

平成 25 年度

事業実績及び主要施策成果説明書

小 布 施 町

地方自治法第 233 条第 5 項の規定により、平成 25 年度決算に係る主要施策
成果説明書を次のとおり提出する。

平成 26 年 8 月 25 日

小布施町長 市 村 良 三

目 次

1. はじめに	1
2. 平成25年度決算の概要	1
3. 平成25年度会計別歳入歳出決算の状況	2
4. 普通会計決算の状況	3
普通会計決算状況調書（決算カード）	9
5. 平成25年度重点施策の成果・概要	11
6. 会計別決算概要		
I 一般会計	13
歳入	16
歳出		
款1 議会費	項1 議会費	30
款2 総務費	項1 総務管理費	33
	項2 徴税費	58
	項3 戸籍住民基本台帳費	59
	項4 選挙費	62
	項5 統計調査費	64
	項6 監査委員費	64
款3 民生費	項1 社会福祉費	66
	項2 児童福祉費	91
	項3 災害救助費	102
款4 衛生費	項1 保健衛生費	103
	項2 環境保全費	117
款5 農林水産業費	項1 農業費	125
	項2 林業費	138
款6 商工費	項1 商工費	140
款7 土木費	項1 土木管理費	150
	項2 道路橋梁費	152
	項3 河川費	160
	項4 都市計画費	163
	項5 まちづくり費	167
	項6 住宅費	172
款8 消防費	項1 消防費	174
款9 教育費	項1 教育総務費	178
	項2 小学校費	185
	項3 中学校費	188
	項4 幼稚園費	190
	項5 社会教育費	192
	項6 保健体育費	209
	項7 給食センター費	212
款10 公債費	項1 公債費	214
款11 予備費	項1 予備費	214
II 国民健康保険特別会計	215
III 後期高齢者医療特別会計	230
IV 介護保険特別会計	234
V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	253
VI 下水道事業特別会計	256
VII 農業集落排水事業特別会計	260
VIII 水道事業会計	265

1. はじめに

本説明書（事業実績及び主要施策成果説明書）は、地方自治法第 233 条第 3 項の規定に基づき、町長が決算を議会の認定に付すにあたり、同法同条第 5 項の規定により施策の成果を説明するものです。

一般会計ほか 6 会計の各決算概要および総務省地方財政状況調査基準に基づく普通会計（一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計の各特別会計の合計額から会計相互間の重複額等を控除したもの）の決算概要とそれらの平成 25 年度の主要な施策の成果について取りまとめたものです。

なお、予算科目区分と施策の目的、成果をよりわかりやすくするため、成果を示す事業の区分については、原則として「平成 25 年度小布施町予算事業説明書 ここに使います ことしの予算！」にあわせて作成しています。

2. 平成25年度決算の概要

平成25年度各会計歳入歳出決算の状況は、「3. 平成25年度 会計別歳入歳出決算の状況」のとおりとなっています。

普通会計の歳入のうち、基幹収入である町税は固定資産税が1,300万6千円（前年比2.7%）の増、町たばこ税が497万9千円（前年比9.5%）の増となったものの、個人町民税の723万4千円（前年比1.6%）の減、法人町民税の1,149万2千円（前年比24.7%）の減が影響し、全体では82万2千円（前年比0.1%）の減となりました。同じく基幹収入である地方交付税は、普通交付税が476万5千円（前年比0.3%）の増、特別交付税（震災特交含む）が3,134万円（前年比23.5%）の増となったため、全体として3,610万5千円（前年比2.1%）の増となりました。

国庫支出金については、地域の元気臨時交付金（地域経済活性化・雇用創出臨時交付金）や住宅・建築物耐震改修等事業補助金、臨時道路除雪事業費補助金の増などにより、9,807万円（前年比39.4%）の増となり、一方、県支出金については、介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金や施設開設準備経費助成特別対策事業補助金、鳥獣被害防止総合対策交付金の減などにより、4,336万8千円（前年比18.5%）の減となりました。

その他、財産収入が3,415万円（前年比79.1%）の減、繰越金が7,874万7千円（前年比27.2%）の減、諸収入が2,160万4千円（前年比11.1%）の減となりましたが、本格化する各地区の公会堂の耐震改修工事に対応するために財政調整基金から基金を繰入れ、公会堂耐震改修資金貸付基金へ積立替えなどしたため、繰入金の前年に比べ2億330万円（前年比70.5%）の増となり、歳入全体では9,280万6千円（前年比2.0%）の増となりました。

歳出では、性質別に見ると、補助費等が7,878万4千円（前年比14.7%）の減、積立金が3,164万2千円（前年比13.6%）の減となったものの、前述の公会堂耐震改修資金貸付基金への繰出しのため、繰出金が1億8,428万5千円（前年比29.2%）の増となり、全体として6,691万6千円（前年比1.5%）の増となりました。また、目的別歳出も同じ理由で、公会堂の耐震改修のために基金繰出しを行った総務費が2億2,621万1千円（前年比29.0%）の増となっています。

地方債残高は、臨時財政対策債の発行抑制などにより、前年より3億1,989万6千円減の34億2,823万6千円となり毎年減少しています。

3. 平成25年度 会計別歳入歳出決算の状況

(単位：千円)

会計名	年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	繰越財源	実質収支	単年度収支
一般会計	平成25年度	4,689,963	4,453,254	236,709	74,823	161,886	70,721
	平成24年度	4,607,875	4,385,478	222,397	131,232	91,165	△ 160,386
	差引	82,088	67,776	14,312	△ 56,409	70,721	231,107
国民健康保険特別会計	平成25年度	1,304,134	1,264,545	39,589	-	39,589	△ 9,393
	平成24年度	1,294,687	1,245,705	48,982	-	48,982	28,344
	差引	9,447	18,840	△ 9,393	-	△ 9,393	△ 37,737
後期高齢者医療特別会計	平成25年度	108,868	105,870	2,998	-	2,998	△ 1,513
	平成24年度	109,374	104,863	4,511	-	4,511	1,022
	差引	△ 506	1,007	△ 1,513	-	△ 1,513	△ 2,535
介護保険特別会計	平成25年度	874,225	855,300	18,925	-	18,925	△ 4,902
	平成24年度	868,009	844,182	23,827	-	23,827	3,554
	差引	6,216	11,118	△ 4,902	-	△ 4,902	△ 8,456
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	平成25年度	1,028	960	68	-	68	6
	平成24年度	1,021	959	62	-	62	7
	差引	7	1	6	-	6	△ 1
下水道事業特別会計	平成25年度	446,417	445,906	511	-	511	90
	平成24年度	442,648	442,227	421	-	421	△ 134
	差引	3,769	3,679	90	-	90	224
農業集落排水事業特別会計	平成25年度	146,132	145,632	500	361	139	△ 288
	平成24年度	55,494	55,067	427	-	427	△ 29
	差引	90,638	90,565	73	361	△ 288	△ 259
計	平成25年度	7,570,767	7,271,467	299,300	75,184	224,116	54,721
	平成24年度	7,379,108	7,078,481	300,627	131,232	169,395	△ 127,645
	差引	191,659	192,986	△ 1,327	△ 56,048	54,721	182,366

水道事業会計 (収益的収支)	平成25年度	213,362	157,126	56,236	/
	平成24年度	219,226	159,493	59,733	
	差引	△ 5,864	△ 2,367	△ 3,497	
水道事業会計 (資本的収支)	平成25年度	4,762	105,085	△ 100,323	
	平成24年度	4,762	94,546	△ 89,784	
	差引	0	10,539	△ 10,539	

4. 普通会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
町 税	1,069,376	22.8%	1,070,198	23.3%	△ 822	△ 0.1%
個人町民税	452,932	9.7%	460,166	10.0%	△ 7,234	△ 1.6%
法人町民税	35,021	0.7%	46,513	1.0%	△ 11,492	△ 24.7%
固定資産税	494,107	10.5%	481,101	10.5%	13,006	2.7%
軽自動車税	29,923	0.6%	29,854	0.6%	69	0.2%
町たばこ税	57,328	1.2%	52,349	1.1%	4,979	9.5%
入湯税	65	0.0%	215	0.0%	△ 150	△ 69.8%
地方譲与税	52,134	1.1%	54,634	1.2%	△ 2,500	△ 4.6%
利子割交付金	2,411	0.1%	2,911	0.1%	△ 500	△ 17.2%
配当割交付金	3,549	0.1%	1,927	0.0%	1,622	84.2%
株式等譲渡所得割交付金	6,003	0.1%	440	0.0%	5,563	1264.3%
地方消費税交付金	93,304	2.0%	94,108	2.0%	△ 804	△ 0.9%
自動車取得税交付金	14,631	0.3%	14,487	0.3%	144	1.0%
地方特例交付金	4,584	0.1%	4,745	0.1%	△ 161	△ 3.4%
地方交付税	1,748,391	37.3%	1,712,286	37.3%	36,105	2.1%
普通交付税	1,583,575	33.8%	1,578,810	34.4%	4,765	0.3%
特別交付税	163,791	3.5%	133,476	2.9%	30,315	22.7%
震災復興特別交付税	1,025	0.0%	-	-	1,025	皆増
交通安全対策特別交付金	1,508	0.0%	1,638	0.0%	△ 130	△ 7.9%
分担金及び負担金	7,467	0.2%	6,954	0.2%	513	7.4%
使用料	142,310	3.0%	143,254	3.1%	△ 944	△ 0.7%
手数料	6,076	0.1%	5,956	0.1%	120	2.0%
国庫支出金	346,967	7.4%	248,897	5.4%	98,070	39.4%
県支出金	190,503	4.1%	233,871	5.1%	△ 43,368	△ 18.5%
財産収入	9,013	0.2%	43,163	0.9%	△ 34,150	△ 79.1%
寄 付 金	9,218	0.2%	14,219	0.3%	△ 5,001	△ 35.2%
繰 入 金	491,661	10.5%	288,361	6.3%	203,300	70.5%
繰 越 金	210,886	4.5%	289,633	6.3%	△ 78,747	△ 27.2%
諸 収 入	173,183	3.7%	194,787	4.2%	△ 21,604	△ 11.1%
町 債	104,000	2.2%	167,900	3.7%	△ 63,900	△ 38.1%
うち臨時財政対策債	80,000	1.7%	100,000	2.2%	△ 20,000	△ 20.0%
合 計	4,687,175	100.0%	4,594,369	100.0%	92,806	2.0%

※ 普通会計：決算統計上の分類で、町の会計のうち、企業会計、収益事業会計等を除いた、一般会計、同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計を合算したもの

【歳 出】

目的別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	73,681	1.7%	76,734	1.8%	△ 3,053	△ 4.0%
総 務 費	1,007,420	22.6%	781,209	17.8%	226,211	29.0%
民 生 費	1,128,456	25.4%	1,164,513	26.6%	△ 36,057	△ 3.1%
衛 生 費	233,709	5.3%	252,903	5.8%	△ 19,194	△ 7.6%
労 働 費	33,836	0.8%	33,899	0.8%	△ 63	△ 0.2%
農林水産業費	221,452	5.0%	209,063	4.8%	12,389	5.9%
商 工 費	75,636	1.7%	69,311	1.6%	6,325	9.1%
土 木 費	545,511	12.3%	600,571	13.7%	△ 55,060	△ 9.2%
消 防 費	173,466	3.9%	203,527	4.6%	△ 30,061	△ 14.8%
教 育 費	479,459	10.8%	520,904	11.9%	△ 41,445	△ 8.0%
公 債 費	477,773	10.7%	470,849	10.7%	6,924	1.5%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,450,399	100.0%	4,383,483	100.0%	66,916	1.5%

性質別決算状況

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
人 件 費	687,467	15.4%	708,887	16.2%	△ 21,420	△ 3.0%
うち職員給	428,337	9.6%	439,323	10.0%	△ 10,986	△ 2.5%
扶 助 費	506,619	11.4%	491,061	11.2%	15,558	3.2%
公 債 費	477,773	10.7%	470,849	10.7%	6,924	1.5%
元利償還金	477,773	10.7%	470,849	10.7%	6,924	1.5%
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
物 件 費	864,575	19.4%	898,204	20.5%	△ 33,629	△ 3.7%
維持修繕費	60,476	1.4%	59,502	1.4%	974	1.6%
補 助 費 等	457,758	10.3%	536,542	12.2%	△ 78,784	△ 14.7%
うち一組負担金	101,332	2.3%	126,762	2.9%	△ 25,430	△ 20.1%
繰 出 金	815,918	18.3%	631,633	14.4%	184,285	29.2%
積 立 金	200,516	4.5%	232,158	5.3%	△ 31,642	△ 13.6%
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.7%	33,000	0.8%	0	0.0%
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	346,297	7.8%	321,647	7.3%	24,650	7.7%
うち人件費	-	-	-	-	-	-
内 訳	346,297	7.8%	321,647	7.3%	24,650	7.7%
うち単独事業費	281,771	6.3%	285,560	6.5%	△ 3,789	△ 1.3%
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,450,399	100.0%	4,383,483	100.0%	66,916	1.5%

【財政構造】

平成25年度普通会計決算における各財政指標は次のとおりです。

- ・ 財政の豊かさを計る財政力指数（過去3ヵ年平均）は0.38（平成24年度0.38）
- ・ 財政の堅実度を見る実質収支比率は4.6%（平成24年度2.6%）
- ・ 財政の弾力性を判断する経常収支比率は89.6%（平成24年度90.0%）

【財政の健全化】

財政健全化法に基づき平成19年度決算より公表と審査が義務付けられた、健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）は次のとおりです。

- ・ 普通会計における実質収支の赤字比率を示す実質赤字比率、全会計の実質収支の赤字比率を示す連結赤字比率は実質収支が黒字であったため、数値はありません。
- ・ 公営企業会計や一部事務組合の公債費も考慮した、実質公債費比率は8.4%（平成24年度8.9%）
- ・ 第三セクター等の負債も含めた、町の将来にわたる負債の規模を示す将来負担比率は19.5%（平成24年度24.5%）

各指数がそれぞれの基準を上回る場合は、早期健全化計画や財政再生計画の策定が必要となります。

財政健全化法における基準

	平成24年度 決算数値	平成25年度 決算数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	15%	20%
連結実質赤字比率	—	—	20%	40%
実質公債費比率	8.9%	8.4%	25%	35%
将来負担比率	24.5%	19.5%	350%	—

※市町村の財政規模によって異なります。

【地方債現在高】

平成25年度末における地方債の現在高は34億2,823万6千円となり、3億1,989万6千円減少しました。これは、新規発行額を償還額以下に抑えたことによるもので、平成25年度は臨時財政対策債の発行可能額1億9,962万2千円に対し借入を8千万円に抑えました。なお、借入地方債残高は平成11年度から毎年減少し続けています。

【基金残高】

基金の平成25年度末現在高（積立基金、定額運用基金）は、15億6,045万5千円で、前年度末に比べ6,458万1千円減少しました。これは、財政調整基金に1億3,002万1千円、大規模建設事業資金積立基金に6,677万6千円、小布施ふるさと応援基金に360万1千円、公会堂耐震改修資金貸付基金に2億1,453万5千円の積立てを行いました。同時に財政調整基金3億6,369万8千円、大規模建設事業資金積立基金704万5千円、小布施ふるさと応援基金507万5千円、公会堂耐震改修資金貸付基金1億392万3千円の取崩しなどを行ったためです。

町債の概要（普通会計）

[町債発行額の推移]

(単位:千円)

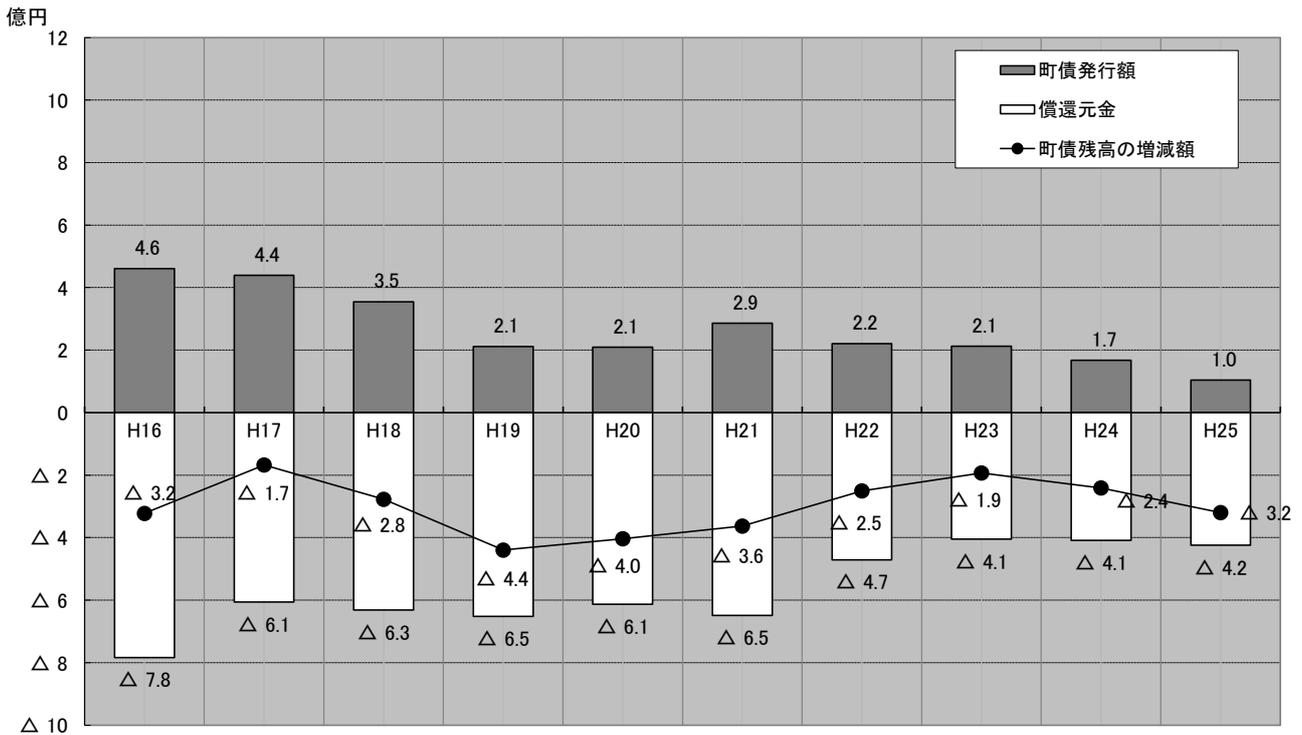
	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算
町債発行額	461,100	438,900	354,200	211,877	209,748	285,816	221,000	212,100	167,900	104,000
うち減税補てん債	13,500	13,300	9,100	-	-	-	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	253,100	196,300	179,600	162,977	152,648	236,916	150,000	150,000	100,000	80,000

[公債費(町債元利償還金額)の推移]

(単位:千円)

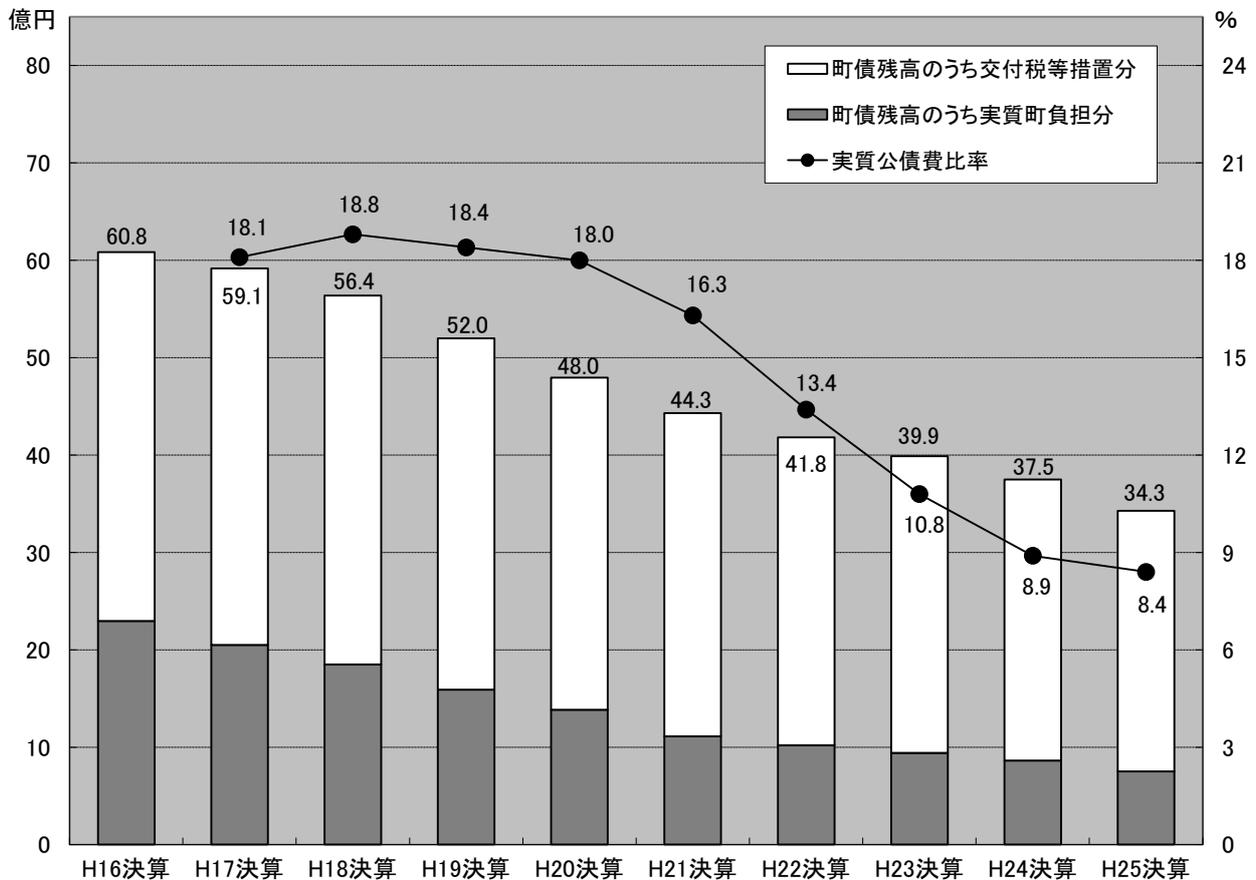
	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算
町債元利償還金額	935,748	740,365	758,184	767,838	716,683	740,545	548,374	474,335	470,849	477,773
償還元金	783,332	606,376	631,493	651,563	613,209	648,742	471,298	405,070	409,068	423,896
うち繰上償還分	114,430	-	9,459	24,130	18,823	94,933	-	-	-	-
支払利子	152,416	133,989	126,691	116,275	103,474	91,803	77,076	69,265	61,781	53,877

※ H16は、減税補てん債の借り換え(1億3,000万円)を除いた実質的な元利償還金額



町債の概要（普通会計）

[年度末町債残高と実質公債費比率の推移]



○町債残高:

新たな起債を極力抑え、計画的に繰上償還を実施してきた結果、普通会計の町債残高は、平成11年度の75億1千万円をピークに年々減少しています。

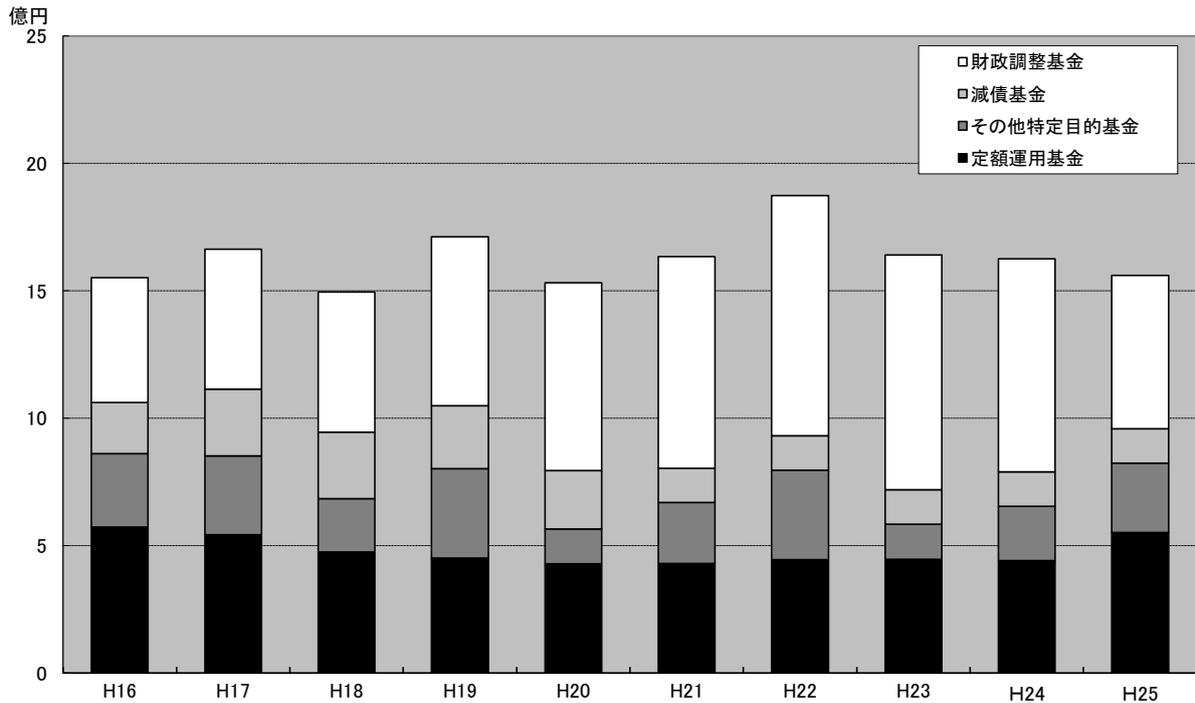
平成25年度末の残高34億2,823万6千円のうち、26億7,500万円(78.0%)程度は、後年度に地方交付税で措置されたり、貸付金の回収金や住宅家賃など特定の収入でまかなうなど、実質的には町の負担となりません。

○実質公債費比率:

地方債協議制度への移行に伴い新設された指標です。従来の起債制限比率の算定においては対象とされていなかった公営企業会計(上水道事業、下水道事業等)の公債費に充当した繰出金や、一部事務組合の公債費に係る負担金等を含め、実質的な公債費が標準財政規模に占める割合を示したものです。18%以上の場合は、地方債の発行に際し許可が必要となります。

(H24県平均: 9.7%)

基金残高の推移（普通会計）



- 財政調整基金**： 年度間の財源の不均衡を調整し、財政の健全な運営を図るための基金□
- 減債基金**： 町債償還の財源を確保し、計画的な償還と信用維持を図るための基金
- その他特定目的基金**： 教育文化基金、社会福祉積立基金、大規模建設事業積立基金 ほか□
- 定額運用基金**： 土地開発基金、芸術文化振興基金、育英金貸付基金 ほか□

[年度末基金残高の推移]

（単位：千円）

	H16決算	H17決算	H18決算	H19決算	H20決算	H21決算	H22決算	H23決算	H24決算	H25決算
財政調整基金	489,447	549,901	550,165	662,497	737,322	830,775	943,246	921,074	835,452	601,775
減債基金	200,993	261,164	261,255	246,884	228,891	134,712	135,129	135,235	135,339	135,438
その他特定目的基金	288,840	309,279	209,459	351,223	137,483	239,656	350,533	138,559	213,544	271,820
定額運用基金	572,157	543,014	474,170	451,146	427,789	429,200	445,026	445,417	440,701	551,422
計	1,551,437	1,663,358	1,495,049	1,711,750	1,531,485	1,634,343	1,873,934	1,640,285	1,625,036	1,560,455

平成25年度 普通会計決算状況調書 (決算カード)		国調人口	H22年国調	11,072人	世帯数	
			H17年国調	11,477人	H22年国調	3,511世帯
			増減率	△ 3.5%	H17年国調	3,408世帯
		住民基本 台帳人口	H26. 3.31	11,326人	人口集中地区人口	
			H25. 3.31	11,374人	H22年国調	0人
		増減率	△ 0.4%	H17年国調	0人	
歳入の状況 (単位 千円・%)						
区分	決算額	構成比	増減率	経常一般財源等	構成比	
地方税	1,069,376	22.8	△ 0.1	1,069,376	37.4	
地方譲与税	52,134	1.1	△ 4.6	52,134	1.8	
利子割交付金	2,411	0.1	△ 17.2	2,411	0.1	
配当割交付金	3,549	0.1	84.2	3,549	0.1	
株式等譲渡所得割交付金	6,003	0.1	1264.3	6,003	0.2	
地方消費税交付金	93,304	2.0	△ 0.9	93,304	3.3	
自動車取得税交付金	14,631	0.3	1.0	14,631	0.5	
地方特例交付金	4,584	0.1	△ 3.4	4,584	0.2	
地方交付税	1,748,391	37.3	2.1	1,583,575	55.4	
普通交付税	1,583,575	33.8	0.3	1,583,575	55.4	
特別交付税	163,791	3.5	22.7	-	-	
震災復興特別交付税	1,025	0.0	-	-	-	
(一般財源計)	2,994,383	63.9	1.3	2,829,567	98.9	
交通安全対策特別交付金	1,508	0.0	△ 7.9	1,508	0.1	
分担金及び負担金	7,467	0.2	7.4	-	-	
使用料	142,310	3.0	△ 0.7	3,861	0.1	
手数料	6,076	0.1	2.0	-	-	
国庫支出金	346,967	7.4	39.4	-	-	
県支出金	190,503	4.1	△ 18.5	-	-	
財産収入	9,013	0.2	△ 79.1	3,365	0.1	
寄附金	9,218	0.2	△ 35.2	-	-	
繰入金	491,661	10.5	70.5	-	-	
繰越金	210,886	4.5	△ 27.2	-	-	
諸収入	173,183	3.7	△ 11.1	21,460	0.8	
地方債	104,000	2.2	△ 38.1	-	-	
うち都道府県貸付金	-	-	-	-	-	
うち減税補てん債	-	-	-	-	-	
うち臨時財政対策債	80,000	1.7	△ 20.0	-	-	
歳入合計	4,687,175	100.0	2.0	2,859,761	100.0	
性質別歳出の状況 (単位 千円・%)						
区分	決算額	構成比	増減率	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	687,467	15.4	△ 3.0	612,235	606,321	20.6
うち職員給	428,337	9.6	△ 2.5	354,803	-	-
扶助費	506,619	11.4	3.2	184,629	182,075	6.2
公債費	477,773	10.7	1.5	428,534	424,315	14.4
元利償還金	477,773	10.7	1.5	428,534	424,315	14.4
一時借入金利子	-	-	-	-	-	-
(義務の経費計)	1,671,859	37.6	0.1	1,225,398	1,212,711	41.3
物件費	864,575	19.4	△ 3.7	688,752	569,016	19.4
維持補修費	60,476	1.4	1.6	49,203	39,203	1.3
補助費等	457,758	10.3	△ 14.7	427,586	360,187	12.3
うち一組負担金	101,332	2.3	△ 20.1	99,832	99,448	3.4
繰出金	815,918	18.3	29.2	775,103	452,857	15.4
積立金	200,516	4.5	△ 13.6	91,962	-	-
投資及び出資金・貸付金	33,000	0.7	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-
投資的経費	346,297	7.8	7.7	263,074	-	-
うち人件費	-	-	-	-	-	-
普通建設事業費	346,297	7.8	7.7	263,074	-	-
うち単独事業費	281,771	6.3	△ 1.3	248,501	-	-
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
歳出合計	4,450,399	100.0	1.5	3,521,078	2,633,974千円	89.6
					経常収支比率 (%) (臨時財政対策債含む)	
					歳入一般財源等	
					3,757,854千円	

面積		19.07km ²	人口密度(H22年国調)		580.6人	指定団体等の指定状況	都道府県名			団体名			市町村類型		
産業構造								20	5419	Ⅲ-0					
区分		H22年国調(構成比)		H17年国調(構成比)		新産×	ナガノケン		オブセマチ	地方交付税種地					
第1次産業		1,488人	24.1%	1,592人	23.9%	工特×	長野県		小布施町	Ⅱ-2					
第2次産業		1,593人	25.7%	1,865人	28.0%	低開発×									
第3次産業		3,106人	50.2%	3,203人	48.1%	産炭×									
市町村税の状況(単位千円・%)						山振×	区分		H25年度(千円)	H24年度(千円)					
区分		収入済額	構成比	増減率	基準税額×100/75	離島×	歳入総額	4,687,175	4,594,369						
市町村民税		個人均等割	16,495	1.5	△1.2	16,185	過疎×	歳出総額	4,450,399	4,383,483					
		所得割	436,437	40.8	△1.6	470,024	半島×	歳入歳出差引	236,776	210,886					
		法人均等割	17,194	1.6	△12.5	20,623	首都×	翌年度繰越財源	96,896	131,232					
		法人税割	17,827	1.7	△33.6	30,299	近畿×	実質収支	139,880	79,654					
固定資産税		494,107	46.2	2.7	486,805	中部○	単年度収支	60,226	△161,500						
うち純固定資産税		493,824	46.2	2.7	486,805	市町村圏○	積立金	130,021	130,656						
軽自動車税		29,923	2.8	0.2	29,521	特定農山村×	繰上償還額	-	-						
市町村たばこ税		57,328	5.4	9.5	57,679	財政再建×	積立金取崩し額	363,698	216,278						
鉱産税		-	-	-	-	指数表選定○	実質単年度収支	△173,451	△247,122						
特別土地保有税		-	-	-	-	財源超過×	ラスバイレス指数		91.7						
(法定普通税計)		1,069,311	100.0	△0.1	1,111,136		一般職等数	給料月額(百円)	1人当給料月額(百円)						
法定外普通税		-	-	-	-		一般職員	76	226,556	2,981					
旧法による税		-	-	-	-	一組加入状況	うち技能労務職	1	2,828	2,828					
目的税		65	0.0	△69.8	-	議員公務災害×	教育公務員	5	12,751	2,550					
入湯税		65	0.0	△69.8	-	非常勤公務災害○	消防職員								
事業所税		-	-	-	-	退職手当○	臨時職員								
都市計画税		-	-	-	-	滞納整理○	合計	81	239,307	2,954					
水利地益税		-	-	-	-	事務機共同×	特別職等数	適用開始年月日	1人当平均月額(百円)						
合計		1,069,376	100.0	△0.1	1,111,136	税務事務○	市区町村長	1	H19.4.1	7,150					
適用税率の状況		個人均等割(H25.4.1)	3,000円	個人所得割	6.0%	老人福祉○	副市区町村長	1	H19.4.1	6,060					
		法人均等割		固定資産税	1.4%	伝染病×	教育長	1	H19.4.1	5,300					
		1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	し尿処理○								
		50,000円	120,000円	130,000円	150,000円	160,000円	ごみ処理○	議会議長	1	H19.4.1	2,640				
		法人税割	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	火葬場○	議会副議長	1	H19.4.1	1,930				
		12.3%	400,000円	410,000円	1,750,000円	3,000,000円	常備消防×	議会議員	12	H19.4.1	1,720				
							小学校×								
							中学校×								
							その他○								
目的別歳出の状況(単位千円・%)						区分(単位千円)									
区分		決算額(A)	構成比	増減率	(A)のうち普通建設	(A)の充当一財等	H25年度		基準財政収入額	978,103					
議会費		73,681	1.7	△4.0	-	73,681	基準財政需要額	2,565,983	標準税収入額等	1,249,621					
総務費		1,007,420	22.6	29.0	114,650	802,195	標準財政規模(臨財債含む)	3,032,818	財政力指数(H23~25年度)	0.38					
民生費		1,128,456	25.4	△3.1	11,947	662,416	実質収支比率(%)	4.6	経常一般財源等比率(%)	94.3					
衛生費		233,709	5.3	△7.6	20,759	217,179	財政健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-						
労働費		33,836	0.8	△0.2	-	836	連結実質赤字比率(%)	-	実質公債費比率(%)	8.4					
農林水産業費		221,452	5.0	5.9	11,890	172,584	将来負担比率(%)	19.5	積立金現在高	601,775					
商工費		75,636	1.7	9.1	1,451	61,524	財政調整基金	135,438	減債基金	271,820					
土木費		545,511	12.3	△9.2	156,187	502,604	その他特定目的基金	271,820	地方債現在高	3,428,236					
消防費		173,466	3.9	△14.8	1,928	171,856	うち政府資金	1,321,729	債務負担行為(支出予定額)	物件等購入					
教育費		479,459	10.8	△8.0	27,485	427,669	保証・補償	-	その他	123,896					
災害復旧費		-	-	-	-	-	その他実質的なもの	-	土地開発基金現在高	260,666					
公債費		477,773	10.7	1.5	-	428,534	徴収率(%)	市町村民税	98.6						
前年度繰上充用金		-	-	-	-	-		純固定資産税	98.8						
諸支出金		-	-	-	-	-		町税全体	98.8						
歳出合計		4,450,399	100.0	1.5	346,297	3,521,078									
へ公		上水道事業	1,043	国民健康保険事業会計	57,509	実質収支	40,517	債権負担行為(支出予定額)	国保会計の状況	加入世帯数(世帯)	1,728				
営		下水道事業(農集排含む)	285,100	介護保険事業会計	144,985	再差引収支	35,822		被保険者数(人)	3,337					
の		国民健康保険事業会計	57,509	後期高齢者医療事業会計	113,680	加入世帯数(世帯)	1,728		被保険者1人当たり	国保税収入額	90.6				
事		介護保険事業会計	144,985	基金、その他	214,644	被保険者数(人)	3,337			国庫支出金	90.4				
業		後期高齢者医療事業会計	113,680	合計	816,961	被保険者1人当たり	257.4			保険給付額	257.4				
繰		基金、その他	214,644												
出		合計	816,961												
等															
(千円)															

※正式なものは数値確定後に総務省にて公表

5. 平成 25 年度重点施策の成果・概要

健康づくりをトータルサポート

これまで健診結果や相談などを見て個別に行っていた保健師・管理栄養士の訪問活動を地区担当制とし、訪問活動の充実を図りました。また、75歳以上の方の高齢者健診について、これまでの集団健診から自身の都合が良い時に受診できる個別健診に変更するとともに、人間ドックの受診費用の助成額を国民健康保険加入者と同額に増額するなどの充実を図りました。

- ⇒ 4.1.2 健康づくり啓発・訪問相談事業費 P110
- 4.1.2 基本健康診査事業費 P111
- 4.1.2 がん検診等事業費 P112
- 4.1.2 後期高齢者健診事業費 P114 ほか



高齢者の活躍で町を元気に

ボランティアセンターとしての機能充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。また、75歳以上の高齢者と重度障がい者の外出支援としてタクシー券の助成を引き続き行うとともに、新しい地域公共交通の運用可能性を探るため、町内巡回バスの運行実験を行いました。

- ⇒ 3.1.1 社会福祉総務費 P66
- 3.1.3 高齢者在宅支援事業費 P75
- 3.1.3 高齢者生きがいづくり支援費 P77
- 3.1.6 ボランティア活動推進事業費 P89 ほか



生きる力を培う多彩な学習

町内外の若者が社会に対する想いを主張・議論し、新しい価値観の創出を目指す「若者会議」を昨年度に引き続き実施しました。また新たに、日米の大学生と全国の高校生が小布施に会い、セミナーやワークショップを通じてコミュニケーション力を磨き、多様な進路選択・将来設計などを考える「小布施×Summer School by H-LAB」を開催しました。町内に現存する古文書や、歴史資料である公文書等を保存・収集し、活用していくための施設として、県内市町村で3番目となる文書館をオープンしました。

- ⇒ 2.1.6 若者会議事業費 P53
- 9.1.3 幼保小中一貫教育事業費 P181
- 9.5.1 社会教育総務費 P192
- 9.5.14 文書館管理運営費 P209 ほか





農業振興と交流産業の創出

基幹産業である農業を守り育てるため、新規就農者等の担い手支援を積極的に行うとともに、農産物のブランド化や、企業・飲食店とコラボしたフェア等を通じ、小布施の果物の販路拡大に努めました。また、ウォーキングを軸にした交流産業の創出のため、医療関係者と連携し、健康づくりと農村の魅力を再発見するイベント等を開催しました。

- ⇒ 4.1.1 健康と交流事業費 P105
- 5.1.3 新規就農者支援事業費 P130
- 5.1.3 ブランド戦略事業費 P131 ほか



安心と充実の子育て支援

近年の猛暑による熱中症対策のため、幼稚園・保育園のすべての教室にエアコン設置を行いました。また、幼稚園の預かり時間を延長し、幼稚園をご利用いただいているご家庭のニーズにお応えするとともに、平成26年度のエンゼルランドセンター改築に向けて、設計等の準備を進めました。

- ⇒ 3.2.3 保育園環境整備事業費 P99
- 3.2.4 エンゼルランドセンター整備事業費 P100
- 9.4.1 幼稚園管理費 P190
- 9.4.1 幼稚園環境整備事業費 P191 ほか



安全・安心・快適な生活基盤の整備

災害時に第一避難所となる地域の公会堂の耐震化を進めるため、耐震補強費用の助成や資金の貸付を行いました。また、近年多発するゲリラ豪雨の被害を防止するため、水路改良や雨水浸透柵の設置を行いました。

- ⇒ 2.1.9 住宅・建築物耐震改修等事業費 P57
- 7.2.5 交通安全施設設置費 P159
- 7.3.3 水路新設改良事業費 P161 ほか



定住人口を獲得し向上のスパイラルを

移住・定住を考えている方の相談に応じるコーディネーターを配置するとともに、定住を促進するため、新たに住宅新築や中古住宅等の購入等への補助制度を創設しました。また、タウンプロモーション事業や若者会議等の交流事業を通じて、広く町の魅力発信に努めました。

- ⇒ 2.1.6 定住促進事業費 P52
- 2.1.6 小布施町タウンプロモーション事業費 P48 ほか



6. 会計別決算概要

I 一般会計

1 決算規模及び収支

平成25年度の町財政は、町税が82万2千円（前年比0.1%）の減、地方譲与税が250万円（前年比4.6%）の減となったものの、地方交付税が3,610万5千円（前年比2.1%）増加したことなどにより、一般財源収入は前年度に比べ増となりました。

また、県支出金や財産収入、繰越金、諸収入、町債などが減少したものの、国庫支出金の9,807万円（前年比39.4%）の増や、繰入金の1億9,138万円（前年比66.3%）の増により、歳入全体では8,208万8千円（前年比1.8%）の増となりました。

歳出は、本格化する各地区の公会堂の耐震改修に対応するために公会堂耐震改修資金貸付基金へ繰出しを行ったため、総務費が2億358万1千円（前年比26.5%）増加したことなどにより、歳出全体では、6,777万6千円（前年比1.5%）の増となりました。

歳入から歳出を差し引いた形式収支額は2億3,670万9千円で、翌年度に繰り越すべき財源7,482万3千円を控除した実質収支額は、1億6,188万6千円となりました。

2 収支状況

(1) 形式収支

歳入決算額と歳出決算額の差、すなわち形式収支は、2億3,670万9千円の黒字（前年度2億2,239万7千円の黒字）となりました。

(2) 実質収支

形式収支から平成26年度への繰越事業に充当すべき財源7,482万3千円を差し引いた額、すなわち実質収支（剰余金）は、1億6,188万6千円の黒字（前年度9,116万5千円の黒字）となりました。

(3) 単年度収支

実質収支には、平成24年度からの剰余金が含まれているので、これを差し引いた平成25年度だけの収支、すなわち単年度収支は7,072万1千円の黒字（前年度1億6,038万6千円の赤字）となりました。

(4) 実質単年度収支

一般会計の年度間調整の役割を持つ財政調整基金への積立金と地方債の繰上償還金を黒字要因とみなし、財政調整基金の取崩額を赤字要因とみなして単年度収支に加えた額、すなわち実質単年度収支は、1億6,295万6千円の赤字（前年度2億4,600万8千円の赤字）となりました。

3 歳入

(1) 町税

町税収入は、10億6,937万6千円で、前年比0.1%（82万2千円）の減になりました。固定資産税と町たばこ税、軽自動車税が増、個人町民税と法人町民税、入湯税が減となっています。

(2) 地方交付税

地方交付税収入は、普通交付税が15億8,357万5千円で前年比0.3%（476万5千円）の増、特別交付税が1億6,379万1千円で前年比22.7%（3,031万5千円）の増、震災復興特別交付税が102万5千円で皆増となり、地方交付税全体では17億4,839万1千円で、前年比2.1%（3,610万5千円）の増となりました。

(3) 国庫支出金

国庫支出金は3億4,696万7千円で、前年比39.4%（9,807万円）の増となりました。これは、地域の元気臨時交付金（6,204万2千円）の増や、住宅・建築物耐震改修等事業補助金（2,423万7千円）、臨時道路除雪事業費補助金（1,000万円）の増などによるものです。

(4) 県支出金

県支出金は1億9,050万3千円で、前年比18.5%（4,336万8千円）の減となりました。これは、介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金（前年度3,000万円）や施設開設準備経費助成特別対策事業補助金（前年度540万円）、鳥獣被害防止総合対策交付金（前年度270万円）の減などによるものです。

(5) 町債

町債の発行額は1億400万円で、前年比38.1%（6,390万円）の減となりました。これは、臨時財政対策債の発行抑制などによるものです。

(6) その他

各種基金等からの繰入金は、前年比66.3%（1億9,138万円）増の4億7,984万4千円となり、諸収入は、前年比10.9%（2,149万4千円）減の1億7,627万7千円となり、前年度からの繰越金は、前年比25.9%（7,765万6千円）減の2億2,239万7千円となりました。

4 歳出

(1) 目的別経費

増減の大きいものを目的別で見ると、総務費が2億358万1千円の増、教育費が4,432万1千円の減、民生費が3,643万5千円の減、消防費が3,001万4千円の減となりました。

(2) 性質別経費

増減の大きいものを性質別に見ると、繰出金が1億8,428万5千円の増、補助費等が7,878万4千円の減、積立金が3,164万2千円の減となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

一般会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
町 税	1,069,376	22.8%	1,070,198	23.2%	△ 822	△ 0.1%
個人町民税	452,932	9.7%	460,166	10.0%	△ 7,234	△ 1.6%
法人町民税	35,021	0.7%	46,513	1.0%	△ 11,492	△ 24.7%
固定資産税	494,107	10.5%	481,101	10.4%	13,006	2.7%
軽自動車税	29,923	0.6%	29,854	0.6%	69	0.2%
町たばこ税	57,328	1.2%	52,349	1.1%	4,979	9.5%
入湯税	65	0.0%	215	0.0%	△ 150	△ 69.8%
地方譲与税	52,134	1.1%	54,634	1.2%	△ 2,500	△ 4.6%
利子割交付金	2,411	0.1%	2,911	0.1%	△ 500	△ 17.2%
配当割交付金	3,549	0.1%	1,927	0.0%	1,622	84.2%
株式等譲渡所得割交付金	6,003	0.1%	440	0.0%	5,563	1264.3%
地方消費税交付金	93,304	2.0%	94,108	2.0%	△ 804	△ 0.9%
自動車取得税交付金	14,631	0.3%	14,487	0.3%	144	1.0%
地方特例交付金	4,584	0.1%	4,745	0.1%	△ 161	△ 3.4%
地方交付税	1,748,391	37.3%	1,712,286	37.2%	36,105	2.1%
交通安全対策特別交付金	1,508	0.0%	1,638	0.0%	△ 130	△ 7.9%
分担金及び負担金	86,436	1.8%	85,866	1.9%	570	0.7%
使用料及び手数料	69,418	1.5%	70,298	1.5%	△ 880	△ 1.3%
国庫支出金	346,967	7.4%	248,897	5.4%	98,070	39.4%
県支出金	190,503	4.1%	233,871	5.1%	△ 43,368	△ 18.5%
財産収入	9,012	0.2%	43,162	0.9%	△ 34,150	△ 79.1%
寄付金	9,218	0.2%	14,219	0.3%	△ 5,001	△ 35.2%
繰入金	479,844	10.2%	288,464	6.3%	191,380	66.3%
繰越金	222,397	4.7%	300,053	6.5%	△ 77,656	△ 25.9%
諸収入	176,277	3.8%	197,771	4.3%	△ 21,494	△ 10.9%
町 債	104,000	2.2%	167,900	3.6%	△ 63,900	△ 38.1%
うち臨時財政対策債	80,000	1.7%	100,000	2.2%	△ 20,000	△ 20.0%
合 計	4,689,963	100.0%	4,607,875	100.0%	82,088	1.8%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
議会費	75,033	1.7%	78,774	1.8%	△ 3,741	△ 4.7%
総務費	972,419	21.8%	768,838	17.5%	203,581	26.5%
民生費	1,132,260	25.4%	1,168,695	26.6%	△ 36,435	△ 3.1%
衛生費	240,567	5.4%	259,106	5.9%	△ 18,539	△ 7.2%
農林水産業費	226,314	5.1%	213,248	4.9%	13,066	6.1%
商工費	108,523	2.4%	103,995	2.4%	4,528	4.4%
土木費	558,922	12.6%	586,195	13.4%	△ 27,273	△ 4.7%
消防費	181,262	4.1%	211,276	4.8%	△ 30,014	△ 14.2%
教育費	481,021	10.8%	525,342	12.0%	△ 44,321	△ 8.4%
公債費	476,933	10.7%	470,009	10.7%	6,924	1.5%
災害復旧費	-	-	-	-	-	-
合 計	4,453,254	100.0%	4,385,478	100.0%	67,776	1.5%

歳入歳出差引額 236,709 千円 222,397 千円
 (うち翌年度に繰り越すべき財源) (74,823) 千円 (131,232) 千円

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績						
1	町税	1,069,376,265							
当初予算額 1,070,818,000円 最終予算額 1,070,818,000円 決算額 1,069,376,265円									
(1) 主な収入の内訳									
		・ 個人町民税	4億5,293万円						
		・ 固定資産税	4億9,410万円						
(2) 活動指標									
・ 町税の状況									
1) 町税決算額の推移 (単位：万円)									
税目		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度			
町個人 税人	均等割	1,703	1,646	1,663	1,669	1,650			
	所得割	45,193	41,083	41,616	44,348	43,643			
	計	46,896	42,729	43,279	46,017	45,293			
町法 民 税人	均等割	1,993	1,818	1,965	1,965	1,719			
	法人税割	1,247	2,212	2,219	2,686	1,783			
	計	3,240	4,030	4,184	4,651	3,502			
固定資産税		51,447	51,263	51,193	48,110	49,411			
軽自動車税		2,823	2,874	2,917	2,985	2,992			
町たばこ税		4,385	4,533	5,261	5,235	5,732			
入湯税		307	298	1,582	21	7			
合計		109,098	105,727	108,416	107,019	106,937			
2) 個人町民税課税状況(現年課税分調定額) (単位：万円)									
区分	普通徴収		給与特別徴収		年金特別徴収		計		構成 比 (%)
	納税義務 者数(人)	税額	納税義務 者数(人)	税額	納税義務 者数(人)	税額	納税義務 者数(人)	税額	
均等割	2,080	669	2,521	756	888	222	5,489	1,647	3.7
所得割	1,544	12,822	2,409	28,246	776	2,065	4,729	43,133	96.3
計(実人数)	2,080	13,491	2,521	29,002	888	2,287	5,489	44,780	100.0
※ 特別徴収義務者数 915事業所									
・ 所得状況(平成25年度課税状況調べより) (単位：万円)									
所得区分		所得額		人数(人)		1人当り所得額			
給与		999,571		3,576		280			
営業		55,462		180		308			
農業		39,391		153		257			
その他所得		134,333		787		171			
譲渡等		6,987		33		212			
計(実人数)		1,235,744		4,729		261			
※ 1. 所得額は、町民税(所得割)が課せられた者の所得額です。									
2. 人数は2以上の所得を有する場合いずれか多い所得に算入しました。									

3) 法人町民税課税状況（現年課税分調定額）

（単位：万円）

区 分	法人数(社)	税 額	構 成 比 (%)
均 等 割	231	1,722	49.4
法 人 税 割	40	1,766	50.6
計（実法人数）	231	3,488	100.0

・ 法人数の内訳

1号法人	2号法人	3号法人	4号法人	5号法人	6号法人	7号法人	8号法人	9号法人	計
181	1	30	2	8	1	8	-	-	231

4) 固定資産税の課税状況等（現年課税分）（平成25年度概要調書より）

① 土地、家屋別課税の内容

・ 土 地（非課税除く）

（単位：万円）

地 目	総評価地積 (㎡)	筆 数 (筆)	総評価額	課税標準額
田	2,001,607	1,439	24,168	24,168
畑	6,143,870	10,929	503,649	165,240
宅 地	2,072,403	12,739	3,038,524	1,054,567
鉱 泉 地	3	1	130	130
山 林	1,006,539	446	2,006	2,006
原 野	293,539	161	223	223
雑 種 地	232,637	573	165,914	115,892
計	11,750,598	26,288	3,734,614	1,362,226

・ 家 屋（非課税除く）

（単位：㎡）

区 分	在 来 分		新 増 築 分		計	
	棟 数	床面積	棟 数	床面積	棟 数	床面積
木 造	6,873	651,613	42	4,934	6,915	656,547
非 木 造	1,858	252,895	17	6,393	1,875	259,288
計	8,731	904,508	59	11,327	8,790	915,835

② 課税状況

（単位：万円）

区 分	納税義務者数 (人)	固定資産税額 (賦課決定)
土 地	3,441	18,719
家 屋	3,645	25,339
償 却 資 産	179	5,624
合 計 (実人数)	4,539	49,682

③ 新增築分家屋評価状況 平成25年建築分（参考）

（単位：万円）

区 分	棟 数	床 面 積 (㎡)	総評価額	㎡当り単価
木 造	42	5,416	30,709	5.7
非 木 造	17	1,722	15,127	8.8
計	59	7,138	45,836	6.4

5) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金1件 28.3万円

6) 軽自動車税の車種別台数推移

(単位：台)

車 種		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
原動機付自転車	50cc以下	656	611	582	560	
	90cc以下	66	63	58	55	
	125cc以下	27	30	32	36	
	ミニカー	13	11	10	10	
軽自動車	二輪小型 (250以下)	133	132	134	130	
	四輪貨物	営業用	14	15	15	15
		自家用	1,980	1,973	1,980	1,969
	四輪乗用	自家用	2,432	2,494	2,557	2,602
	ボートトレーラー					
小型特殊自動車	農 耕 用	993	994	981	981	
	そ の 他	35	38	37	37	
二輪小型 (250cc超)		133	130	131	130	
合 計		6,482	6,491	6,517	6,525	
現年課税分 調定額 (万円)		2,889	2,926	2,969	2,994	

7) たばこ税の推移

区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
消費本数 (千本)	11,890	11,580	11,531	11,226
調 定 額 (万円)	4,533	5,260	5,235	5,733
前年調定比 (%)	-	116.0	99.5	109.5

8) 入湯税の課税状況

(単位：万円)

特別徴収義務者数	税 率	入湯客数 (人)	税 額
1	宿泊 100円	34,712	7

9) 収入未済額の推移

(単位：万円)

税 目		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		未収額	徴収率								
町個 民 税人	現年課税額	403	99.1	355	99.2	342	99.2	319	99.3	657	98.6
	滞納繰越額	761	22.1	946	18.6	1,019	18.6	1,031	19.8	978	22.5
	計	1,164	97.6	1,301	97.0	1,361	97.0	1,350	97.0	1,635	96.4
町法 民 税人	現年課税額	28	99.1	22	98.3	4	98.3	39	99.2	25	99.3
	滞納繰越額	30	0.0	47	19.7	16	19.7	15	0.0	15	51.3
	計	58	98.2	69	98.3	20	98.3	54	98.7	40	98.6
資固 産 税 定	現年課税額	886	98.3	983	98.1	572	98.1	757	98.4	496	98.8
	滞納繰越額	2,275	13.9	2,717	14.0	1,326	14.0	1,370	26.4	1,343	20.5
	交付金等	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	計	3,161	94.2	3,700	93.3	1,898	93.3	2,127	95.7	1,839	95.6
軽 自 動 車 税	現年課税額	23	99.2	27	99.1	25	99.1	18	99.4	18	99.4
	滞納繰越額	40	17.5	52	16.8	58	16.8	39	43.6	33	29.4
	計	63	97.8	79	97.3	83	97.3	57	97.9	51	98.1
町たばこ税		0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
入 湯 税	現年課税額	0	100	0	100	0	100	0	100	0	100
	滞納繰越額	1,547	7.9	1,418	8.4	0	8.4	0	100	0	100
	計	1,547	16.5	1,418	17.4	0	17.4	0	100	0	100
合 計		5,993		6,567		3,343		3,589		3,565	
合計徴収率		94.8%		94.2%		95.0%		96.7%		96.3%	

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
2	地方譲与税	52,134,000				
当初予算額			57,500,000円	最終予算額		57,500,000円
			決算額		52,134,000円	
(1) 主な収入の内訳						
・ 地方揮発油譲与税 1,592万円						
・ 自動車重量譲与税 3,621万円						
(2) 活動指標						
・ 地方譲与税の状況 (単位：万円)						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
地方揮発油譲与税		988	1,753	1,628	1,624	1,592
自動車重量譲与税		4,455	4,205	4,226	3,839	3,621
地方道路譲与税		679	-	-	-	-
合 計		6,122	5,958	5,854	5,463	5,213
※ 国に納めた税金のうちから、特別の理由により町が譲り受けるものです。						
地方揮発油譲与税 … ガソリンなどの購入時に国に納めた地方道路税の一部を譲り受けるものです。						
自動車重量譲与税 … 国に納めた自動車重量税の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
3	利子割交付金	2,411,000				
当初予算額			3,700,000円	最終予算額		3,700,000円
			決算額		2,411,000円	
(1) 主な収入の内訳						
・ 利子割交付金 241万円						
(2) 活動指標						
・ 利子割交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利子割交付金		570	549	378	291	241
※ 預金利子などの収入があったときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
4	配当割交付金	3,549,000				
当初予算額			2,100,000円	最終予算額		2,100,000円
			決算額		3,549,000円	
(1) 主な収入の内訳						
・ 配当割交付金 3,549万円						
(2) 活動指標						
・ 配当割交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
配当割交付金		137	139	212	193	355
※ 株式の配当があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
5	株式等譲渡所得割交付金	6,003,000				
当初予算額		650,000 円	最終予算額	650,000 円	決算額	6,003,000 円
(1) 主な収入の内訳 ・ 株式等譲渡所得割交付金 600 万円						
(2) 活動指標 ・ 株式等譲与取得割交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
株式等譲渡所得割交付金		71	52	67	44	600
※ 株式などの譲渡所得があった方に納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
6	地方消費税交付金	93,304,000				
当初予算額		98,000,000 円	最終予算額	98,000,000 円	決算額	93,304,000 円
(1) 主な収入の内訳 ・ 地方消費税交付金 9,330 万円						
(2) 活動指標 ・ 地方消費税交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
地方消費税交付金		9,533	9,517	9,459	9,411	9,330
※ 5%の消費税のうち、地方分の1%の一部を譲り受けるものです。						
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
7	自動車取得税交付金	14,631,000				
当初予算額		12,000,000 円	最終予算額	12,000,000 円	決算額	14,631,000 円
(1) 主な収入の内訳 ・ 自動車取得税交付金 1,463 万円						
(2) 活動指標 ・ 自動車取得税交付金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
自動車取得税交付金		1,467	1,322	1,114	1,449	1,463
※ 自動車を取得したときに納めていただく県税の一部を譲り受けるものです。						

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績				
8	地方特例交付金	4,584,000					
当初予算額			4,000,000円	最終予算額	4,000,000円	決算額	4,584,000円
(1) 主な収入の内訳 ・ 地方特例交付金 458万円							
(2) 活動指標 ・ 地方特例交付金の状況 (単位：万円)							
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
地方特例交付金		1,269	1,850	1,522	475	458	
特別交付金		185	-	-	-	-	
合 計		1,454	1,850	1,522	475	458	
※ 国の政策により町に納めていただく町民税が減税されているので、町の収入が減った分を国が補てんするために交付されます。							
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績				
9	地方交付税	1,748,391,000					
当初予算額			1,630,000,000円	最終予算額	1,745,669,000円	決算額	1,748,391,000円
(1) 主な収入の内訳 ・ 普通交付税 15億8,358万円 ・ 特別交付税 1億6,379万円 ・ 震災復興特別交付税 102万円							
(2) 活動指標 ・ 地方交付税等の状況 (単位：千円)							
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
A	基準財政需要額(算定額)	2,789,223	2,881,341	2,810,706	2,741,719	2,765,605	
B	臨時財政対策債発行可能額	236,916	305,922	226,741	204,559	199,622	
C	錯誤措置額(※1)	-	18	-	-	-137	
D	基準財政需要額	A-B+C	2,552,307	2,575,437	2,583,965	2,537,160	2,565,846
E	基準財政収入額(算定額)	1,027,670	969,651	967,171	958,350	978,103	
F	錯誤措置額(※1)	-	20	-	-	4,168	
G	基準財政収入額	E+F	1,027,670	969,671	967,171	958,350	982,271
H	普通交付税交付基準額	D-G	1,524,637	1,605,766	1,616,794	1,578,810	1,583,575
I	調整額 (※2)	2,295	-	-	-	-	
J	普通交付税決定額	H-I	1,522,342	1,605,766	1,616,794	1,578,810	1,583,575
K	(普通交付税+臨財債発行額)	J+B	1,759,258	1,911,688	1,843,535	1,783,369	1,783,197
L	特別交付税	112,963	119,112	126,195	133,476	163,791	
M	震災復興特別交付税	-	-	2	0	1,025	
N	地方交付税相当額	K+L+M	1,872,221	2,030,800	1,969,732	1,916,845	1,948,013
O	地方特例交付金	14,538	18,495	15,219	4,745	4,584	
P	減税補てん債発行額	-	-	-	-	-	
Q	財政力指数 (3カ年平均)	0.40	0.40	0.38	0.38	0.38	
※1 地方交付税法第17条の3第2項等に基づき3年に一度行われる地方交付税等検査による修正額 ※2 普通交付税の算定上、各地方団体の財源不足額の合算額が普通交付税の総額を超える場合、財源不足額の合算額を普通交付税の総額にあわせるために減額した額							

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績			
10	交通安全対策特別交付金	1,508,000				
当初予算額		1,600,000円	最終予算額	1,600,000円	決算額	1,508,000円
(1) 主な収入の内訳						
・交通安全対策特別交付金		151万円				
(2) 活動指標						
・交通安全対策特別交付金の状況		(単位：万円)				
区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
交通安全対策特別交付金	181	171	169	164	151	
※ 交通反則金が町に交付されるもので、交通安全施設の設置費などに要する経費に充てます。						
款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績			
11	分担金及び負担金	86,436,404				
当初予算額		83,471,000円	最終予算額	83,558,000円	決算額	86,436,404円
(1) 主な収入の内訳						
・高齢者施設入所負担金		150万円				
・保育料負担金(町外児童受託負担金含む)		6,903万円				
・衛生費負担金		240万円				
・教育費負担金		1,351万円				
(2) 活動指標						
・分担金及び負担金の状況		(単位：万円)				
区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
民生費負担金	6,261	5,878	7,168	7,110	7,053	
衛生費負担金	75	75	53	87	240	
農林水産業費分担金	-	-	-	-	-	
教育費負担金	1,439	1,307	1,395	1,390	1,351	
合 計	7,775	7,260	8,616	8,587	8,644	
・保育料負担金(町外児童受託負担金含む)の状況		(単位：万円・%)				
区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
調 定	6,178	5,852	7,093	7,068	6,974	
収 入	6,032	5,736	6,992	6,968	6,903	
徴 収 率	97.6	98.0	98.6	98.6	99.0	
・教育費負担金(幼稚園入園料、授業料、預かり保育)の状況		(単位：万円・%)				
区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
調 定	1,444	1,307	1,395	1,390	1,351	
収 入	1,439	1,307	1,395	1,390	1,351	
徴 収 率	99.7	100.0	100.0	100.0	100.0	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
12	使用料及び手数料	69,417,405				
当初予算額		83,288,000 円	最終予算額	83,288,000 円	決算額	69,417,405 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 社会教育使用料				2,484 万円		
・ 公営住宅使用料				1,738 万円		
・ 戸籍住民基本台帳手数料				466 万円		
(2) 活動指標						
・ 使用料及び手数料の状況		(単位：万円)				
区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
民生使用料	207	170	158	156	255	
衛生使用料	-	-	-	130	99	
農業使用料	141	100	50	-	-	
観光使用料	1,002	899	870	528	661	
土木使用料	2,503	2,453	2,494	2,480	2,294	
教育使用料	4,071	3,710	3,241	3,140	3,025	
総務手数料	579	567	573	535	549	
衛生手数料	67	67	56	57	53	
農林水産業手数料	1	1	1	1	2	
土木使用料	3	2	3	3	4	
合 計	8,574	7,969	7,446	7,030	6,942	
・ 公営住宅使用料 (町営住宅駐車場使用料、滞納繰越含む) の状況 (単位：万円・%)						
区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
調 定	2,190	2,131	2,124	2,091	1,878	
収 入	1,956	1,903	1,941	1,919	1,738	
徴 収 率	89.3	89.3	91.4	91.8	92.5	

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績			
13	国庫支出金	346,967,387				
当初予算額		285,740,000円	最終予算額	357,892,000円	決算額	346,967,387円
(1) 主な収入の内訳						
・ 児童手当負担金						1億2,745万円
・ 障害者自立支援給付費負担金						9,125万円
・ 住宅・建築物耐震改修等事業費補助金						2,424万円
(うち、1,303万円は平成24年度の繰越財源分)						
・ 地域の元気臨時交付金						6,204万円
・ 臨時道路除雪事業費補助金						1,000万円
(2) 活動指標						
・ 国庫支出金の状況 (単位：万円)						
区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
民生費国庫負担金	12,372	23,304	23,760	22,565	22,550	
衛生費国庫負担金	-	-	-	-	9	
総務費国庫補助金	35,969	11,535	9,281	-	6,204	
民生費国庫補助金	997	4,626	1,213	760	669	
衛生費国庫補助金	303	96	146	163	103	
農林水産業費国庫補助金	-	-	-	312	612	
土木費国庫補助金	9,119	164	1,375	289	3,709	
教育費国庫補助金	548	245	19	50	72	
総務費委託金	601	466	18	466	497	
民生費委託金	340	310	288	285	272	
教育費委託金	-	710	-	-	-	
合 計	60,249	41,456	36,100	24,890	34,697	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
14	県支出金	190,502,614				
当初予算額		187,629,000 円	最終予算額	200,742,000 円	決算額	190,502,614 円
(1) 主な収入の内訳						
・ 障害者自立支援給付費負担金			4,709 万円			
・ 児童手当負担金			2,802 万円			
・ 福祉医療費給付事業補助金			1,901 万円			
・ 県民税取扱事務費交付金			1,695 万円			
・ 緊急雇用創出事業補助金			1,243 万円			
・ 地域の元気市町村交付金			103 万円			
(2) 活動指標						
・ 県支出金の状況		(単位：万円)				
区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
民生費県負担金	9,619	10,074	10,629	11,196	11,457	
衛生費県負担金	-	-	453	333	9	
総務費県補助金	993	4,033	3,527	1,341	1,389	
民生費県補助金	3,363	6,883	2,638	6,539	2,620	
衛生費県補助金	247	547	415	498	338	
農林水産業費県補助金	1,866	519	905	1,303	1,257	
商工費県補助金	50	750	750	-	-	
土木費県補助金	93	45	24	27	3	
教育費県補助金	136	130	112	86	80	
総務費委託金	2,127	2,769	1,755	1,747	1,749	
民生費委託金	110	112	111	110	112	
衛生費委託金	-	124	-	-	-	
農林水産業費委託金	32	31	41	40	36	
土木費委託金	-	-	-	111	-	
教育費委託金	-	-	-	56	-	
合 計	18,636	26,017	21,360	23,387	19,050	

款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
15	財産収入	9,011,957				
当初予算額 38,283,000 円 最終予算額 38,809,000 円			決算額	9,011,957 円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 財産貸付収入 273 万円						
・ 立木売払収入 314 万円						
・ 利子及び配当金 156 万円						
(2) 活動指標						
・ 財産収入の状況 (単位：万円)						
	区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	財産貸付収入	359	389	365	316	273
	利子及び配当金	508	364	210	167	156
	不動産売払収入	1,909	2,685	506	3,832	470
	物品売払収入	-	-	17	1	2
	合 計	2,776	3,438	1,098	4,316	901
款	款名	決算額 (円)	款別歳入決算の説明及び実績			
16	寄付金	9,217,911				
当初予算額 2,583,000 円 最終予算額 6,939,000 円			決算額	9,217,911 円		
(1) 主な収入の内訳						
・ 一般寄附金 300 万円						
・ 信州おぶせふるさと応援寄附金 384 万円						
・ 水路事業寄付金 153 万円						
(2) 活動指標						
・ 寄付金の状況 (単位：万円)						
	区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	一般寄附金	344	188	58	1,138	685
	土木費寄付金	272	122	267	260	210
	消防費寄付金	5	13	13	19	27
	教育費寄付金	-	-	-	5	-
	合 計	621	323	338	1,422	922

款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
17	繰入金	479,844,000				
当初予算額 396,244,000円 最終予算額 507,578,000円 決算額 479,844,000円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 特別会計繰入金 10万円						
・ 基金繰入金 4億7,974万円						
(2) 活動指標						
・ 繰入金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
老人保健特別会計繰入金		-	25	-	-	-
後期高齢者医療特別会計繰入金		-	-	-	-	-
介護保険特別会計繰入金		-	-	-	-	-
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計繰入金		9	-	10	10	10
霊園事業特別会計繰入金		-	-	627	-	-
財政調整基金繰入金		5,000	5,000	13,197	21,628	36,370
減債基金繰入金		9,493	-	-	-	-
土地開発基金繰入金		-	10,000	-	-	-
社会福祉積立基金繰入金		-	-	-	-	-
芸術文化振興基金繰入金		-	500	-	3,906	-
教育文化施設資金積立基金繰入金		-	1,714	29,782	-	-
大規模建設事業資金積立基金繰入金		-	4,100	-	-	704
職員の退職特別措置積立基金繰入金		-	-	-	1,991	-
小布施中学校建設基金繰入金		-	-	-	11	-
ボランティア事業積立基金繰入金		-	-	-	615	-
高齢者福祉積立基金繰入金		-	-	-	24	-
国外研修資金貸付基金繰入金		-	-	-	661	-
小布施ふるさと応援基金繰入金		-	-	-	-	508
公会堂耐震改修資金貸付基金繰入金		-	-	-	-	10,392
合 計		14,502	21,339	43,616	28,846	47,984
款	款名	決算額（円）	款別歳入決算の説明及び実績			
18	繰越金	222,396,933				
当初予算額 35,000,000円 最終予算額 222,396,000円 決算額 222,396,933円						
(1) 主な収入の内訳						
・ 繰越金 2億2,240万円 (うち1億3,123万円は繰越明許費繰越財源分)						
(2) 活動指標						
・ 繰越金の状況 (単位：万円)						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
繰越金		56,383	33,720	28,438	30,005	22,240

款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績			
19	諸収入	176,276,900				
当初予算額 176,894,000円 最終予算額 183,409,000円 決算額 176,276,900円						
(1) 主な収入の内訳						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域総合整備資金貸付金収入 3,472万円 ・ 一部事務組合交付税等配分金 1,339万円 ・ 起業者支援貸付預託金収入 3,000万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸収入の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
延滞金		84	98	528	148	104
町預金利子		162	74	29	28	28
貸付金元利収入		7,399	6,939	6,940	6,772	6,772
弁償金		1	-	-	-	-
雑入		11,322	11,865	11,856	12,829	10,724
合 計		18,968	18,976	19,353	19,777	17,628
款	款名	決算額(円)	款別歳入決算の説明及び実績			
20	町債	104,000,000				
当初予算額 290,500,000円 最終予算額 381,422,000円 決算額 104,000,000円						
(1) 主な収入の内訳 (単位：万円)						
起 債 名		借入額	年利率	償還(据置)期間	交付税算入率	資金区分
地域活性化事業債(水路)		2,400	0.320%	10(3)年	30%	長野信用金庫
臨時財政対策債		8,000	0.471%	20(3)年	100%	八十二銀行
合 計		10,400				
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町債の年度別借入の状況 (単位：万円) 						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総務債		-	-	-	-	-
衛生債		-	-	-	-	-
農林水産債		-	-	-	-	-
土木債		4,890	6,800	5,970	6,040	2,400
教育債		-	-	-	350	-
消防債		-	300	240	400	-
臨時財政対策債		23,692	15,000	15,000	10,000	8,000
災害復旧債		-	-	-	-	-
合 計		28,582	22,100	21,210	16,790	10,400

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績						
1			議会費	75,032,738	決算事項別明細書 P30 ~ 議会費 75,032,738 議会費 75,032,738						
	1		議会費	75,032,738							
		1	議会費	75,032,738							
議会の運営 (議会事務局)					予算事業名：議会運営費						
当初予算額 2,061,000 円 最終予算額 2,030,000 円					決算額 1,726,457 円						
議会は会期を約1年とする通年議会を実施しており、議会閉会中の制限がなく活発に委員会の審査や調査を行っています。 また、町民の皆さんからの請願や陳情などにもすぐに対応できる体制を整えています。											
(1) 主な支出											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長交際費 9 万円 ・ 議会会議録筆耕料 79 万円 ・ 県議長会等負担金 18 万円 ・ 消耗品費等 52 万円 											
(2) 活動指標											
通年議会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成25年小布施町議会 会期：平成25年3月4日～平成26年2月28日 <ul style="list-style-type: none"> 4月会議 審議期間 4月24日 5月会議 審議期間 5月8日 6月会議 審議期間 6月3日～6月14日 7月会議 審議期間 7月10日 9月会議 審議期間 9月2日～9月20日 11月会議 審議期間 11月6日 12月会議 審議期間 12月2日～12月13日 1月会議 審議期間 1月16日 2月会議 審議期間 2月21日 ・ 平成26年小布施町議会 会期：平成26年3月3日～平成27年4月29日 <ul style="list-style-type: none"> 3月会議 審議期間 3月3日～3月20日 3月第2回会議 審議期間 3月31日 											
・ 委員会、その他の主な会議の実施 (単位：回)											
			総務産業	社会文教	政策立案	議会広報	議会運営	決 算	予 算	議会全協	計
4月					1		1			2	4
5月							1			1	2
6月	1	1	2	2	1					2	9
7月			1		1					1	3
8月					1	3				1	5
9月	2	2	2	1	2	6				2	17
10月	1	1		2	1					1	6
11月	1		1		1					2	5
12月	1	1	1	1						2	6
1月	2	1		2						2	7
2月	2	3	1	1	4					2	13
3月	4	2	1	1	2		6			3	19
合計	14	11	10	11	17	6	6			21	96

・ 議決件数 (単位：件)

区 分	提出件数	審議結果					
		原案可 決(採 択)	否決 (不採 択)	認 定	承 認	同 意	適 任
専決処分							
条 例	11	11					
予 算	30	30					
決 算	8			8			
請願・陳情	10	8	2				
発議及び発委	5	5					
そ の 他	10	6				4	
合 計	74	60	2	8		4	

・ 一般質問 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
質問者数	12	12	13	13	50

・ 議会傍聴者数 (単位：人)

	6月	9月	12月	3月	合計
議会傍聴者数	33	11	125	13	182

(3) 成果指標

- ・ 議会日程を同報無線、ホームページ、新聞折込みでお知らせするほか、庁舎玄関、金融機関など町内数個所に大判の日程表を掲示し、議会について関心が高まるよう努めています。

・ 議会傍聴者数の推移 (単位：人)

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
議会傍聴者数	167	53	196	174	182

「議会だより」の発行(議会事務局)

予算事業名：議会報発行事業費

当初予算額 1,310,000 円 最終予算額 1,310,000 円 決算額 796,540 円

「議会だより」を年4回(4月、7月、10月、1月)町内全戸に配布しました。議会の審議内容についてお知らせしました。表紙をカラー化し、一般質問の枠を拡大し読みやすい議会だよりの発行に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 議会だより印刷 76 万円
- ・ 広報担当議員研修会 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 年4回発行(議会開催月の翌月) 3,650部印刷/回

(3) 成果指標

- ・ 常任委員会の審議内容、一般質問の内容などについて、広く町民の皆さんにお知らせすることができました。

議員視察研修の実施（議会事務局）

予算事業名：議員研修費

当初予算額 1,359,000 円 最終予算額 1,390,000 円

決算額 1,389,267 円

情報発信、有害鳥獣対策、地域コミュニティ活性化等をテーマに先進地の視察を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 視察の旅費 114 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修期日 5月20日～22日 (2泊3日 参加者 議員14名、事務局1名、町職員1名)
- ・ 視察先と研修内容
佐賀県武雄市 フェイスブックの活用、有害鳥獣対策について
熊本県人吉市「ひまわり亭」 食を通じた地元の情報発信、農村レストラン等について
鹿児島県鹿児島市「マルヤガーデンズ」地域コミュニティの活性化について

(3) 成果指標

- ・ 地方自治体や民間企業で先進的な取り組みをしている事例について調査研究し、その内容を十分に踏まえ一般質問などを行うことができました。また、これからの政策立案にも役立てていきます。

議会報告・意見交換会の実施（議会事務局）

当初予算額 0 円

最終予算額 0 円

決算額

0 円

一年間の活動を町民の皆さんに報告し、併せて町民の皆さんのご意見をお聞きし、町政に反映するため意見交換会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ 4月21日午後7時 場所：東部コミュニティセンター

(3) 成果指標

- ・ 町民の皆さんからいただいたご意見やご提言を今後の議会活動に役立てていきます。

議員人件費（議会事務局）

予算事業名：議員人件費

当初予算額 57,519,000 円 最終予算額 57,519,000 円

決算額 55,889,847 円

(1) 主な支出

- ・ 議員人件費 4,086 万円
- ・ 議員共済会負担金 1,503 万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 18,174,000 円 最終予算額 15,969,000 円

決算額 15,230,627 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1,523 万円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																																																																		
2			総務費	972,419,139	決算事項別明細書 P30 ~																																																																		
	1		総務管理費	873,709,822																																																																			
		1	一般管理費	236,943,803																																																																			
役場の共通経費（総務グループ）					予算事業名：一般行政管理費																																																																		
当初予算額 27,754,000 円 最終予算額 29,056,000 円					決算額 26,250,070 円																																																																		
<p>役場庁舎内で使用する消耗品や図書の購入、例規集の印刷、コピー機の使用料、郵便や電話料などです。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 例規集追録、システム使用料 465 万円 ・ 給与システム使用料 35 万円 ・ 郵便、宅配、コピー、電話料 1,209 万円 ・ テレビ受信料 9 万円 ・ 自動車借上料 19 万円 ・ 臨時職員の賃金 298 万円 ・ 式典、懇談会、会食等の食糧費 57 万円 ・ 理事者、職員の旅費 42 万円 ・ 書籍購入、消耗品 319 万円 ・ 暑中見舞い等広告料 11 万円 ・ 賠償責任保険料 104 万円 ・ 事務備品 7 万円 ・ 各種団体等会費・負担金 20 万円 ・ その他の経費 30 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 例規集追録と法規等の追録回数 ・ 例規システムの更新・追録回数 16 回（327冊） ● 郵便、メール便、コピー <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <td>郵便</td> <td>99,791 通</td> </tr> <tr> <td>メール便・ゆうメール</td> <td>5,688 通</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コピー枚数</td> <td>白黒 1,206,509 枚</td> </tr> <tr> <td>カラー 85,508 枚</td> </tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td colspan="2">参考：平成24年度使用枚数</td> </tr> <tr> <td>郵便</td> <td>92,981 通</td> </tr> <tr> <td>メール便</td> <td>7,839 通</td> </tr> <tr> <td>白黒コピー</td> <td>1,221,234 枚</td> </tr> <tr> <td>カラーコピー</td> <td>87,316 枚</td> </tr> </table> <p>(3) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 郵便、メール便、宅配、コピー <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>郵便</td> <td>料金</td> <td>492万円</td> <td>518万円</td> <td>711万円</td> <td>728万円</td> <td>827万円</td> </tr> <tr> <td>メール便 ゆうメール</td> <td>料金</td> <td>51万円</td> <td>46万円</td> <td>52万円</td> <td>64万円</td> <td>45万円</td> </tr> <tr> <td>宅配</td> <td>料金</td> <td>27万円</td> <td>20万円</td> <td>19万円</td> <td>18万円</td> <td>19万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コピー</td> <td>白黒</td> <td>217万円</td> <td>239万円</td> <td>301万円</td> <td>212万円</td> <td>190万円</td> </tr> <tr> <td>カラー</td> <td>55万円</td> <td>105万円</td> <td>164万円</td> <td>147万円</td> <td>144万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>842万円</td> <td>928万円</td> <td>1,247万円</td> <td>1,169万円</td> <td>1,225万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成18年度よりコピー単価変更 白黒：4円→1.7円/1枚 カラー：40円→16円/1枚</p> <p>※郵便・宅配料金は、役場全体分として算出</p> <p>※平成17年度からメール便、平成22年度からゆうメール利用</p>							郵便	99,791 通	メール便・ゆうメール	5,688 通	コピー枚数	白黒 1,206,509 枚	カラー 85,508 枚	参考：平成24年度使用枚数		郵便	92,981 通	メール便	7,839 通	白黒コピー	1,221,234 枚	カラーコピー	87,316 枚	区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	郵便	料金	492万円	518万円	711万円	728万円	827万円	メール便 ゆうメール	料金	51万円	46万円	52万円	64万円	45万円	宅配	料金	27万円	20万円	19万円	18万円	19万円	コピー	白黒	217万円	239万円	301万円	212万円	190万円	カラー	55万円	105万円	164万円	147万円	144万円	合 計		842万円	928万円	1,247万円	1,169万円	1,225万円
郵便	99,791 通																																																																						
メール便・ゆうメール	5,688 通																																																																						
コピー枚数	白黒 1,206,509 枚																																																																						
	カラー 85,508 枚																																																																						
参考：平成24年度使用枚数																																																																							
郵便	92,981 通																																																																						
メール便	7,839 通																																																																						
白黒コピー	1,221,234 枚																																																																						
カラーコピー	87,316 枚																																																																						
区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																																																																	
郵便	料金	492万円	518万円	711万円	728万円	827万円																																																																	
メール便 ゆうメール	料金	51万円	46万円	52万円	64万円	45万円																																																																	
宅配	料金	27万円	20万円	19万円	18万円	19万円																																																																	
コピー	白黒	217万円	239万円	301万円	212万円	190万円																																																																	
	カラー	55万円	105万円	164万円	147万円	144万円																																																																	
合 計		842万円	928万円	1,247万円	1,169万円	1,225万円																																																																	

● 職員給与計算の委託、採用試験の実施

・ 職員数の推移

年 度	採用	職員数 (4月1日現在)	退職	
平成21年度	2 人	9 4 人	6 人	(※平成21年度採用数は、任期付職員の正規採用1人を含む)
平成22年度	8 人	9 6 人	5 人	
平成23年度	6 人	9 7 人	2 人	(※平成23年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)
平成24年度	3 人	9 8 人	2 人	
平成25年度	1 人	9 7 人	3 人	(※平成25年度採用数は、年度途中採用の1人を含む)

・ 類似団体職員数の状況（平成25年4月1日現在）

類似団体区分（Ⅲ－0 類型）

人口10,000人以上15,000人未満、産業構造Ⅱ次・Ⅲ次80%未満の団体（全国43団体）

団 体 名	普通会計 職 員 数	人口1万人 当たり職員数	人口1万人当 たりの職員が少 ない団体の順位	*参考 住基人口
長野県松川町	87 人	62.50 人	1 位	13,919 人
青森県鶴田町	98 人	69.68 人	2 位	14,064 人
長野県小布施町	84 人	73.85 人	4 位	11,374 人
長野県飯綱町	123 人	101.65 人	18 位	12,100 人
⋮				
長野県山ノ内町	146 人	106.24 人	22 位	13,742 人
⋮				
北海道厚岸町	197 人	190.08 人	43 位	10,364 人
平 均	133.26 人	110.97 人	—	12,008.05 人

※類似団体：全国の地方公共団体を人口規模、産業構造の類似している団体ごとに分類したもの

文化の日の表彰（総務グループ）

予算事業名：文化の日表彰事業費

当初予算額 373,000 円 最終予算額 373,000 円 決算額 339,724 円

産業の発展や消防・水防の功勞、社会福祉増進の功勞、建造物の寄附、有害鳥獣駆除に貢献された方を11月3日の文化の日に表彰しました。

(1) 主な支出

- ・ 記念品の贈呈 18 万円
- ・ 昼食会 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 期日及び会場 11月3日 公民館講堂
- ・ 平成25年度受章者
 - 久保田 英雄 氏 （産業の発展）
 - 中條 政雄 氏 （産業の発展）
 - 市村 次夫 氏 （産業の発展）
 - 藤澤 サト 氏 （優れた善行）
 - 小林 玲子 氏 （優れた善行）

(3) 活動指標の推移

・ 表彰者の累計（昭和56年度～平成25年度）

産業の発展	43 人
地方自治功労	33 人
教育振興	15 人
文化の向上	8 人、 4 団体
社会福祉増進	11 人
消防・水防功労	12 人
保健衛生向上	10 人
多年勤続	1 人
優れた善行	25 人

・ 感謝状の累計（昭和56年度～平成25年度） 50 人、 8 団体

町長の交際費（総務グループ）

予算事業名：町長交際費

当初予算額 1,900,000 円

最終予算額 1,900,000 円

決算額 1,687,523 円

町長に案内のあった各種会議やイベント等の会費や祝儀などを支出しました。

(1) 主な支出

・ 祝儀、香典、会費	99 万円
・ 御礼、土産等	70 万円

(2) 活動指標

・ 祝儀、会費、香典	188 件
・ 土産用菓子等	195 件

庁内LANの運用など（行政改革グループ）

予算事業名：情報政策推進事業費

当初予算額 34,324,000 円

最終予算額 34,324,000 円

決算額 27,910,189 円

窓口を含む全ての住民サービスを適切、安定的に実施するため、庁内LAN機器の運用に必要な管理を行いました。また、より多くの人に多彩な情報を伝達する手段として町ホームページの充実に努めました。

(1) 主な支出

・ プリンター等の消耗品費	131 万円
・ コンピューター機器の修繕費	10 万円
・ ネットワーク等の通信費	283 万円
・ 機器等保守管理委託料	565 万円
・ データセンター利用料	239 万円
・ システム使用料・リース料	935 万円
・ パソコン・プリンターの購入費	515 万円
・ 長野県電子自治体共同システム等の負担金	113 万円

(2) 活動指標の推移

・ 庁内LAN用パソコンの整備（年度当初）

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
台数	114台	134台	38台	45台	52台

- ・ データセンターの利用（機器の管理運用の外部委託）
 - 平成14年度 L G W A N 機器
 - 平成20年度 インターネット・メール・ファイアーウォール等の機器
 - 平成21年度 総合行政システム機器
 - 平成24年度 新ホームページ
- ・ 広域的な電子自治体の推進
 - 平成15年3月 長野県電子自治体協議会の設立
 - 平成21年3月 長野県電子自治体協議会の解散
 - 平成21年4月 長野県市町村電子自治体推進委員会及び電子自治体推進部門（自治振興組合内）の設立
 - 平成22年6月 長野県市町村行政情報ネットワーク L G W A N - A S P 移行
 - 平成22年10月 公的個人認証サービス窓口機器共同調達の検討
 - 平成25年10月 基幹系業務システム共同化検討会
 - 平成25年12月 共同化推進責任者会議

- ・ ホームページのアクセス数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
計測方法	セッション数	セッション数	訪問者数	訪問者数	訪問者数
年度計	136,007	128,396	180,350	-	-
アクセス数/月	11,334	10,700	15,029	19,027	19,048

防犯活動の推進（総務グループ）

予算事業名：防犯活動費

当初予算額 699,000 円 最終予算額 699,000 円 決算額 625,160 円

防犯指導委員会の運営

各種イベント時のパトロールや年末年始に防犯診断などを行い、町民の防犯意識の高揚を図りました。また、小布施町防犯協会が中心となり、関係団体による青色回転等を装備した車でパトロール（通称：青パト）を実施しました。防犯協会女性部の活動を通して、子ども・女性の安全対策等への啓発活動を積極的に行いました。

(1) 主な支出

- ・ 防犯指導委員会交付金 14 万円

(2) 活動指標

- ・ ゴールデンウィーク巡回 5/3～5 指導員理事 12 人
- ・ 登校児童の見守り（小学校） 5/28 指導員理事 4 人
- ・ 春の町内防犯巡回 6/23 防犯指導員 74 人
- ・ くりんこ祭り警戒 7/27 指導員理事 8 人
- ・ お花市巡回 8/12 指導員理事 4 人
- ・ お盆防犯巡回 8/14～16 指導員理事 12 人
- ・ 登校生徒の見守り（中学校） 8/22 指導員理事 4 人
- ・ 秋の町内防犯巡回 10/27 防犯指導員 74 人
- ・ 登校児童の見守り（小学校） 11/5 指導員理事 4 人
- ・ 年末防犯診断 12/28～30 28自治会実施 防犯指導員 74 人
- ・ 安市警戒 1/14～15 指導員理事 12 人
- ・ 町内防犯巡回 3/16 防犯指導員 74 人

(3) 成果指標

【刑法犯の須高地区発生状況】

(単位：件)

年度	小布施町	須坂市	高山村	不明	須高地区計
平成23年度	57	423	25	3	586
平成24年度	39	250	23	3	315
平成25年度	58	286	15	0	359

防犯指導員のパトロール、啓発活動により犯罪発生を抑止力となり、刑法犯の発生を抑制させることができました。

須高防犯女性部の運営

防犯協会女性部の活動として、子ども・女性への安全対策等への啓発活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ 登校児童の見守り（小学校） 5/28 部員 5人
- ・ 防犯紙芝居等講演会（小学校） 7/4 部員 10人
- ・ 登校生徒の見守り（中学校） 8/22 部員 5人
- ・ 防犯講演会（千年樹の里まつり） 10/6 部員 8人
- ・ 登校児童の見守り（小学校） 11/5 部員 5人
- ・ 防犯紙芝居等講演会（保育園） 3/4、5 部員 8人
- ・ 防犯紙芝居等講演会（幼稚園） 3/5 部員 8人
- ・ 各種研修会（随時）

須高防犯協会の運営

須高地区の犯罪のない安全な地域づくりを目的に、須高3市町村と須坂警察署が連携を取り防犯活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 須高防犯協会連合会分担金 40 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成25年度定期総会開催 5/29（須坂市古城荘）
- ・ 須高防犯チラシの隣組回覧 4回実施
- ・ 長野県防犯協会表彰 表彰者（町関係）佐藤 登志子 氏（防犯功労者）
商工会青年部（特別功労団体）
- ・ 須高防犯協会表彰 表彰者（町関係）林自治会（防犯功労団体）
唐沢 きぬ江 氏（防犯功労者）
呉羽 幸男 氏（防犯功労者）
荒井 建一 氏（防犯功労者）
栗林 隆夫 氏（防犯功労者）
丸山 重弥 氏（防犯功労者）

犯罪発生のお知らせ

町内で犯罪が発生した場合、すみやかに同報無線等を通じ町民の皆さんに周知し、注意をうながしました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ 振り込め詐欺、不審者、悪質な訪問販売等に対し、随時放送を実施

行政改革の推進・職員の能力向上（行政改革グループ）

予算事業名：職員研修費

当初予算額 6,500,000 円

最終予算額 6,500,000 円

決算額 2,956,417 円

「すべては町民のために」を合言葉に、職員の「意識改革」と「行動変革」を進めました。職員が「みずから気づき、考え、行動できる、自立（自律）した職員」となるために必要な研修機会を可能な限り提供しました。

総括参事・推進幹・リーダーを対象に講師を招き、リーダーシップ力、マネジメント力の強化のための研修を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|---------|--------|-----------|-------|
| ・ 研修旅費 | 162 万円 | ・ 講師への謝礼 | 12 万円 |
| ・ 研修負担金 | 77 万円 | ・ 職員研修委託料 | 38 万円 |
| ・ その他 | 7 万円 | | |

(2) 活動指標（主な研修）

● 内部集合研修

- | | | |
|-------------------------|---------|------|
| ・ 人を動かすリーダーシップ研修（参事級） | 年6回 | 23 人 |
| ・ 人を動かすリーダーシップ研修（リーダー級） | 年6回 | 79 人 |
| ・ 公務員の倫理と使命（係長級） | 6/21 | 17 人 |
| ・ 決算特別委員会傍聴（主査・主任級） | 9/10・11 | 19 人 |
| ・ 接遇研修 | 10/1 | 25 人 |
| ・ 海外研修報告会 | 10/29 | 26 人 |
| ・ 文書館講演会 | 10/30 | 25 人 |
| ・ 人材マネジメント部会報告会 | 3/28 | 9 人 |

● 派遣研修

① 国際文化アカデミー(JIAM)

- | | | |
|---------------------------------|-----------|-----|
| ・ 海外研修 グローバル人材開発コース | 8/19～9/13 | 1 人 |
| アメリカ サンフランシスコ 他 | | |
| ・ 海外研修 これからの公共のあり方研修 | 9/18～9/30 | 1 人 |
| アメリカ バークレー 他 | | |
| ・ 海外研修「環境とユニバーサルデザインに配慮したまちづくり」 | | |
| ドイツ・フライブルグほか | 9/18～9/30 | 2 人 |
| ・ 新地方公会計制度の実務 | 7/9～11 | 1 人 |
| ・ 農林水産業の六次産業化を考える | 7/17～19 | 1 人 |

② 市町村職員中央研修所 (JAMP)

- | | | |
|-----------------|----------|-----|
| ・ 新時代の地方公営企業の経営 | 9/18～20 | 1 人 |
| ・ 市町村長防災特別セミナー | 10/29～30 | 1 人 |

③ 早稲田人材マネジメント部会

- | | |
|-----------------------|------|
| 4/18・19 5/24 7/12 8/2 | 21 人 |
| 8/25～27 10/18 1/30・31 | |

④ 長野県市町村職員研修センター

・ 市町村電子自治体推進職員研修	5/27	1人
・ 税務初任者研修	6/6・7	1人
・ 中堅職員研修	6/18・19	2人
・ 市町村電子自治体推進職員研修	7/5	1人
・ 市町村電子自治体推進職員研修	7/19	1人
・ 財務事務研修	7/25・26	1人
・ 人事・給与管理事務研修	9/10	1人
・ 一般行政職員研修	9/19・20	3人
・ 市町村電子自治体推進職員研修	9/25	1人
・ 政策法務研修	10/24・25	1人
・ 住民税事務研修	11/6	1人
・ 部課長研修	11/12	5人
・ 土地評価事務研修	11/19	1人
・ 税務管理・徴収事務研修	11/26	2人
・ 長野県巡回アカデミー	1/15	1人

③ 長野広域連合

・ ロジカルシンキング（論理的思考）研修	5/31	3人
・ 債務管理者研修	7/5	3人
・ 人間関係をつくるコミュニケーション力研修	11/29	5人

④ その他

・ 議会議員視察研修同行	5/20～22	1人
・ 全国公文書館長研修会	6/10・11	1人
・ 心理職自殺予防研修	8/6・7	1人
・ 債務管理研修	8/20	3人
・ 住民税の課税実務研修	8/26～28	1人
・ 木造家屋評価研修	10/1～4	1人
・ 国民の歯とお口の健康研修	10/19	1人
・ 大船渡市職員研修（兼被災地支援）	11/4～6	9人
・ 九州ツーリズム大学 聴講入学	11/9～11	1人
・ 活用のための総合計画策定を考える	11/11	1人
・ 自治体セミナー	11/14	3人
・ 広報セミナー	11/14・15	1人
・ 感情調節困難支援ワークショップ	12/14・15	1人
・ 政策評価に関する統一セミナー	1/30	1人
・ 番号法制度セミナー	2/22	1人

● 自主研修

・ 長野移動保健師・栄養士学校	4/28・7/7・9/23・11/17・3/2	24人
・ 保健活動を考える自主的研究会	5/11・12	3人

(3) 活動指標の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加人数	305人	654人	765人	487人	340人
職員研修費	703万円	732万円	774万円	876万円	296万円

※2. 1. 1職員研修費での支出分のみ対象、各部門の事業費で支出する専門研修、視察は除く

職員の健康管理と福利厚生（総務グループ）

予算事業名：職員福利厚生費

当初予算額 3,693,000 円

最終予算額 3,693,000 円

決算額 3,264,904 円

職員の健康管理のため、健康診断や人間ドックの実施や福利厚生のため職員互助会へ助成しました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の健康診断の委託 177 万円
- ・ 人間ドック検診の委託 95 万円
- ・ 職員団体生命保険料 37 万円
- ・ 職員への福利厚生への交付金 10 万円

(2) 活動指標

・ 受診者数

健康診断 154 人

※平成20年度よりヘモグロビンエーワンシーを追加

人間ドック 58 人

(3) 活動指標の推移

・ 受診者数の推移

(単位：人)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
健康診断	134	144	163	150	154
人間ドック	1泊	5	9	5	1
	日帰り	54	53	49	57
受診率 (%)	—	—	100.0%	100.0%	99.1%

特別職人件費

予算事業名：特別職人件費

当初予算額 30,432,000 円

最終予算額 26,785,000 円

決算額 25,556,781 円

(1) 主な支出

- ・ 特別職人件費 2,556 万円

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 156,607,000 円

最終予算額 156,936,000 円

決算額 148,353,035 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1億4,835 万円

2 広報広聴費

10,401,178

決算事項別明細書 P31 ~

カメラ・ビデオの撮影、写真・映像のデータ保存（行政改革グループ）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 1,440,000 円

最終予算額 1,356,000 円

決算額 1,098,926 円

今の小布施町を後世に伝えるため、写真やビデオなどの撮影を行い、映像の記録等の保存に努めました。また、各種記念イベントをカメラリポーターやビデオリポーターの皆さんに撮影していただきました。

(1) 主な支出

- ・ カメラ・ビデオリポーターの報酬 16 万円
- ・ 臨時職員賃金 91 万円

(2) 活動指標

【リポーターの人数】

- ・カメラリポーター 5人
- ・ビデオリポーター 3人

【撮影内容】

- ・小布施見にマラソン
- ・高井鴻山記念館開館30周年記念イベント
- ・くりんこ祭り
- ・小布施若者会議
- ・町民運動会
- ・おぶせミュージアム・中島千波館イベント
- ・六斎市
- ・小布施音楽祭

地域でのイベントや行事、町のイベントなどを記録・整理することにより、皆さんの様々な活動を町内外に発信しています。カメラ・ビデオリポーターの皆さんにご協力いただき町や各地域の行事も撮影いただきました。記録したものをDVDにし図書館に展示することで、利用者に見て楽しんでいただけるようにしています。

広報で撮影した写真や映像は、後世の貴重な資料として保存・活用していきます。

町政懇談会の開催（行政改革グループ）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

町民の皆さんとの情報共有を進め、町政への参画・提案をいただき協働のまちづくりをとるため、町政に関する懇談会をコミュニティ単位で開催しました。

(1) 主な支出

- ・なし

(2) 活動指標

- 【懇談会テーマ】
- ・町をきれいにする条例について
 - ・男女共同参画について
 - ・地域の課題、町政に関して住民の皆さんとの意見交換

コミュニティ	開催日	場 所	町民	議員	職員等	計
北部コミュニティ	8月22日(木)	北部コミュニティ	20	2	24	46
西部コミュニティ	8月30日(金)	大島公会堂	23	2	21	46
第2コミュニティ	9月4日(水)	伊勢町公会堂	19	2	19	40
上松川コミュニティ	9月7日(土)	上松川コミュニティ	17	1	20	38
都住コミュニティ	9月11日(水)	六川公会堂	29	3	18	50
第5コミュニティ	9月13日(金)	山王島公会堂	20	3	20	43
第3コミュニティ	9月14日(土)	福原公会堂	24	2	17	43
東部コミュニティ	9月24日(火)	中条公会堂	21	1	23	45
第1コミュニティ	9月28日(土)	東町公会堂	16	2	25	43

- ・町政懇談会での意見、要望、質問など 延べ 76件
- ・町報2013年11月号にご意見、ご提言の一部を紹介、回答 2ページ

(3) 活動指標の推移

- ・町政懇談会参加者の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
開催回数	9	10	10	28	9
参加人数	328	331	330	790	394
1会場平均参加数	36.4	33.1	33.0	28.2	43.8

(職員等を含む)

私の意見箱の設置（行政改革グループ）

予算事業名：広報広聴活動費

当初予算額 0 円 最終予算額 84,000 円 決算額 83,790 円

町内各所（30カ所）に「私の意見箱」を設置し、町民の皆さんから町政やまちづくりなどについて広くご意見やご提言をいただきました。また、それらのご意見を事業の見直し等に反映しました。

(1) 主な支出

- ・ 意見箱などの購入 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 「私の意見箱」設置箇所 町内30カ所（各公会堂、保健センター前 等）
- ・ 投書数 6 通

(3) 活動指標の推移

- ・ 「私の意見箱」の投書数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
投書数	17	14	15	24	6

「私の意見箱」は、町政に対して広く、また気軽に意見をいただけるよう設置しています。投書いただいた感想・意見は、担当部門で検討するとともに、施策への反映を検討しました。また、広くお知らせする必要があるものについて、町報で結果を報告しました。

「町報おぶせ」の発行（行政改革グループ）

予算事業名：町報発行事業費

当初予算額 6,880,000 円 最終予算額 6,880,000 円 決算額 5,817,857 円

住民と行政のパイプ役として、町からの情報提供だけでなく広報員やカメラ・ビデオリポーターの皆さんにも参加していただき「双方向の情報誌」として月1回発行しました。

(1) 主な支出

- ・ 写真保存用アルバムなどの購入 10 万円
- ・ 町報の印刷 528 万円
- ・ 広報員の謝礼 11 万円
- ・ 編集用パソコンなどの備品購入 28 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月1回発行 4,500部／回
- ・ 町内全戸配布 3,736世帯（平成26年3月号）
- ・ 有償配布（個人・団体） 54 部
- ・ 無償配布（団体） 73 団体
- ・ 無償配布（個人・寄稿者） 26 部

○ 25年度町報の主な内容

4月号	●特集：行政組織、当初予算、3月会議	10月号	●特集：有害鳥獣対策
5月号	●特集：花づくり	11月号	●特集：若者会議、町政懇談会
6月号	●特集：防犯	12月号	OBUSE TOWN BUS
7月号	●特集：体育協会	1月号	●特集：午年の抱負
8月号	なし	2月号	●特集：千曲川ハイウェイミュージアム
9月号	●特集：高井鴻山記念館	3月号	なし

(3) 活動指標の推移

・ 町報発行の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
印刷費	702万円	803万円	807万円	806万円	528万円
総ページ数	266	278	294	312	292
月平均ページ数	22.1	23.2	24.5	26	24.3

同報無線(防災行政無線)の運用・整備(行政改革グループ)

予算事業名：同報無線事業費

当初予算額 3,556,000 円 最終予算額 3,556,000 円 決算額 3,400,605 円

町民の皆さんに町のさまざまな情報をお知らせしたり、災害時に情報を伝達する手段として、同報無線の放送を行いました。また、親局操作卓、屋外放送施設等の保守点検と修繕や故障等による戸別受信機の交換を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 保守点検の委託 年2回 48 万円
- ・ 防災行政無線親局操作卓HDD制御部修理 11 万円
- ・ 同報無線戸別受信機購入 277 万円

(2) 活動指標

- ・ 1日4回の定時放送(朝・昼・夜(2回))と2回のチャイムの実施
- ・ 夕焼け小焼けの音楽放送
 - 7月26日～8月31日 : 18時
 - 9月1日～30日 : 17時30分
 - 10月1日～31日 : 17時
 - 11月1日～1月31日 : 16時30分
 - 2月1日～3月31日 : 17時
- ・ 小学生下校時の見守りの放送(BGM いかのおすし) 平日
- ・ 戸別受信機の更新(転入世帯・故障世帯) 75台
- ・ 保守点検の実施(8・2月の2回)～同報無線親局装置一式、屋外子局一式(8カ所)
 - ※ 子局設置箇所… 役場屋上、羽場、都住、雁田、吉島、中松、大島、北部の計8カ所
 - 8月点検(期日:8月12日) ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充
 - 2月点検(期日:2月27日) ※「こうほうおぶせ」直流電源装置バッテリー液補充

(3) 活動指標の推移

・ 戸別受信機の交換

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
交換自治会	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯	転入・故障世帯
交換台数	103台	130台	108台	181台	75台
交換率	78.0%	80.1%	81.9%	85.7%	87.4%

3 財政管理費 16,090,771

決算事項別明細書 P31 ~

財務会計システムの運用など(総務グループ)

予算事業名：財政管理費

当初予算額 3,701,000 円 最終予算額 3,704,000 円 決算額 2,666,521 円

予算の作成、収入支出伝票の処理などを行う財務会計システムの運用を行いました。この財務会計システムは、収入や支出の情報を一元的に管理することにより各種財政資料の作成にも活用しています。

(1) 主な支出

・ 財務会計システムの保守委託	121 万円
・ 財務会計システムの使用料	75 万円
・ 水道事業会計繰出金	41 万円

(2) 活動指標

- ・ 財務会計システム システム名
財務会計システム
起債システム
- ・ 機能等 予算編成、予算管理、決算統計、執行管理、決算管理、各科管理、データ活用等
- ・ 財務会計システム保守 バージョンアップ、制度改正等による機能の変更等に対応

地方公会計の整備促進（総務グループ）

予算事業名：財政管理費

当初予算額 13,000,000 円 最終予算額 13,000,000 円 決算額 12,747,000 円

地方公会計制度に対応していくため、町有の土地および建物について「新地方公会計モデルにおける資産評価実務手引」に基づき資産評価を行いました。また、財務書類の作成に取り組みました。

(1) 主な支出

・ 資産評価委託料	1,243 万円
・ 公会計アドバイザー業務委託料	32 万円

(2) 活動指標

- ・ 資産評価等一式 土地 9,617筆 建物 153棟
- ・ 平成24年度普通会計財務4表作成

「ここに使います ことしの予算！」の発行（総務グループ）

予算事業名：予算事業説明書作成事業費

当初予算額 1,300,000 円 最終予算額 1,297,000 円 決算額 677,250 円

その年の予算の使い道や事業などを、なるべく分かりやすくまとめた「ここに使います ことしの予算！」を発行し、ダイジェスト版を全戸にお配りしました。

(1) 主な支出

- ・ 「ここに使います ことしの予算！」の印刷製本 68 万円

(2) 活動指標

- ・ 「ここに使います ことしの予算！」印刷部数
ダイジェスト版 42 P 3,800 部（全戸配布）
冊子版（詳細版） 226 P 500 部（希望者に配布）

(3) 活動指標の推移

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
印刷費		120万円	120万円	114万円	102万円	68万円
作成 部数	冊子版（詳細版）	3,800部	3,800部	3,800部	3,700部	500部
	ダイジェスト版	—	—	—	—	3,800部

※ 予算事業説明書の作成は、平成17年度から行っています。

※ 平成25年度よりダイジェスト版を別途制作し、それを全戸配布するように変更しました。

平成24年度に行ったアンケート結果を踏まえ、これまでの詳細な予算事業説明書については町ホームページでの掲載や希望者への配布に変更しこれまで通り必要な説明責任にも応えられるようにするとともに、全戸配布は予算の概略等をダイジェスト版として簡略にまとめ配布しました。

今後も小布施のまちづくりに興味を持っていただくための一つの方法として、より見やすく、分かりやすくお伝えできるよう努めていきます。

4	会計管理費	3,083,921	決算事項別明細書	P31 ~	
会計事務（税務グループ）			予算事業名：会計管理費		
当初予算額	3,434,000 円	最終予算額	3,434,000 円	決算額	3,083,921 円

町に入金されたお金や物品の管理と、町からのお金の支払い手続きを行いました。また、決算書を作成しました。

(1) 主な支出

- ・ 役場全体で使うコピー用紙など 118 万円
- ・ 口座振替などの手数料 140 万円
- ・ 決算書などの印刷代 44 万円
- ・ その他の経費 6 万円

(2) 活動指標

【会計事務の概要】

- ・ 現金、有価証券、担保物件の出納及び保管
- ・ 収入及び支出、証拠書類の整理及び保管
- ・ 給与の支払事務及び給与簿の保管
- ・ 物品の出納及び保管
- ・ 決算の調製

5	財産管理費	241,018,526	決算事項別明細書	P32 ~	
町有財産の維持管理（総務グループ）			予算事業名：町有財産管理費		
当初予算額	9,721,000 円	最終予算額	10,477,000 円	決算額	9,106,716 円

来庁者の駐車スペースの確保のため役場西側駐車場等の土地の借り上げを行いました。また町有林の保全・育成を進めるため長野森林組合に委託し間伐事業を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 土地借上料 400 万円
- ・ 町有林管理委託料 430 万円

(2) 活動指標

- ・ 役場西側駐車場の借り上げ 800 m²
- ・ 旧丸林倉庫の敷地の借り上げ 5,330 m²
- ・ 町有林の間伐 7.04 ha（搬出間伐2.89ha、切捨間伐4.15ha、搬出間伐材積291.124m³）

役場前駐車場、西側駐車場とあわせ95台の駐車可能台数を確保
旧丸林倉庫 役場倉庫として活用

基金(預金)利子の積立て(総務グループ)

予算事業名：町有財産管理費

当初予算額 351,000 円 最終予算額 200,529,000 円 決算額 200,507,249 円

将来にわたり安定的な財政運営を行うため、昨年度の余剰金を活用し財政調整基金の積立てを行いました。また、財政調整基金、減債基金等への利子の積立てや土地開発基金への利子繰出し、大規模建設事業資金積立基金や小布施ふるさと応援基金への積立てを行いました。

(1) 主な支出

・ 財政調整基金への積立て	1億3,002 万円
・ 減債基金への積立て	10 万円
・ 大規模建設事業資金積立基金への積立て	6,678 万円
・ 小布施ふるさと基金への積立て	360 万円
・ 土地開発基金への繰出し	1 万円

役場庁舎の維持管理(総務グループ)

予算事業名：庁舎管理費

当初予算額 16,977,000 円 最終予算額 17,388,000 円 決算額 17,105,026 円

役場庁舎にかかる光熱水費や灯油代など省エネに努めながら適正な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 庁舎の光熱水費	673 万円	・ 灯油代	247 万円
・ 庁舎の修繕料	237 万円	・ 清掃業務委託料	164 万円
・ エレベーター保守管理の委託	59 万円	・ 消防用設備保守点検委託料	42 万円
・ トイレ洗浄器の借り上げ	29 万円	・ 電気保安業務委託料	38 万円
・ ケヤキ等手入れ委託料	10 万円	・ 清掃用具の使用料	14 万円
・ 自動ドア保守管理委託料	19 万円	・ 庁舎用消耗品費	96 万円

(2) 活動指標

・ エレベーター保守管理	3 施設	毎月実施
・ 消防用設備保守点検	32 施設	年1回実施
・ 自動ドア保守点検	8 施設	年4回実施(うち庁舎分支出)

エレベーター点検	故障箇所なし
消防用設備点検	不良・不備等14施設
自動ドア保守点検	故障箇所なし

庁用車の維持管理(総務グループ)

予算事業名：庁用車管理費

当初予算額 11,373,000 円 最終予算額 11,777,000 円 決算額 10,929,300 円

役場の仕事等で使用する庁用車の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ ガソリン代	334 万円
・ 自動車損害保険料	155 万円
・ 車検、定期点検代	211 万円
・ 庁用車のリース料	287 万円
・ 高速道路利用料金	86 万円
・ タイヤ等消耗品費	20 万円

- ・出張スポーツ交流事業
 - 野球（信濃グランセローズ）
 - 【期日】H25.7.9 【場所】町営グラウンド
 - 【参加】小布施町リトルリーグ 約50人
 - サッカー（AC長野パルセイロ）
 - 【期日】H25.8.1 【場所】北部体育館
 - 【参加】小布施町スポーツ少年団 約40人
 - バスケットボール（信州ブレイブウォリアーズ）
 - 【期日】H25.8.3 【場所】小布施町文化体育館
 - 【参加】小布施町スポーツ少年団 約50人
 - バスケットボール（信州ブレイブウォリアーズ）
 - 【期日】H25.11.11 【場所】わかば保育園遊戯室
 - 【参加】わかば保育園年長園児 約20人
 - サッカー（AC長野パルセイロ）
 - 【期日】H25.12.5 【場所】幼稚園グラウンド
 - 【参加】幼稚園年長園児 約40人

小布施タウンプロモーション

予算事業名：小布施町タウンプロモーション事業費

当初予算額 6,558,000 円

最終予算額 6,706,000 円

決算額 6,705,847 円

イベントや町営・民間美術館等の企画展の情報等を掲載したイベントガイドを作成し、町内の全世帯とホテル・旅館・駅等の観光客の出入りする施設や、報道機関等に配りました。また、町マスコットキャラクターを活用し、町のPR活動や郷土への愛着心の醸成に努めました。

(1) 主な支出

- ・おぶせチャンネルの制作 360 万円
- ・イベントガイドの印刷費 73 万円
- ・キャラクターグッズの製作 60 万円
- ・イベント出演者謝礼 30 万円
- ・旅費 27 万円
- ・消耗品 19 万円
- ・イラスト製作謝礼 3 万円

(2) 活動指標

- ・おぶせチャンネル
 - ・番組制作委託先 須高ケーブルテレビ株式会社
 - ・放送期間 平成25年4月～平成26年3月（月1番組）
毎月最終土曜日（初回放送）1週間再放送
 - ・放送内容 自治会紹介（28自治会）、よそもの日記
役場インフォメーション 他

月	自治会紹介	役場インフォメーション
4月	中央・林	文書館開館のお知らせ
5月	大島・千両・クリトピア	保健師・管理栄養士紹介 他
6月	東町・飯田・山王島	チェリーキッスフェア紹介 他
7月	栗ガ丘・松川	副町長就任あいさつ 他
8月	六川・中子塚・中条	図書館長就任あいさつ 他
9月	押羽・中町・松の実	六斎市・秋の味覚祭紹介 他
10月	伊勢町・上町	農村散策ウォーク 他

11月	羽場・福原	おぶせミュージアム企画展紹介 他
12月	北岡・清水	年末年始公共施設休暇のお知らせ
1月	雁田・水上	おぶせミュージアム企画展紹介
2月	松村・矢島	議会3月会議お知らせ 他
3月	横町・中扇	境内アート小布施×苗市紹介 他

・ イベントガイド

- ・ 夏の小布施案内2013 40,000部
- ・ 秋の小布施案内2013 45,000部
- ・ 冬の小布施案内2013-2014 16,000部
- ・ 春の小布施案内2014 50,000部
- ・ 配布箇所

町内世帯、町営・民営美術館等、高山温泉郷、山ノ内旅館・ホテル、長野市内等ホテル、観光情報センター・観光協会等、旅行者、報道関係 など

・ キャラクター出演・活動

- ・ 4月15日 交通安全人並み作戦
- ・ 4月20日 境内アート小布施×苗市
- ・ 4月18日、23日、26日 テレビ収録（長野放送、テレビ信州、須高ケーブル）
- ・ 4月28日 ゆるキャラ(R)天国inりんご並木（飯田市）
- ・ 4月29日 春うららフラワーウォーキング
- ・ 5月3日 墨田伝統工芸技人展
- ・ 5月4日、5日 ハイウェイオアシス小布施総合公園
- ・ 5月10日～13日 ご当地キャラクターフェスティバルinながの（長野市）
- ・ 5月25日～26日 ご当地キャラクターフェスティバルinすみだ（東京都墨田区）
- ・ 6月2日 キャラクターフェスティバルinモリコロパーク（愛知県長久手市）
- ・ 6月16日 栗花市
- ・ 7月13日～14日 小布施見にマラソン
- ・ 7月18日 小布施中学校総合的学習
- ・ 7月27日 くりんこ祭り
- ・ 8月12日 お花市
- ・ 8月14日 中央自治会夏祭り
- ・ 8月17日 カリヨンやまびこフェスタ（高山村）
- ・ 9月22日 須高ぶどうまつり
- ・ 9月28日～29日 墨田友好都市交流展（東京都墨田区）
- ・ 10月6日 岐阜県山県市栗まつり
- ・ 10月12日 新宿高野小布施フェア
- ・ 10月13日 すみだ祭り、おしなりでパワーON！2013
- ・ 10月19日～20日 小布施六斎市
- ・ 11月11日 小布施巡回バス運行実験PR活動
- ・ 11月23日～24日 ゆるキャラサミットin羽生（埼玉県羽生市）
- ・ 11月27日 新聞取材（須坂新聞）
- ・ 12月6日 小布施祭りin名古屋（愛知県名古屋市）
- ・ 12月13日 クリスマスコンサート（北斎ホール）
- ・ 2月4日 テレビ収録（テレビ東京）

計 年間40日（町内20日、県内8日、県外12日）

延べ55体（おぶせくりちゃん37日、おぶせまろんちゃん18日）235時間

地域間交流・国際交流の推進（行政改革グループ） 予算事業名：地域間交流事業費、国際交流事業費

当初予算額 1,418,000 円 最終予算額 1,270,000 円 決算額 560,190 円

北斎生誕の地であり、小布施と交流の深い東京都墨田区の伝統工芸保存会の職人を迎え、すみだ伝統工芸技人展を開催しました。人・物の往来を密にすることで、教育・産業など多分野での交流・連携を深めました。

また、小布施若者会議などの際にホームステイにご協力いただいている町内のホストファミリーの皆さんにお集まりいただき、交流事業に関する懇談会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ すみだ伝統工芸技人展開催経費 34 万円
- ・ ホストファミリー懇談会開催経費 12 万円

(2) 活動指標

すみだ伝統工芸技人展の開催

- ・ 期 日 5月3日(金)～6日(月) 4日間
- ・ 場 所 おぶせミュージアム・中島千波館 木造館
- ・ 内 容 テーマ作品「隅田川名橋見立て」、製作実演「鋳金具」「市松人形」など
- ・ 主 催 墨田区伝統工芸保存会

(3) 活動指標の推移

- ・ すみだ伝統工芸技人展入場者数等

	H21	H22	H23	H24	H25
開催日数	5日	5日	5日	4日	4日
来場者数	2,852人	2,032人	2,275人	682人	1,341人

- ・ ホームステイ(民泊)受入家庭数

年度	H21		H22	H24	H25	
内容	ボランティア ワークキャンプ	日米学生会議	音楽祭	若者会議	H-LAB	若者会議
受入家庭数	5軒	32軒	37軒	48軒	24軒	29軒

墨田区伝統工芸保存会の方々による技人展は姉妹都市に準ずる両地域の関係性強化につながっています。小学校の修学旅行で訪問する職人との事前・事後の交流、町内の多様な団体の方々との物産交流などにも発展しています。

都市農村交流、H-LAB、若者会議などの交流事業は、ホームステイ(民泊)を受け入れる家庭の協力が欠かせません。そうした受け入れ家庭同士の情報交換、意見交換の場を設け、継続的な協力体制づくりや新たな受け入れ家庭の発掘などにつなげました。

各種交流事業のサポート（行政改革グループ）

予算事業名：地域間交流事業費

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

町民の皆さんが中心となって、内外の関係者と協力しながら企画運営する交流事業をサポートしました。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

境内アート小布施×苗市2013

- ・ 期 日 4月20日(土)～21日(日)
- ・ 場 所 玄照寺
- ・ 内 容 全国からアート系約40ブース、クラフト系約80ブースの作家が出演し、展示、実演、即売を実施。テラソとコラボの一箱古本市も開催。
- ・ 主 催 境内アート小布施×苗市実行委員会 (町後援)

基金(預金)利子の積立て(行政改革グループ)

予算事業名：国際交流事業費

当初予算額 2,000 円 最終予算額 2,000 円 決算額 2,000 円

教育、文化、産業および社会福祉制度等の国外研修を行う人に対して資金の貸し付けを行う国外研修資金貸付基金に利子の繰り出しを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 国外研修資金貸付基金への利子繰出金 0.2 万円

小布施まちづくり委員会の運営(行政改革グループ)

予算事業名：まちづくり委員会運営費

当初予算額 1,215,000 円 最終予算額 1,215,000 円 決算額 475,714 円

より多くの声の集約と、町民の皆さんがお持ちの知識や力をまちづくりに活かしていくため、様々な立場の人が情報を共有し、自由に意見を交わしながらまちづくりを考え、その実現に向けて取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり委員会活動交付金 48 万円

(2) 活動指標

- ・ 委員数 85 人
- ・ 部会数 6 部会
- ・ 全体会開催 3 回
- ・ 運営委員会開催 5 回
- ・ 部会開催 53 回

	期 日	場 所	内 容
全体会	5月20日(月) ほか2回	公民館講堂	事業計画の検討、各部会の進捗状況の報告、提言案の検討 など
運営委員会	5月1日(火) ほか4回	公民館第1学習室 ほか	各部会の進捗状況の報告、提言案の検討、全体会の進め方、広報紙の発行、県政タウンミーティング参加 など
安全を考える部会	4月15日(月) ほか9回	議会控室 ほか	長野市民防災センター施設見学、防災担当者との意見交換 など
環境を考える部会	4月23日(火) ほか11回	公民館第2学習室 ほか	講演会「菌ちゃん野菜作りの魅力と理論」開催、ワークショップ「生ごみ堆肥の作り方」実施、堆肥化実践パンフレット作成・配付 など
福祉を考える部会	4月24日(水) ほか6回	北斎ホール講習室 ほか	町内福祉施設の現状調査、近隣市町村福祉施設の視察 など
交流を考える部会	4月16日(火) ほか11回	公民館第1学習室 ほか	震災支援「ピア・イベント」開催、「中国の餃子作りとトムヤムクンを楽しむ会」開催、「文書館勉強会」開催 ほか
千曲川ハイウェイミュージアムの有効活用を考える部会	1月24日(金)	北斎ホール	「千曲川ハイウェイミュージアム有効活用公開プレゼンテーション」参加
共育を考える部会	4月24日(水) ほか10回	公民館第1学習室 ほか	「豊かな言葉を育てる楽しい子育てヒント」開催、「おぶせ未来共育会議講演会」開催、風越保育園視察 ほか
その他の活動			「小布施若者会議」参加、「緑のかけ橋まつり」出展、「東京小布施会」参加 ほか

まちじゅうをキャンパスに（行政改革グループ）

予算事業名：官学協働事業費

当初予算額 4,046,000 円

最終予算額 4,046,000 円

決算額 3,309,020 円

東京理科大学、信州大学に続く三つめの民学官協働の研究機関として平成23年に開設した「法政大学・小布施町地域創造研究所」は、定住促進など町の重要施策に対する助言を行うとともに、町民を対象にした講演会や勉強会を開催したり、小布施若者会議の企画運営に関わるなど町内外の若者同士をつなげる活動を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| ・ 講師等謝礼 | 170 万円 | ・ 研究員活動費 | 144 万円 |
| ・ 打合せ等旅費 | 13 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・ 講演会「まちをつくる図書館 ～行動に失敗を恐れるな～」

日 時 6月16日（日） 15:00～17:00

会 場 まちとしょテラソ 多目的室

講 師 佐賀県武雄市長 樋渡 啓祐 氏

参加者 約120人

- ・ 勉強会「地域を元気にするための「志金」のあり方とは」

日 時 7月7日（日） 15:00～17:30

会 場 小布施蔵（かんでんぱぱショップ敷地内）

講 師 場所文化フォーラム代表幹事 吉澤 保幸 氏

参加者 約20人

- ・ 勉強会「現場の実行力 ～いま地方でできるコト～」

日 時 8月24日（土） 15:00～17:00

会 場 小布施蔵（かんでんぱぱショップ敷地内）

講 師 佐賀県武雄市（元総務省）職員 小松 政 氏

参加者 約20人

- ・ 小布施若者会議 … 53ページのとおり

定住促進のトータルコーディネート（行政改革グループ）

予算事業名：定住促進事業費

当初予算額 13,000,000 円

最終予算額 13,000,000 円

決算額 2,481,892 円

若者世代を中心とした転入・定住促進施策をスタートさせました。具体的には、住宅の新築や購入、賃貸リフォームに要する費用の一部を補助する「定住促進補助金」や空き家の有効活用を図る「空き家バンク」など、住宅に関するインセンティブを中心に新たな制度を創設しました。また、移住相談窓口を設置し、本町の魅力を幅広く発信するとともに、移住希望者の皆さんの支援を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------------|--------|
| ・ 定住コーディネーターの設置費 | 240 万円 |
| ・ 移住者セミナー等の旅費 | 8 万円 |

(2) 活動指標の推移

- ・ 移住等実績

	H24	H25
移住相談	21件	14件
相談後移住件数	2件	2件
相談後移住家族人数	5人	4人
新規就農件数	7件	3件
新規就農家族人数	11人	8人
定住促進補助金申請件数	-	3件
定住促進補助金家族人数	-	8人

※定住促進補助金の交付はH26に繰越

若者会議の開催（行政改革グループ）

予算事業名：若者会議事業費

当初予算額 4,949,000 円 最終予算額 4,949,000 円 決算額 3,722,584 円

未来を担う若者が全国から集まり「観光」「農業」「教育」「コミュニティ」「ビジネス」の5つの分科会に分かれ、それぞれのテーマを題材に地域や地方について考えました。

今年の若者会議では、各業界で活躍する実践者をお招きし「地域・地方」について幅広く考えました。今、世の中がどのように変化しているのか、これからの日本の未来をどう考えていけばよいのか、各フロンランナーそれぞれの実践の背景や想いを語っていただき「気づき」のヒントを得ました。最終日は、2日間、夜通しで語り合った議論をまとめ分科会ごとに発表を行いました。

(1) 主な支出

・ フロンランナー（講師）謝礼	87 万円	・ ホームステイ謝礼	41 万円
・ 参加者記念品（ぶどう、りんご）	11 万円	・ 実行委員活動費	48 万円
・ 打合せ等旅費	15 万円	・ 消耗品等	10 万円
・ 交流会、飲料水、食事代	78 万円	・ パンフレット作成費	5 万円
・ 新聞折込費	4 万円	・ 広報用、報告用ビデオ作成費	38 万円
・ 貸切バス代	15 万円	・ 温泉入湯料	8 万円
・ 貸布団代	12 万円		

(2) 活動指標

- ・ 期 日 9月21日(土)～23(月)
- ・ 会 場 北斎ホール、役場、まちとしょテラス、健康福祉センター、小学校特別教室棟、伊勢町公会堂 ほか
- ・ 参加者 全国の35歳以下の社会人、学生など100名
- ・ 参加者負担 331,000円（食事代に充当）
- ・ プログラム
 - 【1日目：実践者から学び気付きを得る】
 - 小布施を知るツアー
 - フロンランナー・フェス
 - ホームステイ／テラステイ
 - 開会／基調講演
 - 大交流会
 - 【2日目：テーマごとに議論をしつくす】
 - まちなかセッション
 - ワールド・カフェ
 - テーマ議論
 - オールナイト・セッション
 - 【3日目：課題を共有・発信していく】
 - テーマ・プレゼン大会
 - 講評／閉会

起業家の誘致と支援（行政改革グループ）

予算事業名：起業家誘致事業費

当初予算額 17,253,000 円 最終予算額 17,253,000 円 決算額 132,630 円

小布施町の環境や景観、文化、交流に共感し、まちづくりにも積極的に関わっていただけるような起業家を誘致するため、月いちシャトルバスの運行や、オフィスや住宅の確保、事業資金のバックアップなどで起業を支援しようと試みましたが、結果的に起業に至りませんでした。

(1) 主な支出

- ・ 起業家等誘致のための月いちシャトルバス旅費 13 万円

7	地域づくり事業費	20,376,150	決算事項別明細書	P32 ~
自治会活動の支援(総務グループ)			予算事業名：自治会活動費	
当初予算額		6,913,000 円	最終予算額	6,951,000 円
			決算額	6,866,069 円
自治会や自治会連合会、環境美化協議会の活動をサポートするとともに、町報や各種通知の配布事務に対する委託料を支払いました。				
(1) 主な支出				
・ 自治会事務委託料		396 万円		
・ 自治会連合会、環境美化協議会交付金		162 万円		
・ 自治会活動保険掛金		88 万円		
・ その他の経費		41 万円		
(2) 活動指標				
・ 自治会長会議の開催 (4月16日、6月6日、2月8日)				
・ 研修視察の実施 (自治会連合会事業) 平成25年5月15日~17日/自治会長11人、職員4人				
研修視察地：九州方面 (JR九州、久留米市、柳川市、湯布院)				
研修目的：まちづくり視察 (ブランド、歴史文化、まちづくり、広域観光 ほか)				
・ 議会傍聴 (6月6日) 27人				
・ 自治会消防施設点検 (連合会事業) 17施設 (自治会独自での実施分を除く)				
コミュニティ地区活動の支援(総務グループ)			予算事業名：コミュニティ推進事業費	
当初予算額		8,837,000 円	最終予算額	12,899,000 円
			決算額	12,362,081 円
行政の効率的な運営と自治会事務などの合理化を図りながら、自治会の枠を超えた地域の支えあいの場となるよう、各コミュニティ地区が行うさまざまな活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
・ 地域づくり活動事業補助金 (事業、4地区)		30 万円		
・ コミュニティ地区職員設置交付金 (7地区)		420 万円		
・ 一般コミュニティ助成事業 (宝くじ助成)		410 万円		
・ コミュニティ施設整備補助金 (第8基礎工事)		185 万円		
・ コミュニティ備品整備補助金 (第3輪転機)		50 万円		
・ 松くい防除作業 (第9)		47 万円		
・ その他の経費		94 万円		
(2) 活動指標				
【地域づくり活動事業】				
・ 一般コミュニティ助成事業宝くじ助成 中子塚、中条自治会「神楽の修繕等」				
・ マレットゴルフ大会 (第3コミュニティ地区)				
・ ふれあい公園祭り、マレットゴルフ大会 (第5コミュニティ地区)				
・ 納涼盆踊り大会、スポーツ交流会、落語会 (北部コミュニティ地区)				
・ マレットゴルフ大会、環境施設研修 (東部コミュニティ地区)				
【コミュニティ地区職員】				
・ 町報などの配達、推進協議会の事務、地区内団体経費等の徴収、通知等の作成・印刷など				

まちづくり活動の支援（総務グループ） 予算事業名：まちづくり活動推進事業費

当初予算額 3,000,000 円 最終予算額 3,000,000 円 決算額 1,148,000 円

「自分のまちは自らの手でつくる」という意欲をもったグループの皆さんが、独自のテーマで取り組むまちづくり活動の支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり活動補助金 115 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施和楽の会 まちなかに祭り囃子で彩りを事業 26 万円
(10月開催のおぶせ六斎市、1月安市、8月お花市で披露)
- ・ OMC ワークショップをを通した文化振興・地元意識醸造事業 75 万円
- ・ 商工会中町支部 中町お花市地口灯籠企画展夏の風物詩・川柳文化の振興事業 14 万円

(3) 活動指標の推移

- ・ まちづくり活動事業補助金の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業数	1件	3件	3件	2件	3件
補助金額	10万円	139万円	227万円	74.3万円	114.8万円

8 消費生活対策費 68,000 決算事項別明細書 P33 ~**消費者生活対策活動の推進（生活環境グループ）** 予算事業名：消費生活対策費

当初予算額 91,000 円 最終予算額 91,000 円 決算額 68,000 円

消費生活に対する意識を高めるため、悪徳商法の被害に遭わないための情報提供や相談活動を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 消費者の会活動交付金 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 消費者の会総会 5月17日 公民館
- ・ 視察研修 9月12日 東山クリーンセンターほか
- ・ 消費生活展の開催 10月5日
- ・ 暮らしのセミナー参加 5 回

(3) 活動指標の推移

- ・ 消費生活相談件数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
相談件数	8 件	5 件	12 件	13 件	10 件

9 防災対策費 325,229,596 決算事項別明細書 P33 ~**防災対策の推進と危機管理体制の整備（総務グループ）** 予算事業名：防災対策費

当初予算額 3,114,000 円 最終予算額 4,114,000 円 決算額 3,558,596 円

大規模地震の発生など緊急時において被災者の生活を確保するため、防災機能公共施設の避難所への災害対策用備品の配備をしました。また、防災行政無線の維持管理、県消防防災ヘリコプター「アルプス」の運営にかかる経費負担、自主防災会への活動交付金の交付などを行いました。

また、東日本大震災における原子力災害を機に、町内8か所の空間放射線量を測定し、結果をお知らせしました。

災害時用食糧等の備蓄

(1) 主な支出

- ・ カロリーメイト (600食分) 6 万円
- ・ アルファ米 (300食分) 9 万円
- ・ 非常用餅 (200食分) 6 万円
- ・ アルミマット (50枚) 7 万円
- ・ 飲料水 (500ml 216本) 3 万円
- ・ 毛布 (50枚) 14 万円
- ・ 災害用トイレ (3 基) 47 万円
- ・ 災害用発電機 (3 台) 26 万円
- ・ 液晶プロジェクター、手動スクリーンほか (コミュニティー助成事業) 60 万円
- ・ テント (3張り) (コミュニティー助成事業) 40 万円

(2) 活動指標

- ・ カロリーメイト等非常食、飲料水、毛布、アルミマット、災害用トイレ等を文化体育館 (地下防災倉庫) へ保管

(3) 成果指標

- ・ 災害時食糧等備蓄数 (平成25年度末現在)

	カロリーメイト	毛布	飲料水	アルミマット	投光機
保管場所	文体・中学校	文体・中学校・ 消防本部詰所・ 健康福祉セン ター	文体・中学校	文体・中学校	文体
備蓄数	1,620食	419枚	1,080本	350枚	2基

	簡易トイレ	発電機	無線機
保管場所	文体	文体	役場他 (基地局1台、車 載2台、携帯用39 台)
備蓄数	8基	9台	42台

防災行政無線設備の保守

(1) 主な支出

- ・ 県防災無線負担金 2 万円
- ・ 防災行政無線設備保守の委託 17 万円

(2) 活動指標

- ・ 災害時における情報連絡体制の確保

自主防災組織の充実

(1) 主な支出

- ・ 自主防災組織交付金 19 万円

(2) 活動指標

- ・ 災害時の資材備蓄のため各自治会に交付金を支出
(均等割 1自治会1,500円 世帯割 1世帯40円)
- ・ 町総合防災訓練に参加し、公会堂、訓練会場への避難誘導訓練、対策本部との災害情報伝達訓練などを実施
- ・ 自主防災会ヘルメット、腕章等備品の整備

県防災ヘリコプターの運営補助

(1) 主な支出

- ・ 県消防防災航空隊負担金 22 万円

(2) 活動指標

- ・ 消防体制の強化・航空機による広域応援体制整備を目的に平成9年度に運行開始
- ・ 防災ヘリコプター運航協議会会則に定められた運営委員会（会長＝協議会長で県危機管理局長、委員＝市町村の消防防災担当課長等）が事業計画・予算などを定める
- ・ 活動内容（平成25年度）
救急活動（負傷者等の搬送）6件 救助活動 95件 火災防ぎょ活動 10件
災害応急活動 7件 広域航空消防防災応援活動（応援協定による）8件
災害予防活動（訓練参加等）22件 自隊訓練 96件

住宅等の「耐震化」の推進（総務グループ）

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費

当初予算額 61,724,000 円 最終予算額 61,724,000 円 決算額 40,997,000 円

町では、建築基準法改正（昭和56年5月31日）以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅（木造）を対象に、簡易耐震診断、精密耐震診断、耐震改修の補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 耐震診断等委託料 26 万円
- ・ 耐震補強工事補助金 4,074 万円

(2) 活動指標

- ・ 精密耐震診断 3 件実施
- ・ 耐震補強工事 5 件実施（住宅0件、公会堂5件 栗ガ丘・大島・林・羽場・矢島）

基金（預金）利子の積立て（総務グループ）

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費

当初予算額 244,505,000 円 最終予算額 231,554,000 円 決算額 214,535,000 円

地震などの災害の際、地域の皆さんの避難所となる公会堂の耐震化を進めるため、公会堂耐震改修に必要な資金を貸し付ける基金に積立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 公会堂耐震改修資金貸付基金繰出金 2億1,446 万円
- ・ 公会堂耐震改修資金貸付基金利子繰出金 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 補強工事等資金貸付 10 自治会実施
（横町・栗ガ丘・大島・林・羽場・六川・中子塚・矢島・清水・雁田）

(3) 活動指標の推移

- ・ 公会堂耐震改修資金貸付基金からの貸付状況

年度	平成24年度	平成25年度
貸付自治会数	1	10
貸付額（千円）	11,500	188,750

住宅等の「耐震化」の推進(繰越分)(総務グループ)

予算事業名：住宅・建築物耐震改修等事業費(明許繰越)

当初予算額 0円 繰越予算額 69,310,000円 決算額 66,139,000円

町では、建築基準法改正(昭和56年5月31日)以前に着工した、倒壊の恐れのある一般住宅(木造)を対象に、簡易耐震診断、精密耐震診断、耐震改修の補助を行いました。(平成24年度からの繰越事業)

(1) 主な支出

- 耐震補強工事補助金 6,614万円

(2) 活動指標

- 耐震補強工事 5件実施(住宅0件、公会堂5件 横町・六川・中子塚・清水・雁田)

10 男女共同参画社会づくり費 98,000 決算事項別明細書 P33 ~

男女共同参画社会づくり(総務グループ)

予算事業名：男女参画社会づくり費

当初予算額 188,000円 最終予算額 188,000円 決算額 98,000円

男女が性別にとらわれることなく、互いに人権を尊重し、一人ひとりが自分らしく生きることが出来る社会の実現を目指し、意識の啓発を行いました。

(1) 主な支出

- 男女共同参画社会推進委員の報酬(7人) 10万円

(2) 活動指標

- 第4次男女共同参画社会推進委員会委員の委嘱 7名(平成23年4月1日から任期3年間)
- 男女共同社会推進委員会の開催 9回
- 男女共同参画推進県民大会への参加 11月9日(土) 委員、職員参加
- 町政懇談会での啓発活動の実施 8月22日(金)~9月27日(木) 各日程
- 「男女共同参画地域づくり講座」の実施(長野県との共催) 2月22日(土)

町政懇談会での啓発、長野県共催事業の開催など、委員会が中心となり概念の普及に注力しました。

2 徴税費 65,532,226

1 税務総務費 43,411,510 決算事項別明細書 P34 ~

町税の課税と納税(税務グループ)

予算事業名：税務総務費

当初予算額 4,230,000円 最終予算額 4,230,000円 決算額 3,691,854円

町民税や固定資産税等の課税を行うため、固定資産の評価情報等を収集したり、評価審査委員会を開催しました。

(1) 主な支出

- 固定資産評価審査委員報酬 1万円
- 事務用消耗品、図書等購入費 28万円
- 滞納整理機構等への負担金 56万円
- 臨時職員賃金 281万円
- その他の経費 3万円

(2) 活動指標

- ・ 固定資産評価審査委員会
委員数：3名
委員会の開催状況：平成25年7月29日開催（審査申出件数：0件）
- ・ 図書購入費（実務提要追録、税務六法、税情報誌等）
- ・ 県滞納整理機構や長野税務署管内の研修会等への負担金

(3) 成果指標

- ・ 固定資産評価審査委員会の審議案件：過去に審査申出なし

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額	43,994,000 円	最終予算額	40,574,000 円	決算額	39,719,656 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 3,972 万円

2	賦課徴収費	22,120,716	決算事項別明細書	P34 ~
---	-------	------------	----------	-------

町税の課税と納税（税務グループ）

予算事業名：賦課徴収費

当初予算額	26,241,000 円	最終予算額	26,241,000 円	決算額	22,120,716 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

町民税や固定資産税など町税の課税と徴収を行い、自主財源の確保を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 町税の電算処理や土地の鑑定評価業務などの委託料 1,362 万円
- ・ 前年度以前に納付した町税の還付金 195 万円
- ・ 電算システムや地理情報システムなどの使用料 534 万円
- ・ 申告書などの印刷、消耗品等 121 万円

(2) 活動指標

- ・ リームス.NETシステム、申告相談システム、家屋評価システム、固定資産管理システム
- ・ システム使用端末 税務グループ及び確定申告用端末
- ・ 機能等 町民税・固定資産税・軽自動車税・口座振替業務等の管理
- ・ システムの保守 バージョンアップ、法改正等による機能の変更に対応

3	戸籍住民基本台帳費	26,409,285		
1	戸籍住民基本台帳費	26,409,285	決算事項別明細書	P34 ~

戸籍に関する事務（生活環境グループ）

予算事業名：戸籍事務費

当初予算額	11,406,000 円	最終予算額	11,406,000 円	決算額	8,837,787 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	-------------

戸籍関係の証明書の発行や届出の受付を行いました。戸籍法に基づき、届書の審査、受理、戸籍の記載など、戸籍事務の正確、迅速な処理に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 戸籍システム保守委託料 169 万円
- ・ 戸籍ハードウェア等リース料 295 万円
- ・ 戸籍システム使用料 239 万円
- ・ 戸籍システム改修委託料 154 万円

(2) 活動指標

① 本籍数と本籍人口（平成26年3月31日現在）

- ・ 本籍数 5,356 戸籍（前年比 8戸籍増）
- ・ 本籍人口 13,864 人（前年比 26人減）

② 戸籍事務の処理件数

種別	本籍人届出数	非本籍人届出数	他市町村から送付	計	種別	件数
出生	53	25	52	130	新戸籍編成	93
死亡	113	21	27	161	戸籍全部削除	85
婚姻	50	1	118	169		
離婚	7	2	14	23		
転籍	20	0	22	42		
その他	45	0	24	69		
計	288	49	257	594		

③ 戸籍謄抄本及び証明書の交付状況

- ・ 有料 3,864 件 209 万円
 - 戸籍全部事項証明書 1,325 件 (@450)
 - 戸籍個人事項証明書 600 件 (@450)
 - 除籍謄本 1,432 件 (@750)
 - その他証明書 36 件 (@350)
- ・ 無料 860 件
 - 471 件 (@300)

④ 犯罪人名簿作成件数 14 件

⑤ 人口動態調査（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

種別	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計
件数	78	134	51	9	3	275

⑥ 相続法第58条報告件数 134 件

⑦ 埋火葬許可件数（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

種別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計
件数	0	134	1	2	0	137

住民票・印鑑証明に関する事務（生活環境グループ）

予算事業名：住民基本台帳事務費

当初予算額 2,618,000 円

最終予算額 2,618,000 円

決算額 2,462,681 円

住民票の発行や転入・転出の届出などを円滑に行い、住民サービスの向上に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 住民情報記録ソフトウェア使用料 173 万円

(2) 活動指標

① 住民基本台帳世帯数及び人口（平成26年3月31日現在）

- ・ 世帯数 3,701 世帯（前年比 4 世帯減）
- ・ 人口 11,326 人（前年比 22 人減） 男 5,461 人、女 5,865 人

② 住民基本台帳関係届出処理件数（人数）

種 別	出生	死亡	転入	転出	転居	世帯主 変更	職権 修正	職権 消除	附票 記載	附票 消除	計
件 数	75	135	335	283	130	247	196	14	437	455	2,307

③ 住民票（広域交付住民票含む）の写し及び証明書の交付状況等

- ・ 住民基本台帳閲覧 0.6 万円 20 件 (@300円)
- ・ 交付件数 有 料 136 万円 4,544 件 (@300円)
- 無 料 178 件
- ・ 転出証明数 無 料 234 件

④ 印鑑登録証明書等交付状況

- ・ 交付件数 有 料 109 万円 3,621 件 (@300円)
- 無 料 18 件
- ・ 登録件数 有 料 10 万円 340 件 (@300円)

⑤ 印鑑登録状況

- ・ 平成25年度中新規登録者（再登録含む） 340 人
- ・ 印鑑登録者総数（平成26年3月31日現在） 7,476 人

住基ネットに関する事務（生活環境グループ）

予算事業名：住民基本台帳ネットワーク費

当初予算額 2,528,000 円 最終予算額 2,528,000 円 決算額 2,238,535 円

住民基本台帳カード（住基カード）の発行と住基ネットシステムの保守管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 住基ネットシステム保守委託料 137 万円
- ・ 字ファイル更新委託料 21 万円
- ・ 公的個人認証サービス保守委託料 10 万円
- ・ 住民記録県報告委託料 25 万円
- ・ 住基ネットシステムハードウェアリース料 21 万円

(2) 活動指標

- ・ 住基カード発行件数 17 件 (@500円)
- ・ 広域交付住民票発行件数 2 件 (@300円)
- ・ 電子証明書発行件数 29 件 (@500円)

(3) 活動指標の推移

- ・ 住基カード等発行数の推移

種 別	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
住基カード	33	33	24	7	17
広域交付住民票	2	1	2	2	2
電子証明書	16	36	26	16	29

公的身分証明の機能を有するとともに、税における申請・届出・申告手続きの電子化等、公的個人認証サービスの利用促進を目的に、住基ネットにおける住基カードを発行しました。

職員人件費		予算事業名：一般職人件費	
当初予算額	13,281,000 円	最終予算額	13,480,000 円
		決算額	12,870,282 円

- (1) 主な支出
- 職員人件費 1,287 万円

4	選挙費	5,569,360	
1	選挙管理委員会費	740,710	
2	選挙啓発費	17,500	決算事項別明細書 P35 ~

選挙管理委員会の運営と啓発活動（総務グループ）		予算事業名：選挙管理委員会運営費・選挙啓発費	
当初予算額	906,000 円	最終予算額	906,000 円
		決算額	758,210 円

選挙管理委員会を開催し4回の定時登録を行いました。また、選挙に対する啓発を行いました。

- (1) 主な支出
- 選挙管理委員報酬 49 万円
 - システム使用料 20 万円
 - その他の経費 7 万円

- (2) 活動指標
- 長野県選管連合会総会及び明るい選挙推進県大会（伊那市）
H25.11.13 7人（参加委員・補充員）
 - 1/12(日)新成人に対し、選挙啓発の実施（成人式で選挙啓発冊子の配布及び委員長の祝辞）
 - 選挙人名簿登録者数 年4回（定時登録） (単位：人)

	男	女	計
平成25年6月2日 現在	4,432	4,847	9,279
平成25年9月2日 現在	4,424	4,843	9,267
平成25年12月2日 現在	4,421	4,846	9,267
平成26年3月2日 現在	4,413	4,840	9,253

3	参議院議員通常選挙費	4,810,310	決算事項別明細書 P35 ~
---	------------	-----------	----------------

参議院議員通常選挙（総務グループ）		予算事業名：参議院議員通常選挙費	
当初予算額	5,364,000 円	最終予算額	5,364,000 円
		決算額	4,810,310 円

参議院議員通常選挙が執行されました。

- (1) 主な支出
- 事務従事者手当 217 万円
 - 立会人報酬 73 万円
 - 選挙用品 22 万円
 - 電算、ポスター掲示板設置委託料 66 万円
 - 入場券郵送料 20 万円
 - 選挙備品（投票用紙交付機） 63 万円
 - 事務用品ほか 20 万円

(2) 活動指標

- ・ 選挙期日：平成25年7月21日（日）

- ・ 投票状況

	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率(%)	前回投票率(%)
男	4,419	2,744	1,675	62.10	71.45
女	4,842	2,755	2,087	56.90	69.03
計	9,261	5,499	3,762	59.38	70.19

候補者別得票数（長野県選出議員選挙）

（左から届出順）

候補者氏名	自由民主党	民主党	日本共産党	無所属	幸福実現党	みんなの党	合計
	吉田 ひろみ	羽田雄一郎	唐沢ちあき	神津ゆかり	味噌じゅんじ	すみ けいこ	
得票数	2,101	1,581	820	309	26	491	5,328

政党別得票数（比例代表選出議員選挙）

（届出順）

政党	政党名（票）	名簿登録者（票）
みんなの党	468	46
民主党	792	263
新党大地	21	4
社会民主党	144	48
生活の党	52	10
みどりの風	22.75	7
自由民主党	1,416	405.25
日本共産党	637	44
公明党	213	213
緑の党グリーンズジャパン	34	21
日本維新の会	390	47
幸福実現党	18	1
合計	4,207.75	1,109.25

4 土地改良区総代選挙費 840

決算事項別明細書 P36 ~

土地改良区総代選挙（総務グループ）

予算事業名：土地改良区総代選挙費

当初予算額 2,358,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 840 円

土地改良区総代選挙が行われました。定数と同じ40名の立候補があり無投票となりました。

(1) 主な支出

- ・ 選挙用品（当選証書用紙） 0.1万円

(2) 活動指標

- ・ 期日 平成25年4月18日
- ・ 立候補者数 40名

5	統計調査費	433,228				
1	統計調査費	433,228	決算事項別明細書 P36 ~			
統計調査の実施（行政改革グループ）			予算事業名：統計調査費			
当初予算額		507,000 円	最終予算額		507,000 円	
			決算額		433,228 円	
<p>統計法などに基づき、小中学校や幼稚園の現状を把握する「学校基本調査」、住宅・土地の保有状況の実態を調査する「住宅・土地統計調査」、製造業の実態を把握する「工業統計調査」を実施しました。</p>						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計調査員の報酬 34 万円 ・ その他の経費 9 万円 						
(2) 活動指標						
① 学校基本調査						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査期日 平成25年5月1日 ・ 調査対象 小中学校及び幼稚園 ・ 調査員数 なし（各施設で調査） 						
② 住宅・土地統計調査						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査期日 平成25年10月1日 ・ 調査対象 10調査区152世帯 ・ 調査員数 5人 						
③ 工業統計調査						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査期日 平成25年12月31日 ・ 調査対象 63事業所 ・ 調査員数 4人 						
(3) 活動指標の推移						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童・生徒数と教職員数（学校基本調査より） (単位：人) 						
区分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
小学校児童数		639	649	660	633	641
小学校教職員数		41	45	44	42	42
中学校生徒数		367	343	324	331	341
中学校教職員数		33	32	31	32	30
6	監査委員費	765,218				
1	監査委員費	765,218	決算事項別明細書 P36 ~			
監査委員報酬など（監査委員事務局）			予算事業名：監査委員費			
当初予算額		909,000 円	最終予算額		909,000 円	
			決算額		765,218 円	
<p>「毎月の歳入、歳出事務が正確に行われているか」、「予算の使い方や事業の進め方が、法律に従って正しくかつ効率的に使われているか」などチェックしました。</p>						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 監査委員報酬（2名） 55 万円 ・ 監査委員研修費 13 万円 ・ 消耗品費等 6 万円 						

(2) 活動指標

- ・ 例月出納検査 12日 (毎月原則 27日)
- ・ 定期監査 7日 (7月17日、7月19日、7月24日、7月29日、7月30日、7月31日、8月2日)
- ・ 決算審査 7日 (7月17日、7月19日、7月24日、7月29日、7月30日、7月31日、8月2日)
- ・ 出資団体等に対する監査
3日 (11月22日、11月29日、12月4日)

(3) 成果指標

- ・ 定期監査講評
財政の厳しいおりではありましたが、事務の執行は行政の効率化と健全制を念頭に置き執行され、処理も法令・規則により正確に実施されています。また、現物も帳簿と完全突合され、事務の管理・事業の執行は総じて良好であります。

- ・ 出資団体等に対する監査
出資団体等（一般財団法人小布施町振興公社）に対する監査を実施しました。事業の検証が不十分だったり、町からの委託料頼りといったことが見受けられたため、今後のあり方、方向性について検討する機会を設け、諸々の問題点の対応を行うべきであることを指摘しました。

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績	
3			民生費	1,132,259,922		
	1		社会福祉費	737,800,490		
		1	社会福祉総務費	195,068,273	決算事項別明細書	P37～
社会福祉協議会への運営補助など、新しい公共交通（福祉グループ） 予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 6,540,000 円 最終予算額 7,348,000 円 決算額 5,823,048 円						
町社会福祉協議会に運営費（介護保険事業を除く人件費）の補助を行いました。 また、公共交通の需要を掘り起こすため、ワゴン車を使い、半年間の実験運行を行いました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町社会福祉協議会補助金 300 万円 ・ ワゴン車による実験運行 277 万円 ・ 福祉診断書料の補助 1 万円 ・ 事務用品等 5 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワゴン車による実験運行では110日間で5,111人の利用がありました。 (46.5人/日、2.34人/便) 						
基金（預金）利子の積立て（福祉グループ） 予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 2,000 円 最終予算額 8,000 円 決算額 8,000 円						
社会福祉基金の利子の積み立てを行いました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉積立基金利子積立金 0.8 万円 						
国民健康保険特別会計への繰出金（健康グループ） 予算事業名：社会福祉総務費						
当初予算額 61,126,000 円 最終予算額 61,126,000 円 決算額 52,734,401 円						
国民健康保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤安定繰出金 3,262 万円 ・ 出産育児一時金等繰出金 224 万円 ・ 財政安定化支援事業繰出金 469 万円 ・ 事務費等繰出金 1,318 万円 						
(2) 活動指標						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年度別推移 (単位：万円) 						
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
基盤安定	3,323	3,583	3,494	3,362	3,262	
出産育児一時金等	291	449	191	251	224	
財政安定化支援事業	373	416	925	485	469	
事務費等	1,395	1,415	1,261	1,273	1,318	
計	5,382	5,863	5,871	5,371	5,273	

民生児童委員活動と生活保護（福祉グループ）

予算事業名：民生児童委員等活動費

当初予算額 1,294,000 円 最終予算額 1,446,000 円 決算額 1,254,054 円

町民の皆さんが求める福祉ニーズに的確に対応するため17人の委員さんが活動しています。ひとり暮らし高齢者宅の訪問活動をはじめ障がい者、母子、生活に困っている皆さんのケースについて民生児童委員で話し合い、より良い福祉サービスにつながるよう努めています。

なお、平成25年12月の任期替えにより6名の新たな委員さんが活動を始めています。

(1) 主な支出

- ・ 民生委員推薦会委員謝礼 3 万円
- ・ 活動のための交付金・負担金等 120 万円
- ・ 図書購入等 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 民生児童委員数：17名（委員16名、主任児童委員1名）
- ・ 定例会の実施 月1回
- ・ ひとり暮らし高齢者等要援護世帯への支援、相談、各種研修会への参加等
- ・ 生活保護25年度新規認定者3名、廃止4人（年度末総数 11世帯12人）

(3) 成果指標

- ・ 民生児童委員への相談、支援件数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	216	213	192	182	177

- ・ 民生児童委員の訪問件数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	1,854	2,243	2,401	2,039	2,199

- ・ 生活保護の認定者数の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
認定者数	2	1	0	2	3
年度末総数	11世帯13人	11世帯12人	11世帯12人	12世帯13人	11世帯12人

子ども・障がい者等の医療費の助成（福祉医療）（福祉グループ）

予算事業名：福祉医療費給付事業費

当初予算額 63,648,000 円 最終予算額 67,892,000 円 決算額 65,962,839 円

一定の条件に当てはまる乳幼児や障がい者、高齢者、母子・父子家庭にかかる医療費の負担を軽くするため、福祉医療費の給付を行いました。平成24年度からは乳幼児対象枠を高校3年まで拡大しました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉医療費給付金 5,945 万円
- ・ システム保守・改修・使用料 53 万円
- ・ 福祉医療費事務手数料等 598 万円

(2) 活動指標

・平成26年3月31日現在の資格別受給者数及び給付実績 ※給付額1万円未満は0とする

資格名称	受給者数(人)	延件数	給付額(万円)	全体に占める割合		
				受給者	延件数	給付額
乳幼児・児童	1,839	18,650	2,866	75.8%	68.7%	48.2%
重度心身障がい者	351	6,721	2,753	14.5%	24.7%	46.3%
身障手帳1級	59	918	579	2.4%	3.4%	9.7%
身障手帳2級	27	501	167	1.1%	1.8%	2.8%
身障手帳3級	43	620	283	1.8%	2.3%	4.8%
療育手帳A1	25	422	88	1.0%	1.6%	1.5%
療育手帳A2	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
療育手帳B1	25	236	127	1.0%	0.9%	2.1%
65歳以上国民年金施行令別表該当	132	3,534	1,407	5.4%	13.0%	23.7%
精神保健福祉手帳1級(通院のみ)	29	427	90	1.2%	1.6%	1.5%
精神保健福祉手帳2級(精神通院のみ)	11	63	12	0.5%	0.2%	0.2%
父子家庭	17	69	13	0.7%	0.3%	0.2%
父子の父	7	23	6	0.3%	0.1%	0.1%
父子の子	10	46	7	0.4%	0.2%	0.1%
母子家庭等	220	1,723	313	9.1%	6.3%	5.3%
母子の母	93	804	164	3.8%	3.0%	2.8%
母子の子	126	914	148	5.2%	3.4%	2.5%
父母のいない児童	1	5	1	0.0%	0.0%	0.0%
計	2,427	27,163	5,945	100.0%	100.0%	100.0%

(3) 活動指標の推移

・対象者数の推移(毎年度3月31日現在) (単位:人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
乳幼児・児童	1,554	1,569	1,545	1,841	1,839
重度心身障がい者	310	330	341	334	351
父子家庭	13	11	19	13	17
母子家庭	209	191	222	165	220
68歳以上低所得老人	1	-	-	-	-
計	2,087	2,101	2,127	2,353	2,427

・給付件数の推移 (単位:万円)

	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額
乳幼児	14,807	2,212	16,802	2,556	17,932	2,665
町単分(再掲)						
入院時食費	76	13	110	18	110	16
その他	7,067	1,122	8,185	1,288	8,946	1,382
重度心身障がい者	5,852	2,603	6,108	2,892	6,292	2,753
町単分(再掲)						
入院時食費	312	438	366	519	350	450
その他	156	121	117	61	120	69
父子家庭	10	2	39	11	32	4
町単分(再掲)						
入院時食費	0	0	0	0	0	0
母子家庭	1,776	339	1,762	296	1,776	377
町単分(再掲)						
入院時食費	11	2	9	1	9	1
68歳以上低所得老人	155	29	5	0	-	-
合計	22,600	5,185	24,716	5,755	26,032	5,799

	平成24年度		平成25年度		平成25年度	平成25年度	平成25年度	
	延件数	給付額	延件数 A	給付額 B	給付人数 C	対象者総 医療費 D	給付前自 己負担額 E	
乳幼児	19,152	2,941	18,650	2,866	1,846	17,210	3,830	
町単分 (再掲)	入院時食費	128	15	127	21	-	-	-
	その他	10,305	1,834	10,331	1,645	1,183	7,779	2,084
重度心身障がい者	6,478	2,836	6,721	2,753	336	37,586	3,347	
町単分 (再掲)	入院時食費	359	482	375	461	-	-	-
	その他	120	69	158	51	9	393	80
父子家庭	41	6	69	13	14	58	16	
町単分 (再掲)	入院時食費	0	0	0	0	-	-	-
母子家庭	1,671	376	1,723	313	159	1,264	364	
町単分 (再掲)	入院時食費	13	11	5	1	-	-	-
68歳以上低所得老人	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	27,342	6,159	27,163	5,945	2,355	56,118	7,557	

・ 1人当たりの給付額等

	1人当レセプト回数 A/C (回)	1件当医療費 D/A (千円)	1人当年間医療費 D/C (千円)	1件当給付額 B/A (千円)	1人当給付額 B/C (千円)	1件当自己負担額 E/A (千円)	自己負担割合 B/E %
乳幼児	10.1	9.2	93.2	1.5	15.5	2.1	0.3
重度心身障がい者	20.0	55.9	1,118.6	4.1	81.9	2.0	0.2
父子家庭	4.9	8.4	41.4	1.9	19.7	2.3	0.2
母子家庭	10.8	7.3	79.5	1.8	19.7	2.1	0.1
合計	11.5	20.7	238.3	2.2	25.2	2.8	0.2

ひとり親家庭等の生活支援(児童福祉手当など)(福祉グループ)

予算事業名：ひとり親家庭福祉事業費

当初予算額 715,000 円 最終予算額 1,909,000 円 決算額 1,493,000 円

ひとり親家庭等の経済負担を軽くするため、手当や年金を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 母子・父子家庭児童福祉年金 98 万円
- ・ 交通・災害遺児等年金 2 万円
- ・ 母子・父子家庭児童福祉手当 50 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

項 目	支給件数 (件)	支給金額
母子父子家庭児童福祉年金	91	98
母子父子家庭児童福祉手当	39	50
計	130	148

(3) 活動指標の推移 (単位：万円)

年度	母子父子家庭児童福祉年金		母子父子家庭児童福祉手当	
	件数	金額	件数	金額
平成21年度	87	67	46	56
平成22年度	93	103	44	56
平成23年度	97	110	43	54
平成24年度	99	111	55	63
平成25年度	91	98	39	50

※ 平成22年度から児童福祉年金額5,000円から10,000円へ増額（保護者の住民税非課税の場合）

法律相談所の開設（福祉グループ）

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 980,000 円 最終予算額 1,736,000 円 決算額 1,704,641 円

町民の皆さんから寄せられる法的な相談に応じるため法律相談所を開設するとともに、社会福祉協議会に援護事業、結婚相談業務などを委託し、事業を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員（弁護士、司法書士）謝礼 13 万円
- ・ 心配ごと相談委員報酬 8 万円
- ・ 事業委託費 152 万円

(2) 活動指標

- ・ 弁護士、司法書士による法律相談所の開設
年6回（偶数月 4月, 8月, 12月は弁護士のみ 各1名）

開設日	H25. 4. 19	H25. 6. 20	H25. 8. 20	H25. 10. 21	H25. 12. 20	H26. 2. 20
受付件数	2	4	5	6	4	4

- ・ 心配ごと相談の実施 月2回（第1・第3火曜日） 民生児童委員 2人
- ・ 結婚相談の実施 毎週火、水、木にセンターにて開催 専門相談員 2人
- ・ 行路浮浪人救護 随時

(3) 成果指標

- ・ 法律、総合相談件数の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人数	21	20	27	28	25

相談内容・・・相続、離婚、土地問題等

- ・ 心配ごと相談件数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人数	7	6	2	2	3

相談内容・・・生計家庭、住宅、精神医療問題等

- ・ 結婚相談件数

結婚相談センターの開設

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
相談件数（延べ）	89	59	38	66	71	
登録人数	男	17	20	21	23	26
	女	7	4	5	6	14
見合い件数	5	1	1	2	3	
成婚件数	0	1	0	0	0	

ながの結婚マッチングシステムの導入

相談件数(延べ) 76件 登録人数 15人(男12人、女3人) 成婚件数 0件

・行路浮浪人救護件数 (給付金額1人あたり500円)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人数	11	8	6	1	1

行政相談委員活動の支援(総務グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 25,000 円 決算額 21,000 円

国や独立行政法人等の行政に対する苦情や相談に応じ、その問題解決を図る行政相談委員の活動に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

- ・行政相談委員活動助成金 1.5 万円
- ・行政相談委員研修会負担金 0.6 万円

(2) 活動指標

- ・行政相談委員活動
相談日：毎月第3金曜日及び随時
相談場所：北斎ホールほか 相談件数：2件(民事2件、行政0件)

(3) 活動指標の推移

- ・行政相談受付件数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
受付件数	9	15	9	5	2

子ども教育相談(生涯学習グループ)

予算事業名：悩み事相談事業費

当初予算額 27,000 円 最終予算額 27,000 円 決算額 26,729 円

明るく健全な子どもの成長を願い、子どもに関わる諸問題の解決に向けた相談活動を行いました。

(1) 主な支出

- ・相談員への謝礼 2 万円

(2) 活動指標

- ・子ども教育相談
相談員：7人
相談日：毎週水曜日 年50回開催
相談場所：北斎ホール

(3) 活動指標の推移

- ・相談件数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	6	7	5	5	3

職員人件費		予算事業名：一般職人件費	
当初予算額	74,096,000 円	最終予算額	68,544,000 円
		決算額	66,040,561 円
(1) 主な支出			
・ 職員人件費		6,604 万円	
2	国民年金事務費	2,214,439	決算事項別明細書 P37 ~
国民年金の加入手続き（生活環境グループ）		予算事業名：国民年金事務費	
当初予算額	2,284,000 円	最終予算額	2,337,000 円
		決算額	2,214,439 円
<p>国民年金は、すべての国民が加入する制度で、年金制度の中でも基本となるものです。国民年金の財源は、国民の皆さんが納めた年金の保険料と国に納められた税金で賄われています。</p> <p>町では、自営業や農業などの1号被保険者の皆さんの加入の届出・保険料免除申請の窓口となっています。</p>			
(1) 主な支出			
・ 国民年金業務委託料		46 万円	
・ 国民年金システム使用料		26 万円	
・ 臨時職員賃金		99 万円	
(2) 活動指標			
・ 国民年金加入状況			
・ 強制加入被保険者	1,461 人		
・ 任意加入被保険者	8 人		
・ 第3号被保険者	600 人		
計	2,069 人		
・ 付加保険料納付数	66 人		
・ 保険料免除者数			
・ 法定免除	74 人		
・ 申請免除（全額）	137 人		
・ 申請免除（3/4）	23 人		
・ 申請免除（半額）	16 人		
・ 申請免除（1/4）	9 人		
・ 学生納付特例	123 人		
・ 若年者猶予	23 人		
計	405 人		
3	高齢者福祉費	308,429,651	決算事項別明細書 P37 ~
地域支え合いマップの作成（福祉グループ）		予算事業名：高齢者福祉事業費	
当初予算額	24,000 円	最終予算額	24,000 円
		決算額	0 円
<p>昨年に引き続き地域支え合いマップの内容更新を行うため、自治会ごとに更新作業を実施いただきました。</p>			
(1) 主な支出			
・ なし			
(2) 活動指標			
・ 全自治会の地域支え合いマップの確認・更新			

社会福祉法人への補助（福祉グループ）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 105,000 円 最終予算額 66,000 円 決算額 58,712 円

介護保険施設サービスを利用している低所得の方の負担を軽減するため、当該施設が行う利用料軽減分について助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・利用者負担軽減制度事業補助金 6 万円

(2) 活動指標

- ・介護保険料徴収区分が第二段階までの所得区分に属している方で所得や資産の状況等により特に生計が困難である方に対し行われる利用料軽減（1/4）に対し、3/4を助成

(3) 活動指標の推移

- ・件数、金額の推移 (単位：万円)

平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
件数	金額								
1	2	1	1	2	8	1	4	2	6

シルバー人材センターの支援（福祉グループ）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 2,768,000 円 最終予算額 2,768,000 円 決算額 2,766,000 円

高齢になっても就労を通じた生きがいづくりを図るため、地域における高齢者の就労支援から、地域づくりや地域福祉向上に寄与することを目的とするシルバー人材センターに対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・須高広域シルバー人材センター補助金 276 万円
- ・賛助会員会費 0.5 万円

養護老人ホーム入所費用の補助（福祉グループ）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 8,172,000 円 最終予算額 10,036,000 円 決算額 10,035,254 円

家庭内や経済的な事情により養護老人ホームに入所している人の入所費用を補助しました。

(1) 主な支出

- ・施設入所措置費 1,004 万円

(2) 活動指標

- ・養護老人ホーム措置費

施設名	入所者数（人） （平成26年3月31日現在）	措置費（万円）
長野広域連合 はにしな寮	1	227
長野広域連合 松 寿 荘	2	332
社会福祉法人睦会 寿楽園	2	445
計	5	1,004

(3) 活動指標の推移

・ 入所者と措置費の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入所者数（人）	5	4	4	4	5
措置費（万円）	1,180	864	1,080	790	1,004

長野広域連合養護老人ホームに係る入所者 はにしな寮1人、松寿荘2人措置

後期高齢者医療制度に対する負担（健康グループ）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 97,462,000 円 最終予算額 87,409,000 円 決算額 87,408,748 円

長野県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な医療費の一部に充てられる負担金を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 長野県後期高齢者医療広域連合負担金 8,741 万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金（健康グループ）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 28,724,000 円 最終予算額 28,724,000 円 決算額 26,654,411 円

後期高齢者医療事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 2,666 万円

(2) 活動指標

・ 年度別推移

(単位：万円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市町村事務費負担金			405	488	345
基盤安定繰出金	1,901	2,025	2,005	2,178	2,163
事務費等繰出金	150	136	155	116	158
計	2,051	2,161	2,565	2,782	2,666

・ 後期高齢者医療保険料軽減該当者

	人数	軽減額（円）
7割軽減	645	16,531,455
5割軽減	213	3,925,966
2割軽減	159	1,168,864
計	1,017	21,626,285

介護保険特別会計への繰出金（福祉グループ）

予算事業名：高齢者福祉事業費

当初予算額 154,574,000 円 最終予算額 154,744,000 円 決算額 144,985,000 円

介護保険事業を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 繰出金 1億4,498 万円

(2) 活動指標

・ 繰出金の内容	
介護給付費	9,771 万円
地域支援事業費	382 万円
事務費ほか	4,345 万円

(3) 活動指標の推移

(単位:万円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
繰出金	12,378	12,955	13,414	14,092	14,498

高齢者の在宅生活支援（福祉グループ）

予算事業名：高齢者在宅支援事業費

当初予算額 19,887,000 円

最終予算額 19,039,000 円

決算額 18,293,046 円

家に閉じこもりがちな高齢者が寝たきりや認知症にならないよう、趣味の活動や仲間づくりの場を提供する「いきいきサロン」や、介護が必要な高齢者の皆さんが、安心して自分の家で生活できるための住宅改修に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

・ 福祉バス運行サービス	544 万円	・ 訪問・通所理美容サービス	6 万円
・ 福祉用具貸与サービス	26 万円	・ ホームヘルパー養成研修	70 万円
・ 生きがい活動支援通所事業（いきいきサロン）	451 万円		
（社会福祉協議会・NPO法人しなのぐらしに委託）			
・ 高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金	63 万円		
・ 高齢者等タクシー利用助成事業	449 万円		
・ 臨時職員賃金	211 万円		

(2) 活動指標

・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項 目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用状況等
1 生きがい福祉バス運行サービス事業	65人 224回	入浴サービス、通院、入退院等の送迎(社会福祉協議会へ委託)
2 訪問・通所理美容サービス事業	70人 77回	要介護高齢者等で、訪問による理美容でなければ散髪ができない者(社会福祉協議会へ委託)
3 福祉用具貸与サービス事業	59人 137回	入院中の外泊、自立の判定、認定の対象外等で日常生活に福祉用具が必要な者(社会福祉協議会へ委託)

・ 生きがい活動支援通所事業	60 人
・ 高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金	1 件
・ ホームヘルパー養成研修	9/5～12/19 (24日間)

(3) 活動指標の推移

在宅での介護を補完する意味での重要な生活支援サービスで特に福祉バス、福祉用具貸与は、在宅での介護に大きな役割を果たしています。

・利用者数の推移

項 目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
生きがい福祉バス運行サービス事業	利用実人員	66人	58人	56人	65人
	延利用回数	430回	428回	415回	224回
訪問・通所理美容サービス事業	利用実人員	42人	60人	68人	70人
	延利用回数	84回	94回	76回	77回
福祉用具貸与サービス事業	利用実人員	34人	49人	58人	59人
	延利用回数	42品目	70品目	118回	137回
生きがい活動支援通所事業(いきいきサロン)	利用実人員	48人	52人	46人	60人
	延利用回数	3,171回	3,115回	2,838回	3,235回
高齢者等にやさしい住宅改良事業給付金	件数	3件	1件	1件	1件
	金額	189万円	29万円	63万円	63万円
ホームヘルパー養成研修	受講者数	14人	12人	17人	4人
タクシー利用助成事業	交付人数	226人	232人	250人	273人
	利用金額	195万円	214万円	384万円	449万円

ひとり暮らし高齢者等への支援(福祉グループ)

予算事業名：ひとり暮らし高齢者等支援事業費

当初予算額 1,762,000 円

最終予算額 1,762,000 円

決算額 1,624,100 円

ひとり暮らしや二人暮らしの高齢者が、安心して在宅で生活できるための支援を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 軽度生活援助サービス 152 万円
- ・ 緊急通報体制等整備事業(自動消火器等の購入・設置・修繕等) 9 万円

(2) 活動指標

- ・ 高齢者等介護予防・生活支援事業の申請受付と状況

項 目	利用実人員 延利用回数	対象者・利用状況等
1 軽度生活支援サービス事業	4人 26回	自立の判定、独居、身障等の理由で日常生活上支援が必要な者へのヘルパー派遣(社会福祉協議会へ委託)
2 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	0人 0回	独居、高齢者世帯等で常時在宅で臥床している者で、寝具の衛生管理が困難な者(社会福祉協議会へ委託)

- ・ 緊急通報体制等整備事業 自動消火器等(新規) 2 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移

項 目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1 軽度生活支援サービス事業	利用実人員	10人	7人	5人	4人
	延利用回数	44回	56回	39回	26回
2 寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業	利用実人員	0人	0人	0人	0人
	延利用回数	0回	0回	0回	0回

項 目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
緊急通報体制等整備事業 新規設置数	件数	4件	2件	3件	2件
	金額	23万円	20万円	11万円	9万円

老人クラブ活動の支援（福祉グループ）

予算事業名：高齢者生きがいつくり支援費

当初予算額 1,310,000 円

最終予算額 1,310,000 円

決算額 1,265,535 円

高齢者が豊かで元気に暮らすための活動を行っている老人クラブ連合会や各支部活動を支援するため、補助金を交付しました。また、高齢者の知識・技能を生かすとともに、子・孫世代と交流を図るため、しめ縄づくり教室を老人クラブ連合会の主催により行いました。

(1) 主な支出

- ・ 老人クラブ連合会補助金 75 万円
- ・ 各支部老人クラブ補助金 50 万円
- ・ しめ縄づくり教室材料費など 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 老人クラブ連合会員 564 人
小布施荘への慰問
ひとり暮らし、2人暮らし高齢者宅訪問や生活支援活動
花いっぱい運動
公会堂・公園の清掃などの奉仕活動
老人スポーツ大会（囲碁ボール、マレットゴルフ、ゲートボール）への参加
健康づくり事業
学習活動の実施
- ・ しめ縄づくり教室
平成25年12月15日 健康福祉センターで実施

(3) 活動指標の推移

- ・ 会員数と補助金の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
会員数（人）	764	752	730	634	564
補助金（万円）	137	137	134	127	126

長寿者訪問（福祉グループ）

予算事業名：長寿者訪問事業費

当初予算額 545,000 円

最終予算額 545,000 円

決算額 475,181 円

長寿の節目を迎えた皆さんを祝福し、祝い品をお贈りしました。

(1) 主な支出

- ・ 記念品（湯飲み茶碗、クリスタル花瓶） 44 万円
- ・ 色紙・たとう紙等 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 対象者 米寿 64人、白寿 8人、百賀以上 12人
- ・ 町長が訪問して記念品を贈呈(9月12日～9月13日)

(3) 活動指標の推移

- ・ 対象者の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
対象者数（人）	67	84	74	72	84

生活支援ハウスの管理運営（福祉グループ）

予算事業名：生活支援ハウス管理費

当初予算額 7,769,000 円

最終予算額 7,769,000 円

決算額 7,441,008 円

生活支援ハウスの管理運営について、J A須高を指定管理者として行っています。

(1) 主な支出

- ・ 生活支援ハウス居住部門管理委託料 478 万円
- ・ 火災保険等 4 万円
- ・ 特殊建築物等検査 4 万円
- ・ 土地借上料 258 万円

(2) 活動指標

- ・ 指定管理者：J A須高
- ・ 入居者に対する各種相談や助言
- ・ 緊急時の対応
- ・ デイサービスセンターへの通所や訪問介護サービス、その他の保健福祉サービスを必要とする場合の利用手続きの援助

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移（単位：人）

生活支援ハウス	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
デイサービスセンター 利用者数	9,725	9,231	8,495	8,395	7,997
居住部門 入居者数	5	4	4	4	3
参考 65歳以上のひとり暮らし数	159	165	178	196	201

高齢等のため自宅において生活することに不安のある方に、必要に応じ一定期間、住居を提供することで、安心して生活を送っていただいています。

デイサービスセンターの管理（福祉グループ）

予算事業名：デイサービスセンター管理費

当初予算額 2,606,000 円

最終予算額 2,929,000 円

決算額 2,860,041 円

デイサービスセンター運営のための土地の借上料などを支払いました。また、利用者サービスの向上を図るため、トイレの改修を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 福祉施設用地借上料 161 万円
- ・ 火災保険料 6 万円
- ・ 利用者用トイレ改修工事等 119 万円

(2) 活動指標

- ・ デイサービス（通所介護）
介護している家族の身体的精神的な負担の軽減と、利用者の心身機能の維持回復や趣味生きがいがづくりとして、日帰りでご利用いただく施設で、送迎、入浴、昼食等のサービスが受けられます。

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数の推移 (単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
延利用者数	8,632	8,569	8,928	8,395	8,974

小布施荘施設用地等の管理（福祉グループ）

予算事業名：広域連合高齢者福祉施設管理費

当初予算額 4,564,000 円

最終予算額 4,564,000 円

決算額 4,562,615 円

長野広域連合が管理運営する養護老人ホームに関する施設の管理運営に係る費用、また特別養護老人ホーム小布施荘に関する土地の借上料などを支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 施設管理費負担金 46 万円
- ・ 福祉施設用地借上料 410 万円

(2) 活動指標

- ・ 長野広域連合養護老人ホームに係る負担金
- ・ 長野広域連合特別養護老人ホームの土地借上料

(3) 活動指標の推移

- ・ 小布施荘利用者数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
小布施荘利用者数（小布施町分）（人）	32	24	22	21	28
ショートステイ利用延べ日数（日）	2,960	3,180	2,870	2,760	2,812

4 人権・同和政策費 3,731,331

決算事項別明細書 P38 ~

差別のない明るい社会の推進（生涯学習グループ）

予算事業名：人権・同和政策費

当初予算額 3,892,000 円

最終予算額 3,892,000 円

決算額 3,731,331 円

差別のない明るい社会の実現に向け、関係協議会とともに事業に取り組みました。

(1) 主な支出

- ・ 差別撤廃・人権擁護審議委員への報酬 8 万円
- ・ 人権擁護委員活動助成金 3 万円
- ・ 生活相談委託料 5 万円
- ・ 県人権擁護委員協議会負担金 6 万円
- ・ 部落解放同盟 小布施町協議会 300 万円
- ・ 部落解放同盟 須高地区協議会 11 万円
- ・ 社会意識調査関係費 24 万円
- ・ 施設修繕費 7 万円
- ・ 火災保険料等 9 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施町におけるあらゆる差別撤廃・人権擁護審議会（18人） 4月26日、9月18日
- ・ 人権相談 毎月1回 第1水曜日実施
- ・ 人権同和生活相談
- ・ 部落解放関係団体の活動支援
- ・ 集会所の維持管理

(3) 活動指標の推移

- ・ 人権相談件数 (単位：件)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
0	0	1	0	1

・ 人権同和生活相談件数 (単位：件)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1	1	1	6	0

5 障害者福祉費 204,814,449 決算事項別明細書 P38 ~

障害福祉サービスの利用（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,243,000 円 最終予算額 1,319,000 円 決算額 1,008,540 円

総合支援法の障害福祉サービスの利用希望者に対し、認定障害程度区分の調査を行いました。また介護給付サービスの利用者については、長野広域連合に設置した審査会の二次判定結果を基に、障害程度区分の認定を行いました。

(1) 主な支出

・ 審査会の運営のための負担金	33 万円
・ 受給者証作成システムの使用料	45 万円
・ 認定調査員賃金	12 万円
・ 主治医意見書作成手数料	10 万円

(2) 活動指標

・ 認定調査件数	27 件
・ 医師意見書作成依頼件数	24 件
・ 長野広域連合審査判定依頼件数	24 件

総合支援法による障害福祉サービスの給付（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 158,042,000 円 最終予算額 188,972,000 円 決算額 185,939,473 円

平成18年より障害種別にかかわらず、生活を支援する福祉サービス利用の仕組みが一つとなりました。主に在宅や施設入所での生活支援サービスである介護給付と、施設へ通所して作業や一般就労を目指すサービスの訓練等給付があります。

(1) 主な支出（負担割合 国1/2、県1/4、町1/4）

・ 介護給付費等	1億952 万円
・ 訓練等給付費	6,493 万円
・ 特例介護給付費	275 万円
・ 高額障害福祉サービス費	25 万円
・ 特定障害者特別給付費	376 万円
・ 療養介護医療費	278 万円
・ 計画相談支援給付費	128 万円

(2) 活動指標

・ 事業別の給付費の状況

事業種別		事業名	利用者数 (人)	給付費 (万円)
介護 給付 費等	在宅	居宅介護	6	440
		短期入所	10	610
		行動援護	2	4
	住	グループホーム、ケアホーム	12	1,247
		施設入所支援	18	2,072
		通	生活介護	28
	入 所	療養介護	3	917
		療養介護医療費	療養介護医療費	3

	旧法施設支援	入所	旧身体障害者施設支援	0	0
			旧知的障害者施設支援	0	0
			特定障害者特別給付費		376
訓練等給付	訓練等給付費		自立訓練(機能・生活)	2	218
			就労移行支援	9	993
			就労継続支援A	7	647
			就労継続支援B	36	4,635
			計画相談支援給付費	36	128
			高額障害福祉サービス費		25
			特例介護給付費	3	275
			障害児通所給付費	3	66
			計	178	18,593

(3) 活動指標の推移

給付費	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
訓練等給付費	38	4,440	39	4,796	41	5,652	46	5,610	54	6,493
旧法施設支援	27	4,867	13	3,578	4	1,157	1	405		376
介護給付費	50	5,674	58	6,264	70	9,062	76	11,433	82	11,230

・ 総事業費対前年比

年度	事業費	前年比
21	14,756	108.7%
22	14,760	108.7%
23	16,134	109.3%
24	17,750	110.0%
25	18,593	104.7%

- 平成19年10月からみすみ草が就労継続支援事業B型の事業所指定を受けました。これによりみすみ草は、どなたでも利用できる社会交流促進の場としての地域活動支援センターと作業を中心とする事業所の2つの機能を持ち、利用者の状態に応じた選択肢が広がりました。
- 総事業費で比較すると、障害福祉サービス費は毎年伸びています。3障害(知的・身体・精神障がい)が対象となり利用希望者が増えたこと、提供事業者が増えてきたことが理由として考えられます。
今後は総合支援法の福祉サービス以外のインフォーマル・地域サービスの提供を充実させたり、一般就労などを目指す事業の強化を進めていく必要があります。

地域生活支援事業による障害福祉サービスの給付(福祉グループ) 予算事業名: 障害者福祉事業費
当初予算額 2,735,000 円 最終予算額 2,735,000 円 決算額 2,668,090 円

外出のための支援を行う「移動支援サービス事業」と、日中に介護する人がいないなどの理由で見守りが必要な障がいのある人を支援する「日中一時支援サービス事業」を実施しました。実施に当たっては、障がいのある人のニーズや、その受け皿となる施設・支援事業所などが行う福祉サービスを適切にマッチングさせることで利用者の福祉の向上につなげています(平成18年10月より実施)。

(1) 主な支出

- ・ 移動支援サービス事業 142 万円
- ・ 日中一時支援サービス事業 126 万円

(2) 活動指標

・ 実施状況

移動支援サービス事業利用者数	15 人
日中一時支援サービス事業利用者数	1 人
他市町村の地域活動支援センター利用者	0 人

(3) 活動指標の推移

・ 給付状況の推移

		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		人数	金額 (万円)								
移動支援	個別	12	160	13	173	16	167	12	145	13	138
	グループ	1	12	6	6	1	4	2	10	2	4
日中一時支援		1	22	0	0	0	0	1	52	1	126

- ・ 今後は利用者、関係機関との連携や自立支援協議会を通じ、ニーズに合った事業へと充実させていくことに努めます。
- ・ 平成19年度より移動支援事業のグループ支援について、利用者とサービス従事者の比率を従来の2対1、3対2に3対1を追加しサービス利用や余暇活動の実施に移動支援事業を利用しやすくなるよう変更しました。

補装具費の補助 (福祉グループ)

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 2,330,000 円 最終予算額 3,663,000 円 決算額 3,282,783 円

身体障がい者の身体部分の機能を補う用具の購入・修理に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 補装具の購入・修理費 315 万円
- ・ 自己負担金への援助 13 万円

(2) 活動指標

・ 補装具の購入・修理費内訳

障がい者	交付	9 件	215 万円	修理	13 件	46 万円
障がい児	交付	2 件	51 万円	修理	2 件	3 万円

・ 自己負担金への援助

交付 16 件 13 万円

(3) 活動指標の推移

・ 補装具の給付状況

(単位：万円)

		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
補装具	交付	11	126	9	95	12	183	9	209	11	266
	修理	11	30	8	21	4	20	6	13	15	49
自己負担金への援助		6	4	3	3	3	6	6	5	16	13

日常生活用具の給付（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,630,000 円

最終予算額 1,969,000 円

決算額 1,968,403 円

在宅で過ごす障がい者の生活を支援するため、ストーマ用装具、たん吸引器など日常生活用具の購入に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- 日常生活用具の購入 197 万円

(2) 活動指標

- 日常生活用具の購入 125 件
 - 内訳
 - ・ネブライザー 1 件
 - ・ストーマ装具 122 件（2か月分を1件とカウント）
 - ・情報通信支援用具 2 件

(3) 活動指標の推移

- 日常生活用具の給付状況

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	215件	164件	192件	129件	125件
給付金額	180万円	174万円	163万円	107万円	197万円

自立支援医療費（更生医療・育成医療）への補助（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 600,000 円

最終予算額 764,000 円

決算額 698,337 円

身体障害者手帳の交付を受けている18歳以上の者が、身体上の障がい除去したり、障がいの程度を軽くするために必要な医療に対し補助を行いました（更生医療）。

平成25年度から18歳未満の児童で、身体上の障がいを有するか、または現存する疾患を放置すれば将来障がいを残すと認められる児童について生活の能力を得るために必要な医療に対し新たに補助を行いました（育成医療）。（※平成24年度までは県で補助を行っていました。）

(1) 主な支出

- 更生医療への補助 47 万円
- 育成医療への補助 22 万円
- 育成医療支給認定に係る審査委託料 1 万円

(2) 活動指標

- 更生医療（人工透析、人工股関節置換術） 3 人
- 育成医療（心内修復術、顎裂部骨移植等） 3 人

(3) 活動指標の推移

- 医療給付の状況

		平成25年度
更生医療	レセプト件数	26枚
	給付金額	47万円
育成医療	レセプト件数	26枚
	給付金額	23万円

タイムケア事業（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,192,000 円

最終予算額 1,192,000 円

決算額 1,114,575 円

家族が日中の障がい者の介護を事業所へ時間単位で依頼したときの利用料を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人等の介護費用の支払い 112 万円

(2) 活動指標

- ・ タイムケア事業利用登録者実数 26 人

（家族などが一時的に家庭で介護できないときに、あらかじめ決められた時間内（300時間）で、施設や近隣等に在住する人に介護を委託することができます。）

(3) 活動指標の推移

- ・ タイムケアの利用状況

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人数	39人	43人	29人	22人	19人
金額	128万円	133万円	120万円	120万円	112万円

通所・通園等の援助（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 70,000 円

最終予算額 70,000 円

決算額 0 円

心身障がい児を持つ家庭への経済的支援のため、通所・通園にかかる交通費を援助します。今年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出

- ・ 通所・通園等にかかる交通費の援助 0 万円

(2) 活動指標

- ・ 援助件数 0 件

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	1件	1件	0件	0件	0件
金額	7万円	6万円	0万円	0万円	0万円

重度心身障がい児福祉年金の支給（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 310,000 円

最終予算額 310,000 円

決算額 272,499 円

重度の心身障がい児に対して、障がいの程度に応じて福祉年金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 重度心身障がい児への福祉年金 28 万円

(2) 活動指標

- ・ 給付人数 22 人

(3) 活動指標の推移

・ 給付件数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人数	19人	20人	19人	21人	22人
金額	24万円	24万円	25万円	25万円	28万円

長野地区障がい者スポーツ大会への参加など（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 458,000 円 最終予算額 494,000 円 決算額 481,073 円

身体障がい者スポーツ大会へ負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ スポーツ大会参加負担金 3 万円
- ・ 介護給付費等の支払い手数料 26 万円
- ・ 自立支援給付費等国庫負担金返還金 7 万円
- ・ 図書購入費等 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 障がい者スポーツ大会 1 回

自立支援協議会の運営（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 155,000 円 最終予算額 155,000 円 決算額 154,100 円

自立支援協議会は須高3市町村で平成19年8月に設立しました。毎月4つの部会を開催し、須高地域の障害福祉の底上げを図り、課題や社会資源の整備と活用を検討しています。行政、学校、保護者、障害福祉事業者等様々な人が参加し、情報共有やネットワークづくりの場となっています。

(1) 主な支出

- ・ 自立支援協議会運営のための負担金 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 各専門部会 毎月開催 12 回
- ・ フォーラム in 小布施 1月30日 北斎ホール開催（120名参加）

相談支援事業・ケアマネジメント事業（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,856,000 円 最終予算額 1,856,000 円 決算額 1,855,518 円

障害者総合支援法により須坂市、高山村と共同で相談支援事業の充実を目指しています。3市町村共同で須高地域障害者支援センターを設置し、障がいのある人の権利や総合的なケアマネジメントの実現を目指しています。町や小布施町の相談窓口であるみすみ草、関係機関と連携を図り、生活上の相談から必要に応じ家庭訪問やケア会議を開催し、社会資源を活用した社会生活力を高めるための支援を続けています。

(1) 主な支出

- ・ 相談支援事業の委託 185 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成25年度須高地域障害者支援センター相談者数 70 人

※ 平成26年4月から委託先が須高地域総合支援センターへ変更となりました。

身体障がい者の住宅整備への補助（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 575,000 円 最終予算額 575,000 円 決算額 0 円

身体障がい者の方の住宅改修に対し補助を行います。今年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出

- ・ 住宅改修への補助 0 万円

(2) 活動指標

0 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 過去の給付実績

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	0件	0件	1件	0件	0件
金額	0万円	0万円	58万円	0万円	0万円

身体障がい者の自動車改造への補助（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 0 円

身体障がい者の方の社会活動への参加を支援するため、自動車改造に対する補助を行います（限度額10万円）。今年度は申請がありませんでした。

(1) 主な支出

- ・ 身体障がい者用自動車改造への補助 0 万円

(2) 活動指標

0 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 過去の助成実績

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	0件	1件	0件	2件	0件
金額	0万円	10万円	0万円	20万円	0万円

手話通訳者などの派遣（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 25,000 円 最終予算額 25,000 円 決算額 16,065 円

聴覚障がい者のコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者を派遣しました。

(1) 主な支出

- ・ 手話通訳者の派遣 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 手話通訳派遣事業 4 件
- ・ 要約筆記奉仕員派遣事業 0 件

(派遣理由)

病院の診察、講座受講等

(3) 活動指標の推移

・ 手話通訳派遣事業

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	9件	11件	3件	3件	4件
金額	3万円	5万円	2万円	2万円	2万円

・ 要約筆記奉仕員派遣事業

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	0件	0件	2件	0件	0件
金額	0万円	0万円	1万円	0万円	0万円

利用する方の立場にたったコミュニケーションの方法として、講演会や会議等で手話通訳や要約筆記奉仕員などを派遣する機会を増やしていく必要があると考えます。

障がい者希望の旅（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 1,022,000 円 最終予算額 1,022,000 円 決算額 1,002,450 円

障がいのある人とそのご家族を対象にバスでの一泊旅行を実施しました。（町社会福祉協議会へ委託）

(1) 主な支出

- ・ 委託料（町社協へ） 100 万円

(2) 活動指標

- ・ 6月27～28日 群馬こんにやく博物館、伊香保温泉
参加者18人 ボランティア3人

(3) 活動指標の推移

年度	主な行き先	参加者数	
		対象者	ボランティア
21	麒麟ビール名古屋工場、セントレア	17	4
22	東京電力柏崎刈羽原子力発電所	17	4
23	山梨県フラワーセンター、清泉寮	16	5
24	東京スカイツリー	20	3
25	群馬こんにやく博物館、伊香保温泉	18	3

障害者自立支援対策特別対策事業への補助（福祉グループ）

予算事業名：障害者福祉事業費

当初予算額 101,000 円 最終予算額 101,000 円 決算額 0 円

平成19、20年度の法施行に伴う激変緩和と新たな事業に直ちには移行できない事業者の経過的な支援等、自立支援法への移行促進を図るため県に造成された基金を活用して特別対策事業を行いました。本事業は平成25年3月サービス提供分で終了しました。平成25年度の支出はありませんでした。

(1) 主な支出

- ・ なし

地域活動支援センター(みすみ草)の管理運営(福祉グループ)

予算事業名：地域活動支援センター管理費

当初予算額 4,353,000 円 最終予算額 4,353,000 円 決算額 4,352,543 円

身体・知的・精神に障がいのある人の地域活動支援センター「みすみ草」を社会福祉法人夢工房福祉会に指定管理委託し、指定管理者が持つ豊かな福祉ノウハウを取り入れた運営を通じ、社会生活への適応性を高めるための作業訓練や生活指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉法人 夢工房福祉会への委託料 425 万円

(2) 活動指標

- ・ 利用者の状況

年度当初	年度末
6 人	5 人

- ・ 開所日 254 日

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用者数と開所日の推移

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用者数	年度当初	5	4	3	7	6
	年度末	5	3	3	6	5
開所日		251	259	248	239	254

6 健康福祉センター費 18,394,698

決算事項別明細書 P39 ~

健康福祉センターの管理運営(福祉グループ)

予算事業名：健康福祉センター管理費

当初予算額 11,573,000 円 最終予算額 11,573,000 円 決算額 11,313,817 円

保健・福祉・医療のネットワークづくりの拠点としての役割に加え、ボランティア団体の会議や障がい者、高齢者の介護予防事業などの教室、研修会等さまざまな活動の場として管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|---------------|--------|------------------|--------|
| ・ 燃料費 | 102 万円 | ・ 光熱水費 | 353 万円 |
| ・ 修繕料 | 53 万円 | ・ エレベーター保守管理委託料 | 74 万円 |
| ・ 清掃委託料 | 10 万円 | ・ 施設安全管理業務委託料 | 36 万円 |
| ・ 自動ドア保守点検委託料 | 8 万円 | ・ 冷暖房空調機器保守点検委託料 | 14 万円 |
| ・ 電気保安業務委託料 | 17 万円 | ・ 施設用地借上料 | 403 万円 |
| ・ 清掃用具借上料 | 19 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・ 健康福祉センター利用の状況 1,622回 延23,750人

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康福祉センター利用者数の推移 (単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	24,441	19,913	18,367	21,413	23,750

在宅介護支援センターが実施する事業とともに、転倒予防教室やダンスで脳元気教室の〇B会として、自ら介護予防に取り組もうと自主的に活動する団体もできました。また、新たにボランティア登録された団体による定期的な利用も増えています。

千年樹の里まつりの開催（福祉グループ）

予算事業名：千年樹の里まつり事業費

当初予算額 468,000 円 最終予算額 468,000 円 決算額 401,981 円

町民の健康の増進や、地域住民と保健・福祉・医療のネットワークの構築を図り、「元気な人づくり」を進めるため、第13回千年樹の里まつりを開催しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-----------|-------|-----------------|-------|
| ・ 出演者等謝礼 | 5 万円 | ・ イベントチラシ、ポスター等 | 11 万円 |
| ・ 会場設営委託料 | 19 万円 | ・ スタッフ等昼食及び反省会 | 3 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 千年樹の里まつり
開催月日：10月6日
会場：千年樹の里周辺
参加ボランティア 43団体、約312人
頭と体の健康づくり体験コーナー 延約131人
スタンプラリー 152人参加
フリーマーケット 小中学生 3組4人 一般2組2人が出店
アトラクション(和太鼓演奏・子どもコーラス・コカリナ演奏等) 観客延約500人
社協ふれあい広場（模擬店等） 出店数15店
その他消防ふれあい広場、人力車周遊等

第13回を迎え新たなボランティア団体の新企画のコーナーなど、いっそう賑やかな祭りとなっています。43ものボランティア団体（約312人）の参加を得て、ボランティア活動に対する取り組みも活発になってきています。

ボランティア活動の支援（福祉グループ）

予算事業名：ボランティア活動推進事業費

当初予算額 6,030,000 円 最終予算額 6,679,000 円 決算額 6,678,900 円

ボランティアセンターとしての機能の充実を図り、地域住民の皆さんのボランティア活動を支援しました。

(1) 主な支出

- ・ ボランティア活動育成事業委託料 668 万円

(2) 活動指標

- ・ ボランティア活動育成事業(社協委託)
ボランティア保険の助成 29団体 397人分
ボランティア講座等の開催 [傾聴ボランティア養成講座 全4回 実77人]
ボランティア交流会 参加者39人
みなさんよっといで!!サロン [おもちゃ図書館 参加者延338人]
打ち水大作戦 [全1回 参加者延65人]
古布を切ろう [全12回 参加者延72人]

(3) 活動指標の推移

- ・ ボランティア登録団体数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
登録団体数	36団体	37団体	40団体	40団体	39団体

7	老人福祉センター費	1,263,609	決算事項別明細書 P39 ~		
老人福祉センター(桃源荘)の管理運営(福祉グループ)			予算事業名：老人福祉センター管理費		
当初予算額		1,497,000 円	最終予算額		1,497,000 円
			決算額		1,263,609 円
<p>高齢者の生きがいと健康づくりを推進する施設として、また、高齢者のさまざまな活動の場として管理運営をしました。</p>					
(1) 主な支出					
・ 光熱水費		56 万円	・ 火災保険料		11 万円
・ 駐車場土地借上料 (385.43㎡)		17 万円	・ 設備の保守点検の委託		7 万円
・ 複写機使用料		7 万円	・ 電話等通信運搬費		6 万円
・ 修繕料		9 万円			
・ その他の経費		13 万円			
(2) 活動指標					
・ 桃源荘利用状況					
老人クラブ支部長会、各種クラブ活動			延利用者数 2,254人		
いきいきサロン(日常動作訓練から趣味の活動) 毎週 月・水・金			延利用者数 2,443人(登録者 44人)		
(3) 活動指標の推移					
・ 桃源荘利用者数の推移					
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用者延人数	4,044人	4,566人	4,959	4,477	4,764
※ 各年度とも、いきいきサロンを含む					
8	介護予防支援事業費	3,712,040	決算事項別明細書 P39 ~		
介護予防ケアプランの作成(福祉グループ)			予算事業名：介護予防支援事業費		
当初予算額		3,029,000 円	最終予算額		3,986,000 円
			決算額		3,712,040 円
<p>在宅介護支援センターが地域包括支援センターとして、要支援1又は2と認定された方の介護予防のケアプラン作成(新予防給付のマネジメント)を行っています。その一部を居宅介護支援事業所に委託して実施しました。</p>					
(1) 主な支出					
・ 居宅介護支援事業所への委託料		372 万円			
(2) 活動指標					
・ 介護予防支援事業 委託箇所数 10 箇所					
社会福祉協議会、新生病院、朝日ホームおんせん、ニチイ学館					
グリーン在宅介護支援センター、とどろき居宅介護支援事業所					
ケアネット長野サービスセンター、豊洲ケアサービス					
J A須高、ハーモニー福祉会					
・ 要支援(1または2)認定者数(平成26年3月31日現在) 99 人					
うち介護予防ケアマネジメント数				74 人	
うち介護予防プラン作成委託件数				69 人(件)	
社会福祉協議会(28件)、新生病院(19件)、朝日ホームおんせん(4件)					
ニチイケアセンター(1件)、グリーン在宅介護支援センター(3件)					
とどろき居宅介護支援事業所(1件)、ケアネット長野(1件)					
豊洲ケアサービス(2件)、J A須高(9件)、ハーモニー(1件)					

9	臨時福祉給付金事業費	162,000	決算事項別明細書 P40 ~									
臨時福祉給付金の支給準備（福祉グループ）			予算事業名：臨時福祉給付金給付事業費									
当初予算額		0円	最終予算額	162,000円								
			決算額	162,000円								
4月からの消費税増税に伴う低所得者対策として臨時福祉給付金支給に向け広報や準備を行いました。												
(1) 主な支出												
・ 臨時福祉給付金のPR等 16万円												
(2) 活動指標												
・ 確定申告時など、臨時福祉給付金のPRを行いました。												
10	子育て世帯臨時特例給付金事業費	10,000	決算事項別明細書 P40 ~									
子育て世帯臨時特例給付金の支給準備（福祉グループ）			予算事業名：子育て世帯臨時特例給付金給付事業費									
当初予算額		0円	最終予算額	10,000円								
			決算額	10,000円								
4月からの消費税増税に伴う子育て世帯対策として実施される子育て世帯臨時特例給付金受付のための準備を行いました。												
(1) 主な支出												
・ 事務用品の購入 1万円												
(2) 活動指標												
・ 平成26年1月分の児童手当支給対象者を今回の受給者とするため、確認整理を行いました。												
2	児童福祉費	394,121,988										
1	児童福祉総務費	8,259,415	決算事項別明細書 P40 ~									
保育園の入園手続きなど（子ども教育グループ）			予算事業名：児童福祉総務費									
当初予算額		1,057,000円	最終予算額	4,557,000円								
			決算額	774,782円								
保育を必要とする乳幼児の保育園への受入れを進めるため、必要な保育園の情報提供を行い、保育を実施しました。												
(1) 主な支出												
・ 保育料システムの使用料 55万円												
・ 普通旅費、図書購入ほか 22万円												
(2) 活動指標（福祉行政報告例値）												
・ 入園児童数 269人												
<table border="0"> <tr> <td>0歳児</td> <td>16人</td> <td>1・2歳児</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>65人</td> <td>4歳児以上</td> <td>120人</td> </tr> </table>					0歳児	16人	1・2歳児	68人	3歳児	65人	4歳児以上	120人
0歳児	16人	1・2歳児	68人									
3歳児	65人	4歳児以上	120人									
※ 年度末。町外保育園への委託児童含む。町立保育園への町外からの受託児童は含まない。												

・階層（国基準）別入園状況（年度末。委託児童含む。受託児童含まない。）

階層	定義	児童数
1	生活保護法による被保護世帯	0人
2	町民税非課税世帯	26人
3	町民税課税世帯	31人
4	所得税40,000円未満	70人
5	所得税103,000円未満	83人
6	所得税413,000円未満	53人
7	所得税734,000円未満	5人
8	所得税734,000円以上	1人

※ 第4～6階層（所得税10,000円以上～413,000円未満）世帯が全体の76.6%を占めている。

(3) 成果指標

・平成25年度入園状況実績（受託児童含まない。）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
わかば	H25/4	2	8	19	39	44	19	131
	H26/3	6	9	19	41	41	19	135
つすみ	H25/4	3	11	23	23	22	34	116
	H26/3	8	11	23	24	22	34	122
2園計	H25/4	5	19	42	62	66	53	247
	H26/3	14	20	42	65	63	53	257
委託	H25/4	0	3	2	0	2	3	10
	H26/3	1	3	1	0	1	3	9

ながの子育て家庭優待パスポートの交付（福祉グループ）

予算事業名：児童福祉総務費

当初予算額 88,000円 最終予算額 88,000円 決算額 27,696円

地元企業や店舗の協賛のもと、地域全体で子どもと子育て家庭を応援する気運づくりを目的として、ながの子ども・子育て応援県民会議と連携して実施する「ながの子育て家庭優待パスポート事業」は、子育て家庭が買い物などの際にパスポートカードを提示すれば、割引など各種サービスを受けられます。このカードの有効期限が平成26年3月末となっていたため、平成26年度から使用するカードを作成し、対象世帯へ配布しました。

(1) 主な支出

- ・ながの子育て家庭優待パスポート印刷代 0.4万円
- ・対象世帯への郵送代 2万円

(2) 活動指標

- ・対象世帯（町内の18歳未満の子どもが1人以上いる世帯）約1,100世帯へ配布
- ・次回有効期限が平成30年3月末であり、その間の出生、転入による新規対象者および紛失等による再交付分を1,400枚作成

(3) 成果指標

- ・対象世帯（町内の18歳未満の子どもが1人以上いる世帯）1,021世帯へ配布
- ・町内保育園・幼稚園、小学校、中学校の在園、在校生は関係機関を通じて配布し、高校生、町外保育園等園児へは郵送

放課後児童クラブの運営（子ども教育グループ） 予算事業名：子ども教室放課後児童クラブ事業費

当初予算額 7,458,000 円 最終予算額 7,458,000 円 決算額 5,566,937 円

就労等により放課後留守になる家庭の児童（小学校低学年）を対象に、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図りました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------|
| ・ 嘱託職員人件費 | 219 万円 | ・ 臨時職員の賃金 | 236 万円 |
| ・ 傷害保険料 | 27 万円 | ・ 需用費 | 74 万円 |

(2) 活動指標

- 小布施設放課後児童クラブ 登録人数 62名
 受入時間 学校終了時～午後6時（延長時間 午後7時）
 土曜日 午前8時30分～午後3時（延長時間 午前8時、午後7時）
 学校休業日・長期休業日 午前8時30分～午後6時（延長時間 午前8時、午後7時）

(3) 成果指標

- 保護者との懇談の実施や保護者参観を開催するなど、個々の家庭との連携に努めながら、運営方法等について保護者のニーズに沿った運営を図っています。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
登録人数	50	54	62

子ども・子育て支援事業計画策定のための基礎調査（子ども教育グループ）

予算事業名：子ども・子育て支援事業計画策定事業費

当初予算額 1,901,000 円 最終予算額 1,901,000 円 決算額 1,890,000 円

子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査（基礎調査）を実施しました。

(1) 主な支出

- 基礎調査業務委託 189 万円

(2) 活動指標

- 未就学児、就学児（小学校）を対象としたニーズ調査の実施

① 就学前児童調査

児童及び世帯の状況、父母の就労状況及び就労希望、幼稚園、保育所等の利用状況及び利用希望等

② 小学生児童調査

児童及び世帯の状況、父母の就労状況及び就労希望、放課後児童クラブの利用状況及び利用希望等

調査票	調査対象者数（配布数）	有効回収数	有効回収率
就学前児童	435	296	68.00%
小学生児童	464	383	82.50%
合計	899	679	75.50%

(3) 成果指標

- 基礎調査（ニーズ調査）報告書 50部
 基礎調査報告書は関係機関、職員等へ配布周知、今後の計画策定に反映させます。

2	児童措置費	182,542,265	決算事項別明細書 P40 ~
児童手当の支給（福祉グループ）		予算事業名：児童手当給付事業費	
当初予算額	200,719,000 円	最終予算額	184,879,000 円
		決算額	182,542,265 円

子育て支援として、中学校修了前までのお子さんを養育する人に児童手当を支給しました。平成22年から始まった「子ども手当」は平成24年3月で終了し、平成24年4月から再び「児童手当」と名称が変更され、所得制限が導入されています。所得制限限度額以上の場合は、特例給付とし一律月額5,000円が支給されます。

【児童手当の変遷】

平成16年4月～ 制度改正により対象範囲が小学校就学前から3年生まで拡大
 ⇒平成18年4月～ 制度改正により対象範囲が小学校3年生から6年生まで拡大
 ⇒平成19年4月～ 3歳未満は支給額一律10,000円に拡大

平成22年3月まで 児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万円、3歳から小学生の第1子・第2子までは月額5千円 所得制限あり

↓

平成22年4月～ 子ども手当 0歳から中学生まで手当額一律13,000円 所得制限なし

↓

平成23年10月～ 子ども手当（特別措置法） 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限なし

↓

平成24年4月～ 児童手当 3歳未満と小学生までの第3子以降が月額1万5千円、3歳から小学生の第2子までと中学生は月額1万円 所得制限あり

(1) 主な支出

- ・ 児童手当の支払い 1億8,194 万円
- ・ 給付システムの使用料 42 万円

(2) 活動指標

- ・ 児童手当の支払い

支給額

子どもの年齢	手当月額
3歳未満	一律15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 (第3子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円
所得限度額超過 (特例給付)	一律5,000円

区分	手当月額	延児童数	支出額	備考
0 (3 歳 未 満	15,000 円	1,977 人	2,966 万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限未満）
	15,000 円	558 人	837 万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限未満）
	計	2,535 人	3,803 万円	

児童手当	3歳以上小学校修了前	被用者※3	10,000円	6,672人	6,672万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限未満）
			15,000円	926人	1,389万円	
		計		7,598人	8,061万円	
	非被用者※4	10,000円	2,066人	2,066万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限未満）	
		15,000円	425人	638万円		
		計	2,491人	2,704万円		
※5 中学校修了前後	10,000円	3,425人	3,425万円	中学校修了前の児童を養育している者（所得制限未満）		
特例給付※6	0歳未満	被用者	5,000円	8人	4万円	3歳未満の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限超過）
		非被用者	5,000円	0人	0万円	3歳未満の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限超過）
	3歳以上小学校修了前	被用者	5,000円	209人	105万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育しているサラリーマンなど厚生年金等加入者（所得制限超過）
		非被用者	5,000円	4人	2万円	3歳から小学校修了前の子どもを養育している自営業者などの国民年金加入者（所得制限超過）
	※5 中学校修了前後	5,000円	182人	91万円	中学校修了前の児童を養育している者（所得制限超過）	
合計			16,452人	18,194万円		

・ 上記区分の負担割合（※1～6は上記区分に対応）

被用者※1	事業主	国	県	町	非被用者※2	非被用者※3	非被用者※4	※5 中学校修了前後	特例給付※6	国	県	町

(3) 活動指標の推移

・ 支給額、支給件数の推移

	平成23年度				平成24年度				平成25年度	
	子ども手当		特別措置法		子ども手当（特別措置法）		児童手当		児童手当	
	延児童数（人）	金額（万円）	延児童数（人）	金額（万円）	延児童数（人）	金額（万円）	延児童数（人）	金額（万円）	延児童数（人）	金額（万円）
3歳未満	1,866	2,425	937	1,411	475	713	2,215	3,323	2,535	3,803
被用者	1,431	1,860	740	1,110	367	551	1,744	2,616	1,977	2,966
非被用者	435	565	197	301	108	162	471	707	558	837
3歳以上小学校修了前	6,898	8,966	3,520	3,757	1,819	1,941	8,263	8,801	10,089	10,765
被用者	5,126	6,663	2,606	2,777	1,346	1,431	6,128	6,493	7,598	8,061
非被用者	1,772	2,303	914	980	473	510	2,135	2,308	2,491	2,704
中学生	2,306	2,997	1,104	1,104	582	582	2,763	2,763	3,425	3,425
被用者	1,755	2,281	840	840	442	442	2,061	2,061	2,601	2,601
非被用者	551	716	264	264	140	140	702	702	824	824
特例給付							328	164	403	202

3	保育園費	181,546,353	決算事項別明細書	P40 ~
保育園の管理運営・地域と連携した食育の推進・保育の質の向上（子ども教育グループ）				
予算事業名：保育園管理費				
当初予算額 163,672,895 円		最終予算額 165,787,895 円		決算額 160,363,708 円

仕事などにより昼間家庭で保育できない保護者に代わり、0歳（生後8カ月）から5歳までの乳幼児を保育しました。

(1) 主な支出

・ 保育にかかる各種材料費	140 万円	・ 光熱水費	454 万円
・ 幼稚園や小学校との交流教育	14 万円	・ 臨時保育士等の賃金	2,981 万円
・ 園児の給食材料費	1,805 万円	・ 保育士人件費	8,743 万円
・ 町外への保育の委託	1,063 万円	・ その他の経費	748 万円
・ ワークショップの実施(体育指導)	93 万円		

(2) 活動指標

・ 主な行事（園児）

入・卒園式 春・秋の遠足 端午の節句 演劇教室 プール活動 七夕まつり 運動会 やきいも大会 発表会 もちつき大会 クリスマス会 おみせやさんごっこ まめまき ひなまつり会 やしょうまひき

・ その他

保育参観・懇談会（年2回） プール参観 交通安全教室（年2回）健康診断 歯科保健講話 巡回相談 エンゼル交流 幼・保・小連携交流教育 高齢者福祉施設訪問 避難訓練（年12回） 英語講師との交流 体育指導

・ 保育園での食育の推進

- 体験 ・一品お手伝い ・野菜の栽培 ・収穫体験 ・食材展示 ・当番活動
- 食習慣、マナー ・給食交流（異年齢児、給食T.） ・媒体による指導 ・箸の持ち方
- 家庭、地域との関連 ・サンプルケース展示 ・給食試食会・調理体験（もちつき大会）

様々な角度から子どもたちの興味関心に即した保育を行い、元気な身体や豊かな心を育む園児教育を実施しました。また、野菜作りや調理体験などを通して、食物の大切さを学びました。

・ 保育園の入所児童数

(単位：人)

月	わかば保育園 定員 120人			つすみ保育園 定員120人			町外保育園			合 計		
	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計	3歳未満	3歳以上	計
4月	31	103	134	37	82	119	5	5	10	73	190	263
5月	33	104	137	40	82	122	7	5	12	80	191	271
6月	36	105	141	42	82	124	7	5	12	85	192	277
7月	39	105	144	42	82	124	6	4	10	87	191	278
8月	38	104	142	41	82	123	5	4	9	84	190	274
9月	40	104	144	42	82	124	5	4	9	87	190	277
10月	41	103	144	44	82	126	5	4	9	90	189	279
11月	40	103	143	46	82	128	7	4	11	93	189	282
12月	39	103	142	46	82	128	7	4	11	92	189	281
1月	37	103	140	43	82	125	7	4	11	87	189	276
2月	36	102	138	44	82	126	8	4	12	88	188	276
3月	35	102	137	44	82	126	8	4	12	87	188	275
平均	37.1	103.4	140.5	42.6	82.0	124.6	6.4	4.3	10.7	86.1	189.7	275.8

・ クラス数及び職員数

① わかば保育園

	クラス数	保育士数	(園児数: 保育士数)
5歳	1	正1・臨1(加)	30:1
4歳	2	正1・嘱1・臨1(加)	30:1
3歳	2	正1・嘱1・臨1(加)	20:1
2歳	1	正1・嘱1・臨2	6:1
1歳	1	嘱2・臨3	4:1
0歳			3:1
計	7	17	
給食員 嘱1・臨1・パート1 事務員 パート1 一時的保育担当保育士 臨1 長時間 パート5 園長 正1			

② つすみ保育園

	クラス数	保育士数	(園児数: 保育士数)
5歳	2	正1・嘱1	30:1
4歳	1	正1・臨1(加)	30:1
3歳	1	正1	20:1
2歳	1	嘱1・臨3	6:1
2・1歳	1	嘱1・臨3	6:1 4:1
0歳	1	嘱1・臨2	3:1
計	7	16	
給食員 正1・臨1・パート1 長時間 パート4 園長 正1			

- 子どもたちが家庭で経験することが少なくなった伝統的な行事を取り入れたり、家庭や地域の皆さんとの連携を大切にされた運営を行いました。地域の高齢者福祉施設へ出向き、ふれあいを通してお年寄りに親しみを持ち、思いやりの心を学びました。また、重点目標として「自然に親しみ豊かな情操を養う」ことを掲げ、園外保育を積極的に行いました。なお、入園の申し込みは随時受け付けしました。

幼稚園・保育園の食育 ～キッズキッチン～ (子ども教育グループ)

予算事業名：保育園管理費

当初予算額 2,629,105 円

最終予算額 2,629,105 円

決算額 1,863,560 円

子どもたちだけで料理を作り上げる体験を通して、自分に自信を持つことや郷土の食文化と触れ合うことを目的に、キッズキッチンを行いました。幼稚園・保育園の3歳児から5歳児を対象に7・8月と10月に開催しました。

(1) 主な支出

- 講師謝礼等 79 万円
- インストラクター養成講座受講 73 万円
- その他の経費 36 万円

(2) 活動指標

- 料理を作るという五感体験を通して小さな達成感や自信を積み重ねることができました。
- また、食の知識・技術の習得はもちろん、協力し合うこと、約束を守ること、感謝の気持ちを持つことなど、人が社会の中で生きていく上で大切な力を学んでいます。

特別保育事業(長時間保育・障がい児保育・一時的保育・休日保育)(子ども教育グループ)

予算事業名：特別保育事業費

当初予算額 17,104,000 円

最終予算額 17,104,000 円

決算額 14,771,464 円

働く保護者の子育てを支援するため、早朝・夕刻の長時間保育を行いました。また、保育園に入園していない乳幼児(生後8か月以上)で、一時的・断続的に家庭で育児が困難となった場合、エンゼルランドセンターでお預かりして保育を行いました。なお、仕事や冠婚葬祭等で休日に育児が困難となった場合も、エンゼルランドセンターで休日保育を行いました。

(1) 主な支出

- 園児の給食材料費 34 万円
- 一時的保育にかかる保険料 2 万円
- 臨時保育士賃金 1,442 万円

(2) 活動指標

・ 長時間保育

<延長保育時間 午前7時30分～午後7時>

(通常保育は、午前8時30分～午後4時30分)

① わかば保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	21	46	67
日利用	8	26	35

② つすみ保育園 (年間平均値) (単位：人)

利用者数	3歳未満	3歳以上	計
月契約	26	43	69
日利用	6	15	21

・ 障がい児保育

加配保育士の配置

- ・ わかば保育園 3名 (5歳児：1名、4歳児：1名、3歳児：1名)
- ・ つすみ保育園 1名 (4歳児：1名)

・ 一時的保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター)

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3歳未満	18	17	17	14	16	17	19	19	20	21	20	12	210
3歳以上	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	0	1	6
延日数	115.0	86.0	90.0	96.0	95.0	88.0	103.0	113.0	141.0	128.0	100.0	50.0	1,205.0

・ 休日保育

利用者数 (於：エンゼルランドセンター)

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	5	6	5	5	4	7	5	6	5	5	5	6	64
利用延べ人数	10	14	13	20	8	29	20	19	20	20	15	26	214

(3) 活動指標の推移

・ 長時間保育・一時的保育利用者数の推移

(単位：人)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
長時間保育 (年間平均値)	月契約	91	100	112	130	136
	日利用	32	33	40	50	56
一時保育□年間利用者数)		105	115	125	175	216

病後児保育事業の実施 (子ども教育グループ)

予算事業名：病後児保育事業費

当初予算額 484,000 円 最終予算額 484,000 円 決算額 360,000 円

保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、子どもの健全な育成を図ることを目的に、子どもが病気の回復期にあるが、まだ集団生活が困難な場合に、病後児保育施設 (宅幼老所めぐみ) で一時的に子どもを預かる病後児保育の体制を整えています (平成20年9月～)。なお、今年度は利用がありませんでした。

(1) 主な支出

- ・ 病後児保育委託料 36 万円

(2) 活動指標

- ・ 保育実施日数 0 日
- ・ 延べ利用者数 0 日

保育園の環境整備（子ども教育グループ）

予算事業名：保育園環境整備事業費

当初予算額 4,206,000 円 最終予算額 26,919,000 円 決算額 4,187,621 円

近年の猛暑に対応し快適に園生活が送れるように、わかば・つすみ保育園の9部屋にエアコンを設置しました。また、つすみ保育園のトイレの壁にシロアリが発生したため駆除等を行いました。また、0・1歳児の入園希望に応えるため、1部屋増築するための設計を行いました（工事は平成26年度に繰越）。

(1) 主な支出

・ エアコン設置工事等	315 万円
・ つすみ保育園シロアリ駆除委託料	42 万円
・ わかば保育園園舎増築設計監理費	63 万円

(2) 活動指標

- ・ エアコン9台設置（つすみ保育園・5台、わかば保育園・4台）
- ・ 玄関ドア取替、床張替工事（わかば保育園）
- ・ シロアリ駆除及び駆除に伴う復旧工事（つすみ保育園トイレ）
- ・ ファンヒーター取替工事（つすみ保育園）

(3) 成果指標

- ・ エアコンを全クラスに設置できたことで、快適な環境を維持することができました。また、シロア리를駆除し気持ちの良い環境で過ごすことができました。

4 エンゼランドセンター事業費 21,409,951

決算事項別明細書 P41 ~

エンゼランドセンターの管理運営（子ども教育グループ） 予算事業名：エンゼランドセンター管理費

当初予算額 16,019,000 円 最終予算額 16,019,000 円 決算額 14,994,451 円

就学前の親子がふれあい、交流する場として、さまざまな遊びや催しの企画を行い、保育園・幼稚園の在園児との交流や、子育て相談（ほのぼのカンファレンス）・親子クッキングを通しての食育など、子育てを支援しました。また、地域において「あそびの広場」を開催し、おもちゃ図書館などのボランティア団体と協力して、地域との交流を行いました。

(1) 主な支出

・ 光熱水費・燃料費	94 万円	・ 施設の修繕整備	7 万円
・ 各種講座の講師への謝礼	9 万円	・ 役務費	26 万円
・ 保育にかかる各種材料費等	36 万円	・ 委託料	10 万円
・ 保育士人件費	1,301 万円	・ 使用料	17 万円

(2) 活動指標

- ・ 事業の内容

施設利用時間 毎日 午前9時30分～午後4時30分（閉館日：12月29日～翌年1月3日）

プール開放 7月～8月 午前10時～午後3時

施設利用料…無料（企画内容により参加費の徴収があります）

あそびの広場 0～2歳児年齢別の企画あそび(各年層月1～2回) 手作りおもちゃの日(毎月1回)

おはなしの日(毎月2回) 在園児との交流(年10回) 自然の中で遊ぼう(年2回)

地域で開催する「あそびの広場」(年3回)

つどい事業 講演会(4回)各種講習会(2回)演劇教室(1回)子育てセミナー(5回)

子育てなんでも教室(3回)・ミニコンサート(2回)

みんなと一緒に(4回)やきいも大会(1回)折り紙教室(2回)・体操広場(2回)

相談事業 ほのぼのカンファレンス・ミニ折紙教室(隔月開催年間6回)

情報提供事業 センターだより(毎月1回発行) ワンポイントアドバイス(年間8回)

- ・ エンゼルランドセンター事業における食育
- ① エンゼルあそびの広場
 - ・ 各年齢に合わせた食事のワンポイントアドバイス・親子クッキング・離乳食作り
 - ・ 各年齢に応じた手作りおやつ提供(調理は食生活改善推進協議会に依頼)
- ② 子育てセミナー
 - ・ 親子でおやつ作り、物作り、リトミックなど
- ③ やしろうま作り講習会
 - 2月25日開催 参加者数14組

・ エンゼルランドセンター利用者数 (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	558	663	1,032	1,389	1,318	1,393	1,494	1,334	982	906	845	1,044	12,958
開設日	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359

※ 登録乳幼児数 2歳児 256人、1歳児 246人、0歳児 172人 合計 741人

(3) 活動指標の推移

・ エンゼルランドセンターの利用状況の推移 (単位:人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用者数	12,851	13,417	10,581	9,030	12,958
開設延日数	347	359	360	359	359

- ・ さまざまな企画を行う中で楽しみに来館し、お母さん同士・子ども同士の関わりが深まってきています。また、お互いに誘い合ってセンターに集まっています。利用料が無料、または飲食可能な部屋があったり、各部屋へと移動でき、気軽に利用しています。
- ・ 町外在住の登録者が増えています。(前年度比152人増)
- ・ ほとんどの施設では、おむつをしている乳幼児はプールに入れられないため、センターのプールの利用は好評で、大勢の利用者がいます。(延べ利用数993人・一日平均19人)
- ・ 父親が企画に参加しやすいよう土・日曜日の企画開催をしました。【みんなと一緒に(改名)ミニコンサートなど】参加者は年々増加傾向にあります。お母さん方が誘い合って、一緒に参加する姿が見られるようになりました。父親の利用は減っていますが、祖父母の利用は増えています。
- ・ 利用者は昨年と比べ、年間3,928人の増であり、10月は2倍の利用者数でした。

エンゼルランドセンターの改築に向けた設計(子ども教育グループ)

予算事業名: エンゼルランドセンター整備事業費

当初予算額 10,500,000円 最終予算額 10,500,000円 決算額 6,415,500円

就学前の親子がふれあい、安心して交流できるようセンターを改築するための実施設計業務を委託しました。

(1) 主な支出

- ・ 実施設計業務委託 642万円

(2) 活動指標

- ・ 事業の内容

基本設計、実施設計、構造計算

構造	階数	建築計画面積規模
鉄骨造	平屋	550～600㎡

- ・ 成果品

各種建築意匠図等、工事関連特記仕様書、建築積算設計書、入札要項書

5	子育て支援費	364,004	決算事項別明細書	P42～
---	--------	---------	----------	------

ファミリーサポートセンター事業（子ども教育グループ）

予算事業名：ファミリーサポートセンター事業費

当初予算額	240,000 円	最終予算額	240,000 円	決算額	118,004 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

育児と仕事・社会活動等を両立して、子育てがしやすい環境をつくるために、“子育ての手助けをしてほしい人”と“子育ての手助けをしたい人”が会員として登録し、有償で相互に助けあうファミリーサポートセンター（子育ての相互援助活動）を運営しました。

(1) 主な支出

- ・ 損害保険料 5 万円
- ・ 活動助成金、交流会講師謝礼ほか 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 18年6月事業開始（H22からエンゼルランドセンターへ事務局移転）
- ・ サービス内容 地域住民による子どもの一時預かり、送迎等
- ・ 対象者 0～概ね12歳までの児童
- ・ 報酬 500円～700円/h（子どもの年齢、援助実施日時により単価に差あり）
- ・ 会員数

1) 依頼会員（援助依頼者であって0歳から概ね12歳までの児童を現に養育している者）… 44人

2) 提供会員（援助提供者であって原則として自宅において援助を提供できる者）… 12人

3) 両方会員（依頼会員、援助会員ともに該当する人）…13人

- ・ 利用件数 6 件
- ・ 利用日数 66 日

(3) 活動指標の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
依頼会員	44	45	45	45	44
提供会員	14	14	13	13	12
両方会員	12	12	12	13	13
利用日数	48	26	10	48	55

- ・ 登録会員講演会・講習会（エンゼル企画事業 と併せて実施）

「楽しく子育てするために」講演会 参加会員6人（総参加者61人）

「家庭でできる応急手当て」 参加会員1人（総参加者18人）

「人形劇」 参加会員7人（総参加者62人）（交流会兼ねる）

発達教室 ～ほっぷすきっぷじゃんぷ～ の運営（福祉グループ） 予算事業名：発達教室事業費

当初予算額 246,000 円 最終予算額 246,000 円 決算額 246,000 円

年齢や障がいのあるなしにかかわらず、子どもたちの発達、成長を専門スタッフ（社会福祉士、音楽療法士、理学療法士）が遊びや運動、音楽を通じてサポートする教室を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 事業委託料 25 万円

(2) 活動指標

- ・ 発達教室及び相談事業
理学、音楽療法士による「ほっぷ・すきっぷ・じゃんぷ」発達教室と発育、学習、生活支援などの相談を実施
- ・ 対象者 年齢、障がいの有無にかかわらず参加を希望する親子等
- ・ 利用状況 発達教室 開催日数：12日 参加親子：延べ138組

(3) 活動指標の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
開催日数	12	12	12	12	12
参加親子（延べ）	81	172	100	130	138
相談件数	37	27	—	—	—
個別支援件数	28	27	—	—	—

3 災害救助費 337,444

1 災害救助費 337,444

決算事項別明細書 P42 ～

東日本大震災被災地の支援（行政改革グループ）

予算事業名：災害援助費

当初予算額 1,479,000 円 最終予算額 1,479,000 円 決算額 336,444 円

3月11日と12日に発生した未曾有の大震災の被災地復興支援活動を官民協働で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 大船渡復興支援（六斎市参加謝礼） 26 万円
- ・ 被災地支援のための消耗品、燃料費等 7 万円
- ・ 被災地支援のための旅費 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 9月7・8日 大船渡市へ被災地復興支援
- ・ 10月19・20日 大船渡市の方を六斎市へ招待
- ・ 11月4～6日 大船渡市へ職員研修を兼ね被災地復興支援（費用は職員研修費から）

基金（預金）利子の積立て（行政改革グループ）

予算事業名：災害援助費

当初予算額 0 円 最終予算額 1,000 円 決算額 1,000 円

非常災害に備え、財政の健全な運営を図るため、基金に利子の積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 非常災害積立基金利子積立金 0.1 万円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
4			衛生費	240,567,243		
	1		保健衛生費	124,937,753		
		1	保健衛生総務費	58,086,362	決算事項別明細書	P42 ~
保健福祉委員活動の支援（健康グループ）				予算事業名：保健衛生総務費		
当初予算額 870,000 円 最終予算額 870,000 円				決算額	870,000 円	
<p>「自分の健康は自分でつくり守る」を活動テーマに、ウォーキング学習会や認知症予防学習会などを学び家庭や地域の健康づくりを推進している保健福祉委員会の活動を支援しました。</p>						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会への活動補助金 87 万円 						
(2) 活動指標						
<p>地域の健康づくりの担い手として町や関係機関等が行う各種研修会・講習会へ参加するとともに、自ら講演会を企画し、家族や地域に対して知識や技術の伝達を図りました。</p>						
<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉委員会の活動内容 結核検診の受付業務、ウォーキング、健康講座等の開催 総会、反省会、役員会、理事連絡員会等開催4回 須高分会、長野支部総会等への出席2回 主な事業内容 						
			事業名		実施場所	参加者数
			総会・記念講演		公民館講堂	68人
			フットセラピー・リンパマッサージ		健康福祉センター	31人
			ウォーキング学習会		栗ガ丘小学校体育館	49人
			保健福祉委員会須高分会研修会		小布施町総合体育館	40人
			町内施設めぐりウォーキング		町内施設	39人
			食育アカデミー		健康福祉センター	34人
			認知症予防のための学習会		保健センター	40人
			反省会・研修会		公民館講堂	54人
健診・医療体制の整備（健康グループ）				予算事業名：保健衛生総務費		
当初予算額 4,114,000 円 最終予算額 4,114,000 円				決算額	3,316,308 円	
<p>地域住民が安心して日常生活を送れるよう、休日・夜間等緊急時医療体制の整備や精神保健福祉の充実など、医療・保健衛生環境の向上を推進するため、各関係機関が行う事業に参加しました。また、町内医療機関の先生方による保健予防連絡会を随時開催し、町保健予防事業や健康づくりに関する施策等に対し、専門的見地からのご意見や提言などをいただきました。</p>						
(1) 主な支出						
<ul style="list-style-type: none"> 須高地区在宅医療福祉推進協議会負担金 41 万円 須高行政事務組合負担金 96 万円 須高包括医療推進協議会負担金 11 万円 須高精神保健福祉連絡協議会負担金 4 万円 須高食品衛生協会交付金 1 万円 長野精神保健福祉協議会負担金 2 万円 病院群輪番制病院運営事業負担金 14 万円 健康づくり推進協議会委員報酬 4 万円 臨時職員・看護師賃金 140 万円 						

(2) 活動指標

- ・ 夜間・休日等におけるの緊急医療体制の確保
須高休日緊急診療所事業…第1次緊急医療（軽症患者の初期診療）体制を整備
病院群輪番制病院運営事業…第2次緊急医療（手術・入院治療を必要）体制を整備
- ・ 地域医療の向上
地域包括医療協議会…医師、歯科医師、薬剤師による健康管理体制を整備
学校保健事業、健康教育等の充実、手洗いチェッカーの貸出し
- ・ 精神保健に関する知識の普及、地域精神保健福祉の向上、関係団体の育成・支援
- ・ 健康づくり推進協議会の開催
- ・ 在宅医療の推進
須高地域医療福祉推進協議会…須高在宅ネットワークの整備

(3) 活動指標の推移

- ・ 須高休日緊急診療所

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
開所日数	72日	71日	71日	72日	71日
受診者数	3,804人	3,549人	3,944人	2,311人	2,173人
内小布施分	104人	102人	156人	172人	170人

※ 休日の診療機関として運営を行っています。平成18年度から県立須坂病院内に移し、2次救急及び外科救急への体制も整えています。

- ・ 病院群輪番制病院運営事業（小布施町利用者数）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
長野赤十字病院	26人	30人	23人	24人	40人
篠ノ井総合病院	0人	0人	1人	6人	7人
松代病院	0人	0人	1人	0人	0人
千曲中央病院	0人	0人	0人	0人	0人
総受診者数	9,461人	9,247人	9,542人	11,198人	10,541人

町民の皆さんが夜間や休日など緊急医療が必要となったときに、適切な医療が受けられるよう、長野医療圏域の二次救急医療体制を確保するため、医療機関へ補助を行っています。

保健センターの維持管理（健康グループ）

予算事業名：保健センター管理費

当初予算額 2,674,000 円 最終予算額 2,710,000 円 決算額 334,528 円

乳幼児健診をはじめ、各種ガン検診、健康相談事業など、町民の皆さんの健康管理の拠点として保健センターを運営しました。

(1) 主な支出

- ・ 火災保険料 2万円
- ・ 自動ドア保守点検 6万円
- ・ 調理室包丁等修繕 1万円
- ・ 調理室用物品 1万円
- ・ はかり定期検査料 1万円
- ・ トイレ改修設計 22万円

(2) 活動指標（保健センター利用事業）

- ・ 母子保健事業
すこやか相談 乳幼児相談
- ・ 成人保健事業
胸部レントゲン（結核予防） 胃検診 大腸がん検診
乳房検診（超音波検査） 健康相談 保健指導

健康と交流による新たなまちづくり（健康グループ）

予算事業名：健康と交流事業費

当初予算額 10,316,000 円

最終予算額 10,316,000 円

決算額 10,201,737 円

ウォーキングによる健康づくりを推進するため、月1回のウォーキング健康教室やパワーウォーキング講習会を開催しました。また、ウォーキング等健康づくりに主眼を置いた総合型地域スポーツクラブの設立や運営支援など、自主的活動への支援を行いました。

健康づくりへの意識啓発等を目的に、健康や命の大切さをテーマに第2回ウォーキングサミットを開催したり、町民のウォーキングによる健康づくりの取り組みを紹介したテレビ特別番組の制作放映を行いました。

楽しく歩ける環境整備の一環としてベンチを製作しました。

小布施町健康づくり研究所を新生病院に委託し、ウォーキングによる健康効果の検証や肺がん検診に合わせてCOPD検診調査、心房細動に関する実態調査、各種データ収集分析などを行いました。

(1) 主な支出

・ ウォーキングサミット講師等謝礼	131 万円
・ ウォーキングサミット看板等材料費	12 万円
・ ウォーキングサミットチラシ、コースマップ等印刷費	23 万円
・ ウォーキングサミット会場設営委託費	90 万円
・ ウォーキングサミット交流会ケータリング業務委託費	20 万円
・ ウォーキングコース設置ベンチ製作委託料	79 万円
・ 健康づくり研究所事業運営委託料（新生病院）	407 万円
・ 病院機能活用協働実施委託料（新生病院）	93 万円
・ 総合型地域スポーツクラブ設立支援業務委託料	15 万円
・ 健康と交流事業広報番組制作委託料	100 万円

(2) 活動指標

- ・ ウォーキング健康教室開催（11回 参加者延215人）
- ・ パワーウォーキング講習会開催（2回 参加者延68人）
- ・ 第2回ウォーキングサミット健康を考えるinおぶせ&臓器移植市民公開講座ハートtoハート開催（参加者950人）

開催日：11/16（土）

活動内容：

①フォーラム（会場：小布施中学校体育館「鳳凰アリーナ」）

第1部 いのちの大切さ

- ・ 基調講演 〈演題〉つながる命が奇跡をおこす
〈講師〉鎌田 實 氏（諏訪中央病院名誉院長）
- ・ 特別企画 さだ まさし 氏（歌の友情出演）

第2部 心とハート

- ・ 対談1. “いのち、感動、健康な生き方”を語る
〈出演〉鎌田 實 氏、さだ まさし 氏、南 和友 氏（北関東循環器病院院長）
- ・ 対談2. “臓器移植をみんなで考えよう！”
〈出演〉ハートヴィッヒ・ガウダー 氏（パワーウォーキング考案者）、南 和友 氏

②交流会（会場：北斎ホール）

- ・ TV30分特別番組放映 (3/22 (土)、SBC信越放送)
 - ・ ウォーキングコース設置ベンチ製作 3基製作
 - ・ 小布施町健康づくり研究所の運営・研究活動
ウォーキングモニター調査・・・ウォーキング活動から身体への健康効果について調査。モニターへの運動継続支援・結果のフィードバック等
- 健康づくり講演会開催・・・10/5 (土) 参加者数88人
COPD検診調査、心房細動に関する実態調査、健診結果等各種データ収集・分析 ほか

インフルエンザ対策 (健康グループ)

予算事業名：インフルエンザ対策事業費

当初予算額 2,924,000 円 最終予算額 2,888,000 円 決算額 1,807,253 円

インフルエンザの感染拡大と重症化予防を目的に、中学生以下のお子さんのインフルエンザワクチン接種と高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に対する助成を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ インフルエンザワクチン接種費補助 156 万円
- ・ 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費補助 18 万円
- ・ 手指消毒薬等購入 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 各種ワクチン接種者数 (延人数)

ワクチン名	インフルエンザワクチン	肺炎球菌ワクチン
接種者数	1,367人	87人

地域医療体制の整備 (健康グループ)

予算事業名：包括的医療資源安定確保事業費

当初予算額 20,000,000 円 最終予算額 20,000,000 円 決算額 20,000,000 円

より質の高い健診体制や救急医療など、適切な医療の提供が行える環境整備、医師・看護師不足対策など、町における医療体制の強化を図るため、町の中核的医療機関である新生病院に対し助成しました。

(1) 主な支出

- ・ 包括的医療資源安定確保支援事業補助金 2,000 万円

(2) 活動指標

事業内容	事業費	補助額
救急医療体制整備	1,251万円	/
子宮がん検診実施体制整備	208万円	
病診連携体制・健診体制整備に係る高額医療機器更新・導入	3,553万円	
計	5,012万円	2,000万円

ひきこもり支援等心のサポート (健康グループ)

予算事業名：心の健康づくり推進事業費

当初予算額 2,496,000 円 最終予算額 2,496,000 円 決算額 1,947,540 円

ひきこもっている人の社会復帰を目指し本人や家族の相談支援を行うため、週2日ひきこもり相談を実施しました。また、こころの健康電話相談を週1日実施しました。ひきこもりや不登校のほか、勤め先、家庭内等でのさまざまな問題から心の不調に悩む方に対するカウンセリングなど、相談員(臨床心理士)や保健師、関係機関等と連携して支援を行いました。

心の健康問題やストレスからの予防について、様々なワークショップと講義を通じて学ぶ「こころのセルフケア講座」を開催しました。

(1) 主な支出

・ 相談員賃金	157 万円
・ こころのセルフケア講座材料費等	11 万円
・ 講師謝礼	15 万円

(2) 活動指標

・ ひきこもり相談等

相談日時：毎週水曜日 午前10時～午後4時

相談日時：毎週金曜日 午後1時～午後4時

相談件数：対面相談延171件

・ こころの健康電話相談

相談日：毎週金曜日 相談時間：午前10時～正午

相談件数：延5件

・ こころのセルフケア講座

期日	場所	内容	参加人数
5月24日	フローラルガーデンおぶせ	こけ玉づくり、花の寄せ植え	18人
6月7日	健康福祉センター	ヨガ	17人
7月5日	健康福祉センター	アロマセラピー	15人
8月31日	おぶせ花屋	食とストレスケア	17人
9月10日	栗の木テラス	紅茶でストレスケア	14人
9月26日	健康福祉センター	栄養とストレスケア	8人

地域医療体制の整備（健康グループ）

予算事業名：地域医療整備支援事業費

当初予算額 13,400,000 円 最終予算額 13,400,000 円 決算額 13,400,000 円

北信総合病院の施設の老朽化に伴い、新病院の建設及び高度医療機器などの導入による再構築事業に対し、平成24年度から28年度までの5か年、合計6,700万円の財政支援を行います。毎年、1,340万円を助成します。

(1) 主な支出

・ 北信総合病院再構築事業負担金	1,340 万円
------------------	----------

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 7,504,000 円 最終予算額 7,288,000 円 決算額 6,208,996 円

(1) 主な支出

・ 職員人件費	621 万円
---------	--------

2

予防費

48,027,716

決算事項別明細書 P43 ~

お母さんになるあなたへ（母子健康手帳の交付など）（健康グループ） 予算事業名：母子健康手帳交付費

当初予算額 62,000 円 最終予算額 62,000 円 決算額 18,900 円

お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊娠から出産に係る健康記録や、乳幼児期の成長、健康診断・各種予防接種受診等の記録として、妊娠届提出時に母子手帳を交付しました。

(1) 主な支出

・ 母子手帳、カバー	2 万円
------------	------

(2) 活動指標

・ 母子手帳交付対象者	69 人
-------------	------

お母さんと子どもの健康診査（健康グループ）

予算事業名：妊婦・乳児一般健康診査費

当初予算額 8,827,000 円 最終予算額 8,827,000 円 決算額 8,098,210 円

安心して子どもを産み育てる環境づくりとして、妊婦に対し妊娠期間における健康診査の補助を14回、超音波検査4回、追加検査（血液検査）5回、乳児に対する健康診査の補助を1回行いました。

(1) 主な支出

- ・ 妊婦、乳児健康診査委託料 809 万円

(2) 活動指標の推移

検診等名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
妊婦一般健康診査 延受診者数（人）	1,346	1,701	1,401	1,260	1,543

検診等名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
乳児一般健康診査 延受診者数（人）	46	62	47	31	45

乳幼児健康診査の実施（健康グループ）

予算事業名：乳幼児健康診査費

当初予算額 1,618,000 円 最終予算額 1,618,000 円 決算額 1,509,567 円

乳幼児を対象に、疾病・障害等の早期発見、早期対応を図り健全育成を支援するため各種健康診査を行いました。また、保護者の育児や栄養、歯科に関する相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 医師、歯科医師、看護師等賃金 138 万円
- ・ 食材等各種材料 13 万円

(2) 活動指標

事業名	健診等名	実施回数	場所
健康診査	3・4か月児健康診査	6	健康福祉センター
	9・10か月児健康診査	6	健康福祉センター
	1歳6か月児健康診査	4	健康福祉センター
	2歳児健康診査	5	健康福祉センター
	3歳児健康診査	5	健康福祉センター

(3) 活動指標の推移

- ・ 健康診査の指導内容

発育・発達、離乳食・栄養指導、口腔衛生、内科・歯科・眼科診察結果についての説明や受診に関すること。

健診等名	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	延受診者数（人）	受診率（%）	延受診者数（人）	受診率（%）	延受診者数（人）	受診率（%）	延受診者数（人）	受診率（%）
3・4か月児健康診査	85	97.7	77	98.7	60	100	80	98.8
9・10か月児健康診査	78	91.8	79	94	64	84.2	70	92.1
1歳6か月児健康診査	66	86.8	96	96	82	87.2	57	82.6
2歳児健康診査							74	82.2
3歳児健康診査	75	83.3	81	90	91	84.3	84	75.7

両親学級の開催（健康グループ）

予算事業名：両親学級事業費

当初予算額 143,000 円 最終予算額 143,000 円 決算額 65,849 円

妊婦さんとその家族を対象に、一緒に妊娠・出産・育児について学びました。また、沐浴やお父さんの妊婦体験などを通して育児に関心を持ち、参加者同士の交流が図れるよう開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ 教材、マタニティマークグッズ等 6 万円
- (2) 活動指標
- ・ 参加者数 17 人

妊婦訪問・赤ちゃん訪問（健康グループ）

予算事業名：ゼロ予算

当初予算額 0 円 最終予算額 0 円 決算額 0 円

母子ともに健やかな出産と発育を図るため、妊娠期及び出産後における家庭訪問を行いました。実施にあたっては、職員（保健師）により行いました。

- (1) 主な支出 なし
- (2) 活動指標
- ・ 赤ちゃん訪問数 74 人

子育て教室の開催（健康グループ）

予算事業名：子育て教室事業費

当初予算額 596,000 円 最終予算額 596,000 円 決算額 222,016 円

乳幼児の発育・発達や食事、生活習慣について一緒に学び、育児・栄養・歯科相談等を行いました。また参加者同士の交流や情報交換を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 看護師、保健師、栄養士、歯科衛生士等賃金 21 万円
 - ・ 食材等各種材料 3 万円

(2) 活動指標

事業名	教室名	実施回数	場 所
子育て教室	こっこ塾（6・7か月児）	5	健康福祉センター
	ばーすでい塾（1歳児）	4	健康福祉センター

(3) 活動指標の推移

教室等名	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)	延受診者数(人)	受診率(%)
こっこ塾（6・7か月）	75	88.2	74	93.7	61	81.3	59	88.1
ばーすでい塾（1歳）			74	77.8	71	92.2	63	84
げんきっこ塾（2歳）	56	67.5	92	92.9	69	70.4	2歳児健診へ移行	

乳幼児相談事業の実施（健康グループ）

予算事業名：乳幼児相談事業費

当初予算額 96,000 円 最終予算額 96,000 円 決算額 47,037 円

毎月1回、保健師・栄養士が乳幼児の身体計測、発育・発達相談、離乳食等各種相談を行ったほか、言語聴覚士・臨床心理士等による相談を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 相談員謝礼 4万円

(2) 活動指標

- ・ 乳幼児健康相談 年12回 参加者延人数 202人
- ・ 言語相談利用者延人数 1人

不妊治療に対する補助（健康グループ）

予算事業名：不妊治療支援事業費

当初予算額 300,000 円 最終予算額 300,000 円 決算額 23,225 円

妊娠を望んでいる夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図り、適切な治療が受けられることを目的として、不妊治療を受けている夫婦の治療費について一部を助成しました。

(1) 主な支出

- ・ 不妊治療費補助金 2万円

(2) 活動指標

- ・ 助成実施 1件

(3) 活動指標の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
補助件数	2件	3件	3件	1件
補助額	12万円	23万円	13万円	2万円

健康づくりの啓発・訪問相談事業、小児生活習慣病予防教室、生活習慣病予防のための**訪問事業（健康グループ）**

予算事業名：健康づくり啓発・訪問相談事業費

当初予算額 333,000 円 最終予算額 333,000 円 決算額 310,101 円

健康診査の結果に基づき、家庭訪問等による個別相談など、きめ細かな支援を行いました。また、町民の皆さんの健康への意識啓発を図るため、各種事業を実施しました。

小学校4年生と中学校1年生を対象に生活習慣病予防健診を行い、体と生活習慣の関係について学ぶとともに、自身の生活習慣を見直し考えるための教室を実施しました。

また、成人に対しても個別に生活習慣病予防のための訪問を行い、生活改善の動機づけになるよう支援しました。

(1) 主な支出

- ・ 各種健康づくり資料、発送用封筒印刷 21万円
- ・ 生活習慣病予防のための訪問事業 ゼロ予算

(2) 活動指標

・健康教室の実施

教室等名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
血液サラサラ教室 卒業生のつどい	10回	保健センター他	延べ 70人	ウォーキング、ストレッチ、水中運動、調理実習等
地域学習会	各1回	各公会堂他	162人	婦人会（上町11人、中町23人）、東高同窓会（13人）、ストレッチ教室（15人）健診結果学習会ほか

・健康相談、家庭訪問の実施

教室等名	実施回数	場 所	参加者数	内容など
随時健康相談・保健指導等	随時	庁舎他	2,008人	電話相談、訪問、ケース検討その他

・小児生活習慣病予防教室

	実施日	対象学年
栗ガ丘小学校	平成25年6月25日	4年生
小布施中学校	平成25年7月19日	1年生

(3) 活動指標の推移

・乳幼児健康相談数の推移

(単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
乳幼児健康相談	232	361	217	238	202

基本健康診査(町民健診)の実施(健康グループ)

予算事業名：基本健康診査事業費

当初予算額 3,898,000 円 最終予算額 3,898,000 円 決算額 2,826,097 円

18歳～39歳の皆さんを対象に町民健診を実施し、健康の維持、病気の早期発見に努めました。また、20歳、30歳の皆さんには、健診費自己負担額を無料としました。

(1) 主な支出

・健診委託料	65 万円
・健康管理電算委託料	69 万円
・町民健診受診券作成委託	26 万円
・健康管理システム使用料	92 万円
・健診データ分析用ソフト更新料	27 万円

(2) 活動指標

・町民健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成25年6月1日～平成26年1月31日	須高医師会（医療機関）
J Aヘルス	平成25年11月12日、13日	北信総合病院

各種がん検診の実施（健康グループ）

予算事業名：がん検診等事業費

当初予算額 18,567,000 円

最終予算額 17,797,000 円

決算額 12,842,841 円

町民健診や特定健診（国保事業）にあわせ、各種がん検診を実施し、がんの早期発見に努めました。受診率向上のため、20歳、30歳等10歳刻みの節目年齢の方の受診料を無料にし、また国の「がん検診推進事業」を対象にクーポン券を交付し受診料を無料としました。

(1) 主な支出

・ 結核検診委託料	64 万円
・ 肺がん検診委託料	390 万円
・ 胃検診委託料	156 万円
・ 子宮がん検診委託料（がん検診推進事業委託料含む）	183 万円
・ 乳房検診委託料（超音波単独検査）	480 万円
・ 大腸がん検診委託料（がん検診推進事業委託料含む）	99 万円
・ マンモグラフィ検査委託料（がん検診推進事業委託料含む）	175 万円
・ J Aヘルスがんセット検診委託料	87 万円
・ 肝炎検査委託料	44 万円
・ 前立腺がん検診委託料	15 万円
・ がん検診推進事業クーポン券等作成費	21 万円

(2) 活動指標

- ・ 結核予防

胸部レントゲン	種別	実施日数	実施会場
	間接撮影	3日間	公会堂等16会場で実施

- ・ 健康診査

種 類	実施期間	委託先
町民健診	平成25年6月1日～平成26年1月31日	須高医師会（医療機関）
J Aヘルス	平成25年11月12日、13日	北信総合病院

- ・ 人間ドック

種 類	対 象	補助金単価 (万円)
半日・1日ドック	一 般	2.0
	節目（一般）	3.5
1泊2日ドック	一 般	3.0
	節目（一般）	4.5

※ 町国民健康保険に加入している40歳以上の人と後期高齢者医療保険加入者のみ

※ 節目は40歳・50歳

- ・ がん検診

種 類	実施日数	委託先
胃 検 診	8日間	長野県健康づくり事業団
大腸がん検診	8日間	新生病院
乳房検診（超音波）	4日間	長野県健康づくり事業団
肺がん検診	16日間	新生病院
乳房検診 （マンモグラフィ）	14日間	新生病院
子宮がん検診 （施 設）	9カ月間	須高医師会
J Aがん セット検診	2日間	北信総合病院

大腸がん検診 (推進事業)	半年間	県医師会
子宮がん検診 (推進事業)	半年間	県医師会
乳がん検診 (推進事業)	半年間	県医師会

- ・ 前立腺がん
特定健診、JAヘルス、高齢者健診にて実施
- ・ 肝炎検査
特定健診、JAヘルス、高齢者健診で過去に受診したことがない人で希望者に対し実施

(3) 活動指標の推移

【各検診等受診推移】

- ・ 結核予防 (単位：人)

種別	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
間接撮影	832	732	981	963	768
直接撮影	145	110	—	—	—

※平成23年度からは間接撮影のみ

- ・ 基本健診 (単位：人)

項 目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
特定健診	対象者数	2,311	2,294	2,486	※ 2,563
	受診者数	1,000	1,090	1,166	1,112
	受診率(%)	43.3	47.5	46.9	43.4
町民健診	希望者数	360	357	535	304
	受診者数	113	130	134	88
	受診率(%)	31.3	36.4	25.0	28.9
高齢者健診	希望者数	416	378	257	313
	受診者数	307	230	185	197
	受診率(%)	73.7	60.8	71.9	62.9
JAヘルス (再掲)	希望者数	130	128	145	146
	受診者数	101	100	107	101
	受診率(%)	77.6	78.1	73.7	69.1

※25年度はまだ
集計途中

※ 特定健診の異常あり者の有所見は、腹囲、BMI、脂質、血糖、血圧、肝機能の数値が高値の者の延べ数

- ・ 人間ドック (単位：人)

種類	対 象	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
半・1日	一 般	173	186	203	210	244
	節 目 (一般)	7	3	22	4	9
1泊2日	一 般	27	24	9	25	25
	節 目 (一般)	2	0	0	0	1

※ ドックに係る助成費は国民健康保険特別会計で支出

※ 参考 特定健診受診結果による「特定保健指導対象者」数

総受診者：1,112人 積極的支援：32人 動機付支援：92人 情報提供者：988人

・ がん検診

(単位：人)

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
胃	受診者数	604	525	497	437	439
	がん発見数	0	1	1	0	0
大腸	受診者数	954	902	999	913	1,092
	がん発見数	3	2	2	3	3
肺	受診者数	706	784	813	802	813
	がん発見数	1	5	4	3	0
乳房 視触 マンモ	受診者数	229	305	※133	※119	※109
	がん発見数	0	1	0	0	0
子宮 集団 (集団)	受診者数	229	232	150	135	—
	がん発見数	0	1	0	0	—
施設	受診者数	156	260	203	170	312
	がん発見数	0	2	0	0	0
セ ッ ト 再 掲 A が ん 検 診	胃	63	68	81	65	55
	大 腸	97	92	113	101	101
	肺	77	76	87	76	78
	乳 房	35	17	16	14	22
	子 宮	43	35	19	13	23

※超音波
単独

・ 前立腺がん

(単位：人)

種別	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
受診者数	187	208	318	199	177

・ 肝炎検査

(単位：人)

種別	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
受診者数	83	100	169	97	192

高齢者健診の実施(健康グループ)

予算事業名：後期高齢者健診事業費

当初予算額 2,015,000 円

最終予算額 2,785,000 円

決算額 2,784,317 円

後期高齢者医療被保険者で主治医のいない人を対象にした健康診査「高齢者健診」を実施しました。受診しやすいように集団健診から個別健診に変更しました。

また、人間ドック受診希望者(後期高齢者医療保険加入者)に対し費用補助を行いました。25年度から補助額を国保被保険者と同額にして増額しました。

(1) 主な支出

- ・ 健診委託料 178 万円
- ・ ドック費用補助 100 万円

(2) 活動指標

- ・ 受診者数 197 人

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
受診者数	294人	307人	193人	167人	197人

- ・ 人間ドック受診者数 46 人 (日帰り 38人、1泊2日 8人)

子どもと高齢者の予防接種（健康グループ）

予算事業名：予防接種事業費

当初予算額 27,159,000 円

最終予算額 26,509,000 円

決算額 18,406,118 円

子どもや高齢者の疾病や感染症予防のため、予防接種を行いました。平成25年度から小児肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン、子宮頸がん予防ワクチンが定期接種となりました。

また、主に65歳以上の高齢者のインフルエンザ予防接種の接種費の助成を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 医師、看護師賃金 8 万円
- ・ ワクチン代等 13 万円
- ・ 予防接種業務委託料 1,819 万円

(2) 活動指標

種 別	接種の種類	回 数	会 場
BCG接種	個 別	1	医療機関委託
四種混合	個 別	4	医療機関委託
三種混合・不活化ポリオ	個 別	各4	医療機関委託
二種混合	集 団	2	小 学 校
麻しん風しん混合	個 別	2	医療機関委託
日本脳炎	個 別	4	医療機関委託
子宮頸がん予防ワクチン	個 別	3	医療機関委託
ヒブ・肺炎球菌	個 別	各4	医療機関委託
インフルエンザ	個 別	10～翌年1月	医療機関委託

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

種 別	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
ポリオ（生ワクチン）	150	192	175	113		
ポリオ（不活化）	—	—	—	140	80	
四混	—	—	—	42	224	
三混	315	352	288	245	93	
二混	102	109	124	108	113	
麻・風疹	麻しん	混：397 麻：2	混：367	混：364	混：373	混：165 麻：1
	風しん	風：0				
日本脳炎	幼児	—	224	400	488	199
	小学生	中止	中止	中止	7	174
	中学生～				2	75
BCG	77	87	83	48	64	
インフル エンザ	60～64歳	2	—	1	3	—
	65歳以上	1,596	1,788	1,773	1,747	1,769
ヒブワクチン		286	223	234	308	
小児肺炎球菌ワクチン		291	280	221	304	
子宮頸がん予防ワクチン		123	307	164	1	

食生活改善の支援（健康グループ）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 38,000 円

最終予算額 38,000 円

決算額 37,800 円

乳幼児から高齢者までより良い食生活を送るため、栄養価計算システムを利用し献立の栄養価計算を基に個別の栄養計算による支援を行いました。また、保育園の給食管理等にも役立てています。

- (1) 主な支出
- ・ システム保守 3 万円
- (2) 活動指標
- ・ 食生活改善事業での実習献立等の栄養価計算 通年
 - ・ 保育園給食の栄養価計算 通年

食生活改善推進協議会の活動支援（健康グループ）

予算事業名：食育推進事業費

当初予算額 125,000 円 最終予算額 125,000 円 決算額 92,303 円

食による健康づくりを目指し、調理実習や講習会などの学習活動により、自らの食生活の見直しを行うとともに、学習の成果を地域に広めるための活動をしている食生活改善推進協議会に対し支援を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 推進協議会活動補助金 2 万円
 - ・ 調理実習材料費 6 万円
 - ・ 調理実習用調理器具等 1 万円

- (2) 活動指標
- ・ 講習会（会場はいずれも保健センター）

期日	内 容	参加者
6月 5日	学習会 健診結果と生活の関係は？	15名
	実 習 1食500kcal台のバランス食	
7月 4日	学習会 ごはん100g分の粉ものはどのくらい？	16名
	実 習 1食500kcal台のバランス食	
8月 7日	学習会 砂糖はどこにどのくらい入っているの？	14名
	実 習 1食500kcal台のバランス食	
10月29日	学習会 乳製品を上手に取り入れるために	16名
	実 習 牛乳・乳製品を使った料理	
11月26日	学習会 次の食事までお腹が空かない食べ方のコツ	17名
	実 習 お正月料理	
1月28日	学習会 平成24年国民健康栄養調査結果から見える食の実態	20名
	実 習 やししょうま作り	

- ・ 出前講座

期日	場 所	内 容	参加者
2月18日	保健センター	実習「やししょうま作りと野菜たっぷりレシピ」	女性団体連絡協議会15名

- ・ 町及び関係団体事業等への参加

期日	事 業 名	内 容	参加者
通年	エンゼルランドセンター事業	エンゼル遊びの広場	延べ18名
10月17日	千年樹の里まつり	模擬店出展	14名
7～10月	おぶせキッズキッチン	園児の料理体験補助	述べ31名

会員の学習では身近な食習慣について考え、自身の健康課題を見つけ実践できるための活動を行いました。また、今年度は保育園幼稚園で行っている「おぶせキッズキッチン」のスタッフとして加わり、小児期からの食の大切さを地域に伝えていく活動を行いました。

養育医療の必要な低体重児への支援（健康グループ） 予算事業名：未熟児養育医療費給付事業費
 当初予算額 138,000 円 最終予算額 788,000 円 決算額 743,335 円

低出生体重児の養育が必要なお子さんに対して、その養育医療費の一部を助成しました。（平成24年度までは県事業）

- (1) 主な支出
 ・ 養育医療費の給付 74 万円
- (2) 活動指標
 ・ 助成実施 5 件
- (3) 活動指標の推移

	平成25年度
件数	5件
給付額	74万円

3 保健師設置費 18,823,675 決算事項別明細書 P43 ~

職員人件費 予算事業名：一般職人件費
 当初予算額 14,246,000 円 最終予算額 19,820,000 円 決算額 18,823,675 円

- (1) 主な支出
 ・ 職員人件費 1,882 万円

2 環境保全費 115,629,490
1 環境保全総務費 22,163,690 決算事項別明細書 P43 ~

環境政策の研究など（生活環境グループ） 予算事業名：環境総務費
 当初予算額 4,794,000 円 最終予算額 4,794,000 円 決算額 1,661,430 円

人や環境にやさしいまちづくりを進めるため、環境問題への関心が高い住民の皆さんで組織する、新たな環境づくり懇話会を設置し、自然エネルギー推進計画を策定中です。また、小布施エネルギー会議を開催し、公共施設における果樹剪定枝を利用した木質バイオマス発電事業の導入について検討しました。

- (1) 主な支出
 ・ スマートソーラーパネル設置工事 127 万円
 ・ 事務用品 7 万円
 ・ 信濃川を守る協議会負担金 0.3 万円
- (2) 活動指標
 ・ 新たな環境づくり懇話会 年5回
 ・ 小布施エネルギー会議2013
 第1回 木からエネルギーをつくる方法
 第2回 木を集めてつくるエネルギー
 ・ 河川一斉パトロール 2回実施（5月23日、10月24日）

公衆トイレの管理（生活環境グループ）

予算事業名：公衆トイレ管理費

当初予算額 6,274,000 円 最終予算額 6,274,000 円 決算額 6,208,957 円

駅をはじめ公共・公衆トイレに関し、どなたもが気持ちよく使用できるよう、トイレの清掃・管理を行いました。また、皇大神社内の公衆トイレについて、男女兼用だったものを、男女別に改修し、男性トイレに小便器と洋式便器、女性トイレに洋式便器、多目的トイレにオストメイトを設置しました。

(1) 主な支出

- ・ 公衆トイレ（駅前、皇大神社）清掃委託料 52 万円
- ・ 公衆トイレ光熱水費、修繕費等 61 万円
- ・ 皇大神社内公衆トイレ改修工事設計監理業務委託料 38 万円
- ・ 皇大神社内公衆トイレ改修工事 446 万円

(2) 活動指標

- ・ 駅前公衆トイレの清掃 毎日（勤務時間1時間）
- ・ 皇大神社公衆トイレの清掃 週2回（勤務時間1時間）

環境美化委員会活動（生活環境グループ）

予算事業名：環境美化委員会活動費

当初予算額 506,000 円 最終予算額 515,000 円 決算額 514,285 円

地域での環境美化活動の推進リーダーとしての指導助言及びゴミステーションの管理運営・分別指導にあたっていただきました。

(1) 主な支出

- ・ 環境美化委員会活動交付金 36 万円
- 内 訳 均 等 割（@1,900円×28自治会） 5 万円
- 戸 数 割（@85円×3,581世帯） 31 万円

(2) 活動指標

- ・ 環境美化協議会議 3回開催（2月8日、4月18日、12月20日）
- ・ 収集所の立会い、分別に関する指導、視察研修会等の実施
- ・ 資源物等の日曜回収における分別指導の実施 年12回実施

(3) 成果指標

- ・ 収集ステーションの維持管理、各自治会の資源分別の徹底が図られました。

環境美化活動（生活環境グループ）

予算事業名：環境美化運動の日事業費

当初予算額 499,000 円 最終予算額 490,000 円 決算額 181,419 円

自分たちの住む地域を自らきれいにするため「環境美化運動・よろずぶしんの日」として春と秋の年2回町民総参加により実施しました。

(1) 主な支出

- ・ ごみ袋の購入、アメシロ防除経費など 18 万円

(2) 活動指標

- ・ 環境美化運動の日（5月26日 参加者数2,280人、10月27日 参加者数2,175人）
 - 5月26日 空缶1,400個、ビン93本、埋立449袋、可燃ごみ329袋
 - 10月27日 空缶1,350個、ビン62本、埋立408袋、可燃ごみ323袋

(3) 活動指標の推移

- ・ 環境美化運動、よろずぶしんの日 ごみ等の回収状況の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
空き缶（個）	3,073	4,700	3,070	2,900	2,750
ビン（本）	215	163	109	197	155
埋め立て	7,715kg	8,310kg	672袋	915袋	857袋
可燃ごみ	1,352kg	1,955kg	672袋	707袋	652袋
参加者数（人）	4,262	4,282	3,665	4,255	4,455

- ・ 年2回（春・秋）の環境美化運動を、平成16年度から「よろずぶしんの日」として住民総参加を得る中で、庭や畑から道路に張り出した植木の枝切り、側溝、カーブミラーの掃除等も合わせて実施していただいている。

不法投棄の防止（生活環境グループ）

予算事業名：不法投棄防止活動費

当初予算額 710,000 円 最終予算額 678,000 円 決算額 584,939 円

不法投棄防止指導員が区域内を定期的に清掃、パトロールを実施し、不法投棄を未然に防ぐとともに、町報・同報無線によりマナーの向上を呼びかけました。

(1) 主な支出

- ・ 不法投棄防止指導員報酬 42 万円
- ・ 不法投棄廃棄物処理委託料 16 万円

(2) 活動指標

- ・ 毎月第4日曜日に地区内巡回パトロール 12回実施
- ・ 不法投棄物の回収 不法投棄防止指導員の協力により随時

(3) 活動指標の推移

- ・ 不法投棄の発見・通報件数 (単位：件)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
29	59	35	28	27

- ・ 放置車輛の撤去件数 (単位：件)

勧告、警告	自主撤去	町撤去
0	0	0

生活灯の設置（生活環境グループ）

予算事業名：生活灯管理費

当初予算額 1,799,000 円 最終予算額 1,831,000 円 決算額 1,830,877 円

住環境の向上を図るため、自治会等からの要望により通学路、生活道路を優先に生活灯の設置・修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 生活灯修繕料 108 万円
- ・ 生活灯新設工事費 66 万円
- ・ 町管理生活灯電気料 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 新設 13箇所、修繕等 41箇所 合計 54箇所

(3) 活動指標の推移

・ 新設、修繕工事総数の推移 (単位：基)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
64	48	76	110	54

狂犬病の予防など(生活環境グループ)

予算事業名：狂犬病予防対策費

当初予算額 318,000 円 最終予算額 318,000 円 決算額 211,452 円

狂犬病を予防し、犬の飼育マナーの啓発に努め、公衆衛生の向上を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 狂犬病予防注射・原簿管理業務委託料等 8 万円
- ・ 犬、猫繁殖制限手術補助金 10 万円
不妊 犬 2 頭、猫 12 匹、計 14 頭
去勢 犬 4 頭、猫 5 匹、計 9 頭

(2) 活動指標

- ・ 注射、登録 3回実施 (4月15日、5月19日、6月16日)
- ・ 注射頭数 595頭

(3) 活動指標の推移

・ 注射頭数の推移 (単位：頭)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
705	678	644	620	595

・ 犬、猫の繁殖制限手術実施頭数の推移 (単位：頭)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
17	16	11	30	23

火葬場の管理運営(須高行政事務組合)(生活環境グループ)

予算事業名：火葬場管理費

当初予算額 11,102,000 円 最終予算額 11,102,000 円 決算額 10,610,000 円

火葬場「松川苑」の管理運営を、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合で行いました。

(1) 主な支出

- ・ 須高行政事務組合負担金(運営負担金) 1,061 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設名 須高行政事務組合「松川苑」
- ・ 火葬数 小布施町分 139 体 (うち管轄外8体) (うち胞衣0件)

(3) 活動指標の推移

・ 火葬数の推移 (単位：体)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
128	147	159	160	139

霊園の管理運営（生活環境グループ）

予算事業名：霊園管理費

当初予算額 422,000 円 最終予算額 422,000 円

決算額 360,331 円

陽光霊園251区画、福聚霊園97区画の管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務委託料等 34 万円

(2) 活動指標

- ・ 清掃業務（草取り、植木の剪定等） 須高広域シルバー人材センター等へ委託

(3) 活動指標の推移

- ・ 管理区画数

区 分	区画総数	販売済区画	残（返納）区画
陽光霊園	251	250	1
福聚霊園	97	97	0
計	348	347	1

2 公害対策費 78,120

決算事項別明細書 P44～

公害対策・河川の水質検査（生活環境グループ）

予算事業名：公害対策費

当初予算額 98,000 円 最終予算額 98,000 円

決算額 78,120 円

豊かな自然を守り、公害のない町を目指して、公害の発生源となる施設や設備に対する指導・啓発を強化し、未然防止に努めました。

(1) 主な支出

- ・ 公共用水域水質検査 6 万円
- ・ 公害関係法令加除 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 公共用水域水質検査口 町内水路10カ所、年2回検査（9月、12月）実施
- ・ 公害等苦情処理

原因者が判明している場合は直接改善指導、催告を実施し、原因者が特定できない場合は発生源等を現場確認し、状況について町報、同報無線や地区の環境美化委員を通じ隣組回覧などで町民の皆さんへの周知を図るとともに、モラルに対する意識啓発に努めました。

主な内訳：大気汚染（野焼き）4件、生活環境（害鳥獣虫、消毒噴霧等）20件、
犬・猫15件、悪臭2件、その他12件

- ・ 河川の水質検査の結果

測定地点	採取年月日	p h	BOD (mg/L)	S S (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100m l)	DO (mg/L)
県営住宅前	9月24日	4.7	3.8	5	490	9.3
	12月11日	4.1	4.1	5	33	12.0
砂川（矢島）	9月24日	4.7	6.0	1	1,700	9.1
	12月11日	4.1	3.8	3	79	11.0
深沢川（押羽）	9月24日	4.8	5.9	1	1,300	8.9
	12月11日	4.2	4.6	6	240	11.0
山王島	9月24日	4.7	5.5	4	130	9.0
	12月11日	4.2	3.9	6	330	11.0

大島公会堂	9月24日	4.6	3.4	1		
	12月11日	4.0	7.2	3		
大元神社	9月24日	4.7	4.6	4		
	12月11日	4.1	5.4	3		
わかば保育園	9月24日	4.7	4.3	4		
	12月11日	4.1	7.2	7		
都住駅西	9月24日	4.6	4.0	3		
	12月11日	4.1	5.3	8		
米・ウスイ前	9月24日	4.7	3.5	4		
	12月11日	4.1	5.4	8		
雁田公会堂	9月24日	6.1	5.1	2		
	12月11日	5.0	6.8	8		

※ BODの平均値は定量下限値を除いた値で算出しています。

(3) 活動指標の推移

調査項目	環境基準に定める標準値	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
p h 値	6.5～8.5	4.0	4.2	4.1	3.9	4.5
BOD	1mg/ℓ～10mg/ℓ	1.2	1.7	2.3	4.1	5.0
S S	25mg/ℓ～100mg/ℓ	8.4	6.0	5.1	8.2	4.3

p h 値：水素イオン濃度値。酸性 < ph値7.0 < アルカリ性 となります。

BOD：生物化学的酸素要求量。河川などの有機物による汚濁の程度を表します。

S S：浮遊物質。粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量を表します。

3	清掃費	93,387,680	決算事項別明細書 P44～
ごみ減量化の推進（生活環境グループ）		予算事業名：ごみ減量化推進事業費	
当初予算額	2,062,000 円	最終予算額	2,062,000 円
		決算額	1,838,425 円

広報等を活用してプラスチック製容器包装や古紙類の分別の徹底をお願いし、リサイクルに対する意識啓発に努めました。

(1) 主な支出

・ごみ減量化推進事業補助金等	10 万円
・分別収集カレンダー	9 万円
・A2ラミネーター	18 万円
・ごみ・資源物の品目別分別表	16 万円
・剪定枝処理業務の委託	116 万円

(2) 活動指標

・電動生ごみ処理機設置補助金	5 台	9 万円
・資源回収補助金（中学校）	1 件	1 万円
・剪定枝の回収	4回実施	（7月18～20日、8月29～31日、10/24～26日、11/28～30日） （町営グラウンド北側駐車場）

ごみ・資源物の収集（生活環境グループ）		予算事業名：ごみ分別収集費	
当初予算額	11,923,000 円	最終予算額	12,181,000 円
		決算額	12,089,700 円

廃棄物処理計画に基づき快適な生活環境を守るため、ごみの収集を行いました。収集は分別区分に従い、可燃ごみ、埋立ごみ、缶・金属、びん、ペットボトル、白色発泡トレイ、古紙類などの別に収集しました。また、平成25年度から新たに小型家電の回収を行いました。

(1) 主な支出

- ・ ごみの収集委託 1,061 万円
- ・ 古紙類収集運搬委託料 135 万円 (古紙売却収入として338万円を得ました。)
- ・ 白色トレイ収集運搬委託料 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 可燃ごみ 毎週火・金曜日(東地区)、水・土曜日(西地区)
- ・ 埋立ごみ 第一水曜日(東地区)、最終水曜日(西地区)
- ・ 缶・金属 隔週木曜日(東西両地区)
- ・ プラ製容器包装 毎週月曜日、隔週木曜日(東西両地区)
- ・ 資源物の回収(びん、ペットボトル、白色発泡トレイ、古紙類)
月1回各公会堂で実施
- ・ 有害ごみ・小型家電・資源物の日曜回収
月1回資源物の日曜回収を生活支援ハウス駐車場で実施。なお、5月と11月は有害ごみ(乾電池、水銀体温計・温度計、鏡、電気コード、蛍光灯等)、10月と3月は小型家電(電気や電池で動く小型電子機器や家電製品)の回収を併せて実施

(3) 成果指標

- ・ ごみ収集量の年度別推移 (単位：t)

項目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
可燃	2,305	2,256	2,344	2,539	2,479
埋立	45	47	47	45	53
資源物	667	651	637	641	569
古紙類	459	444	438	442	359
缶・金属	51	45	45	46	44
ペットボトル	10	11	10	10	9
びん	61	65	61	61	64
白色トレイ	1	1	1	1	1
プラ製容器包装	85	85	82	81	82
小型家電	-	-	-	-	10
有害ごみ	4	6	6	5	5
合計	3,021	2,960	3,034	3,230	3,106

- ・ 可燃ごみの減量や分別の徹底など、PR活動を強化していきます。

ごみの処理・資源物のリサイクル(北信保健衛生施設組合等)(生活環境グループ)

予算事業名：ごみ分別処理費

当初予算額 73,653,000 円 最終予算額 73,653,000 円 決算額 70,643,555 円

ごみ処理(可燃、埋立、資源物(缶・金属、ペットボトル、びん、白色トレイ))は、小布施町・中野市・山ノ内町・飯綱町・長野市豊野町で構成する北信保健衛生施設組合(東山クリーンセンター、不燃物処理センター)で行い、プラスチック製容器包装については、民間の専門業者へ選別・リサイクル処理を委託しました。

(1) 主な支出

- ・ 北信保健衛生施設組合負担金 6,680 万円
- ・ プラスチック製容器包装処理委託料 381 万円
- ・ プラスチック製容器包装再商品化委託料 3 万円

(2) 活動指標

- ・プラスチック製容器包装リサイクル処理量 83 t

(3) 活動指標の推移

- ・プラスチック製容器包装リサイクル処理量 (単位：t)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
85	70	82	82	83

し尿の処理（須高行政事務組合）（生活環境グループ）

予算事業名：し尿処理費

当初予算額 9,512,000 円

最終予算額 9,512,000 円

決算額 8,816,000 円

し尿処理は、小布施町・須坂市・高山村で構成する須高行政事務組合（須高衛生センター）で行いました。

(1) 主な支出

- ・須高行政事務組合負担金（清掃費負担金） 643 万円
- ・須高行政事務組合負担金（議会総務費負担金） 239 万円

(2) 活動指標

須高行政事務組合須高衛生センター（小布施町処理分）

稼働日数 365 日
し尿収集量 568 k1 浄化槽汚泥収集量 287 k1 総収集量 855 k1

(3) 活動指標の推移

- ・し尿処理量の推移 (単位：k1)

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
771	768	722	668	855

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績		
5			農林水産業費	226,314,255			
	1		農業費	219,972,420			
		1	農業委員会費	14,022,942	決算事項別明細書 P44 ~		
農業委員会の運営（産業振興グループ）							
予算事業名：農業委員会運営費							
当初予算額 5,461,000 円 最終予算額 5,726,000 円 決算額 5,603,062 円							
農地の適正利用や転用許可の審議等の農地法に基づく活動、農地の遊休荒廃化の防止や作物の適地適作の推進、さらに農業振興の推進及び町農業施策のあるべき方向について研究を行いました。							
(1) 主な支出							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員報酬 385 万円 ・ 臨時職員賃金 104 万円 ・ 農業委員研修視察旅費 26 万円 ・ 農用地GISシステム保守委託料 16 万円 ・ 須高地区農業委員会協議会負担金 11 万円 							
(2) 活動指標							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業委員 15人（公選12人、選任3人） 任期：平成24年5月13日～平成27年5月12日 ・ 定例総会の開催（毎月1回） ・ 農地パトロールの実施（遊休荒廃農地対策） 町内一斉調査の実施 10月～12月 確認面積 約10.6ha 							
		1号遊休農地 (不耕作の農地)		2号遊休農地 (低利用の農地)		合計	
		90,063㎡		15,940㎡		106,003㎡	
		(うち)A分類		(うち)B分類			
		筆数 面積(㎡)		筆数 面積(㎡)			
		111 90,063		0 0			
A分類：抜根、整地、区画整理、客土等により再生利用が可能と見込まれる荒廃農地							
B分類：森林・原野化している等で再生利用が困難と見込まれる荒廃農地							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員研修 須高地区農業委員会協議会役職員研修会 平成25年11月18日 須高地区農業委員会協議会研修会 平成26年2月21日 農業委員会研修視察(岩手県陸前高田市、大船渡市、宮城県気仙沼市ほか) 平成26年3月8日～9日 ・ 農地法等所管事務件数 							
		案 件 名		件 数		面 積 (㎡)	
						田 畑 計	
		農地法第3条第1項 (所有権移転)		14		1,526 7,719 9,245	
		(賃借権設定)		1		0 938 938	
		(使用貸借権設定)		4		3,157 11,919 15,076	
		農地法第5条第1項 (所有権移転)		3		0 904 904	
		(賃借権設定)		2		0 2,073 2,073	
		(使用貸借権設定)		5		0 2,196 2,196	
		農地法第18条第6項 (合意解約)		11		14,730 2,327 17,057	
		農地法第4条第1項第7号		1		0 1,012 1,012	
		農地法第5条第1項第6号		13		0 4,028 4,028	

(参考：振興地域整備促進事業)

公告年月日	農振農用地編入	農振農用地除外	用途区分の変更
平成25年11月6日		2件 673.14m ²	
平成26年1月16日			1件 49.9m ²

農地調整事務処理事業

- ・ 農用地利用集積計画（利用権設定） 86件 180,625 m²
- ・ 農地保有合理化事業 9件 19,005 m²
- ・ 各種証明書の発行 44件

(3) 活動指標の推移

- ・ 農地法等所管事務

案 件 名	面 積 (m ²)				
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
農地法第3条第1項 (所有権移転)	20,942	24,422	37,983	29,993	9,245
(賃借権設定)	11,032	0	0	0	938
(使用賃借権設定)	14,676	47,761	21,009	21,501	15,076
農地法第4条第1項	579	847	108	364	0
農地法第5条第1項 (所有権移転)	5,088	5,502	488	3,331	904
(賃借権設定)	6,544	5,443	19,166	420	2,073
(使用賃借権設定)	19,024	483	439	819	2,196
農地法第18条第6項 (合意解約)	12,984	9,769	3,115	20,118	17,057
農地法第4条第1項第7号	340	231	2,392	454	1,012
農地法第5条第1項第6号	3,995	3,595	5,648	2,766	4,028

(4) 成果指標の推移

遊休農地の状況	1号遊休農地 (不耕作の農地)	2号遊休農地 (低利用の農地)	合計
平成25年度	90,063m ²	15,940m ²	106,003m ²
平成24年度	98,417m ²	10,808m ²	109,225m ²

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 9,123,000円 最終予算額 8,932,000円 決算額 8,419,880円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 842万円

2 農業総務費 42,743,925 決算事項別明細書 P45～**農業資金の利子への補助など(産業振興グループ)**

予算事業名：農業総務費

当初予算額 3,550,000円 最終予算額 2,680,000円 決算額 1,837,383円

農業者の経営改善や生産性の向上、合理化を目的に借り入れた資金に対し利子補給を行い、農家経営における経済負担の緩和を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 112万円
- ・ 農業経営基盤強化資金などの利子補給金 51万円
- ・ 農家実行組合活動交付金 20万円

(2) 活動指標

・ 農業近代化資金等利子補給	3人	3万円
・ 農業経営基盤強化資金等利子補給	4人	22万円
・ 農業安定化資金利子補給	3人	1万円
・ 認定農業者資金利子補給	13人	24万円
・ 平成25年災害経営資金（雪害）利子補給	1人	1万円

(3) 活動指標の推移

	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	対象者	補給額	対象者	補給額	対象者	補給額
農業近代化資金等利子補給	3人	6万円	3人	3万円	3人	3万円
農業経営基盤強化資金利子補給	4人	31万円	4人	27万円	4人	22万円
平成18年度気象災害資金利子補給	5人	1万円	—	—	—	—
農業経営安定化資金利子補給	3人	1万円	3人	1万円	3人	1万円
認定農業者資金利子補給	22人	55万円	19人	40万円	13人	24万円
平成25年災害経営資金（雪害）利子補給	—	—	—	—	1人	1万円

認定農業者の育成（産業振興グループ）

予算事業名：農業総務費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

効率的で安定した農業経営を目指した「農業経営改善計画」を作成し、町がその計画を認定した農業者のことを「認定農業者」といいます。この認定農業者に対し低利の資金の融通（利子補給）等の支援を行いました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 認定農業者総数 90人（5年毎再認定）
- ・ 平成25年度 新規認定者 2人、再認定者 2人

(参考)

認定農業者・・・農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者に対し、低利の資金の融通（利子補給）や農地の規模拡大支援などを実施

縁結びの会（労働力補完システム）の運営（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0円 最終予算額 0円 決算額 0円

時期により労働力が必要な農家さんと、農業のお手伝いをしたい人を結びつける活動（縁結び）を行いました。また、お手伝いさんの技術向上を目的に講習会を開催しました。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

- ・ 平成25年度技術講習会開催回数 4回 受講者 43人
- りんごの着果管理、ぶどうの房切り、摘粒、作業の服装について など

(3) 活動指標の推移

- ・ 登録者の推移 () 内は新規

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
受入農家	19戸(5)	27戸(7)	30戸(7)	31戸(8)
お手伝いさん	31人(11)	34人(10)	47人(30)	39人(16)

職員人件費

予算事業名：一般職人件費

当初予算額 45,661,000 円 最終予算額 44,509,000 円 決算額 40,906,542 円

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 4,091 万円

3 農業振興費 82,022,023 決算事項別明細書 P45 ~

家庭菜園の充実など（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 2,472,000 円 最終予算額 2,260,000 円 決算額 1,413,840 円

野菜作りなどに親んでもらうため、遊休農地等を活用し家庭菜園として貸し出しました。栗の品質向上のため、関係機関とプロジェクトチームを編成し、剪定講習会の開催や視察研修、苗木の補助などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 栗の苗木の購入補助 58 万円
- ・ 臨時職員賃金 51 万円
- ・ 土地借上料 16 万円

(2) 活動指標

- ・ 家庭菜園の貸し出し 62 区画（74区画中）
- ・ 家庭菜園面積 74区画×100㎡=7,400㎡（1区画100㎡）
六川沖東（くだもの街道沿い）27区画、六川沖東19区画、押羽7区画、中条沖21区画
- ・ 栗の苗木の購入補助件数 17 件 918 本
苗の種別（筑波、銀寄、美玖里、ポロタンなど）

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
区画数	73 区画	73 区画	74 区画	74 区画	74区画
利用区画数	72 区画	70 区画	70 区画	63 区画	62 区画
利用者数	42 人	42 人	41 人	39人	36人

環境保全型農業の推進など（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 368,000 円 最終予算額 532,000 円 決算額 531,536 円

環境に配慮した農業を行った場合に通常の営農活動と比較して増える経費に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 環境保全型農業交付金 13 万円
- ・ 事務消耗品 13 万円
- ・ 大豆脱穀機修繕ほか 6 万円
- ・ 楽園信州協議会負担金 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 環境保全型農業直接支援交付金 1 件
対象取組 有機農業（化学肥料と化学合成農薬、遺伝子組換え技術を使わない）

農業再生協議会の事務と米の生産調整（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 867,000 円 最終予算額 915,000 円

決算額 915,000 円

地産地消として地元産米の消費拡大を図りました。また、主食である米の安定供給を目的に行われる生産調整として実施された「経営安定対策補償制度」の生産者に対する周知を須高農協等関係団体と連携し行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施町農業再生協議会補助金 91 万円

(2) 活動指標

- ・ 地産地消推進活動として、米の消費拡大に向けた小布施産米の学校給食への提供
- ・ 栗ガ丘小学校5年生田植え（5月29日）、稲刈り教室（10月4日）
- ・ 米の需給調整、戦略作物の推進

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
水田面積	216ha	216ha	216ha	216ha	216ha
作付面積	117ha	112ha	108ha	109ha	111ha
生産数量	669t	656t	661t	654t	655t

畜産の振興（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 545,000 円 最終予算額 545,000 円

決算額 531,099 円

畜産の振興と農業所得の向上を図るため、畜産農家の子牛導入経費に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 家畜導入事業補助金 36 万円
- ・ 須高家畜防疫協会負担金 13 万円
- ・ 北信食肉センター管理運営補助金 4 万円

(2) 活動指標

- ・ 導入農家数 4 軒
- ・ 子牛数 黒毛和種 54 頭 ホルスタイン 4 頭

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
導入農家数	3 軒	2 軒	3 軒	2軒	4 軒
黒毛和種	15 頭	12 頭	74 頭	70頭	54頭
ホルスタイン	3 頭	4 頭	6 頭	0頭	4頭
計	18 頭	16 頭	80 頭	70頭	59頭

台風災害復旧事業（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 4,000,000 円

決算額 1,754,550 円

9月15日から16日にかけて本州を襲来した台風18号によって千曲川河川敷内が増水し、農地が冠水しました。それら被災農地及び樹体の被害に対する復旧事業を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 台風18号災害に係る流木、雑木撤去工事 97 万円
 - ・ 農作物等災害緊急対策緊急対策事業補助金 76 万円

- (2) 活動指標
- ・ 台風18号災害に係る流木、雑木撤去工事
 - ・ 水没した樹体回復のための薬剤散布剤の補助

経営体育成支援事業（産業振興グループ）

予算事業名：農業振興費

当初予算額 0 円 最終予算額 5,699,000 円 決算額 4,659,000 円

意欲ある経営体が、経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械の整備に対し、国の補助事業を活用して支援を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 経営体育成支援事業補助金 466 万円

- (2) 活動指標
- ・ 中心経営体（融資主体型3名）の補助
 - ・ スピードプレイヤー（SS）、防霜ファンの導入

新規就農者の支援（産業振興グループ）

予算事業名：新規就農者支援事業費

当初予算額 25,027,000 円 最終予算額 23,843,000 円 決算額 9,652,020 円

若く意欲ある新規就農者の育成に努めました。平成25年度は新たに3名が研修を開始、町内の農家子弟2名が経営を開始（就農）しました。

青年就農給付金事業の活用のほか、住宅支援、必要な農地の紹介・斡旋を研修受入農家（里親農家）と連携しながら積極的に行いました。また、須坂市、高山村、JA須高と連携し、共同パンフレットを作成、都内就農フェア等で就農募集を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 生活費の支援 825 万円
 - ・ 住居費の支援 96 万円
 - ・ パンフレット製作費 20 万円

- (2) 活動指標
- ・ 経営準備型対象者数（研修生） 6 名
 - ・ 経営開始型対象者数（新規就農者） 4 名
 - ・ 里親農家（受け入れ農家）数 30 名
 - ・ 町外からの移住者数（新規就農者の家族） 8 名
 - ・ パンフレット発行部数（町単独） 3,000 部
 - ・ パンフレット発行部数（須高地域共同） 10,000 部

(3) 活動指標の推移

指標項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
研修生数(単年)	1	2	3	3
新規就農者数(単年)	0	1	2	2
里親農家数(累計)	4	23	31	31

小布施ブランド戦略事業（産業振興グループ）

予算事業名：ブランド戦略事業費

当初予算額 21,312,000 円

最終予算額 21,612,000 円

決算額 17,475,254 円

多様化する消費者ニーズに応えながら小布施産の農産物の販路拡大を目指すブランド戦略を進めました。地域ブランド・商品ブランド・企業ブランドのコラボレーションにより希少農作物による高付加価値化により市場での差別化と競争力を高めるため、（一財）小布施町振興公社「小布施屋」を軸に、町外の優良で志の高い大手企業と連携し、広く事業を展開しました。

(1) 主な支出

・ 企業連携事業委託料	1,187 万円
・ ホームページ運営管理委託料	121 万円
・ 企業等打合せ等旅費	100 万円
・ 出店負担金	87 万円
・ 企業コラボレーションタプロイド製作	84 万円
・ チェリーキッスフェア等広告	53 万円
・ 海外トップセールス旅費	42 万円
・ ブラムリーの苗木購入補助	16 万円
・ 小布施丸なすパンフレット作成	8 万円

(2) 活動指標

・ 振興果樹の振興	
新宿高野チェリーキッスフェア	6月24日～30日
チェリーキッスフェア（町内28店舗）	6月29日～7月15日
小布施町振興公社が英国大使館パートナー企業に認定	8月23日
第14回グルメ&デザインスタイションにブラムリー出展	9月4日～6日
RHSJ小布施ブラムリーツアー	9月6日
ブラムリーフェア（町内25店舗）	9月14日～29日
新宿高野ブラムリーフェア・小布施フェア	9月30日～10月14日
・ 物産展への参加	
東京都両国駅「両国長屋ストリート」	5月17日
千曲市「千曲川流域ブランドフェア！」	9月14日～15日
東京都墨田区「第38回すみだまつり」	10月12日～13日
香川県宇多津町「宇多津秋の大収穫祭」	11月2日～3日
愛知県金山駅「おぶせ祭りin金沢駅」	12月6日～7日
ながの東急ライフ「うまいものまつり」	2月25日～3月3日
・ 小布施丸なすの普及促進	

(3) 成果指標

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
チェリーキッス	2,020kg	4,322kg	2,434kg
	13軒	12軒	12軒
ブラムリー	4,829kg	10,816kg	19,755kg
	18軒	23軒	27軒
小布施丸なす	12,750kg	14,048kg	15,000kg
	4軒	11軒	12軒

都市農村交流事業（産業振興グループ）

予算事業名：都市農村交流事業費

当初予算額 788,000 円 最終予算額 788,000 円 決算額 395,280 円

都市に住む皆さんとの交流を深め、活力あるまちづくりを進めるため、春と秋の2回、小布施の農村の暮らしを楽しむ交流事業を開催し、葛飾北斎で縁の深い東京都墨田区の皆さんとの都市農村交流事業を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 農家民泊謝礼 27 万円
- ・ 消耗品等 12 万円

(2) 活動指標

- ・ 春の墨田区との交流事業
5月18日～19日 墨田区民24名参加 受入農家10軒
りんご摘果作業、カボチャ苗植え、りんごプレート作り、農村散策ウォーキング参加
- ・ 秋の墨田区との交流事業
11月16日～17日 墨田区民25名参加 受入農家7軒
りんご収穫、焼き芋、農村散策ウォーキング参加、町内散策

農作物の有害鳥獣駆除・緩衝帯の整備（産業振興グループ）

予算事業名：有害鳥獣対策費

当初予算額 2,056,000 円 最終予算額 2,106,000 円 決算額 1,611,391 円

雁田山で緩衝帯の整備、侵入防止柵の設置、モンキードックの巡回を行い、農作物に被害を与えるおそれのあるサルやイノシシの出没を抑える対策に雁田区、猟友会、有害鳥獣駆除推進協議会と一緒に取り組みました。さらに、人的、農作物被害を与える鳥獣の駆除を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 有害鳥獣駆除推進協議会補助金 95 万円
- ・ サル、イノシシ駆除報償費 40 万円
- ・ 緩衝帯整備事業等の消耗品 20 万円
- ・ ボランティア保険 1 万円
- ・ 長野射撃場整備費用への分担金 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 有害鳥獣駆除 駆除従事者（猟友会）11人
駆除期間
鳥駆除 7月12日～10月13日（50日間）実施
獣個体数調整 5月21日～3月31日 サル、イノシシの箱ワナ設置
駆除数
ムクドリ、スズメ、ドバト、カラス等 1,362羽駆除
サル 3匹、イノシシ12頭、シカ1頭、その他（ハクビシン、タヌキ等）27匹 計43頭
- ・ 雁田山緩衝帯整備 11月2日
実施箇所：小布施町中野市桜沢の境付近から山沿い300m
参加者：地元農家、有害鳥獣駆除推進協議会、町職員、県職員、ボランティア 約120名
- ・ モンキードックによる巡回 登録数 3頭

(3) 活動指標の推移

・ 雁田山緩衝帯整備

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
実施場所	浄光寺南側	岩松院北側	ハブフォーム東側	浄光寺北側、愛宕堂	桜沢境
実施内容	L=250、W=20	L=200、W=20	L=300、W=20	L=200、W=20	L=300、W=20

※ L：延長、W：幅 (m)

・ 鳥獣駆除数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
鳥類	1,018羽	1,232羽	1,420羽	1,100羽	1,362羽
サル	5匹	10匹	2匹	5匹	3匹
イノシシ	10頭	23頭	11頭	30頭	12頭

(4) 成果指標

・ 有害鳥獣による農作物の被害額

(単位：万円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
被害金額	402	367	367	317	329

モンキードッグの育成(産業振興グループ)

予算事業名：モンキードッグ育成事業費

当初予算額 132,000円 最終予算額 132,000円 決算額 0円

雁田山麓で猿を追い払うため、3頭のモンキードッグに巡回をしていただきました。

(1) 主な支出

なし

(2) 活動指標

・ モンキードッグによる巡回と育成

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動頭数	3	3	3	3	3

巡回場所・・・雁田山緑道沿い

小布施六斎市の開催(産業振興グループ)

予算事業名：小布施六斎市事業費

当初予算額 7,008,000円 最終予算額 7,008,000円 決算額 6,482,951円

秋の農産物の収穫祭として小布施六斎市を開催しました。神輿の巡行、各自治会の獅子舞などのほか、交流のある市町村の物産市、ご当地キャラクターフェスティバル、骨董蚤の市も開催し、多彩なにぎわいを創出しました。6次産業センターでの「秋の味覚祭」とも連携して農産物の収穫を祝いました。

(1) 主な支出

・ 会場設営費	473万円
・ ステージ出演者等謝礼	71万円
・ 広告費等	36万円
・ チラシ作成費	29万円
・ 消耗品等	14万円

(2) 活動指標

- ・ 期日：10月20日（土）～21日（日）
- ・ 場所：森の駐車場及び大日通り、第2会場フローラルガーデンおぶせ駐車場(秋の味覚祭)
- ・ 交流物産市の開催：岩手県大船渡市、静岡県熱海市、神奈川県小田原市
- ・ ご当地キャラクターフェスティバルinおぶせ同時開催
- ・ 骨董市、クラシックカー展示
- ・ 物産展出展者：団体（JA、女性農業者団体、緑のかけ橋おぶせほか）
- ・ ステージ出演：21団体
- ・ 各自治会の獅子舞の披露（7自治会）、町民有志による神輿巡行

(3) 活動指標の推移

(単位：団体)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
物産展出展者数	29	30	25	26	30

フローラルガーデンおぶせの管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：フローラルガーデンおぶせ管理運営費

当初予算額 16,439,000 円

最終予算額 25,495,000 円

決算額 25,134,662 円

フローラルガーデンおぶせを（一財）小布施町振興公社に管理委託し、6次産業センターと連携し、施設を訪れる観光客へのサービス向上と、花苗の販売拡大や花に関する情報発信を図りました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-------------|----------|-----------|--------|
| ・ 管理委託料 | 1,516 万円 | ・ 深井戸改修工事 | 151 万円 |
| ・ 空調施設改修工事 | 773 万円 | ・ 火災保険料 | 25 万円 |
| ・ 同上設計監理委託料 | 48 万円 | | |

(2) 活動指標

- ・ 花壇の維持管理
 - 4月 春花壇：前年秋植栽パンジー・ビオラの手入れ
 - 6月 夏花壇：鳳凰花壇植栽入替（町内産苗3割使用）
 - 9月 秋花壇：宿根草花壇の手入れ・補植
 - 11月 冬花壇植栽（町内産苗9割使用）
 - 通年 花壇・観賞温室・公園内外の手入れ
- ・ 季節に応じたのイベントの開催
 - 5月 春の山野草展（3日間）
 - 6月 夏の洋ラン展（9日間）
 - 6月 さつき展（8日間）
 - 10月 秋の山野草展（5日間）
 - 1月 新春洋ラン展（9日間）
 - 2月 雪割草展、福寿草展（2日間）
 - 3月 おもと、春ラン展（3日間）
- ・ 販売促進 花苗、鉢花、洋ラン、雑貨等売上向上、
- ・ 情報提供 新商品・宿根草の紹介、巴錦の紹介

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入園者数	30,480	22,960	23,856	27,824	23,516

※平成18年度から中学生以下の入園料は無料のため、カウントされていません。

6次産業センターの管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：6次産業センター管理運営費

当初予算額 8,255,000 円

最終予算額 9,174,000 円

決算額 9,173,636 円

6次産業センターを（一財）小布施町振興公社に管理委託し、農産物の販売促進と販路拡大、ブランド化を推進しました。

(1) 主な支出

・ 施設管理委託料	420 万円
・ 加工室冷凍庫・搾汁機修繕料	108 万円
・ 加工室冷凍庫購入	94 万円
・ 駐車場グレーチング修繕料	113 万円
・ 土地借上料	173 万円
・ 火災保険料	4 万円

(2) 活動指標

- ・ 農産物の販売と地場産物を使った加工品販売、野菜苗の販売
- ・ ジャム、ジュース、菓子、アイスクリーム等の製造
- ・ 交流市町村商品販売（みかん、トマト、加工品等）

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
販売会員数	108名	110名	118名	119名	132名
売上額	3,385万円	3,810万円	4,318万円	4,520万円	4,447万円

ふるさと創造館の管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：ふるさと創造館管理運営費

当初予算額 2,749,000 円

最終予算額 2,749,000 円

決算額 2,291,804 円

ふるさと創造館を（一財）小布施町振興公社に管理委託し、農産加工室の貸し出しや加工作業の指導などを行いました。

(1) 主な支出

・ 土地借上料	101 万円
・ 施設管理委託料	113 万円
・ 窯修繕料	6 万円
・ 火災保険料	8 万円

(2) 活動指標

- ・ ジュース、ジャムづくりなどでの利用 16 件

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用件数	62 件	40 件	33 件	38 件	16 件

4	フラワーセンター費	29,629,566	決算事項別明細書 P45 ~																																
フラワーセンターの管理運営（産業振興グループ）			予算事業名：フラワーセンター管理費																																
当初予算額 32,507,000 円			最終予算額 32,507,000 円	決算額 29,629,566 円																															
<p>花産業の振興を図るため、フラワーセンターでプラグ苗の生産を行い、花き農家の育成と販路の拡大を図りました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嘱託職員報酬、臨時職員賃金 1,102 万円 ・ 消耗品 414 万円 ・ 燃料費 407 万円 ・ 花苗用土代 337 万円 ・ 花苗種子代 201 万円 ・ 土地借上料 155 万円 ・ 光熱水費 118 万円 ・ 修繕料 93 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花苗生産 86千本、セル苗生産 262万本 ・ マリーゴールド、サルビア、パンジー、ビオラ等花苗のほか、アスパラ等野菜苗の発芽・育苗 <p>(3) 活動指標の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販売収入額（万円）</td> <td>2,107</td> <td>2,664</td> <td>2,689</td> <td>2,787</td> <td>2,894</td> </tr> <tr> <td>農家数（戸）</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>セル苗本数（本）</td> <td>1,970,724</td> <td>2,232,697</td> <td>2,429,792</td> <td>2,542,402</td> <td>2,619,860</td> </tr> <tr> <td>ポット苗本数（本）</td> <td>102,984</td> <td>84,505</td> <td>86,208</td> <td>81,053</td> <td>85,979</td> </tr> </tbody> </table> <p>※農家数は花苗生産者会の会員数</p>							平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	販売収入額（万円）	2,107	2,664	2,689	2,787	2,894	農家数（戸）	8	8	8	8	8	セル苗本数（本）	1,970,724	2,232,697	2,429,792	2,542,402	2,619,860	ポット苗本数（本）	102,984	84,505	86,208	81,053	85,979
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																														
販売収入額（万円）	2,107	2,664	2,689	2,787	2,894																														
農家数（戸）	8	8	8	8	8																														
セル苗本数（本）	1,970,724	2,232,697	2,429,792	2,542,402	2,619,860																														
ポット苗本数（本）	102,984	84,505	86,208	81,053	85,979																														
フラワーセンターの整備（産業振興グループ）			予算事業名：フラワーセンター整備事業費																																
当初予算額 5,350,000 円			最終予算額 5,350,000 円	決算額 0 円																															
<p>地元農家と都市消費者の皆さんの交流拠点として、宿泊機能を備えた施設への改修を予定していましたが、国庫補助で取得した財産として処分手続き等が必要なことから翌年度に事業を繰り越しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし（平成26年度へ繰越し 535万円） 																																			
5	農地費	20,283,648	決算事項別明細書 P46 ~																																
土地改良事業（産業振興グループ）			予算事業名：農地対策費																																
当初予算額 17,544,000 円			最終予算額 20,374,000 円	決算額 20,283,648 円																															
<p>土地改良区の施設更新に係る補助や農免道路などを整備した際の借入金に対し補助を行いました。</p>																																			

(1) 主な支出

- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業補助金 575 万円
- ・ 日滝原土地改良区負担金 33 万円
- ・ 農道等借入補助 12路線・事業 1,413 万円

(2) 活動指標

- ・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業
延徳田んぼ用水施設更新に向けた測量・設計
- ・ 日滝原土地改良区負担金
日滝原土地改良区が実施した、県営及び団体営のストックマネジメント等の土地改良事業に対する、市町村割合（小布施町24.5%）による助成

6	集落排水施設費	27,700,000	決算事項別明細書 P46 ~
農業集落排水事業特別会計への繰出金（建設水道グループ） 予算事業名：農業集落排水施設費			
当初予算額 32,225,000 円		最終予算額 29,958,000 円	決算額 27,700,000 円

農業集落排水事業特別会計へ、一般会計で負担すべき費用を支出しました。

(1) 主な支出

- ・ 農業集落排水事業特別会計繰出金 2,770 万円

7	農業共済費	3,570,316	決算事項別明細書 P46 ~
農業共済の促進（産業振興グループ） 予算事業名：農業共済費			
当初予算額 4,765,000 円		最終予算額 4,765,000 円	決算額 3,570,316 円

農業経営の安定のため果樹共済に加入した農家に対し、共済掛金の一部補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 果樹共済掛金一部負担金 190 万円
- ・ 家畜基幹診療センター運営負担金 166 万円

(2) 活動指標

引受実績	りんご					
	総合短縮	半相特定 暴風雨	半相特定 2セット	樹園地 総合短縮	樹園地特定 暴風雨	樹園地特定 2セット
	86 戸 3,173 ㄱ	46 戸 2,995 ㄱ	18 戸 611 ㄱ	32 戸 2,550 ㄱ	6 戸 403 ㄱ	6 戸 406 ㄱ
引受実績	ぶどう			梨		もも 総合短縮
	総合短縮	樹園地特定 2セット	災害収入	総合短縮	樹園地特定 2セット	
	22 戸 880 ㄱ	3 戸 162 ㄱ	4 戸 291 ㄱ	26 戸 428 ㄱ	3 戸 83 ㄱ	
※半相殺：農家単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式						合計
※樹園地：樹園地単位に被害樹園地の減収分について損害を把握する方式						281戸
※災害収入：農家の樹種ごとの収入金を補償する方式						13,151ㄱ

(3) 活動指標の推移

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
りんご	加入戸数	232戸	219戸	208戸	273戸	194戸
	加入面積	10,648a	10,059a	9,501a	11,664a	10,138a
	共済掛金	13,196,614円	12,388,262円	13,273,365円	13,057,599円	8,948,928円
	支払金額	3,494,384円	20,288,120円	4,329,790円	82,680円	29,991,820円
ぶどう	加入戸数	36戸	32戸	28戸	18戸	29戸
	加入面積	1,192a	960a	842a	547a	1,333a
	共済掛金	534,490円	441,007円	430,431円	322,988円	1,080,962円
	支払金額	955,536円	2,406,583円	17,006円	0円	0円
なし	加入戸数	29戸	29戸	29戸	27戸	29戸
	加入面積	593a	519	487a	427a	511a
	共済掛金	652,270円	405,299円	466,375円	446,467円	482,162円
	支払金額	521,740円	723,690円	88,680円	112,540円	1,421,190円
もも	加入戸数	26戸	22戸	22戸	20戸	29戸
	加入面積	741a	651a	675a	723a	1,169a
	共済掛金	393,531円	388,386円	446,731円	476,378円	833,221円
	支払金額	40,020円	683,460円	273,300円	85,600円	0円
合計	加入戸数	323戸	302戸	287戸	273戸	281戸
	加入面積	13,174a	12,189a	11,505a	11,664a	13,151a
	共済掛金	14,776,905円	13,622,954円	14,616,902円	13,057,599円	11,345,273円
	支払金額	5,011,680円	24,101,853円	4,708,776円	280,820円	31,413,010円

2 林業費 6,341,835

1 林業総務費 6,341,835

決算事項別明細書 P46 ~

林業の振興（産業振興グループ）

予算事業名：林業総務費

当初予算額 5,056,000 円

最終予算額 6,584,000 円

決算額 6,341,835 円

松枯れやナラ枯れを引き起こす松くい虫やカシノナガキクイムシといった森林病害虫を駆除し、被害の拡大を防ぐため被害木の伐倒駆除処理を行いました。さらに、町内の緑化推進のため苗木の頒布会を、県産間伐材を使った木製ベンチを購入しました。

(1) 主な支出

- ・ 松くい虫被害木駆除委託料 342 万円
- ・ カシノナガキクイムシ被害木駆除委託料 239 万円
- ・ 千曲川流域活性化センター負担金 5 万円
- ・ 間伐材木製ベンチ購入 6 基 24 万円
- ・ 緑化木頒布会苗木代 24 万円

(2) 活動指標

- ・ 駆除活動の内容 松くい虫駆除期間 5月1日～11月18日
カシノナガキクイムシ駆除期間 5月7日～11月18日

	松枯れ		ナラ枯れ	
	本	m ²	本	m ²
燻蒸処理	178	104.34	175	50.65
破碎処理	18	6.91	0	0
合計	196	111.25	175	50.65

◆「燻蒸処理」は森林病害虫が潜入している被害木を切断し、ビニールシートで覆い薬剤処理する方法。

◆「破碎処理」は機械などで木を砕いて病害虫を処理する方法。

- ・ 木製ベンチ設置場所
総合公園ドッグラン内

- ・ 緑化木頒布会 4月6日（土）

配布苗木数 360本

品種	アメリカハナミズキ	シャラ	ドウダンツツジ	三つ葉ツツジ	ブルーベリー	ナナカマド
本数	60本	20本	20本	60本	120本	20本

(3) 活動指標の推移

- ・ 松枯れ被害木駆除処理の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
被害本数	101本	117本	119本	139本	196本
被害量	49.89m ³	65.57m ³	84m ³	97.68m ³	111.25m ³

- ・ ナラ枯れ被害木駆除処理の推移

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
被害本数	3本	111本	175本
被害量	1.14m ³	22.20m ³	50.75m ³

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績	
6			商工費	108,522,805		
	1		商工費	108,522,805		
		1	商工総務費	15,795,086	決算事項別明細書	P46 ~
			商工事業臨時職員賃金など (産業振興グループ)		予算事業名：商工総務費	
			当初予算額	1,467,000 円	最終予算額	1,467,000 円
					決算額	666,565 円
<p>商工事業に携わる臨時職員の賃金などです。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 65 万円 ・ その他 1 万円 						
			職員人件費		予算事業名：一般職人件費	
			当初予算額	7,690,000 円	最終予算額	15,926,000 円
					決算額	15,128,521 円
<p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員人件費 1,513 万円 						
	2		商工振興費	22,249,778	決算事項別明細書	P47 ~
			商工会事業に対する補助など (産業振興グループ)		予算事業名：商店街等活性化事業費	
			当初予算額	7,573,000 円	最終予算額	7,573,000 円
					決算額	7,501,770 円
<p>町の商工業の発展のため、商工会が行う事業や伝統行事などに対して補助を行いました。また、地域経済の活性化を図るため商工会が行う中小企業者の指導に対し補助を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商工会小規模事業補助金 350 万円 ・ 商工会一般事業補助金 100 万円 ・ くりんこ祭り実行補助金 60 万円 ・ 弾季舞簡単ver作成補助金 40 万円 ・ 安市行事補助金 150 万円 ・ ファイヤーフェスティバル補助金 15 万円 ・ 安市警備委託料 35 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小布施町商工会 会員数 284人 ・ 商工会一般事業補助金 商工会事業に対して助成 ・ 商工会小規模事業補助金 経営指導員に対して助成 ・ くりんこ祭り実行補助金 小布施町くりんこ祭り実行委員会を組織し運営 第36回くりんこ祭り 平成25年7月27日 駅前神宮通り 青年部弾季舞披露 28連/約1,400人参加 ・ 安市行事補助金 安市 1月14~15日 皇大神社ほか 						

中小企業緊急雇用安定への助成（産業振興グループ）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 500,000 円 最終予算額 500,000 円 決算額 0 円

中小企業の経営安定化を支援するための補助制度です。

(1) 主な支出 なし

(2) 活動指標

・ 対象件数 なし

中小企業者が雇用する労働者を一時的に休業または教育訓練させた場合支払った経費への補助

町中小企業振興資金保証料の補助（産業振興グループ）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 3,100,000 円 最終予算額 3,780,000 円 決算額 3,779,765 円

商工業者が、経営の安定のため資金を金融機関から借りの場合、長野県信用保証協会からの保証を受ける必要があります。その保証料の一部を補助しました。

(1) 主な支出

・ 経営健全化資金保証料等補給金 295 万円

(2) 活動指標

・ 県中小企業融資制度資金の斡旋及び融資保証料補給（県 1/2、町 1/2）

制度資金名	件数 (単位：件)	融資総額 (単位：万円)	保証料補給額 (単位：万円)
経営健全化支援資金	17	20,360	284
創業支援資金	1	800	11
計	18	21,160	295

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	38件	39件	19件	15件	18件
融資総額	3億9,040万円	3億2,468万円	1億7,300万円	1億3,135万円	2億1,160万円
保証料補給額	592万円	481万円	221万円	213万円	295万円

(1) 主な支出

・ 町中小企業振興資金保証料補給金 82 万円

(2) 活動指標

・ 対象件数 41 事業所

事業経営上必要とする設備資金及び運転資金にかかる保証料補助

補助率 3分の1 限度額5万円

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	28件	8件	27件	33件	41件
借入額	1億4,812万円	3,328万円	2億5,519万円	3億4,661万円	6,130万円
利子補給額	59万円	19万円	70万円	73万円	82万円

町中小企業振興資金利子の補助（産業振興グループ）

予算事業名：商店街等活性化事業費

当初予算額 4,050,000 円

最終予算額 3,370,000 円

決算額 3,325,243 円

商工業者が、経営の安定のため資金を金融機関から借りる場合、利子の初年度分全額を補助しました。（セーフティネット付）ただし、中小企業振興資金を利用した企業については、限度額を10万円として補助しました。（運転資金のみ対象）

(1) 主な支出

- 町中小企業者等緊急支援融資利子補給金 332 万円

(2) 活動指標

- 対象件数 52 事業所

セーフティネット付は初年度分全額補助
 中小企業振興資金を利用した場合は1企業年1回10万円を限度として補助
 運転資金のみ対象

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	57件	39件	40件	43件	52件
借入額	3億9,624万円	2億9,428万円	4億1,269万円	4億4,126万円	2億17万円
利子補給額	716万円	493万円	694万円	766万円	332万円

空き店舗活用に対する補助（産業振興グループ）

予算事業名：空き店舗対策事業費

当初予算額 1,600,000 円

最終予算額 1,600,000 円

決算額 1,277,000 円

活力ある商店街づくりを進めるため、空き店舗の改修・賃借に対する補助を行いました。

(1) 主な支出

- 空き店舗改修補助 100 万円
- 空き店舗賃借料補助 27 万円

(2) 活動指標

- 空き店舗改修補助 1 事業所
補助率 3分の1 限度額100万円
- 空き店舗賃借料補助 2 事業所
補助率 3分の1 限度額月額 5万円（対象期間1年）

(3) 活動指標の推移

- 空き店舗改修補助

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	1件	2件	0件	1件	1件
補助金	66万円	75万円	0円	85万円	100万円

公共交通の支援（地域整備グループ）		予算事業名：公共交通支援事業費	
当初予算額	2,314,000 円	最終予算額	2,314,000 円
		決算額	2,253,000 円
町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費の一部を、県・沿線市町とともに補助を行いました。			
(1) 主な支出			
・ 小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金		223 万円	
・ 地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会負担金		2 万円	
(2) 活動指標			
・ 長野電鉄・県・沿線市町村及び住民等で構成する「地域連携長野電鉄長野線沿線活性化協議会」を開催 日時：5月24日 場所：中野市役所			
・ 地域イベントとの連携			
栗花市お帰り切符（6月16日 112名利用）			
小布施見にマラソン貸切列車（7月14日 臨時6本運行）			
北信州ワインフェア（3月1日 138名利用） 他			
・ 駅環境整備事業			
須坂園芸高校と事業提携による須坂駅前広場及び小布施駅構内緑化整備の実施			
・ 列車の中吊り等チラシ掲載（構成市町村は無料）			

公共交通の支援（繰越分）（地域整備グループ）		予算事業名：公共交通支援事業費（明許繰越）	
当初予算額	0 円	繰越予算額	4,376,000 円
		決算額	4,113,000 円
町唯一の公共交通機関である長野電鉄が行う安全性向上に資する施設整備費（緊急老朽化対策事業）の一部を、県・沿線市町とともに補助を行いました。（平成24年度からの繰越事業）			
(1) 主な支出			
・ 小布施町地域鉄道安全性向上事業費補助金		411 万円	

3	観光費	36,641,743	決算事項別明細書 P47 ~
東京小布施会の活動支援（産業振興グループ）		予算事業名：東京小布施会費	
当初予算額	973,000 円	最終予算額	973,000 円
		決算額	814,748 円

東京近郊に住む小布施町出身の皆さんで組織する「東京小布施会」は、ふるさとの発展を願い、さまざまな活動を行っています。その活動に対して支援を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 東京小布施会通信費等 28 万円
 - ・ 総会記念品 20 万円
 - ・ バス代 24 万円
 - ・ 旅費 9 万円
- (2) 活動指標
- ・ 東京小布施会会員数 652 人
 - ・ 交流会（総会）
 - 11月8日 東京グリーンパレス 出席者数 155人
 - 第1部 講演会・ソプラノ独唱
 - 市村町長、日本画家 中島千波、ソプラノ 小林沙羅
 - 第2部 交流懇談会・お肴謡

(3) 活動指標の推移

(単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
会員数	606	674	670	671	652
総会出席者数	115	142	144	157	155

観光案内、観光パンフレットの作成など（産業振興グループ）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 5,273,000 円

最終予算額 4,821,000 円

決算額 4,309,369 円

町内散策に利用できる観光パンフレット等の印刷や案内看板の修理等を行いました。
また、今年度は、農村部の魅力をPRするポストカードを作成しました。

(1) 主な支出

- ・ 観光パンフレットの印刷 187 万円
- ・ 案内看板用地の借上げ 56 万円
- ・ 広告料等 31 万円
- ・ ポストカード作成委託料 137 万円
- ・ 看板修繕等 19 万円

(2) 活動指標

- ・ 観光パンフレットの印刷 50,000部
- ・ 観光パンフレットダイジェスト版の印刷 100,000部
- ・ 外国語観光パンフレット、ダイジェスト版の印刷 各10,000部
- ・ ポストカード作成（3エリア×1,000） 3,000セット
- ・ 案内看板設置、修繕 2箇所
- ・ 案内看板用地の借上げ 18箇所

(3) 活動指標の推移

(単位：部)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
パンフレット印刷	100,000	100,000	100,000	50,000	50,000
観光マップ印刷	150,000	300,000	600,000	250,000	250,000

※ 観光マップは平成24年度より観光協会で作成

広域観光の推進（産業振興グループ）

予算事業名：観光案内事業費

当初予算額 836,000 円

最終予算額 836,000 円

決算額 638,000 円

観光を点から面へと広げ、地方文化の向上と観光事業の振興と繁栄を図るため、近隣市町村や観光協会で構成する協議会で観光PRなどを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 信越観光圏協議会負担金 54 万円
- ・ 上信越ふるさと街道協議会負担金 1 万円
- ・ 信州まつもと空港利用促進協議会負担金 1 万円
- ・ 須高広域観光協議会負担金 7 万円

(2) 活動指標

・ 信越観光圏協議会

小布施町、長野市、須坂市、飯山市、中野市、千曲市、山ノ内町、信濃町、飯綱町、坂城町、野沢温泉村、木島平村、高山村、小川村、妙高市、上越市 16市町村
地域内の隠れた魅力の再発見、掘り起こしを行い、エリア全体の観光競争力を高め、首都圏に向けた継続的なプロモーションを実施

観光圏整備事業…宿泊滞在型の旅を増進させるための計画策定

公共交通機関を活用した誘客事業…「信州北回廊パス」「信越ふるさと回廊パス」

情報発信事業…パンフレット、ポスターの制作配布、ホームページの運営

・ 北信濃河東文化観光圏協議会

小布施町、長野市、須坂市、高山村、中野市、山ノ内町および各観光協会

誘客・宣伝事業…会員相互の連携、観光客誘致活動

実施事業…桜・紅葉マップの作成印刷、高井野についての講演会・交流会

河東文化観光圏協議会解散

・ 上信越ふるさと街道協議会 53構成員（市町村、商工会議所、観光協会）

商工会等の連携による加入路線市町村による広域PRの推進

観光宣伝事業…パンフレット、ポスター制作配布、ホームページリニューアル

広域観光の推進と研究…スマートインフォメーションカードの増刷、配布

会員間の研修と交流…視察研修の実施 ・講演、講習会の開催

シャトルバスの運行（産業振興グループ）

予算事業名：シャトルバス運行事業費

当初予算額 9,539,000 円 最終予算額 9,539,000 円 決算額 9,070,506 円

町中心部の渋滞緩和とパークアンドウォーク（車は郊外に駐車し、町の中は歩いて移動する）推進のため、町内を周遊するシャトルバスの運行を行いました。

(1) 主な支出

・ シャトルバス運行事業負担金	849 万円
・ 周遊券印刷等	9 万円
・ 周遊券販売手数料	19 万円
・ 土地借上料	30 万円

(2) 活動指標

・ 運行日数 199日（土・日、祝日、行楽期の平日運行）

・ 運行コース ハイウェイミュージアム⇒小布施駅⇒北斎館入口⇒おぶせミュージアム⇒松村駐車場⇒おぶせ中国美術館⇒フローラルガーデン⇒浄光寺⇒岩松院⇒フローラルガーデン⇒松村駐車場⇒おぶせミュージアム⇒北斎館入口⇒小布施駅⇒ハイウェイミュージアム 1日7往復

・ 利用者数 個人9,605人、団体230人

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用者数	12,674人	9,879人	9,456人	8,781人	9,835人
運行日数	244日	188日	191日	193日	199日
便数	258便	197便	208便	205便	226便

カントリーウォークの開催（産業振興グループ）

予算事業名：カントリーウォーク事業費

当初予算額 2,062,000 円

最終予算額 2,062,000 円

決算額 1,519,204 円

緑豊かで美しい農村地域を散策し、農村を楽しむとともに、健康づくりを推進するためカントリーウォークを開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 花巡り健康ウォーク等告知料 63 万円
- ・ 広告費 56 万円
- ・ 参加景品、ふるまい等消耗品等 32 万円

(2) 活動指標

- ・ 花巡り健康ウォーク 5月19日 参加者 405人
5km、8km 小布施総合公園～オープンガーデン～千曲川河川敷～玄照寺
- ・ 秋の農村散策ウォーク 9月14日 参加者 184人
5km、8km フラワーセンター～りんご畑～栗畑～西證寺～里道～オープンガーデン
- ・ 晩秋の農村散策ウォーク 11月17日 参加者 244人
5km、8km 松村駐車場～オープンガーデン～せせらぎ緑道～浄光寺～フローラルガーデン

(3) 活動指標の推移 ウォーキング参加者数 (単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
春開催	472	320	420	228	405
夏開催	467	432	227	191	184
秋開催	320	244	113	138	244
合計	1,259	996	760	557	833

松村駐車場の管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：松村駐車場管理費

当初予算額 4,457,000 円

最終予算額 4,909,000 円

決算額 4,633,926 円

町への来訪者の車を停めて町を散策するための拠点として、また行楽期の交通渋滞を解消するため、松村駐車場、小布施南駐車場の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 管理人賃金 112 万円
- ・ 駐車場整理、清掃委託料 24 万円
- ・ 駐車場用地借上料 256 万円
- ・ 消耗品、光熱水費等 20 万円
- ・ 通信費、火災、自動車保険料 6 万円
- ・ 区画線工事 45 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数（台）	駐車場使用料収入（万円）
大型車(4時間まで1,200円)	51	6
普通車(4時間まで300円)	8,424	252
二輪車(4時間まで100円)	124	1
計	8,599	259

松村駐車場 4,872.6 m² 南駐車場 1,479.0 m²

(3) 活動指標の推移

- ・ 「森の駐車場の管理運営」参照

森の駐車場の管理運営（産業振興グループ）

予算事業名：森の駐車場管理費

当初予算額 4,387,000 円

最終予算額 4,387,000 円

決算額 3,588,806 円

町への来訪者の車を停めて町を散策するための拠点として、また行楽期の交通渋滞を解消と交流の場として、森の駐車場の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 管理人賃金	154 万円
・ 警備保障	9 万円
・ 通信費、火災・自転車保険料	11 万円
・ 消耗品、光熱水費等	44 万円
・ 樹木等管理委託料	21 万円
・ 農産物直売所運営委託料	119 万円

(2) 活動指標

自動車の種別	利用台数（台）	駐車場使用料収入（万円）
普通車(4時間まで300円)	13,275	398
二輪車(4時間まで100円)	110	1
計	13,385	399

(3) 活動指標の推移

(単位：台)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
松村駐車場	5,972	5,709	6,735	5,824	8,599
森の駐車場	10,545	11,473	12,252	11,642	13,385
東町駐車場（参考）	24,724	22,212	20,451	23,305	21,301
北斎館駐車場（参考）	19,902	14,374	20,095	17,533	17,537
計	61,143	53,768	59,533	58,304	60,822

観光施設の管理（産業振興グループ）

予算事業名：観光施設等管理費

当初予算額 3,874,000 円

最終予算額 3,874,000 円

決算額 3,380,682 円

地域の交流の拠点として、また生産者自らが新鮮な農産物等を販売する中で消費者と交流し、町の産業のPRを行う場としてふるさと交流センターや公衆トイレ等の管理運営を行いました。

(1) 主な支出

・ 土地借上料	115 万円
・ 北斎館公衆トイレ負担金	153 万円
・ 消耗品、光熱水費	52 万円
・ 火災保険料	11 万円
・ ふるさと交流センター清掃委託	7 万円

(2) 活動指標

- ・ 「栗どっこの会」による栗どっこ市の開催（毎週日曜日 ふるさと交流センター）

小布施文化観光協会の活動支援（産業振興グループ）

予算事業名：観光協会支援事業費

当初予算額 9,955,000 円

最終予算額 9,955,000 円

決算額 8,686,502 円

町の観光資源保護及び観光事業の振興を図るため、小布施文化観光協会などの各種事業に対し補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 小布施文化観光協会補助金 100 万円
- ・ 文化観光協会事務所設置負担金 331 万円
- ・ 臨時職員賃金 223 万円
- ・ 六斎舎借上料 189 万円
- ・ 英語版おぶせマップ製作事業負担金 22 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施文化観光協会会員数 111 会員
- 総会、理事会 6 回
- 主な事業
 - ・ 栗花市
 - ・ 小布施祭りイン名古屋
 - ・ まち歩きガイド研修・先進地視察
 - ・ 観光マップの製作(日本語版・英語版)
 - ・ メディア、各種観光情報誌等への情報提供、広告宣伝
 - ・パンフレット発送(県内外) 1,984件
 - ・ おぶせ大好き倶楽部員への観光イベント情報等提供
 - ・ エージェント、マスコミ視察対応
 - ・ 北信濃ひな巡り事業
 - ・ 地域イベント協力事業
 - ・ 小布施駅舎(総合案内所)の改修
- 参加事業
 - ・ 北信濃ふるさとインフォメーション
 - ・ 一茶生誕250年事業
 - ・ 小布施六斎市
- 後援・共催等
 - ・ 小布施見にマラソン(7月14日)
 - ・ 小布施音楽祭(8月31日)
 - ・ 小布施演劇フェスティバル(平成26年3月2日)
- 広域観光の推進
 - ・ 北信濃河東文化観光圏協議会へ参画
 - ・ 北信濃観光連盟へ参画
 - ・ 信越観光圏協議会へ参画
 - ・ 信州フルーツ王国振興会へ参画
 - ・ 須高地域広域観光協議会へ参画
- その他
 - ・ 東京小布施会参加(11月8日)
 - ・ クレーム対応(該当事業所への指導)

(3) 活動指標の推移

(単位：件)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
パンフレット送付数	4,131	3,558	2,249	2,135	1,984

- ・ 個人、旅行会社、ホテル等へ送付(電話、メールでの問い合わせに対応)

4	労働諸費	33,836,198	決算事項別明細書 P47~		
勤労者の支援（産業振興グループ）			予算事業名：勤労者対策費		
当初予算額		3,807,000 円	最終予算額		3,807,000 円
			決算額		3,733,974 円
長野県労働金庫では、勤労者の皆さんへ生活資金を有利な金利で貸し出しています。県労働金庫へ原資となるお金を預けるとともに、その利子の一部を補助しました。また、勤労者協議会が行う事業に補助を行いました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 勤労者生活資金融資預託金 300 万円 ・ 勤労者生活資金融資利子補給金 3 万円 ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 13 万円 ・ 須高地区福祉協議会等負担金 7 万円 ・ 勤労者協議会交付金 50 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 勤労者生活資金融資 労働金庫 貸付限度額 100万円（5年以内） 借入者 7人 ・ 中小企業退職金共済加入奨励補助金 8社 36人 ・ 勤労者協議会活動内容 町勤労協駅前駐輪場の管理（毎月第2日曜日の早朝、清掃） 魚のつかみどり大会（8月4日開催 総合公園） くりんこ祭りイベント参加（7月27日開催 商工会館前） 勤労者の祭典及び「働く人・もの」絵画展（10月20日開催 総合体育館） 町勤労者協議会創立60周年記念イベント（平成26年4月6日 北斎ホール） 					
(3) 活動指標の推移					
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
預託金額	200万円	300万円	300万円	300万円	300万円
新規借入者	2人	3人	1人	3人	1人
駅前駐輪場の管理（産業振興グループ）			予算事業名：駅前駐輪場管理費		
当初予算額		147,000 円	最終予算額		147,000 円
			決算額		77,593 円
駅前駐輪場を利用される皆さんが、気持ち良く便利に使っていただけるよう清掃や修繕を行いました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐輪場管理賃金 6 万円 ・ 消耗品費 1 万円 					
起業者の支援（産業振興グループ）			予算事業名：起業者支援事業費		
当初予算額		30,420,000 円	最終予算額		30,420,000 円
			決算額		30,024,631 円
農業・商業・工業などで新たに事業を起こす皆さんを支援しました。					
(1) 主な支出					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 起業者支援預託金 3,000 万円 ・ 町起業支援資金融資利子補給金 2 万円 					
(2) 活動指標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ チャレンジ資金 新規開業予定者及び開業から3年未満の個人または法人 ・ パワーアップ資金 新しい技術やサービスの研究開発、事業展開を行う個人または法人 ・ 融資限度額 1,000万円（設備 500万円、運転 500万円） ・ 融資のあっせん、保証料や利子に対する補助件数 1事業所 					

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
7			土木費	558,922,242	
	1		土木管理費	50,396,655	
		1	土木総務費	50,396,655	決算事項別明細書 P48 ~
未登記物件の処理・赤線の有効活用 (地域整備グループ) 予算事業名：登記事務費					
当初予算額 601,000 円 最終予算額 607,000 円 決算額 606,743 円					
<p>町の公共事業で買収した用地等について登記を行いました。また、未登記物件2件の処理を長野県公共嘱託登記土地家屋調査士協会へ委託しました。また、法定外公共物の適正な管理を行うための民地との境界立会、法定外公共物の売却を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県地区用地対策連絡協議会負担金 0.4 万円 ・ 未登記物件処理委託・地積測量図作成 60 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登記件数 23 件 (町道204号線 20件 北岡 1件 大島 1件 羽場 1件) ・ 法定外公共物の払い下げ 5 件 (用悪水路敷 1件 赤線 4件) <p>事業関連に伴う嘱託登記を行いました。また、法定外公共物と民地との境界立会を行い町有財産の適正な把握・管理に努めるとともに、未利用地の売却により財源確保に努めました。</p>					
高速交通網の推進 (地域整備グループ) 予算事業名：高速道新幹線対策費					
当初予算額 29,000 円 最終予算額 29,000 円 決算額 17,400 円					
<p>上信越自動車道信濃町上越間の早期4車線化、北陸新幹線長野以北の整備促進などを図るため、各期成同盟会で要望活動等を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会負担金 0.5 万円 ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会会費 0.6 万円 ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会負担金 0.6 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会臨時総会 (書面開催) 下記項目について承認 決定日 平成25年8月1日 <ol style="list-style-type: none"> 1 平成25年度以降の総会について 2 役員の変更について 3 上信越自動車道建設促進期成同盟会会則の改正について ・ 上信越自動車道建設促進期成同盟会定期総会 (書面開催) 下記項目について決議 信濃町IC～上越JCT間の4車線化事業を促進し、早期完成を図ること ・ 北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会定期総会 5月22日開催 長野市「サンパルテ山王」 下記項目について決議 <ol style="list-style-type: none"> 1 長野・白山総合車両基地間の建設を促進し、一日も早い開業を実現するとともに、昨年着工された鶴賀までの区間について、工期の短縮を図り、早期整備を促進すること 					

- 2 整備新幹線事業費として平成26年度予算を十分確保し、建設促進を図るとともに建設費の地域負担に対し適切な財源措置を講ずること
- 3 大阪までの基本整備方針を明確化すること
- 4 「長野新幹線」の呼称が定着していることを踏まえ、金沢延伸後も何らかの形で「長野」を残すことで、長野を経由する路線であることを示し、利用者に分かりやすいものとする。また、長野発着の列車名には「あさま」を残すこと
- 5 将来の運行ダイヤに支障がないよう大宮・東京間の改善を図ること
- 6 既設の新幹線駅については、現在の停車本数以上を確保するなどダイヤ編成に配慮すること
- 7 並行在来線については、その存続に向け、今後、分離が予定されているものについて、初期投資に係る地方負担に対し助成措置が講じられたところであるが、既に経営分離されているものも含め、将来にわたり存続できるよう、新たな仕組みを構築するとともに、経営の安定化に向け、支援施策の充実を図ること
- 8 北陸新幹線の整備促進、並行在来線への支援等に対応するため、JRからの貸付料を含め、多方面から財源を確保すること

- ・ 中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会通常総会
10月8日開催 東京都「都道府県会館」

ETC専用インターチェンジの利用促進（地域整備グループ） 予算事業名：ETC専用インターチェンジ事業費
当初予算額 192,000 円 最終予算額 186,000 円 決算額 0 円

平成18年10月にスマートIC（ETC専用インター）が本格導入され、利用は順調に伸びています。

(1) 活動指標の推移

利用台数（平成17年4月開設） (単位：台)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年度内日平均利用台数	2,220	2,406	2,467	2,624	2,776
日最大利用台数	4,740	6,046	5,616	5,265	6,124
利用台数累計	2,628,556	3,506,982	4,407,533	5,365,263	6,378,719

利用実績は順調に伸びています。

建設工事設計積算システム等の運用（建設水道グループ） 予算事業名：土木総務費
当初予算額 1,090,000 円 最終予算額 1,090,000 円 決算額 875,850 円

建設工事を積算するためのシステム・大型コピー機による発注図面作成により、建設工事等を発注しました。

(1) 主な支出

- ・ 設計積算システム・大型コピー機使用料 61 万円
- ・ 図書購入・印刷製本・消耗品等 27 万円

(2) 活動指標

- ・ 建設工事を発注するため、設計積算システム・大型コピー機を使用

職員人件費		予算事業名：一般職人件費	
当初予算額	50,179,000 円	最終予算額	50,298,000 円
		決算額	48,896,662 円

- (1) 主な支出
- ・ 職員人件費 4,890 万円

2	道路橋梁費	146,448,846	
1	道路橋梁総務費	190,330	決算事項別明細書 P48 ~

国・県道の整備促進（建設水道グループ）		予算事業名：道路橋梁総務費	
当初予算額	369,000 円	最終予算額	369,000 円
		決算額	190,330 円

国・県道の整備促進のため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。

- (1) 主な支出
- ・ 国道403号(中野・千曲間)整備促進期成同盟会負担金 1 万円
 - ・ (主)豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会負担金 1 万円
 - ・ 千曲大橋建設促進期成同盟会負担金 1 万円
 - ・ 関東国道協会負担金 2 万円
 - ・ 陳情等旅費 7 万円
 - ・ 消耗品等 7 万円

- (2) 活動指標
- ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会他3同盟会
年1回の総会、年1回（11月頃）国・県への要望活動
 - ・ 国道403号（中野・千曲間）整備促進期成同盟会
中野市～千曲市の4市1町の構成であり、今後も要望を中心に活動
 - ・ (主) 豊野南志賀公園線改良促進期成同盟会
長野市～山ノ内町の2市2町1村で構成され、今後も要望を中心に活動
 - ・ 千曲大橋建設促進期成同盟会
架橋促進、県道編入のための陳情・請願
 - ・ 須高土木振興会 平成24年度で解散

2	道路維持費	78,074,995	決算事項別明細書 P48 ~
---	-------	------------	----------------

町道の維持管理（建設水道グループ）		予算事業名：道路維持管理費	
当初予算額	6,868,000 円	最終予算額	10,557,000 円
		決算額	6,180,492 円

前年度に行った舗装工事、水路改良工事に係る道路台帳の補正を行いました。また、安全で安心して道路が利用できるように草刈り、小修繕を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 道路台帳の補正委託 113 万円
 - ・ 草刈り等の委託 80 万円
 - ・ 土地の借上料 2 万円
 - ・ 街路灯などの電気料 51 万円
 - ・ 道路補修 89 万円
 - ・ 道路補修用碎石・資材 26 万円
 - ・ 災害復旧工事 257 万円

(2) 活動指標

- ・ 道路台帳補正 L=2,302.15m
- ・ 除草箇所：町道 585号線・町道 670号線・町道 707号線
- ・ 道路補修用砕石等の箇所
山王島共有地、大島共有地、飯田共有地、北部土木振興会
北部コミュニティ

※ 道路法第28条に基づき道路台帳を整備、必要な平面図、調書等を作成し適正な道路管理を行っています。

※ 道路補修用砕石及び資材の支給は、地域住民による「よろずぶしん事業」として実施しました。

除雪と凍結防止剤の散布（建設水道グループ）

予算事業名：道路除雪費

当初予算額 5,539,000 円

最終予算額 61,212,000 円

決算額 34,238,753 円

通勤・通学路の除雪と凍結防止剤の散布を民間業者に委託して行いました。また、各コミュニティに小型除雪機を貸し出しました。

(1) 主な支出

- | | |
|------------|----------|
| ・ 除雪等機械借上げ | 3,008 万円 |
| ・ 凍結防止剤 | 366 万円 |
| ・ 小型除雪機保険料 | 15 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 除雪：通勤通学路を中心に86.2km、歩道4.8km、駐車場32箇所を除雪。
- ・ 凍結防止剤：生活幹線道路、路面凍結が著しい路線12.1kmに散布。
- ・ 小型除雪機配置

第1コミュニティ	2 台
第2コミュニティ	4 台
第3コミュニティ	3 台
第4コミュニティ	2 台
第5コミュニティ	2 台
第6コミュニティ	3 台
第7コミュニティ	4 台
第8コミュニティ	3 台
第9コミュニティ	5 台

除雪路線以外の町道については、地域住民が地域の除雪を行えるよう小型除雪機を各コミュニティに配置（貸出し）しています。（平成17年度11台、平成18年度17台、計28台を配置）また、凍結防止剤が必要な自治会には、要望に応じて凍結防止剤をお配りし、地域の皆さんに自主的な散布をお願いしました。

町道の舗装修繕（建設水道グループ）

予算事業名：道路補修事業費

当初予算額 37,541,000 円

最終予算額 37,541,000 円

決算額 31,691,750 円

幅員5.5m以上の生活幹線道路で、路面の傷みが激しい路線の舗装修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 舗装修繕工事 3,166 万円

(2) 活動指標

- ・ 修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容		金 額
平成25年度 町道584号線防草シート修繕工事	L= - m	A=180m ²	27
平成25年度 栗が丘歩道修繕工事	L=9.75m	A= - m ²	49
平成25年度 町道181号線舗装修繕工事	L=141.75m	A=531m ²	539
平成25年度 町道346号線舗装修繕工事	L=111.0m	A=417.0m ²	167
平成25年度 町道296号線マンホール鉄蓋、仕切弁表函高さ調整工事	マンホール 5箇所	仕切弁 1箇所	70
平成25年度 町道263号線舗装修繕工事	L=20.0m	A=88.0m ²	33
平成25年度 町道297号線舗装修繕工事	L=15.0m	A=61.0m ²	23
平成25年度 町道303号線舗装修繕工事	L=18.0m	A=77.0m ²	27
平成25年度 町道286号線舗装修繕工事	L=195.2m	A=1,173.0m ²	509
平成25年度 町道100号線舗装修繕工事	L=58.3m	A=202.0m ²	130
平成25年度 町道696号線舗装修繕工事	L=157.6m	A=914.0m ²	537
平成25年度 町道266号線舗装修繕工事	L=202.2m	A=764.0m ²	546
平成25年度 町道75号線舗装修繕工事	L=187.0m	A=734.0m ²	399
平成25年度 町道359号線舗装修繕工事	前払い金		110
計	L=1,115.8m	A=5,141m ²	3,166

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

- ・ 5年間の実施状況 (単位：万円)

年 度	箇所数	内 容		金 額
21	16	L=2,316.5m	A=15,666m ²	5,940
22	16	L=3,054.22m	A=17,138.9m ²	7,218
23	38	L=3,010.6m	A=18,929.8m ²	8,274
24	18	L=1,287.9m	A=9,357m ²	3,500
25	16	L=1,363.3m	A=6,749m ²	3,762

※ L：延長、A：面積

町道の舗装修繕(繰越分)(建設水道グループ)

予算事業名：道路補修事業費(明許繰越)

当初予算額 0 円 繰越予算額 5,966,000 円 決算額 5,964,000 円

町道の補修工事を平成24年度から繰越して実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 舗装修繕工事 596 万円

(2) 活動指標

- ・ 修繕工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	内 容		金 額
平成24年度 繰越 町道296号線舗装工事	L=200m	A=1,300m ²	498
平成24年度 繰越 町道296号線舗装(その2)工事	L=47.5m	A=308m ²	98
計	L=247.5m	A=1,608m ²	596

3	道路新設改良費	50,075,655	決算事項別明細書	P49 ~	
町道の改良工事(建設水道グループ)		予算事業名：道路新設改良事業費			
当初予算額	30,418,000 円	最終予算額	30,418,000 円	決算額	3,854,550 円

町道30号線舗装工事と六川道路改良工事を行いました。

(1) 主な支出

- 道路舗装・改良工事 385 万円

(2) 活動指標

- 改良、舗装事業の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成25年度 町道30号線舗装工事	土木	L=29.4m	46
平成25年度 六川道路改良工事	土木	L=69.5m	339
計		L=98.9m	385

※ L：延長、A：面積

(3) 活動指標の推移

- 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
21	3	L=77.35m A=201㎡	807
22	4	L=131.8m A=94.9㎡	270
23	1	路床入替工 V=120㎡	97
24	3	L=438.3m A=1,359㎡	4,083
25	5	L=487.97m A=1,512㎡	3,899

※ L：延長、A：面積

(4) 成果指標

- 町道の状況

年度	実延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
21	191,062.6	128,240.7	67.1	173,050.2	90.6
22	191,031.5	128,794.6	67.4	173,083.1	90.6
23	193,758.6	129,465.1	66.8	173,812.8	89.7
24	193,940.9	130,620.5	67.4	174,627.0	90.0
25	193,994.0	131,559.2	67.8	174,698.6	90.1

町道の改良工事(繰越分)(建設水道グループ)		予算事業名：道路新設改良事業費(明許繰越)			
当初予算額	0 円	繰越予算額	48,722,000 円	決算額	46,221,105 円

町道の改良工事を平成24年度から繰越して実施しました。

(1) 主な支出

- 工事請負費 3,514 万円
- 道路用地購入費 546 万円
- 道路用地補償料 562 万円

(2) 活動指標

・ 修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容		金 額
平成24年度 繰越 町道585号道路改良工事	L=98.8m	A=143㎡	640
平成24年度 繰越 町道204号線道路改良工事	L=244.77m	A=1,369㎡	2,588
平成24年度 町道104号線道路改良工事	L=45.5m		286
合 計	L=389.07m	A=1,512㎡	3,514

※ L：延長、A：面積

4	橋梁維持費	10,914,349	決算事項別明細書	P49～	
橋梁の維持管理（建設水道グループ）			予算事業名：橋梁維持管理費		
当初予算額	168,000円	最終予算額	168,000円	決算額	98,299円

橋梁の機能を維持するため、必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 街路灯の電気料 8万円
- ・ 橋梁修繕 2万円

横断暗渠（地下水路）の修繕（建設水道グループ）			予算事業名：橋梁補修事業費		
当初予算額	10,000,000円	最終予算額	10,000,000円	決算額	8,054,550円

老朽化した横断暗渠（地下水路）の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 橋梁暗渠等修繕工事 805万円

(2) 活動指標

・ 橋梁暗渠修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容		金 額
平成25年度 町道295号線横断暗渠修繕工事	L=27.0m		155
平成25年度 町道628号線横断暗渠修繕工事	L=10.0m		72
平成25年度 町道650号線横断暗渠修繕工事	L=12.0m		68
平成25年度 町道152・164号線横断暗渠修繕工事	L=15.5m		86
平成25年度 町道185号線横断暗渠修繕工事	L=8.4m		45
平成25年度 町道355号線横断暗渠修繕工事	L=5.7m		37
平成25年度 町道346号線横断暗渠修繕工事	L=8.0m		51
平成25年度 町道566号線横断暗渠修繕工事	L=10.0m		76
平成25年度 町道349号線横断暗渠修繕（その1）工事	L=12.0m		88
平成25年度 町道349号線横断暗渠修繕（その2）工事	L=5.0m		43
平成25年度 町道629号線横断暗渠修繕工事	L=12.0m		84
計	L=125.6m		805

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況

(単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
21	5	L=63.35m	355
22	9	L=108.5m 高欄塗装修繕 A=44㎡	1,084
23	6	L=172.6m	1,811
24	14	L=122.6m	950
25	16	L=165.6m	1,081

※ L：延長

横断暗渠(地下水路)の修繕(繰越分)(建設水道グループ) 予算事業名：橋梁補修事業費(明許繰越)

当初予算額 0円 繰越予算額 2,783,000円 決算額 2,761,500円

老朽化した横断暗渠(地下水路)の修繕を行いました。

(1) 主な支出

・ 橋梁暗渠等修繕工事 276万円

(2) 活動指標

・ 橋梁暗渠修繕工事の実施状況

(単位：万円)

路線名	内 容	金 額
平成24年度 町道286号線横断暗渠修繕(その1)工事	L=8.0m	74
平成24年度 町道286号線横断暗渠修繕(その2)工事	L=8.0m	63
平成24年度 繰越 町道286号線横断暗渠修繕(その3)工事	L=8.0m	47
平成24年度 繰越 町道61号線横断暗渠修繕工事	L=12.0m	60
平成24年度 繰越 町道347号線横断暗渠修繕工事	L=4.0m	32
計	L=40.0m	276

※ L：延長

5 交通安全対策費 7,193,517

決算事項別明細書 P49～

交通災害共済の推進(地域整備グループ)

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 894,000円 最終予算額 894,000円 決算額 846,605円

交通事故に遭ってしまった人を救済するため、北信地域町村交通災害共済への加入促進を行い、取りまとめに協力いただいた各自治会に交付金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 交通災害共済推進交付金(28自治会) 26万円
- ・ 交通災害共済業務電算処理委託 13万円
- ・ 交通災害共済公費負担者掛金 46万円

(2) 活動指標

・ 加入人数 8,895人(加入率78.2%)

(3) 活動指標の推移

・ 加入者数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
加入者数	9,254人	8,921人	8,974人	8,882人	8,895人
加入率	80.8%	77.9%	77.9%	77.6%	78.2%

・ 見舞金給付の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
共済掛金	3,399,800円	2,983,600円	2,996,000円	2,935,600円	3,249,600円
給付件数	31件	23件	17件	21件	18件
(内 死亡事故件数)	1件	—	—	1件	1件
給付額	2,713,100円	885,380円	814,320円	2,494,200円	2,430,240円

※ 死亡事故については、1件1,500,000円（平成23年度までは1,200,000円）

交通安全の啓発と推進（地域整備グループ）

予算事業名：交通安全対策費

当初予算額 918,000円 最終予算額 918,000円 決算額 589,354円

町民みんなの願いである「事故のない明るいまちづくり」を呼びかけ、活発な活動を行っている交通安全協会を支援しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------------|------|------------|------|
| ・ 町交通安全協会補助金 | 10万円 | ・ 車両誘導警備委託 | 17万円 |
| ・ 諸行事街頭警備委託 | 8万円 | ・ 道路照明電気料 | 9万円 |

(2) 活動指標

- ・ 年末年始等、年4回の交通安全運動に合わせた啓発活動
- ・ 町交通安全協会 会員数：約3,500世帯
活動状況：毎月5のつく日（5日、15日、25日）における全町一斉街頭啓発
年間延出役者数：約1,800人 街頭啓発箇所数：約30箇所 年間日数：32日
- ・ 高齢者または子どもへの交通安全啓発等の交通安全協会活動
- ・ 町主催行事等での交通安全警戒活動 4行事（安市、くりんこ祭り、ロードレース大会、小布施見にマラソン）延べ約160人出動

(3) 活動指標の推移

・ 町内交通事故発生件数の推移 (単位：件)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
発生件数	52	54	48	43	55
死亡事故件数	0	0	1	0	1

・ シートベルト着用率（7月調査）の推移 (単位：%)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総合着用率	97.4	99.5	97.5	95.3	98.5
県下平均	97.7	98.6	98.8	98.2	98.2
順位	63位/80市町村	18位/77市町村	62位/74市町村	70位/74市町村	48位/76市町村

・ 町交通安全協会納入者数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
納入者数（世帯）	2,989	2,960	2,994	2,939	2,971

安全な交通環境の維持と交通事故防止（地域整備グループ）

予算事業名：交通安全施設設置費

当初予算額 4,725,000 円

最終予算額 5,691,000 円

決算額 5,555,550 円

道路反射鏡などの交通安全施設の設置や修繕など維持管理を行い、安全に通行できる環境を整えました。また、通学路点検による道路路側帯のカラー舗装を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 反射鏡等の設置・カラー舗装等工事 556 万円

(2) 活動指標

- ・ 反射鏡等設置 5 箇所
- ・ 交通安全施設修繕 3 箇所
- ・ 道路路側帯のカラー舗装 2 地区

(3) 活動指標の推移

- ・ 交通安全施設の設置、修繕の状況 (単位：箇所)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
反射鏡等設置	6	14	22	11	5
カーブミラー等の修繕	2	8	9	12	13

自治会からの設置要望箇所、老朽化の著しい箇所を中心にカーブミラー等の設置や修繕、通学路として利用している道路の路側帯のカラー舗装など、交通事故防止を図りました。

違法駐車に対する指導（地域整備グループ）

予算事業名：駐車指導事業費

当初予算額 540,000 円

最終予算額 540,000 円

決算額 202,008 円

行楽期に北斎館周辺に駐車指導員を配置し、違法駐車への指導や駐車場の案内をすることで、より安全に通行できる環境にしました。また、観光案内としての役割も担いました。

(1) 主な支出

- ・ 駐車指導員の謝礼 20 万円

(2) 活動指標

- ・ 駐車指導員数 16 名
- ・ ゴールデンウィーク 6日実施 延べ24人出動 駐車指導件数：30件
- ・ 秋の行楽シーズン中 10日実施 延べ37人出動 駐車指導件数：2件

(3) 活動指標の推移

- ・ 違法駐車指導の状況 (単位：件)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
駐車指導件数	11	12	12	17	32

※ 駐車指導員の主な活動内容は、駐車場の案内、観光案内などとなっています。

3	河川費	52,503,768		
1	河川総務費	180,670	決算事項別明細書	P49 ~
河川の整備促進（建設水道グループ）			予算事業名：河川総務費	
	当初予算額	428,000 円	最終予算額	428,000 円
			決算額	180,670 円
<p>国・県が管理する一級河川の整備を促進するため、関係自治体と期成同盟会を構成し、各種行事や要望活動に参加しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浅川改修期成同盟会負担金 1 万円 ・ 千曲川改修期成同盟会負担金 5 万円 ・ 篠井川改修促進期成同盟会負担金 2 万円 ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会負担金 2 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浅川改修期成同盟会 平成25年6月 総会 長野県へ要望活動 ・ 千曲川改修期成同盟会 平成25年7月 総会 北陸地方整備局へ要望活動 平成25年7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動 ・ 篠井川改修促進期成同盟会 平成25年7月 千曲川河川事務所へ要望活動 平成25年7月 北陸地方整備局へ要望活動 平成25年7月 国土交通省、財務省、国会議員へ要望活動 平成25年8月 総会 ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会 平成25年6月 全国治水大会へ参加 平成25年8月 総会 平成25年11月 全国大会に併せ国会議員へ要望活動 ・ 浅川改修期成同盟会 改修計画が再び動きだしており、未改修箇所の整備促進、内水対策ができるよう要望しています。 ・ 千曲川改修期成同盟会 千曲川右岸押羽地籍の漏水対策を継続して要望しています。 ・ 篠井川改修促進期成同盟会 ポンプの増設については、継続して要望しています。 ・ 須高地区治水砂防事業促進期成同盟会 深沢川、松川の河川改修を要望しています。 				
2	河川水路維持費	5,489,163	決算事項別明細書	P49 ~
河川の維持管理（建設水道グループ）			予算事業名：河川維持管理費	
	当初予算額	644,000 円	最終予算額	938,000 円
			決算額	795,651 円
<p>県が管理する一級河川深沢川の愛護活動を行っている団体に対し、助成を行いました。</p>				

(1) 主な支出

- ・ 深沢川除草剤散布賃金 17 万円
- ・ 除草剤等消耗品 18 万円
- ・ 災害復旧工事 29 万円
- ・ 深沢川維持管理組合交付金 15 万円

(2) 活動指標

- ・ 深沢川維持管理組合
深沢川藻払い及び草刈り 250人出労
地域住民の皆さんのご協力により良好な河川環境が維持されています。
- ・ 台風18号により松川取水口崩壊したため、復旧工事を行いました。

水路の維持管理（建設水道グループ）

予算事業名：水路維持管理費

当初予算額 6,129,000 円	最終予算額 6,864,000 円	決算額 4,693,512 円	
-------------------	-------------------	-----------------	--

水路の機能を維持するため必要な管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 清掃業務の委託 7 万円
- ・ 土砂等除去機械の借上げ 3 万円
- ・ 水路の修繕 386 万円
- ・ よろずぶしん事業資材購入等 71 万円

(2) 活動指標

- ・ ニノ口水門等の清掃
- ・ 松川水門ピット
- ・ 千両水路、水上水路、中町水路、松村水路、山王島水路、東町水路等の修繕
- ・ 飯田・伊勢町・松村・千両自治会によるよろずぶしん資材を提供しました。

3	水路新設改良費	43,594,300	決算事項別明細書	P50 ~
---	---------	------------	----------	-------

水路の改良工事（建設水道グループ）

予算事業名：水路新設改良事業費

当初予算額 70,510,000 円	最終予算額 94,090,000 円	決算額 30,490,300 円	
--------------------	--------------------	------------------	--

緊急度・優先度に応じて、町内の水路の改良と蓋かけ工事を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 水路改良等測量設計委託 639 万円
- ・ 水路新設改良・雨水浸透柵の設置工事 2,410 万円

(2) 活動指標

・ 水路改良工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成25年度 雁田水路改良工事	改 良	L=43.0m	44
平成25年度 松村水路改良工事	改 良	L=89.1m	261
平成25年度 雁田水路改良（その2）工事	改 良	L=99.8m	289
平成25年度 中条水路改良工事	改 良	L=80.0m	269
平成25年度 松の実水路改良工事	改 良	L=100.0m	289
平成25年度 林水路改良工事	改 良	L=101.0m	335
平成25年度 飯田水路改良工事	改 良	L=15.7m	50
平成25年度 横町水路改良工事	改 良	L=22.2m	145
平成25年度 清水水路改良工事	改 良	L=98.0m	353
平成25年度 北岡水路改良工事	改 良	L=120.0m	375
計		L=768.8m	2,410

※ L：延長

(3) 活動指標の推移

・ 5年間の実施状況 (単位：万円)

年度	箇所数	内 容	金 額
21	4	L=253.4m	675
22	12	L=684.78m	280
23	23	L=1,605.85m	5,345
24	20	L=1,444.03m	8,014
25	15	L=1,179.3m	3,720

※ L：延長

水路の改良工事(繰越分)(建設水道グループ) 予算事業名：水路新設改良事業費(明許繰越)
 当初予算額 0円 繰越予算額 13,107,000円 決算額 13,104,000円

水路の測量設計・改良工事を平成24年度から繰越して実施しました。

(1) 主な支出

・ 水路新設改良工事 1,310万円

(2) 活動指標

・ 水路測量設計・改良工事の実施状況 (単位：万円)

路線名	工種	内 容	金 額
平成24年度 大島水路改良(その2)工事 繰越明許	改 良	L=113.8m	330
平成24年度 東町水路改良工事 繰越明許	改 良	L=31.0m	170
平成24年度 東町水路改良(その2)工事 繰越明許	改 良	L=24.3m	61
平成24年度 繰越 第8水路改良工事	改 良	L=119.0m	371
平成24年度 繰越 矢島水路改良工事	改 良	L=122.4m	378
計		L=410.5m	1,310

※ L：延長

4	河川公園費	3,239,635	決算事項別明細書 P50 ~
千曲川河川公園の維持管理（地域整備グループ）			予算事業名：河川公園管理費
当初予算額		3,431,000 円	最終予算額 3,431,000 円
			決算額 3,239,635 円

全長4km、600本余の八重桜「一葉」の桜堤と、広大な菜の花畑のある千曲川河川公園を良好な状態で利用していただけるよう維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 仮設トイレ借上げ（4月下旬～12月上旬）	41 万円
・ 千曲川右岸堤防除草業務委託	150 万円
・ 千曲川河川公園維持管理委託等	19 万円
・ シャトルバスの運行	10 万円
・ 千曲川河川公園ライトアップ委託	21 万円
・ 千曲川河川公園内修繕工事	35 万円
・ 千曲川・犀川河川緑地連絡会負担金	4 万円

(2) 活動指標

・ 仮設トイレ設置	4月～5月：8基
	6月～12月：5基（うち洋式トイレ1基）
・ 千曲川右岸堤防除草業務委託	除草面積 15,000 m ² 7、9月実施
・ 千曲川河川公園維持管理委託等	地域住民で組織する「山王島黄金島の会」による菜の花畑の管理
	管理期間 4月から11月 花期 4月下旬から5月中旬
・ シャトルバスの運行	運行期間 4月27日（土）～29日（月）・5月3日（金）～6日（日）
	乗車述べ人数 463 人
・ 千曲川河川公園ライトアップ	期間 4月中旬～5月上旬（桜の開花に合わせて実施）
・ 千曲川河川公園内修繕工事	公園内木橋等修繕
・ 千曲川河川公園の緑の管理人等による良好な維持管理（通年）	

菜の花畑は地域住民で組織する「山王島黄金島の会」で管理を行っており、地域の公園という意識が定着してきています。

桜の開花時期や地域住民により管理された菜の花の開花時期には、町内をはじめ町外からも多くの方々が訪れています。テレビ局等の報道機関から多数の問い合わせがあり、町の春の名勝地として定着してきています。

桜堤堤防上は自転車歩行者道となっており、ウォーキングやジョギングなどで年間を通して活用されています。

4	都市計画費	288,281,353	決算事項別明細書 P50 ~
1	都市計画総務費	944,110	予算事業名：都市計画総務費
良好な景観・都市計画の推進（地域整備グループ）		当初予算額 1,090,000 円	最終予算額 1,090,000 円
			決算額 944,110 円

市街化調整区域内の一部で開発基準の緩和をしています。景観に配慮した秩序ある土地利用の推進を図るとともに、市街化区域との均衡を図りながら施策の推進をしました。また、補助制度導入のための計画策定を進めました。

(1) 主な支出

- ・ 都市計画審議会委員報酬 2 万円
- ・ 社会資本総合整備計画策定業務 80 万円
- ・ 都市計画協会会費 3 万円
- ・ 県都市施設協会会費及び事業割負担金（街路含む） 2 万円
- ・ まちづくり交付金情報交流協議会負担金 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 平成26年度からの3カ年計画の社会資本総合整備計画（小布施地区都市再生整備計画）の策定をしました。
- ・ 都市計画審議会 開催日：平成25年7月3日
審議事項：須坂都市計画下水道の変更の決定について

市街化を促進する「市街化区域」、良好な景観（農村風景など）を保全するため市街化を抑制する「市街化調整区域」の均衡ある土地利用（開発指導）を進めています。

2	公共下水道費	257,400,000	決算事項別明細書 P51 ~
---	--------	-------------	----------------

下水道事業特別会計への繰出金（建設水道グループ）		予算事業名：公共下水道費
当初予算額 263,821,000 円	最終予算額 266,545,000 円	決算額 257,400,000 円

公共下水道事業の運営を行う上で一般会計で負担するべきものについて繰り出しました。

(1) 主な支出

- ・ 公共下水道事業特別会計繰出金 2億5,740 万円

(2) 活動指標

- ・ 雨水経費分 8,839 万円
- ・ 汚水経費分 1億6,901 万円

3	公園費	29,937,243	決算事項別明細書 P51 ~
---	-----	------------	----------------

街区公園の維持管理（地域整備グループ）		予算事業名：都市公園管理費
当初予算額 1,931,000 円	最終予算額 1,971,000 円	決算額 1,588,434 円

地域住民の憩いの場として整備された都市公園（街区公園）を良好な状態で利用できるよう維持管理を地元の自治会や育成会とともに行いました。

(1) 主な支出

- ・ 街区公園遊具修繕等 23 万円
- ・ 光熱水費 44 万円
- ・ 清掃委託等 45 万円
- ・ 公園用地借上料 15 万円
- ・ 自動車借上料 21 万円

(2) 活動指標

- ・ 街区公園遊具修繕等 逢瀬中央公園フェンス修繕
- ・ 清掃委託等 岩松院公園トイレ掃除委託 4月～12月
岩松院ふるさとゾーン清掃・除草委託 4月～10月 (雁田自治会)
冒険の森トイレ浄化槽保守点検委託 4回/年
- ・ 公園用地借上料 小布施児童公園・逢瀬公園・福原公園

街区公園内の草取り及びトイレ掃除等により、気持ち良く・安心して利用いただけるよう管理に努めました。また、フェンス等施設の修繕を行いました。

街区公園の施設工事（地域整備グループ）

予算事業名：都市公園整備事業費

当初予算額 1,050,000 円	最終予算額 1,050,000 円	決算額 498,750 円	
-------------------	-------------------	---------------	--

逢瀬公園のフェンスの傷みの激しい箇所の修繕を行い、幅広く活用をしていただけるように入出口の設置をしました。

(1) 主な支出

- ・ 街区公園改修工事 50 万円

(2) 活動指標

- ・ 逢瀬公園東側フェンス修繕
胴縁・柱・ネット交換
幅 4 mの荷物搬入用等の出入口の設置

小布施総合公園の維持管理（地域整備グループ）

予算事業名：総合公園管理費

当初予算額 20,543,000 円	最終予算額 20,723,000 円	決算額 18,877,809 円	
--------------------	--------------------	------------------	--

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園の除草等、維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 344 万円
- ・ 公園内施設及び管理用機材等修繕 158 万円
- ・ 小布施総合公園噴水設備保守点検業務委託 198 万円
- ・ 小布施ハイウェイオアシス用途変更申請業務委託 38 万円
- ・ ハイウェイオアシス管理委託 25 万円
- ・ 緑の管理人賃金（10人） 814 万円
- ・ 土地借上料（デイキャンプ場） 33 万円

(2) 活動指標

- ・ 公園内施設及び管理用機材等修繕
 - 乗用草刈り機整備 2 台
 - 舗装修繕 60 m²
 - 木橋踏板修繕 2 箇所
 - 噴水広場平板ブロック修繕 8 m²
- ・ 公園施設の管理委託
- ・ 千曲川ハイウェイミュージアム活用方法プロポーザル実施要領 公告：平成25年8月15日
 - 企画提案提出締め切り 10月3日 3社提出
 - 第一次審査（書類審査） 11月6日
 - 第二次審査（ヒアリング及び書類審査） 11月20日 第三次審査参加者を2社に決定
 - 第三次審査（公開プレゼンテーション後） 1月24日 (株)松葉屋本店に決定

(3) 活動指標の推移

・ 公園施設利用状況

施設区分	単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
野外ステージ（有償利用）	件	3	4	2	1	3
マレットゴルフ場	人	7,126	7,433	7,489	6,284	5,452
（内 用具有償利用者）	人	838	999	808	944	813

総合公園内安全利用のための遊具修繕など（地域整備グループ） 予算事業名：総合公園整備事業費
 当初予算額 5,373,000 円 最終予算額 5,373,000 円 決算額 4,877,250 円

町民の皆さんや来訪者の憩いの場として多くの方々にご利用いただいている小布施総合公園の老朽化した施設等の修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 総合公園噴水設備紫外線浄化装置（ランプ）交換工事 44 万円
- ・ 小布施総合公園仕切弁設置工事 50 万円
- ・ 小布施総合公園給水管布設替工事 44 万円
- ・ 小布施総合公園給水管バルブ設置工事 38 万円
- ・ 小布施総合公園池浄化設備シーケンサー交換工事 23 万円
- ・ 臨時駐車場整備工事 289 万円

(2) 活動指標

- ・ 小布施総合公園内施設の修繕
- ・ 臨時駐車場整備 5,700㎡

小布施総合公園内の老朽化した設備の修繕、交換を行いました。また、臨時駐車場の整備を行いました。

公園施設の長寿命化計画の策定（地域整備グループ） 予算事業名：公園施設長寿命化計画策定費
 当初予算額 4,442,000 円 最終予算額 4,222,000 円 決算額 4,095,000 円

公園施設の老朽化に対する強化及び改修・修繕費の平準化を図るため計画を策定しました。

(1) 主な支出

- ・ 社会資本整備総合交付金事業 小布施町公園施設長寿命化計画策定業務 410 万円

(2) 活動指標

- ・ 公園施設長寿命化計画策定

対象公園 9公園

小布施総合公園、千曲川河川公園、小布施児童公園、逢瀬公園、福原公園、大日堂公園、岩松院公園、逢瀬中央公園、逢瀬南公園

対象施設 噴水、^{あずまや}四阿、遊具、木橋、野外ステージ、トイレ等

5	まちづくり費	19,201,064	
1	まちづくり総務費	18,949,924	決算事項別明細書 P51 ~
まちづくり大学・講習会の開催（地域整備グループ）		予算事業名：まちづくり総務費・景観事業費	
当初予算額		1,769,000 円	最終予算額 1,686,000 円 決算額 1,094,795 円
<p>小布施のまちづくりの第2ステージの実現に向けて、有識者を招いて「小布施まちづくり大学」（職員研修としても位置づけ）を開校し、町民の皆さんと共に今までのまちづくり、これからのまちづくりについて考えました。</p>			
(1) 主な支出			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小布施まちづくり大学講師謝礼 65 万円 ・ 小布施まちづくり大学テープおこし賃金 10 万円 ・ 歩道用地借地料 18 万円 			
(2) 活動指標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小布施まちづくり大学 学長：東京理科大学・小布施町まちづくり研究所長 川向 正人 氏 			
<ul style="list-style-type: none"> 第1回 7月19日 「地域へ～建築家はコミュニティに向かう～」 講師：建築家・日本建築家協会会長 芦原 太郎 氏 第2回 8月26日 「繋ぐ～つくること、共有すること、育てること」 講師：建築家 松岡 恭子 氏 第3回 10月15日 「病院から学校まで～人を育むもうひとつの家として～」 講師：建築家 藤木 隆男 氏 第4回 12月9日 「そこに現れる唯一の建築～それを決めるのは都市である～」 講師：横浜国立大学大学院Y-GSA教授 北山 恒 氏 第5回 2月17日 「生きる意識と建築の創造～アメリカからアジアへ」 講師：建築家・国士舘大学教授 国広 ジョージ 氏 			
毎回約60～100人が参加			
東京理科大学・小布施町まちづくり研究所の活動支援（地域整備グループ）		予算事業名：官学協働のまちづくり事業費	
当初予算額		5,405,000 円	最終予算額 5,405,000 円 決算額 5,366,140 円
<p>まちづくり・景観整備を進めるため、地域の特性を生かした景観の研究に優れた実績を持つ東京理科大学と協働による「東京理科大学・小布施町まちづくり研究所」による研究を昨年度に引き続き実施しました。また、開所時からの活動成果の記録本の制作をしました。</p>			
(1) 主な支出			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京理科大学・小布施町まちづくり研究所研究委託 300 万円 ・ まちづくり大学ワークショップ及び研究活動成果記録本制作委託 180 万円 ・ 滞在施設光熱水費等 57 万円 			
(2) 活動指標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 次世代ワークショップ 			
<ul style="list-style-type: none"> 8月26・27日 栗ガ丘小学校 「私たちの“居場所”づくり～居場所をつくる要素発見と立体絵図づくり」 8月23・28日 小布施中学校 「^{のみ}鑿、^{かん}鉋を使ってみよう」 			

優良景観建築物等の認定（地域整備グループ）

予算事業名：景観事業費

当初予算額 167,000 円 最終予算額 167,000 円

決算額 0 円

「小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例」により、総合的に景観に優れている建物等を「景観優良建築物等」として認定していますが、平成25年度は認定がありませんでした。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ なし

(3) 活動指標の推移

- ・ 平成21年度 建築部門：第3回優良な景観建築物等の認定 1件
- ・ 平成22年度 建築部門：第4回優良な景観建築物等の認定 3件
- ・ 平成23年度 建築部門：第5回優良な景観建築物等の認定 3件
- ・ 平成24年度 建築部門：第6回優良な景観建築物等の認定 1件
- ・ 平成25年度 建築部門：第7回優良な景観建築物等の認定 0件

地域の自然、歴史、文化等からみて、当該建築物等の外観が景観上の特徴を有し、かつ、地域の良好な景観の形成に資するものと町長が認めるものを「優良な景観建築物等」として認定（小布施町うるおいのある美しいまちづくり条例第28条）を行い、良好な景観づくりに努めました。

まちづくりデザイン委員会活動（地域整備グループ）

予算事業名：景観事業費

当初予算額 530,000 円 最終予算額 530,000 円

決算額 0 円

審査案件がなかったため、まちづくりデザイン委員会は開催しませんでした。

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ 優良景観建築物等の認定の審査、助成金の審査はありませんでした。

景観に配慮した建築物などへの助成（地域整備グループ）

予算事業名：景観事業費

当初予算額 1,200,000 円 最終予算額 1,200,000 円

決算額 494,500 円

町で進める景観形成に協力（配慮）していると認められる建物の新築・増改築や、生け垣の設置に対して、助成金を交付しました。

(1) 主な支出

- ・ まちづくり事業補助金 49万円

(2) 活動指標

- ・ 住宅・店舗等の新築・増改築 9件
- ・ 生け垣の設置 1件
- ・ 広告物の撤去・改修 0件

(3) 活動指標の推移

・ 助成金実績

助成区分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
住宅、店舗等の 新築・増改築	件	3	4	5	10	9
	万円	27	37	40	53	46
広告物の撤 去・改修	件	0	0	0	0	0
	万円	0	0	0	0	0
生け垣の設置	件	1	6	10	0	1
	万円	4	28	47	0	3

住まいづくり相談の実施（地域整備グループ）

予算事業名：住まいづくり相談事業費

当初予算額 267,000 円 最終予算額 267,000 円 決算額 189,095 円

景観形成に配慮した住まいづくりを進めるため、住宅の新築・増改築等の相談を受ける「住まいづくり相談所」を開設しました。また、インターネット等による相談も受け付けています。

(1) 主な支出

- ・ 住まいづくり相談員謝礼（2人分） 19 万円

(2) 活動指標

- ・ 住まいづくり相談所開設 毎月第3水曜日 午後2時～4時（必要に応じて特別相談を実施）
住まいづくり相談員：久保田三代、西澤広智（宮本忠長建築設計事務所）
相談内容：住宅の新築・増改築に関すること（間取り、意匠形態、色彩など）広告物に関すること（色彩、設置箇所 など）まちづくり助成金に関すること 等

(3) 活動指標の推移

・ 相談件数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
相談件数	40 件	36 件	45 件	61 件	50 件

住まいづくり相談は平成元年度より実施しており、建物の形態や配置など、小布施町景観計画及び景観づくりの指針「住まいづくりマニュアル」で定める基準に沿ったものに近づくなど、一定の成果が得られています。また、住まいづくり相談以外でも、景観の届出や開発許可申請、建築確認申請の際に指導を実施しています。

栗木歩道の管理（地域整備グループ）

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 586,000 円 最終予算額 586,000 円 決算額 112,935 円

町のシンボルでもある「栗木歩道」を安心・安全に利用できるよう、冬期間に滑り止めマットを敷くとともに、凍結防止剤の散布を定期的に行いました。また、傷みの激しい栗木歩道の修繕を行うとともに、国・県道の歩道修繕について県に働きかけをしました。

(1) 主な支出

- ・ 栗木歩道修繕工事（中町地区 穴埋め） 10 万円

(2) 活動指標

- ・ 滑り止め用マット設置箇所 栗の小径 他
- ・ 凍結防止剤の散布
- ・ 修繕工事箇所（中町歩道、信金・小布施堂・儵然楼前）

修繕事業地周辺の歩道への滑り止めマットの設置や凍結防止剤の散布、また、老朽化による栗木歩道の緊急修繕工事を行い、歩行者の安全（転倒防止）を図りました。

景観素材による歩道の整備（地域整備グループ）

予算事業名：栗木歩道管理費

当初予算額 2,000,000 円 最終予算額 2,000,000 円 決算額 1,057,510 円

傷みの激しい国・県道の歩道について、景観に配慮した素材での打ち替えを県に働きかけをしました。

(1) 主な支出

- ・ 県単道路橋梁維持（舗装修繕）工事負担金 105 万円

(2) 活動指標

- ・ 県道村山小布施停車場線歩道（栗ガ丘小学校前）

沿道花壇の管理（地域整備グループ）

予算事業名：沿道花壇管理費

当初予算額 8,854,000 円 最終予算額 8,854,000 円 決算額 8,177,663 円

町民の皆さんや来訪者等、道路利用者に潤いと安らぎの空間を提供するため、主要道路の沿道花壇の良好な維持管理を行いました。また、町内のボランティア団体が管理する沿道花壇に花苗を提供するとともに、街路町組松村線花壇の管理を「花壇の里親」により実施し、町民の皆さんと協働による管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 町内花壇等維持管理委託（2工区） 354 万円
- ・ 町内沿道花壇花苗の生産（販売）委託 363 万円
- ・ 大日通り街路樹剪定業務委託 20 万円
- ・ 中町松葉屋南側町道16号線沿い植栽委託 28 万円
- ・ ハンギングバスケット作成資材等 12 万円

(2) 活動指標

- ・ 沿道花壇ボランティア団体（12団体）への花苗の提供 2 回/年
- ・ 街路町組松村線花壇の「花壇の里親」との協働による維持管理
区画花壇47カ所（6団体） 植替時期 2回/年 6月、11月
- ・ 街灯ハンギングバスケット制作 60 個
駅前周辺～町中心部に4月下旬から5月下旬まで設置 30 カ所
- ・ 花壇管理業務委託（2工区）
委託期間 6月から11月 植替時期 2回/年 6月、11月
県道村山小布施停車場線花壇 591 m²
国道403号花壇 1,110 m²
樽花壇 14 カ所
- ・ 花苗生産委託 委託生産者数 8 人
委託生産鉢数 67,000 鉢

(3) 活動指標の推移

※ 沿道花壇業者委託料の推移（参考）

平成21年度	3,570,000円（2工区）
平成22年度	3,507,000円（2工区）
平成23年度	3,559,500円（2工区）
平成24年度	3,559,500円（2工区）
平成25年度	3,543,750円（2工区）

花のまちづくり事業（オープンガーデン）（地域整備グループ） 予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 1,855,000 円 最終予算額 2,010,000 円 決算額 2,009,531 円

町内外の方と花を介した交流の輪を広げるため、趣旨に賛同いただいたお宅などの庭園を開放するオープンガーデン事業を実施しています。

(1) 主な支出

- ・ブック作成 99 万円
- ・花の会会費等 6 万円
- ・オープンガーデン看板 60 万円
- ・花仲間交流会費 5 万円

(2) 活動指標

- ・平成25年度登録軒数 131 軒
- ・研修視察の実施 埼玉県鴻巣市オープンガーデン 参加者 28名

(3) 活動指標の推移

(単位：軒)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
個人	81	83	87	96	99
店舗	23	23	26	28	29
公共	2	2	2	3	3
登録軒数	106	108	115	127	131

花仲間ガーデニング大楽校の開催（地域整備グループ）

予算事業名：花のまちづくり事業費

当初予算額 530,000 円 最終予算額 458,000 円 決算額 447,755 円

楽しく学びながらガーデニング技術を向上させることを目的に、実技講習を行うガーデニング大楽校を開催しました。

(1) 主な支出

- ・講師等謝礼 23 万円
- ・花苗等の資材費 18 万円

(2) 活動指標

- ・講習会 実習 年4回（4、5、9、10月） 受講者数 延べ43人
- ・研修視察実施 長野県松本市オープンガーデン 参加者 7人

(3) 活動指標の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
大楽校開催回数 (講習・実習)	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回
参加延人数	80 人	83 人	65 人	73 人	43 人

2	安らぎと交流の空間整備事業費	251,140	決算事項別明細書	P52 ~
里道の整備（地域整備グループ）			予算事業名：小径整備事業費	
当初予算額		269,000 円	最終予算額	269,000 円
			決算額	251,140 円
<p>町外周部の農村風景や、地域の魅力をゆっくり味わい散策できる小路となるよう整備を行っています。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 標識設置、移設 17 万円 ・ 押羽「中郷通り」インターロッキング布設 8 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント時に活用 <p>(3) 活動指標の推移</p> <p>平成21年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中郷通り（押羽・L=150m） ・ 標柱設置 2箇所 <p>平成22年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ はやしの小径、やっくら小径（松村：L=165m） ・ 標柱設置 2箇所 <p>平成25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 押羽「中郷通り」インターロッキング布設（L=27m） <p>景観に配慮した小路整備が実施され、今後、来訪者の散策ルートとしての利用や、地域住民による農産物の直売など交流の場などが期待されます。</p>				

6	住宅費	2,090,556	決算事項別明細書	P52 ~
1	住宅管理費	2,090,556	予算事業名：町営住宅管理費	
町営住宅の維持管理（地域整備グループ）		当初予算額	2,252,000 円	最終予算額
			2,252,000 円	決算額
			2,090,556 円	
<p>町営住宅の維持・管理を、管理組合と協力して行いました。また、家賃等の滞納整理に取り組みました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅の修繕、環境整備 68 万円 ・ 火災保険料 22 万円 ・ 臨時職員賃金（1人） 113 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅の修繕、環境整備 風除設備設置 1 戸 退去に伴う室内改修 2 戸 樹木剪定 ・ 入居者・退去者状況 退去 4 戸 入居 3 戸 				

(3) 成果指標

- 町営住宅管理状況（平成25年度末）

木造14棟 50戸中49戸入居

- 町営住宅の家賃収納状況

（単位：円）

	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
住宅使用料（現年度分）	15,577,400	15,422,300	0	155,100	99.0
住宅使用料（過年度分）	1,557,031	454,203	0	1,102,828	29.2
計	17,134,431	15,876,503	0	1,257,928	92.7

- 町営住宅駐車場使用料収納状況

（単位：円）

	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率 (%)
駐車場使用料（現年度分）	1,482,200	1,451,200	0	31,000	97.9
駐車場使用料（過年度分）	162,000	53,000	0	109,000	32.7
計	1,644,200	1,504,200	0	140,000	91.5

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																											
8			消防費	181,261,545																																												
	1		消防費	181,261,545																																												
		1	常備消防費	143,947,000			決算事項別明細書 P52 ~																																									
須坂市消防署小布施分署の運営（総務グループ）					予算事業名：消防分署運営費																																											
当初予算額 147,321,000 円 最終予算額 199,260,000 円					決算額 143,947,000 円																																											
<p>消防組織法に基づいて市町村に設置される常備消防（消防本部）業務・救急業務を須坂市に委託して運営しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防業務の委託 1億4,395 万円 主な内容 <ul style="list-style-type: none"> 人件費 1億2,320 万円 運営事業費 587 万円 通信指令台・通信備品 941 万円 災害基金・退職手当負担金等 547 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小布施分署 6人/3交代制（計18人） <p>① 火災出動 () 内 小布施管内</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出動件数</th> <th>建物火災件数</th> <th>小布施管内 損害見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10 (5)</td> <td>5 (1)</td> <td>0 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 救急車出動件数（須高管内 小布施分署出動件数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>交通</th> <th>急病</th> <th>一般負傷</th> <th>転院ほか</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>69</td> <td>72</td> <td>425</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 広報、予防活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭の防火診断（北岡73戸、押羽126戸、羽場77戸）、独居高齢者家庭の防火診断（全町146戸） ・ 消防ふれあい広場（10/6 第24回 約300人来場） ・ 保育園、幼稚園巡回指導（11/5栗ガ丘幼稚園、11/8わかば保育園、11/7つすみ保育園） ・ 普通救命講習（4回 82人参加） ・ 救急講習（12回 438人参加） <p>(3) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 火災件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小布施町内</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 救急件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小布施町内</td> <td>344</td> <td>441</td> <td>446</td> <td>385</td> <td>425</td> </tr> </tbody> </table>							出動件数	建物火災件数	小布施管内 損害見積額	10 (5)	5 (1)	0 千円		交通	急病	一般負傷	転院ほか	計	件数	27	25	69	72	425		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	小布施町内	7	3	3	15	5		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	小布施町内	344	441	446	385	425
出動件数	建物火災件数	小布施管内 損害見積額																																														
10 (5)	5 (1)	0 千円																																														
	交通	急病	一般負傷	転院ほか	計																																											
件数	27	25	69	72	425																																											
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																																											
小布施町内	7	3	3	15	5																																											
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																																											
小布施町内	344	441	446	385	425																																											
2			非常備消防費	28,430,794	決算事項別明細書 P52 ~																																											
消防団の運営（総務グループ）					予算事業名：消防団運営費																																											
当初予算額 20,561,000 円 最終予算額 21,561,000 円					決算額 19,917,608 円																																											
<p>住民の生命、身体及び財産を守るため、消防車両（タンク車・ポンプ車）やその施設及び人員を活用して、火災などの災害時に出勤し、消火・防災活動に従事する非常備消防の消防団活動を実施しました。</p>																																																

(1) 主な支出

・ 消防団員の報酬	749 万円
・ 団員特殊勤務手当	312 万円
・ 団員退職報償金掛金	351 万円
・ 団員福祉共済掛金	55 万円
・ 公務災害補償等共済掛金	39 万円
・ 須高消防協会研修会等負担金	48 万円
・ 分団運営交付金	37 万円
・ 消火栓維持管理負担金	60 万円
・ 消防無線保守管理委託料	19 万円
・ 活動服、長靴他消耗品	120 万円
・ 防火服18着（コミュニティ助成事業地域防災組織育成事業）	123 万円

(2) 活動指標

① 訓練・演習

・ 月例定期巡回（毎月第1水曜、年7回実施）	延べ	550 人
・ 須高消防協会水防工法研修会	5月26日	参加者数 30 人
・ 総合防災訓練	6月2日	参加者数 120 人
・ 消防技術大会	6月9日	参加者数 142 人
・ 須高ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	6月23日	参加者数 58 人
・ 出初式	1月19日	参加者数 111 人

② 災害出動等 7回 延べ 45人

(3) 成果指標

- ・ 町民の生命・財産を守るため、予防活動の強化を図っています。災害や住宅火災時には、小布施分署と協力し、災害被害を最小限に抑えています。

女性防災クラブの運営（総務グループ）

予算事業名：女性防災クラブ運営費

当初予算額 782,000 円 最終予算額 782,000 円 決算額 704,000 円

地域での火災予防思想の普及徹底を図り、火災の未然防止と初期消火による人命・財産の保護を目的として活動する女性クラブに対する運営に対し支援を行いました。

(1) 主な支出

・ 運営交付金	50 万円
---------	-------

(2) 活動指標

- ・ 女性防災クラブ総会（5月23日 事業計画、防災訓練打合せ）
- ・ 町総合防災訓練（6月2日 9訓練会場 64人）
- ・ 消防出初式参加（1月19日 松村公園駐車場～北斎ホール 58人参加）

(3) 成果指標

- ・ 救急法、初期消火技術、炊出しの実践等防災意識の高揚と技術の習得を図ることができました。

基金(預金)利子の積立て(総務グループ)				予算事業名：消防団運営費	
当初予算額	0 円	最終予算額	2,000 円	決算額	2,000 円
<p>消防賞じゅつ金を授与するについて財政の健全な運営を図るため、基金の利子の積み立てを行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防賞じゅつ金基金利子積立金 0.2 万円 					
職員人件費				予算事業名：一般職人件費	
当初予算額	8,013,000 円	最終予算額	8,123,000 円	決算額	7,807,186 円
<p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員人件費 781 万円 					
3	消防施設費	8,713,811	決算事項別明細書 P53 ~		
消防施設などの維持管理(総務グループ)				予算事業名：消防施設管理費	
当初予算額	8,013,000 円	最終予算額	9,903,000 円	決算額	8,713,811 円
<p>火災や災害時に常時万全の体制で出動等ができるように、消防用指令車、積載車、詰所等の維持管理、修繕等を実施しました。消火栓の取替工事を実施しました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホース格納庫・ポンプ用備品の購入等 316 万円 ・ ポンプ等修繕 63 万円 ・ 庁舎火災保険料 13 万円 ・ 積載車車検、保険料等 23 万円 ・ 消火栓取替工事 440 万円 ・ 火の見やぐら補修工事 16 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホース格納庫10台、ホース7本、吸水管1本、小型動力ポンプ1台 入れ替え ・ 各分団詰所の建物災害共済分担金9箇所 ・ 小型ポンプ付積載車車検4台 (第2分団第2部・第2分団第3部、第3分団第2部・第3分団第3部) ・ 消火栓取替工事 (東町地区ほか町内6箇所) ・ 消火栓新設工事 (水上地区1箇所 防火水槽撤去に伴う) 					
火の見やぐらの補修(総務グループ)				予算事業名：消防施設整備事業費	
当初予算額	0 円	最終予算額	164,000 円	決算額	0 円
<p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし 					

4	水防費	169,940	決算事項別明細書 P53 ~		
水害対策（総務グループ）			予算事業名：水防費		
当初予算額	192,000 円	最終予算額	192,000 円	決算額	169,940 円
<p>水害発生時に、資材の購入を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水防資材の購入（土のう袋、砂等） 10 万円 ・ ポンプ修理 7 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大雨時の消防団の出動（土のう積み、状況確認等） ・ 土のうづくりの実施（消防団・分署・職員 ほか） <p>(3) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水害発生時に活用し、災害を最小限に抑えました。 					

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
9			教育費	481,021,049	
	1		教育総務費	102,358,939	
		1	教育委員会費	8,096,153	決算事項別明細書 P53 ~
教育委員会の運営 (子ども教育グループ)					予算事業名：教育委員会運営費
当初予算額 1,787,000 円 最終予算額 1,787,000 円 決算額 1,652,953 円					
<p>町の教育方針や教育委員会規則等の制定など、教育に関する重要な事項を決定しました。特別支援に関する就学相談委員会及びいじめ不登校に関する対策委員会を開催しました。</p>					
<p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員の報酬 (4人) 130 万円 ・ 就学指導委員の報酬など 2 万円 ・ 委員長交際費 6 万円 ・ 各種負担金 9 万円 					
<p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会 定例会12回、臨時会2回 (議案17件) ・ 就学指導委員会 3回開催 (うち2回は就学判定会)、判定件数4件 (小学校1件、幼稚園・保育園3件) ・ いじめ・不登校問題に関する対策委員会 1回開催、小中学校のいじめ、不登校の現状及び対策について 					
外国人英語教師の配置 (子ども教育グループ)					予算事業名：外国人英語教師設置費
当初予算額 6,372,000 円 最終予算額 6,444,000 円 決算額 6,443,200 円					
<p>英語でコミュニケーションができる能力を育成するとともに、外国の生活や文化に関心を深めて国際感覚を高めるため、保育園、幼稚園、小学校、中学校に外国人英語教師を配置しました。また、成人を対象に英語教室を開催しました。</p>					
<p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費 (2人) 644 万円 					
<p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校での英語指導及 マシュー・レイノルズ (平成25年8月～平成26年8月) ・ 保育園、幼稚園、小学校での英語指導 ジョセフ・ステイプルズ (平成25年8月～平成26年8月) 					
<p>(3) 成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校生徒が英語を身近に感じ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢が見られ、英語力の向上にもつながっています。 ・ 就学前から日常の中で自然と英語教師とコミュニケーションをとり、英語活動の時間で遊びを通して英語に触れているので、小学校の英語の授業ではスムーズに学習を始められます。 					

2	事務局費	88,608,231	決算事項別明細書	P54 ~
教育委員会の運営（子ども教育グループ）			予算事業名：教育委員会事務局費	
当初予算額	1,616,000 円	最終予算額	2,108,000 円	決算額
				1,981,424 円
<p>教育委員会における事務局経費の執行を行いました。地域住民の学校運営への参画として学校評議員会を開催しました。職員研修等について支出を行いました。</p>				
(1) 主な支出				
・ 学校評議員への謝礼（12人）		12 万円		
・ 研修会等の旅費		11 万円		
・ 需用費		16 万円		
・ 通信運搬費		86 万円		
・ 各種負担金等の支出		7 万円		
・ 電算業務委託（施設台帳、学齢簿等）		13 万円		
・ 扶助費（医療保険適応外医療費給付金）		49 万円		
(2) 成果指標				
・ 学校評議員会を小学校、中学校で各2回開催し、学校事業の評価を受けました。				
・ 学校内事故のため小学校児童1名の保険適応外治療給付金を支給しました。また、該当児童が入院する医療機関を訪問して、長期的な相談業務等のサポートを行いました。				
児童生徒の見守り体制の充実（子ども教育グループ）			予算事業名：教育委員会事務局費	
当初予算額	59,000 円	最終予算額	59,000 円	決算額
				38,083 円
<p>地域ぐるみで犯罪から子どもたちを守るため、地域住民、自治会、育成会、保護者、学校、警察署、防犯協会などと連携して、不審者が子どもたちに近づきにくい地域づくりを進めました。</p>				
(1) 主な支出				
・ 需用費		1 万円		
・ メール配信システム使用料		3 万円		
(2) 活動指標				
・ 見守り隊（平成18年6月24日発足）登録者		243 人		
・ こどもを守る安心の家登録軒数		81 軒		
・ 防犯パトロールの実施（防犯指導員やPTA役員、商工会青年部など）				
・ 同報無線による毎日の下校時間の周知				
・ 学校での安全教育の充実				
(3) 成果指標				
・ 不審者メールの配信	登録数	286人、	配信数	11件
育英金の貸し付け（子ども教育グループ）			予算事業名：教育委員会事務局費	
当初予算額	70,000 円	最終予算額	70,000 円	決算額
				0 円
<p>教育の機会均等を図るため、高校生、専門学校生、短期大学生、大学生に対して、育英金の貸し付けを行いました。なお、育英金の貸付は、「育英金貸付基金」を運用して行っています。</p>				

(1) 主な支出

- ・ なし

(2) 活動指標

- ・ 新規19人貸付け

平成20年度から貸付額の増額、貸付要件が緩和になり、新規貸付者が増えています。

- ・ 新規貸付対象者及び貸付内訳

大学生(私立)	5人	月額55,000円	(自宅外通学)
	6人	月額50,000円	(自宅外通学)
	2人	月額40,000円	(自宅外通学)
大学生(公立)	5人	月額40,000円	(自宅外通学)
専門学校生(私立)	1人	月額43,000円	(自宅外通学)

(3) 成果指標

年間貸付金合計	平成22年度	22人	13,105,000円
	平成23年度	35人	20,100,000円
	平成24年度	47人	26,256,000円
	平成25年度	52人	29,204,000円

基金(預金)利子の積立て(子ども教育グループ)

予算事業名：教育委員会事務局費

当初予算額	51,000円	最終予算額	104,000円	決算額	103,870円
-------	---------	-------	----------	-----	----------

芸術文化振興に資するために設置している芸術文化振興基金への利子積立て(繰出し)や育英金の充実を図るため育英金貸付基金への積立て(繰出し)の他、教育文化施設資金積立基金への利子積立てを行いました。

(1) 主な支出

・ 教育文化施設資金積立基金利子積立金	0.7万円
・ 芸術文化振興基金利子繰出金	0.5万円
・ 育英金貸付基金利子繰出金	4万円
・ 育英金貸付基金繰出金	5万円

保護者の負担軽減(子ども教育グループ)

予算事業名：子育て支援教育推進事業費

当初予算額	5,392,000円	最終予算額	5,392,000円	決算額	5,064,305円
-------	------------	-------	------------	-----	------------

子育て家庭の負担を軽減するため、中学校制服購入の補助や、小中学校の学校徴収金経費の一部を公費負担し、教育の充実を図りました。

(1) 主な支出

・ 学力テスト代	397万円
〔 小学校 国語、算数、理科、社会、CRT他	238万円
〔 中学校 中間、期末、総合他	159万円
・ 中学校制服購入負担金	109万円

(2) 成果指標

- ・ 学力テスト代 小中学校の学習活動において、学校徴収金として保護者負担とさせていた
ただいているもののうち、学力テストに係る経費を公費負担しました。
- ・ 中学校制服購入負担金 110人 一人あたり1万円

特別職人件費		予算事業名：特別職人件費	
当初予算額	12,269,000 円	最終予算額	12,386,000 円
		決算額	12,162,253 円
(1) 主な支出			
・ 特別職人件費	1,216 万円		
職員人件費		予算事業名：一般職人件費	
当初予算額	70,589,000 円	最終予算額	71,677,000 円
		決算額	69,258,296 円
(1) 主な支出			
・ 職員人件費	6,926 万円		
3 幼保小中一貫教育費	5,245,145	決算事項別明細書 P54 ~	
学力向上の支援など（子ども教育グループ）		予算事業名：幼保小中一貫教育事業費	
当初予算額	1,092,000 円	最終予算額	703,000 円
		決算額	48,400 円
<p>大学生・教員経験者などで意欲や情熱、指導力を持った地域の人材に「学力向上支援員」として登録いただき、学力向上の支援を行いました。</p>			
(1) 主な支出			
・ 学力向上支援員謝礼（5名登録） 等	5 万円		
(2) 活動指標			
・ 中学校学力向上支援事業	支援員登録5名、中学生登録者数 夏休み38人登録 夏休み 5回開催（1回2H）		
(3) 成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 元大学教授、元塾講師などの地域の方々の協力が得られ、学習支援や相談にあたっていただき、生徒の基礎的・基本的知識や技能の習得など学力向上に寄与しました。 		
パスポートのいない英国留学体験（子ども教育グループ）		予算事業名：幼保小中一貫教育事業費	
当初予算額	1,105,000 円	最終予算額	1,105,000 円
		決算額	931,900 円
<p>外国語を通して言語や文化に対する興味・関心と理解を深めるため、国内の体験型英語国際研修センターへの留学体験を行いました。</p>			
(1) 主な支出			
・ 英語研修事業委託料	57 万円		
・ バス借上料	30 万円		
・ 職員の旅費等	6 万円		
(2) 活動指標			
・ パスポートのいない英国体験事業	英語研修施設 ブリティッシュ・ヒルズ（1泊2日） 中学3年生 11人、中学2年生 17人参加（希望者）		

(3) 成果指標

- ・ 宿泊を伴う体験型英語研修に参加し、生きた英語を学ぶ機会を与えたことにより、生徒が自身の英語学習・進路、将来国際人として活躍することに興味を持つ機会となりました。

学習支援セミナーの開催（子ども教育グループ）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額 1,181,000 円 最終予算額 1,181,000 円 決算額 803,376 円

学習支援館構想として、学習塾と連携し、家庭への経済的負担を抑えながら、学習スキルアップと成績向上を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 学習支援セミナー委託料 74 万円
- ・ 需用費（図書購入費、消耗品など） 6 万円

(2) 活動指標

- ・ 学習支援セミナー 中学校3年生対象 参加人数30名
年間英語38回・数学38回 2教科計76回 各2時間

(3) 成果指標

- ・ 受験専門学習塾の講師による丁寧で分かりやすい学習指導を受ける機会を与えたことにより、生徒の学習成績や学習意欲の向上をもたらし、結果、生徒の進学実績に貢献しました。

特別支援教育の推進（子ども教育グループ）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額 1,920,000 円 最終予算額 2,043,000 円 決算額 2,042,150 円

特別な支援を必要とする児童生徒に対し、幼児期からの相談体制を整備し、幼保小中一貫した特別支援教育の充実を図りました。

(1) 主な支出

- ・ 学力向上兼特別支援コーディネーター賃金 204 万円

(2) 活動指標

- ・ 特別支援教育の推進 特別支援教育相談員の配置（学力向上支援コーディネーター兼務）2人（臨時） 幼保小中の訪問 相談業務 研修会の開催等

(3) 成果指標

- ・ 「副学籍による交流及び共同学習実施要綱」を作成し、交流教育実施の準備をしました。
- ・ 療育コーディネーター、教育相談員、保健師と連携して巡回訪問を行い、支援を要する幼児等のカンファレンスや支援会議、保護者相談等早期支援の充実を図りました。

親子ゆうゆうサークルの開催（子ども教育グループ）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額 222,000 円 最終予算額 99,000 円 決算額 64,332 円

ことばがゆっくりなお子さんやコミュニケーションの苦手なお子さんと保護者同士のコミュニケーションやネットワークづくりとして「親子ゆうゆうサークル」を開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ 講師等謝礼 5 万円
 - ・ 需用費（消耗品、食糧費） 1 万円
- (2) 活動指標
- ・ 親子ゆうゆうサークル事業
保護者会 9回、遠足 1回、親子参加型リトミック 1回、講演会 2回
研修会 1回、計14回開催、延べ155人参加
- (3) 成果指標
- ・ 発達障がい児や障がい児を持つ保護者が情報交換・学習をし、気持ちを共有し、悩みを安心して話し合い・相談できる場を提供しました。

就学相談委員会の充実（子ども教育グループ）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	296,000 円	最終予算額	296,000 円	決算額	150,500 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

心身に障がいのあるお子さんの就学期に専門的な見地からの相談・支援を行うため、新たに作業療法士・特別支援相談員を配置し、就学における相談体制の充実を図りました。

- (1) 主な支出
- ・ 就学指導委員会医師・調査員謝礼 14 万円
 - ・ 就学相談委員報酬 1 万円
- (2) 活動指標
- ・ 作業療法士による幼保小への巡回訪問調査、保育士等への指導・助言
幼稚園・保育園へ2回ずつ、小学校1回 計7回訪問
- (3) 成果指標
- ・ 幼保小への巡回訪問を通して、発達や行動上の気になる幼児を洗い出し、作業療法面からの調査及び指導・助言をしていただき、就学相談や今後の保育活動の充実に寄与しました。

教育フォーラムの開催（子ども教育グループ）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	445,000 円	最終予算額	445,000 円	決算額	155,700 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

教育について保護者、学校、行政が一体となり教育を考える機会として、地域の意見を踏まえた教育活動を推進するため、教育フォーラムを開催しました。

- (1) 主な支出
- ・ おぶせ教育フォーラム講師謝礼 10 万円
 - ・ 需用費（消耗品、食糧費） 6 万円
- (2) 活動指標
- ・ 幼保小中一貫教育推進委員会の開催（小中学校長、園長、教育長他職員）
 - ・ おぶせ教育フォーラム（8月3日（土）開催）
講師：岩堀 美雪 氏 題目「自己肯定感を高めるために」 場所：公民館講堂
参加人数 40人

(3) 成果指標

- ・教育に携わる関係者が参加し、まず自分を好きになるとうことで自己肯定感を高めることを目的に実施し、子どもたちへ伝えるための手法を学びました。また、学校現場や家庭において、実践する機会を設けました。

一貫教育推進研修会等の開催（子ども教育グループ）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	660,000 円	最終予算額	1,049,000 円	決算額	1,048,787 円
-------	-----------	-------	-------------	-----	-------------

一貫教育を推進し、児童生徒指導のため、教師等関係者の研修会・講演会の開催など、各種事業を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|----------|-------|
| ・講師等謝礼 | 89 万円 |
| ・打ち合わせ旅費 | 12 万円 |

(2) 活動指標

- ・ソーシャルスキル（障がいへの理解と支援力向上）教育研修会、コンサルテーション等講師の学校訪問 延べ9回
- ・幼保小中交流事業「おぶせっこ祭り」（8月23日）

(3) 成果指標

- ・小学校等の発達障がいや特別に支援を必要とする児童に対し、心理学の専門講師から指導、助言を受け、関係者（教員、児童クラブ指導員等）が連携して適切な支援を実施しました。
- ・幼保小中交流事業「おぶせっこ祭り」を通じて、郷土への愛と子どもたち同士の絆を深め、小布施の未来を開拓していく精神的基盤を醸成しました。

家庭読書の日（子ども教育グループ）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

家庭・幼保小中が連携し、家庭で子どもが読書に親しむきっかけづくりを行うため「家庭読書の日」を設定し、読書の推進を図りました。

(1) 主な支出

- ・支出なし

(2) 活動指標

- ・毎月7日、17日、27日を「読書の日」として設定（夜8時から20分間）
- ・家庭や図書館等との連携による啓発（広報等）および各家庭での読書の実践を推進

学力調査の委託（子ども教育グループ）

予算事業名：幼保小中一貫教育事業費

当初予算額	0 円	最終予算額	0 円	決算額	0 円
-------	-----	-------	-----	-----	-----

学力向上のため、全国学力調査（国語・数学）に参加し、自己調査（採点・分析）を行いました。

(1) 主な支出

- ・支出なし（国の予算で実施のため）

(2) 活動指標

- ・学力調査 小学校6年 中学校3年 全国学力・学習状況調査採点集計業務

(3) 成果指標

- ・ 各種テストの結果、児童生徒の学力実態を把握することができ、調査結果をもとに授業改善、学力向上を図りました。

4	教職員住宅費	409,410	決算事項別明細書 P54 ~
---	--------	---------	----------------

教職員住宅の維持管理（子ども教育グループ）

予算事業名：教職員住宅管理費

当初予算額	413,000 円	最終予算額	413,000 円	決算額	409,410 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

町が管理している教職員住宅（水上6戸、栗ガ丘2戸、中央1戸）の適切な維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 漏水修理等 25 万円
- ・ 火災保険料 2 万円
- ・ 畳、障子、襖張替えなど 14 万円

(2) 活動指標

- ・ 入居状況 水上4戸、栗ガ丘2戸、中央1戸

(3) 成果指標

- ・ 2部屋 教職員住宅設備修繕（昭和63年建設棟）

2	小学校費	50,453,015
---	------	------------

1	学校管理費	41,242,679	決算事項別明細書 P55 ~
---	-------	------------	----------------

栗ガ丘小学校の管理運営（子ども教育グループ）

予算事業名：小学校管理費

当初予算額	33,852,000 円	最終予算額	33,852,000 円	決算額	33,143,109 円
-------	--------------	-------	--------------	-----	--------------

学校教育目標「たくましい体と豊かな心をもち、自ら学び伸びゆく子ども」を基本的なねらいとし、児童に寄せる地域・社会の願いをふまえつつ具体的目標をたて、教育活動を推進しました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員（保健補助等含む）賃金 298 万円
- ・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼 133 万円
- ・ 教科用や特別活動用などの消耗品 480 万円
- ・ 光熱水費 596 万円
- ・ 警備保障や火災報知器などの保守管理の委託 184 万円
- ・ コンピュータ機器や印刷機器などの使用料 601 万円
- ・ 各種負担金、交付金 110 万円
- ・ 保健検査料や火災保険料等 253 万円
- ・ 修繕費 118 万円
- ・ 燃料費 219 万円
- ・ 備品購入費 187 万円
- ・ 図書購入費 100 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具現化し、小布施町の次代を担うにふさわしい人間を育てるために、教育実践の流れを提示し学校運営を推進しました。

- ・総合的な学習の時間に、東京理科大学・小布施町まちづくり研究所との協働ワークショップによる自分の居場所発見活動、能楽家佐野先生やJ A等の協力を得て能と農の体験活動、町内の歴史建造物や里道などを巡るふるさと小布施のウォークラリー、巴錦の栽培、小布施丸なす作りなど町の特色を生かした活動を地域の方々にご協力いただき行いました。
- ・F B C秋花壇コンクールで中央審査に進み教育委員会賞を受賞。絵画・書写・感想文等の多くのコンクールに出品、長野県小学生陸上大会県大会に進出、自転車大会県大会へ出場、NHK全国学校音楽コンクール北信ブロック大会で銅賞等様々なコンクールや大会に参加しました。
- ・職員の学校自己評価を行うとともに、平成25年度も保護者に「教育活動アンケート」を実施しました。アンケート項目すべてにおいて、良い評価をいただきました。平成25年度より学校だよりの地域回覧を始め、学校の教育活動の様子を広報しました。安全教育について、春に引き渡し訓練を実施、秋には児童らだけの避難訓練を実施し、学校安全や自分の命を守ることにについて意義を高めました。
- ・コンピュータ等の活用については、高学年の調べ学習を中心に実施しています。また、国際理解教育については、引き続き外国語活動を担当している外国人教師により、英語活動がどの学年でも展開され、子どもたちは英語を使って積極的にコミュニケーションをはかろうとする力を伸ばしました。

栗ガ丘小学校の環境整備（子ども教育グループ）

予算事業名：小学校環境整備事業費

当初予算額 9,880,000 円

最終予算額 12,159,000 円

決算額 8,099,570 円

小学校の環境整備事業として次の事業を行いました。

(1) 主な支出

・ 灯油タンク設備設置工事	250 万円
・ 会議室床修繕工事	100 万円
・ 警報機種変更工事	6 万円
・ 廊下水飲み場排水管改修工事	129 万円
・ 廊下水飲み場電気温水器取付工事	95 万円
・ P T A会館開口部補修	16 万円
・ 旧校門側庭園工事	126 万円
・ ドアホンカメラ	12 万円
・ ソーラー電波時計設置	10 万円
・ アルミ網戸 取付工事	18 万円
・ グラウンド南側樹木整枝工事	16 万円
・ 浸透柵設置工事	21 万円
・ 普通教室棟1階 入口引戸額入	11 万円

(2) 活動指標

- ・ 灯油タンク設備工事
消防の検査で改善を要請されており対応しました。
- ・ 会議室床修繕工事
会議室のカビ臭さやジメジメ感が改善されました。教育相談や別室登校支援に活用できる環境を整えました。
- ・ 廊下水飲み場排水管改修工事・廊下水飲み場温水器取付工事
昨年度の凍結等により不具合が起きましたが、排水とともに新しい温水器を取付け、日常の学校生活に支障をきたさぬよう対応しました。
- ・ 旧校門側庭園工事
P T A会館取り壊しが予定されており、重機の通路を確保すると共に景観に配慮し、将来的にはオープンガーデンの一部とすることを想定した環境を整えました。

- ・アルミ網戸 取付工事
1年生廊下の駐車場に面した窓に網戸をつけ、不審者の侵入を防ぎつつ換気を行う環境を整えました。

2	教育振興費	9,210,336	決算事項別明細書 P55 ~
---	-------	-----------	----------------

学校生活支援員の配置（子ども教育グループ）		予算事業名：小学校生活支援事業費	
------------------------------	--	------------------	--

当初予算額	7,382,000 円	最終予算額	7,382,000 円	決算額	6,505,000 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

- ・学校や家庭で悩みをもつ児童、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員1名を配置しました。
- ・様々な障がいのある児童の増加に伴い、障がいのある児童が十分に力をつけることができる環境を構築するために特別支援教育支援員を2名配置しました。
- ・外国籍の保護者を持ち、日本語の習得が十分でない児童の日本語習得に向けて、外国籍日本語指導員を1名配置しました。

(1) 主な支出

- ・支援員への報酬・賃金 428 万円

(2) 活動指標

- ・不適応児童を生み出さないために、生活支援員と全職員で小さな変化を見逃さず早期発見及び状況把握に努め、開かれた学級、好ましい友人関係づくり等を進めました。

就学の援助など（子ども教育グループ）		予算事業名：小学校就学援助費	
---------------------------	--	----------------	--

当初予算額	2,368,000 円	最終予算額	2,368,000 円	決算額	1,713,336 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-------------

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

(1) 主な支出

- ・就学への援助 136 万円
- ・特別支援教育就学への奨励 35 万円

(2) 活動指標

- ・認定された児童の保護者へ、一定額の学用品や給食費などを援助費として支給しました。
支給対象者数 21 人

(3) 成果指標

- ・援助費により等しく教育を受ける権利が保障されました。

教科学習支援員の配置（子ども教育グループ）		予算事業名：小学校教科学習支援事業	
------------------------------	--	-------------------	--

当初予算額	1,144,000 円	最終予算額	1,144,000 円	決算額	992,000 円
-------	-------------	-------	-------------	-----	-----------

小学校6年生に少人数学習として、学力向上に向けて教科学習支援員を1名配置しました。

(1) 主な支出

- ・教科学習支援員 99 万円

(2) 活動指標

- ・1日5時間 週に5日間 小学校1人
- ・小学校 算数 実態に合わせ、指導内容や進度、学習課題を確認して指導

(3) 成果指標

- ・ 教科学習支援員の配置により、個別少人数の対応が可能となり、きめ細かな対応が行われました。

3	中学校費	43,829,429
1	学校管理費	38,990,264

決算事項別明細書 P55 ~

小布施中学校の管理運営（子ども教育グループ）

予算事業名：中学校管理費

当初予算額 36,219,000 円 最終予算額 36,219,000 円 決算額 35,727,160 円

学校教育目標**夢 ・ 忍耐 ・ 思いやり**

豊かな人間性を持ち、かけがえのない人生を強く正しく行きぬく生徒の育成

（基本方針）

誰もが安心して学べる学級・学校づくり ……認め合い・学び合い・響き合い

（本年度の重点目標）

- ・ ルールの定着（生徒指導）
- ・ 思いやりの育成（人権教育）
- ・ 授業の充実（学力向上）

(1) 主な支出

・ 嘱託、臨時職員の報酬及び賃金	418 万円
・ 嘱託医師報酬及び外部講師などへの謝礼	87 万円
・ 教科用や特別活動用などの消耗品	408 万円
・ 光熱水費	833 万円
・ 建物検査、施設等に係る保守管理の委託料	325 万円
・ コンピュータ機器や印刷機器等保守管理等	629 万円
・ 各種負担金、補助金	140 万円
・ 保健検査料、火災保険料、通信費等	219 万円
・ 修繕費	98 万円
・ 燃料費	185 万円
・ 備品購入費	107 万円
・ 図書購入費	82 万円

(2) 活動指標

- ・ 学校教育目標を具体化するために、各教科の学習においては基礎的・基本的な内容を重視することはもちろん、思考力や判断力・表現力の育成に力をいれることを大切に、全校合唱の充実、学校花壇づくり、清掃活動を三本柱にすえて、学校経営を見返し、教育課程の改善を推進しました。その中で、特に課題とされる「学びあい：学力の向上」、「認め合い：人間関係づくり」「響き合い：生徒の主体的な活動」については小学校との連携も図りながら、課題解決に向けた具体的実践を進めていきたいと考えています。

(3) 成果指標

- ・ 成果と課題を明確にするため、学校評議員会・PTA活動・地域の方々より評価いただき、職員の学校自己評価を併せて今後の改善点を具体化しました。

小布施中学校の環境整備（子ども教育グループ）

予算事業名：中学校環境整備事業費

当初予算額 2,741,000 円 最終予算額 3,644,000 円 3,263,104 円

体育館施設の備品、渡り廊下修繕工事、グラウンド照明の増設工事など整備しました。

(1) 主な支出

- ・ 環境整備事業
 - ・ 体育館渡り廊下通路防水工事 90 万円
 - ・ 体育館電動式移動席観覧席肘当て裏カバー修繕 43 万円
 - ・ グラウンド照明増設工事 25 万円
 - ・ その他修理・修繕工事 127 万円
 - ・ 屋内消火栓用ホース入替 41 万円

(2) 活動指標

- ・ 体育館渡り廊下防水工事
雨の度、窓枠コーキング周辺より雨漏りし、床に水が溜まる状態が続いていましたが、現在のところ防水工事により水漏れは止まりました。清掃生徒の負担も軽減されました。
- ・ 体育館電動式移動席観覧席肘当て裏カバー修繕
裏カバーの欠損により、衣服や手が引っかかったり、大きな異音を発生したりしていましたが、修繕により安全でスムーズな移動が可能となりました。経年劣化による欠損を今後も注意・点検していきます。
- ・ グラウンド照明増設工事
秋頃より、暗い中での部活動を強いられていましたが、照明増設により、部活動終了時刻まで明るい中で集中して活動ができ、安全面からも効力を発揮しています。

2	教育振興費	4,839,165	決算事項別明細書 P56 ~
学校生活支援員の配置（子ども教育グループ）			予算事業名：中学校生活支援事業費
当初予算額	2,394,000 円	最終予算額	2,394,000 円
		決算額	2,231,460 円

学校や家庭で悩みをもつ生徒、保護者を対象に相談活動、生活指導を行うことができる生活支援員（1名）を配置しました。

(1) 主な支出

- ・ 支援員への報酬 223 万円

(2) 活動指標

- ・ あたたかな人間関係の実現をめざし、学級経営の充実を図りました。
- ・ 学級担任をサポートするサポートチームを立ち上げ、不登校、教室に入れない生徒へのきめ細やかな対応と支援で指導にあたりました。

(3) 成果指標

- ・ 不登校生徒及び軽度発達障害等により特別な支援が必要な生徒又、人間関係等で不安をかかえる生徒への支援が可能となり「個に応じた支援」が実現されました。

就学の援助など（子ども教育グループ）			予算事業名：中学校就学援助費
当初予算額	2,676,000 円	最終予算額	2,676,000 円
		決算額	1,727,705 円

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者を対象に、学用品や給食費などの一部を援助しました。

- (1) 主な支出
- ・ 就学への援助 133 万円
 - ・ 自律教育就学への奨励 39 万円
- (2) 活動指標
- ・ 認定された生徒の保護者へ、一定額の学用品や給食費などを援助費として支給しました。
21 人
- (3) 成果指標
- ・ 援助費により等しく教育を受ける権利が保障されました。

教科学習支援員の配置（子ども教育グループ）

予算事業名：中学校教科学習支援事業費

当初予算額 880,000 円 最終予算額 880,000 円 決算額 880,000 円

各学年の T T として、学力向上に向けて教科学習支援員を 1 名配置しました。

- (1) 主な支出
- ・ 教科学習支援員 88 万円
- (2) 活動指標
- ・ 1日4時間 週に5日間 中学校1人
 - ・ 中学校 数学
- (3) 成果指標
- ・ 数学の教科指導により、個に応じた支援をすることができました。

4	幼稚園費	41,373,846
1	幼稚園費	41,373,846

決算事項別明細書 P56 ~

栗が丘幼稚園の管理運営、幼稚園の食育・子育て支援、家庭教育支援の充実（子ども教育グループ）

予算事業名：幼稚園管理費

当初予算額 46,548,000 円 最終予算額 43,121,000 円 決算額 39,339,965 円

「心身共に健康でたくましい子どもを育てる」を保育目標に、様々な人たちの協力を得ながら園運営を行いました。特に食育、親子の関わりを大切に活動を進めました。また、保護者のニーズに合わせた子育て支援の充実を図りました。

- (1) 主な支出
- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の人件費 3,316 万円 ・ 光熱水費 184 万円 ・ 教材費 74 万円 ・ 嘱託医師報償費および講師謝礼 51 万円 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場用地の借り上げ 62 万円 ・ 保守点検等の委託 32 万円 ・ 備品購入費 43 万円 ・ その他の経費 171 万円 |
|---|--|
- (2) 活動指標
- 年齢別学級数及び園児数

年 齢	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
学 級 数	2	1	2	5
園児数(人)	34	23	39	96

職員構成 園長1人、教諭6人、事務1人、パート1人

① 幼児教育の推進

- ・ 体験活動や遊びを通しての保育の実施（行事への参加、園外保育、地域の人との交流等）
- ・ 幼保小の連携（なかよし学級の実施） ・ 職員の各種研修会への参加

② 食育の推進

- ・ お年寄りや農家、保護者の皆さんの協力により、野菜の栽培・収穫・調理・会食等の体験
- ・ 子どもの料理体験「キッズキッチン」の実施（各年層年2回ずつ実施）

③ 子育て支援の充実

- ・ 降園後、春・夏休み期間中の預かり保育の実施
- ・ 親子ふれあい交流の実施（土曜日実施） ・ 園開放、園庭開放の実施
- ・ 園行事における未就園児の託児 ・ 講演会の開催（下痢や嘔吐時の対処法について）
- ・ おはなしの会・英語教室など保護者のサークル活動の支援

(3) 活動指標の推移 園児数（クラス数） ※5歳児の園児数＝卒園児数

年齢（クラス数）	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
3歳児（人）	30 (2)	31 (2)	38 (2)	30 (2)	34 (2)
4歳児（人）	33 (2)	30 (2)	30 (2)	38 (2)	23 (1)
5歳児（人）	43 (2)	35 (2)	34 (2)	32 (2)	39 (2)
合計	106 (6)	96 (6)	102 (6)	100 (6)	96 (5)

- ・ 降園後の預かり保育利用者 332人（月毎の利用者数の累計）
（降園後の預かり保育時間の延長 17時 → 18時まで）
- ・ 夏休み中の預かり保育利用者 87人（延べ人数）
- ・ 春休み中の預かり保育利用者 29人（延べ人数）

(4) 成果指標

- ・ 食育を通して、野菜に関心を持ったり、好き嫌いの減少、幼児なりの感謝の気持ちが広がっています。様々な体験を通じて、生きる力の基が身についていると思います。
- ・ 保護者のサークル活動が、次の世代に受け継がれています。（英語・ダンス・読み聞かせ）（年間3回、降園前に保護者による「絵本の読み聞かせ」を行っています。）
- ・ 子育て支援を充実させたことで、核家族の家庭では安心して子育てができる環境ができました。

幼稚園の環境整備（子ども教育グループ）

予算事業名：幼稚園環境整備事業費

当初予算額 2,933,000円 最終予算額 2,933,000円 決算額 2,033,881円

近年の夏期における異常な暑さに対応して、快適な環境の中で園生活が送れるように、各保育室にエアコンを設置しました。また、老朽化した砂場の枠や、テントの改修を行いました。

(1) 主な支出

- ・ エアコン設置工事等 175万円
- ・ 砂場改修工事およびテント修理 28万円

(2) 成果指標

- ・ エアコンを設置したことで、給食・午睡が快適な環境の中で出来るようになりました。また、砂場の環境を整えたことで、安心して砂場で遊べるようになりました。

5	社会教育費	162,509,174		
1	社会教育総務費	6,314,554	決算事項別明細書	P57 ~
文化協会等への活動支援（生涯学習グループ）			予算事業名：社会教育総務費	
当初予算額	320,000 円	最終予算額	320,000 円	決算額 318,000 円
文化・芸術など次代への継承と活性化を行っている社会教育関係団体の活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
	・ 社会教育団体補助金等	町文化協会	31 万円	
(2) 活動指標				
	・ 町文化協会の主な活動内容			
	総合文化祭（芸能祭・作品展）、清掃奉仕活動（鴻山館・おぶせミュージアムほか）、カルチャー教室（囲碁、将棋、一絃琴）、子ども音楽教室発表会等			
社会教育委員活動の推進（生涯学習グループ）			予算事業名：社会教育総務費	
当初予算額	2,661,000 円	最終予算額	2,656,000 円	決算額 2,554,316 円
社会教育に関することを教育委員会に助言する社会教育委員の活動を支援しました。				
(1) 主な支出				
	・ 社会教育委員、指導員報酬		213 万円	
	・ 社会教育委員連絡協議会負担金		2 万円	
	・ 消耗品ほか		40 万円	
(2) 活動指標				
	・ 社会教育委員	6人		
	・ 社会教育委員会議	6月27日開催		
	・ 「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」に関する報告			
小布施×サマースクール by H-LABの開催（生涯学習グループ）			予算事業名：社会教育総務費	
当初予算額	1,500,000 円	最終予算額	1,500,000 円	決算額 1,500,000 円
「小布施×サマースクール by H-LAB」は、県内外から集まった40人の全国の高校生が、米ハーバード大学の教育理念に沿った5泊6日のプログラムを通じて進路選択など自らの将来を考えるサマースクールを開催しました。開催に向けては、「若者会議」のつながりから東京大学をはじめとする大学生が実行委員会を組織し、運営や募集、セミナー等のプログラムを作成し運営にあたりました。				
(1) 主な支出				
	・ 通称「小布施LAB」の開催経費		150 万円	
(2) 活動指標				
	・ 開催日	8月16日(金)～21日(水) 5泊6日		
	・ 参加者	高校生41名、海外大学生12名、日本側大学生22名 計75名		
	・ 内容	セミナー(12科)、ワークショップ(筆遊び、味噌作り、瓦焼き等)		

地域の花づくりの推進（生涯学習グループ）

予算事業名：花づくり推進事業費

当初予算額 1,711,000 円 最終予算額 1,766,000 円 決算額 1,765,650 円

花による地域づくりを進めていただくため、花づくり推進委員会を通じて各自治会に花の苗を配布しました。また、花づくり推進委員会の活動に対して補助を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 花苗の購入等 151 万円
- ・ 花づくり推進委員会交付金 25 万円

(2) 活動指標

- ・ 花苗の配付 6月8日～9日 28自治会、10月26日～27日 9自治会
- ・ フラワーコンクールの開催 (9月6日)

(3) 成果指標

- ・ 花による美しい地域づくりと花づくりを通じた豊かな心の育成が図られています。

成人式の開催（生涯学習グループ）

予算事業名：成人式事業費

当初予算額 264,000 円 最終予算額 181,000 円 決算額 176,588 円

新成人としての門出を祝福するため、式典と交流会を開催しました。新成人が実行委員会を組織して交流会の企画運営を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 式典記念品 7 万円
- ・ パンフレット、往復はがき代 3 万円
- ・ 交流会の開催 7 万円

(2) 活動指標

- ・ 期日：1月12日
- ・ 場所：北斎ホール
- ・ 対象：130人（出席者86人）

(3) 成果指標

- ・ 式典では、多くのご来賓の方々からのお祝いや激励の言葉のほか、選挙についての話もあり、出席者の皆さんの成人としての自律を促すことができました。

2	公民館費	9,685,523	決算事項別明細書 P57～
---	------	-----------	---------------

公民館の管理運営（生涯学習グループ）

予算事業名：公民館管理費

当初予算額 7,909,000 円 最終予算額 8,113,000 円 決算額 7,696,099 円

各種団体やサークルの活動や会合などで気持ちよくご利用いただけるよう、公民館・体育施設等の受付や維持管理を行いました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|---------|--------|-------------|-------|
| ・ 職員人件費 | 692 万円 | ・ 公民館補償制度掛金 | 19 万円 |
| ・ 火災保険料 | 8 万円 | ・ 消耗品ほか | 50 万円 |

(2) 活動指標

- ・ 学習室・講堂・音楽室の使用回数 1,294回 冷暖房使用料収入 14万円

生涯学習町民のつどいの開催（生涯学習グループ）

予算事業名：生涯学習町民のつどい事業費

当初予算額 547,000 円 最終予算額 547,000 円 決算額 526,864 円

日頃の個人・グループの文化活動やボランティア活動などの成果を発表する場として、生涯学習町民のつどいを開催し、町民の皆さんの参加と交流を図りました。

作品展・盆栽展は「六斎市」に併せて会場を総合体育館に変更し、大勢の皆さんに見ていただくことができました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| ・ 作品展の会場設営費 | 6 万円 | ・ 芸能祭の音響照明費 | 18 万円 |
| ・ 菊花展の設営 | 24 万円 | ・ プログラム印刷ほか | 4 万円 |

(2) 活動指標

- 生涯学習町民のつどい・第53回総合文化祭

10月19日・20日 作品展：場所／総合体育館

(展示内容等) 写真展・俳句展・陶芸展・短歌展・押し花展、華道展、書道展

盆栽展・絵画展・版画展・手芸展・パッチワーク展 ほか (参加団体30)

11月4日 芸能祭：場所／北斎ホール 出演 14団体

11月1日～11月10日 菊花展：場所／皇大神社境内

公民館分館活動の支援（生涯学習グループ）

予算事業名：分館活動費

当初予算額 1,543,000 円 最終予算額 1,463,000 円 決算額 1,462,560 円

自治会ごとに設置された公民館の分館活動を推進するため、活動実績に応じた支援を行いました。

(1) 主な支出

- | | |
|----------|-------|
| ・ 分館活動助成 | 73 万円 |
| ・ 分館長報酬 | 70 万円 |
| ・ 会議費など | 3 万円 |

(2) 活動指標

- 補助対象分館事業 112件 分館報発行 45件
(1事業費に対し1/2、7千円限度額)

(3) 活動指標の推移

- 分館活動事業数 (単位：件)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業数	126	116	121	118	112

3	北斎ホール費	4,507,239	決算事項別明細書 P57～
---	--------	-----------	---------------

北斎ホールの管理運営（生涯学習グループ）

予算事業名：北斎ホール管理費

当初予算額 4,399,000 円 最終予算額 4,520,000 円 決算額 4,507,239 円

勤労青少年や各種団体の活動・発表の場として気持ちよくご利用いただけるよう、北斎ホールの維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 賃金	144 万円	・ 音響設備保守点検	32 万円
・ 灯油、ガス代	41 万円	・ 清掃業務(じゅうたん、ガラス等)	20 万円
・ 施設修繕料	68 万円	・ 舞台照明設備保守点検	17 万円
・ 空調設備機器保守点検	17 万円	・ ロールバック保守点検	16 万円
・ 舞台機構保守点検	16 万円	・ ピアノ調律	8 万円
・ 冷暖房切替	9 万円	・ 地下タンク及び地下配管気密検査	5 万円
・ 自動ドア保守点検	7 万円	・ 消耗品など	50 万円

(2) 活動指標

・ 北斎ホールの使用回数	291回	・ 使用料収入	85 万円
--------------	------	---------	-------

4 図書館費 31,599,641 決算事項別明細書 P58 ~

まちとよテラスの運営(生涯学習グループ)

予算事業名: 図書館管理費、図書館整備事業費

当初予算額 31,713,000 円 最終予算額 31,563,000 円 決算額 29,253,667 円

町民の皆さんが読書を楽しみ、必要な情報を迅速かつ的確に得ることができる生涯学習の環境づくりを進めるとともに、いつでも利用者の「役に立つ」図書館運営を目指します。
図書館協議会の委員10名を委嘱。協議会を開催し、新図書館長の公募や図書館の運営について協議しました。

(1) 主な支出

・ 職員人件費	676 万円	・ 臨時職員の賃金	772 万円
・ 光熱水費	375 万円	・ 講師謝礼	46 万円
・ 図書館システム保守委託等	229 万円	・ ホームページ使用料	95 万円
・ コピー機使用料	36 万円	・ 通信費等	21 万円
・ 空調保守点検委託	31 万円	・ ブックスタート	17 万円
・ 警備委託	23 万円	・ 新聞・雑誌の購入費	57 万円
・ 図書購入費	307 万円	・ 修繕料	16 万円
・ チラシ等印刷	52 万円	・ 清掃委託料	19 万円
・ 日販MARC使用料	16 万円	・ モップリース料	11 万円
・ 火災保険料	6 万円	・ 自動ドア保守料	7 万円
・ 図書館協議会委員報酬	10 万円	・ その他消耗品、旅費など	103 万円

(2) 活動指標

・ 図書館協議会の開催	4回開催 (H25.5/10、7/22、11/15、H26.1/9)		
・ 図書館開館日	309 日	・ 登録者数	7,608人 (内町内 3,738人)
・ 図書の購入	1,054 冊	・ 蔵書冊数	92,002冊 (内児童書 38,029冊)
・ 入館者	144,532 人 (前年度 145,315人)		
・ 活動内容	おはなしの会(月1回)、お父さんによる読み聞かせ会(月1回)、絵本の勉強会(月1回) ブックサロン(月1回)、講演会(田島征三さん他)、ワークショップ(ブックカバーを作ろう他)		
・ まちじゅう図書館(計15館、「かねいちくつろぎサロン」追加)			
・ 文集「ちくまがわ」の発行、配布(母親文庫、関係施設)100部			

(3) 成果指標

個人貸出冊数の推移 (単位:冊)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
冊数	58,135	78,949	85,391	87,835	86,665

・ブックスタート事業

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年間対象数に占める割合	92.5 %	88.2 %	93.7 %	81 %	88 %

※ブックスタート事業：地域のすべての赤ちゃんを対象に、絵本を通して親子が心を通わせるようメッセージを伝えながら一人ひとりの赤ちゃんに絵本を渡す運動です。

デジタルアーカイブ事業（生涯学習グループ）

予算事業名：デジタルアーカイブ事業費

当初予算額 3,838,000 円 最終予算額 3,423,000 円 決算額 2,345,974 円

町の文化（文化財的な文化、生活＝小布施ならではの風土的文化）の収集を行い、ホームページ等に公開（発信）しました。

デジタル保存記録として「小布施正倉」をホームページに立ち上げ、おぶせミュージアム・高井鴻山記念館の収蔵品をご覧いただくことができます。

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	63 万円	・ 講師謝礼	10 万円
・ 検索ソフト維持費	158 万円	・ 消耗品等	3 万円

(2) 活動指標

・ 講演会記録等	6 件（閲覧可能）	9 件（作成中）
----------	-----------	----------

用語説明 「デジタルアーカイブ」とは

「図書・出版物、公文書、美術品・博物館・歴史的資料等公共的な知的資産をデジタル化し、インターネット上で電子情報として共有・利用できる仕組み」を指します。総務省引用

5 歴史民俗資料館費 1,707,220

決算事項別明細書 P58 ~

歴史民俗資料館の管理運営（生涯学習グループ）

予算事業名：歴史民俗資料館管理費

当初予算額 1,754,000 円 最終予算額 1,754,000 円 決算額 1,622,147 円

歴史資料、民俗資料等の保存及び活用を図り、町民文化の向上と学術の発展に資するため、充実した歴史民俗資料の展示と館の運営を行いました。

また初代公民館長で作詞家の林柳波を顕彰するため作品展示の充実を図りました。

(1) 主な支出

・ 臨時職員賃金	101 万円	・ 植木の手入れ委託	13 万円
・ 光熱水費	7 万円	・ 火災保険料	13 万円
・ 燃料費	4 万円	・ 館内清掃委託	5 万円
・ 消耗品など	17 万円	・ 修繕料	2 万円

(2) 活動指標

・ 開館日	土・日曜日及び春・秋のイベント期間中
・ 開館時間	午前9時半から午後4時

(3) 活動指標の推移

・ 年間入館者数 (単位：人)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
大人	483	595	682	521	474
子ども	323	212	212	223	146

歴史民俗資料館 春秋の企画展の開催（生涯学習グループ） 予算事業名：歴史民俗資料館企画展費

当初予算額 176,000 円 最終予算額 176,000 円 決算額 85,073 円

子どもから大人まで楽しめる昔体験学習などの企画展を春秋に開催しました。通常は土・日・祝日のみの開館ですが、企画展期間中は毎日開館しました。

(1) 主な支出

- ・ 資料寄贈謝礼 7 万円
- ・ 印刷代ほか 1 万円

(2) 活動指標

- ・ ミニコンサート 「林柳波・きむ子の歌と舞踊」
「林柳波ときむ子の歌と舞踊」 5/26開催： 参加者50人、10/27開催： 参加者50人
- ・ 春・秋の企画展 「体験を通して小布施の歴史を知る」
(4月19日～6月3日、9月20日～11月4日)

(3) 活動指標の推移

- ・ 企画展期間中の入館者数 (単位：人)

区分	期間	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
大人	春	183	189	170	137
	秋	143	217	128	112
子ども	春	23	43	30	73
	秋	168	13	18	15

6 高井鴻山記念館費 16,850,154 決算事項別明細書 P58 ～**高井鴻山記念館の管理運営（生涯学習グループ）** 予算事業名：高井鴻山記念館管理費

当初予算額 15,801,000 円 最終予算額 15,393,000 円 決算額 13,889,571 円

高井鴻山に関連した資料を収集、公開し、学習の場としての充実を図りました。また、小中学生を無料にするなど、学習機会を提供しました。より多くの皆さんにご来館いただくため、4月～9月の開館時間を午後6時まで延長しました。

(1) 主な支出

- ・ 職員の人件費・賃金等 711 万円
- ・ 施設の修繕等 144 万円
- ・ パンフレットの印刷など 92 万円
- ・ 鴻山の書画(3点)購入 82 万円
- ・ 土地借上料 70 万円
- ・ 警備、植木手入れなどの委託 79 万円
- ・ 電話代、火災保険料など 46 万円
- ・ 光熱水費 76 万円
- ・ コピー機使用料など 24 万円
- ・ 友の会補助 5 万円
- ・ 消耗品など 51 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日：通年（休館日4/18、7/8・9、9/25・26、12/9） 358日
- ・ 開館時間：午前9時～午後6時（10/1～3/31は午後5時まで）

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位：人)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入館者数	58,836	49,656	42,816	34,144	37,582

(無償含む)

高井鴻山記念館特別展などの開催（生涯学習グループ） 予算事業名：高井鴻山記念館企画展費

当初予算額 2,991,000 円 最終予算額 3,291,000 円 決算額 1,301,583 円

春と秋に特別展を開催するとともに、恒例の鴻山席書大会を開催しました。また、9月に図書館と合同イベント「妖怪夜会」を開催しました。

(1) 主な支出

・ 講師等の謝礼	29 万円	・ 席書大会審査員謝礼、賞品	5 万円
・ 印刷製本費	40 万円	・ 企画展広告料	1 万円
・ 企画展にかかる経費など	25 万円	・ 通信運搬費	30 万円

(2) 活動指標

・ 第6回高井鴻山生誕祭	5/3
・ 春の企画展 「鴻山の描いた花鳥風月」	4/19～6/30
・ 第2回「妖怪夜会」	9/7
・ 秋の企画展 「鴻山のいた時代-鴻山と師友」	9/27～12/8
・ 第7回鴻山まつり	10/26
・ 第27回高井鴻山席書大会（総合体育館）	10/19

(3) 活動指標の推移

・ 特別展の入館者数 (単位：人)

期間	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
春	13,963	7,576	6,112	6,106	8,804
秋	16,695	14,678	10,984	7,720	11,297

・ 鴻山席書大会の参加者数 (単位：人)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人数	※103	156	133	249	170

※新型インフルエンザ流行のため、中学生不参加

脩然楼の修繕調査（生涯学習グループ） 予算事業名：高井鴻山記念館整備事業費

当初予算額 1,660,000 円 最終予算額 1,660,000 円 決算額 1,659,000 円

開館から30年を迎え、老朽化や耐震補強が必要となっている脩然楼を修繕していくため、専門家による調査を行いました。

(1) 主な支出

・ 脩然楼の修繕調査の委託	166 万円
---------------	--------

(2) 活動指標

・ 脩然楼の現状損傷調査、基本図面作成、復原資料調査と修理方針、耐震補強工事等

7 おぶせミュージアム費 45,016,844 決算事項別明細書 P59 ~

おぶせミュージアム・中島千波館の管理運営（生涯学習グループ）

予算事業名：おぶせミュージアム管理費

当初予算額 34,787,000 円 最終予算額 35,392,000 円 決算額 34,530,156 円

芸術文化に親しむ風土をつくるため、地域文化と密接な関わりを持つ貴重な文化財を保存活用し館を運営しました。常設展示では小布施町出身で現代日本画壇のトップランナー・中島画伯の代表作のほか、挿絵表紙画、デッサンなどを、季節ごとに展示内容を替えてご紹介しました。

(1) 主な支出

・ 職員の人件費・賃金	1,171 万円	・ 土地借上料	885 万円
・ 警備業務などの委託	44 万円	・ 灯油代	201 万円
・ 光熱水費	310 万円	・ 植木の手入れ	74 万円
・ 施設の修繕	222 万円	・ 施設の保守点検	173 万円
・ 友の会補助金	5 万円	・ 火災保険料	17 万円
・ 消耗品等	184 万円		

(2) 活動指標

- ・ 開館日 : 通年 (休館日12/31及び展示替時) 354日
- ・ 開館時間 : 午前9時～午後6時 (10月～3月は午後5時まで)

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位:人)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入館者数	50,126	42,976	39,958	36,470	35,241

(無償含む)

おぶせミュージアム企画展などの開催 (生涯学習グループ) 予算事業名 : おぶせミュージアム企画展費

当初予算額 12,976,000 円 最終予算額 12,479,000 円 決算額 10,486,688 円

地元ゆかりの作家をはじめ、ジャンルを問わず意欲あふれる作家たちを紹介しました。また、開館20周年を記念した、作家によるギャラリートークやワークショップ、ギャラリーコンサートなどを行いました。

(1) 主な支出

・ 企画展チラシ、看板類の印刷	265 万円
・ 作品借用の謝礼など	164 万円
・ 作品輸送ほか委託	432 万円
・ 広告料	66 万円
・ 打合せ等旅費	25 万円

(2) 活動指標

・ さだおやじの自由研究-中沢定幸のデザイン展	(5/15～7/30)	入館者	8,309 人
・ スーパーリアル楊紹良(ヤンシャロウ)展	(8/2～10/8)	入館者	8,202 人
・ 中島千波の全貌～花鳥展、挿絵、版画 展	(10/11～12/10)	入館者	9,183 人
・ おぶせミュージアムコレクション展	(12/13～2/12)	入館者	2,112 人
・ 「ShinPA!!!!!!展」	(2/15～5/13)	入館者	6,504 人

8 千曲川ハイウェイミュージアム費 17,958,511 決算事項別明細書 P59 ~

千曲川ハイウェイミュージアムの管理運営 (生涯学習グループ)

予算事業名 : ハイウェイミュージアム管理費

当初予算額 14,094,000 円 最終予算額 14,099,000 円 決算額 13,825,372 円

親子で楽しめる企画運営を実施しました。また、多くの皆さんにご利用いただけるよう4月～9月は開館時間を午後6時まで延長しました。

(1) 主な支出

・ 職員の人件費・賃金等	597 万円	・ 光熱水費	469 万円
・ エレベータ等保守	121 万円	・ 燃料費	97 万円
・ 通信運搬費	17 万円	・ 警備委託	23 万円
・ 火災保険料	6 万円	・ 消耗品など	52 万円

(2) 活動指標

- ・ 開館日 : 通年 (休館日12/29~12/31、1/2~1/3及び展示替時) 335日
- ・ 開館時間: 午前9時~午後6時 (10月~3月は午後5時まで)

(3) 活動指標の推移

- ・ 年間入館者数 (単位:人)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
入館者数	23,855	18,630	6,562	10,964	6,796	(無償含む)

千曲川ハイウェイミュージアム企画展の開催(生涯学習グループ)

予算事業名:ハイウェイミュージアム企画展費

当初予算額 4,499,000 円 最終予算額 4,494,000 円 決算額 4,133,139 円

親子で楽しめるよう体験学習やワークショップを取り入れた企画展を開催しました。

(1) 主な支出

・ 展示制作の委託など	335 万円	・ 広告料	6 万円
・ 企画費、作品借用の謝礼など	22 万円	・ 通信費、消耗品など	6 万円
・ 企画展チラシ、看板類の印刷	43 万円		

(2) 活動指標

・ からくり人形の世界展	(4月20日~6月8日)	入館者	2,690 人
・ 野鳥ペーパークラフト展	(6月18日~9月8日)	入館者	2,039 人
・ 吉村和敏展	(9月14日~12月15日)	入館者	1,404 人
・ わが家自慢の逸品展	(12月20日~3月30日)	入館者	663 人

9 人権・同和教育費 1,622,584 決算事項別明細書 P60 ~

差別のない明るい社会の推進(生涯学習グループ)

予算事業名:人権・同和教育費

当初予算額 1,011,000 円 最終予算額 1,011,000 円 決算額 753,393 円

同和問題の認識と理解を深め、明るく住みよいまちづくりを進めるための中心施設である集会所・作業所の維持管理を行いました。

(1) 主な支出

・ 集会所などの修繕	18 万円		
・ 火災保険料	8 万円		
・ 中央・雁中集会所管理委託	17 万円		
・ 学校副読本購入	14 万円		
・ 部落解放・人権政策確立要求小布施町実行委員会活動補助金	10 万円		

(2) 活動指標

- ・ 雁中同和対策集会所畳修繕等
- ・ 人権同和教育啓発
あけぼの購入 小学生用 1、3、5年、中学生用
- ・ 人権のまちづくり委員（各自治会の代表者） 374 人
- ・ 人権のまちづくり委員研修会
期日：8月7日、10月22日
場所：公民館講堂 参加者：延136 人
- ・ 部落解放・人権政策確立要求須高地区大会への参加
期日：6月19日
場所：須坂市メセナホール 参加者：600 人

人権教育の推進（生涯学習グループ）

予算事業名：人権教育促進事業費

当初予算額 819,000 円 最終予算額 819,000 円 決算額 628,428 円

あらゆる人権問題について意識を高めるための啓発や、正しい知識を持つための学習会を行い、差別を許さないまちづくりを進めるため学習会等を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 62 万円

(2) 活動指標

- ・ 研修会

会 場	事業の内容	会場	延参加者数
分 館	区民人権学習会	8	190
中央・雁中同和対策集会所、福原分館	人権問題学習	9	175
	地域住民交流促進事業	2	447
計		19	812

- ・ 第13回人権教育研究集会（平成26年2月16日開催）
講師：小林フィデア 氏

会 場	事業の内容	時 間	参加者数
公民館講堂	ソテ・サワリ私たちみな同じ	2	87人

(3) 活動指標の推移

- ・ 研修会への延参加人数（単位：人）

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人数	964	960	1,020	1,090	899

(4) 成果指標

- ・ 学習会などへの積極的な参加が見られ、地域社会・学校・家庭において人権問題に関する意識が高まっています。

人権フェスティバルの開催（生涯学習グループ）

予算事業名：人権フェスティバル事業費

当初予算額 363,000 円 最終予算額 363,000 円 決算額 240,763 円

すべての町民が、同和問題をはじめとする人権問題に正しい認識を持ち、一人ひとりが大切にされるまちづくりを実践していくことを誓い合う場として開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 17 万円
- ・ 消耗品等 7 万円

(2) 活動指標

○ 第40回人権フェスティバル 12月7日開催

会 場	事業の内容	時 間	参加者数
北斎ホール	人権問題講演会	3	150

- ・ 人権に関する作文の発表及び表彰
- ・ 講 演 「～学びと感動で人は変わる～刑務所の中の中学校 桐分校」
講師 角谷 敏夫 氏
- ・ 集会宣言

(3) 活動指標の推移

- ・ 大会の参加者数 (単位：人)

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人数	250	190	250	150	150

※ 平成16年度から、人権フェスティバルに名称を変更しました。

(4) 成果指標

- ・ 今回で40回目を迎える人権フェスティバルは、町民一人ひとりが差別をなくすことを誓い、決意を新たにす力強い大会となっています。

10	文化財保護費	3,921,268	決算事項別明細書 P60 ～
文化財の保護（生涯学習グループ）		予算事業名：文化財保護費	
当初予算額	4,259,000 円	最終予算額	4,259,000 円
		決算額	3,921,268 円

有形文化財や史跡等の保護と管理を行うとともに、文化財保護審議委員により新たな文化財指定候補について調査を行いました。

また、中町祭り屋台の「ギヤマン屋台」の屋根と天井が痛み、その修繕費を町が補助しました。

(1) 主な支出

- ・ 審議会委員等報酬、調査協力の謝礼 6 万円
- ・ 清掃の委託（千両堤・古堂塚古墳・押羽水制） 15 万円
- ・ 古文書調査委託 27 万円
- ・ 重要文化財薬師堂維持管理交付金 10 万円
- ・ 標柱、看板などの修繕 42 万円
- ・ 文化財指定看板設置 35 万円
- ・ 中町祭り屋台の修繕費補助 250 万円

(2) 活動指標

- ・ 文化財保護審議会 2 回（10/29、3/10）
新たな町指定文化財の優先順位の決定等について審議しました。

(3) 成果指標

- ・ 国重要文化財 1、国登録有形文化財1、国重要有形民俗文化財1
県宝 2、県天然記念物1、町宝24、史跡 9 (25年度末現在変更なし)

11	文化振興費	4,354,913	決算事項別明細書 P60 ~			
美術館・シャトルバスフリーパスの発行（生涯学習グループ）			予算事業名：文化振興事業費			
当初予算額	115,000 円	最終予算額	115,000 円	決算額	60,428 円	
町内にある町営、民営の美術館10施設とシャトルバスを、年間通して利用できるフリーパスを作成し販売しました。						
(1) 主な支出						
・フリーパス・ポスター印刷費		5 万円	・消耗品など		1 万円	
(2) 活動指標						
・対象施設						
◆ 町内の美術館等 10 施設						
北斎館、高井鴻山記念館、おぶせミュージアム・中島千波館、千曲川ハイウェイミュージアム、フローラルガーデンおぶせ、歴史民俗資料館、日本のあかり博物館、古陶磁器コレクション「了庵」、おぶせ藤岡牧夫美術館、岩松院						
◆ 町内周遊シャトルバス						
(3) 活動指標の推移						
・フリーパスの発行数						
	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	人数	70枚	67枚	27 枚	100枚	100枚
※ 平成24年度から、購入日から1年間利用できるように変更しました。						
小布施音楽祭開催の補助（生涯学習グループ）			予算事業名：文化振興事業費			
当初予算額	1,000,000 円	最終予算額	1,000,000 円	決算額	1,000,000 円	
地域に根ざした小布施音楽祭の開催（第14回）を支援しました。						
(1) 主な支出						
・音楽祭補助		100 万円				
(2) 活動指標						
・第14回小布施音楽祭（8/31）小布施フェスティバルオーケストラ						
・会場 小布施中学校鳳凰アリーナ(雨天のため) 参加者 約300人						
巴錦の地域花壇への普及（生涯学習グループ）			予算事業名：文化振興事業費			
当初予算額	413,000 円	最終予算額	665,000 円	決算額	658,843 円	
巴錦を町内に普及させるため、今年度から自治会花壇や空き地に巴錦の苗を植えていただきました。						
(1) 主な支出						
・巴錦栽培委託料		25 万円	・看板・消耗品等		35 万円	
・チラシ印刷		5 万円				
(2) 活動指標						
・巴錦苗 1,000本（地域花壇用）		・長野県元気づくり支援金活用事業				

北信流(お肴謡)の継承 (生涯学習グループ)

予算事業名：文化振興事業費

当初予算額 1,766,000 円 最終予算額 1,914,000 円 決算額 1,856,085 円

長野県北信地方に古くから伝わる「北信流お肴謡」の保存継承として、国(文化庁)からの補助金(H22～24)を3年間いただきお肴謡地域活性化プロジェクト事業を実施しました。次年度においてその事業の継続と「おぶせ能」の開催に向け、子ども能謡隊、大人謡隊、子ども教室など地域住民を巻き込んで取組みを図ります。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 172 万円
- ・ チラシ印刷 5 万円
- ・ 消耗品 8 万円

(2) 活動指標

- ① お肴謡教室 16回 延べ600人
講師 能楽師シテ方 佐野 登(重要無形文化財総合指定保持者)
発表会 3月2日 開催
- ② 能楽と農業プロジェクト 小学生と稲の収穫、能とのつながり講演
小学5年生を対象に田植え(5/29)、稲刈り(10/4)、餅つき等を開催
- ③ 北信流の調査・研究、発表会
記録・保存 小布施の獅子舞「おいせぬや」と能楽「猩々^{しょうじょう}」、勸進能絵巻物

町民ギャラリーの維持管理 (生涯学習グループ)

予算事業名：町民ギャラリー管理費

当初予算額 1,026,000 円 最終予算額 1,026,000 円 決算額 779,557 円

各団体やグループ活動を行っている皆さんの発表の場として、町民ギャラリーの管理を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 光熱水費 27 万円
- ・ 施設管理委託 24 万円
- ・ 土地借上料 20 万円
- ・ 施設修繕 3 万円
- ・ 火災保険 2 万円
- ・ 消耗品等 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 施設使用 11 件 (ギャラリー利用10件、和室利用1件)
(ギャラリー利用の内訳)
餅くらぶ(布小物・パッチワーク展示販売) 他 個人展覧会など

(3) 活動指標の推移

- ・ 利用件数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	20件	19件	29件	12件	11件

12 | 生涯学習推進費 | 1,280,701 |

決算事項別明細書 P61 ~

生涯学習チャレンジ講座 (生涯学習グループ)

予算事業名：生涯学習チャレンジ講座事業費

当初予算額 673,000 円 最終予算額 673,000 円 決算額 650,532 円

「自分を高め、地域に生かす」をテーマに、若者からお年寄りまで幅広い層が受講できる各種講座を開いて、広く学習機会と交流の場を提供しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼 57 万円
- ・ 消耗品など 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 学級・講座名(回数10回)、参加人数

学級・講座名	参加者(人)	延参加者数(人)
イス体操教室	23	201
型染教室	10	92
木彫り教室	8	74
パソコン教室	21	198
その他 6教室	55	506
計	117	1,071

(3) 活動指標の推移

- ・ 延べ参加者数

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加者数(人)	1,304	1,147	1,226	986	1,071
講座数	12	11	90	10	10

生涯学習一般教養講座(生涯学習グループ)

予算事業名：一般教養講座事業費

当初予算額 342,000 円 最終予算額 342,000 円 決算額 246,940 円

各界で活躍されている方や地域で地道に研究を重ねられている方、さらには優れた特技をお持ちの方などを講師に迎え、幅広い知識や豊かな感性を身につけるための講座です。健康・生きがい、食文化、文化芸術のコースの他にも、子どもを対象としたチャレンジ教室を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 講師謝礼(23人) 22 万円
- ・ 消耗品など 2 万円

(2) 活動指標

- ・ 健康・生きがいコースⅠ(7回)

6月4日、6月18日、7月2日、7月16日、7月30日、8月20日、9月3日

「相続の基礎」ほか 6講座

講師：関口 実夫 氏 ほか6講座 168人参加

- ・ 健康・生きがいコースⅡ(2回)

2月12日、2月27日

「食の安全」ほか 1講座

講師：田中 純子 氏 ほか耕人舎の会 60人参加

- ・ 文化芸術コース(Ⅰ)(5回)

8月10日、9月5日、10月26日、11月11日、12月13日

「一茶生誕250年」ほか

講師：小林 暢雄 氏 ほか4講座 290人参加

(2) 活動指標

- ・ 予算の範囲内で、育成会の自主的活動に対し交付 1事業 1,500円

(3) 活動指標の推移

- ・ 補助額等の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
育成会数	28育成会	28育成会	28育成会	28育成会
補助金額	30万円	30万円	30万円	30万円

子ども会安全会費の助成（子ども教育グループ）

予算事業名：青少年対策費

当初予算額 195,000 円 最終予算額 195,000 円 決算額 175,900 円

育成会事業に参加する子ども会の安全会費（保険掛金）と長野地方子ども会育成連絡協議会の会費を補助しました。

(1) 主な支出

- ・ 子ども会安全会費の補助 12 万円
- ・ 県育成連絡協議会負担金 5 万円

(2) 活動指標

- ・ 保険内容

育成会活動の安全思想の普及に努め、活動中に生じた傷害、疾病、後遺障害または死亡に対して見舞金を支給

(3) 成果指標

- ・ 見舞金（傷害） 1 件（第33回小山田杯）

小山田杯少年少女球技大会の開催（子ども教育グループ）

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 347,000 円 最終予算額 347,000 円 決算額 316,569 円

青少年の心身の健全な育成を図り、地域でのふれあい交流と連帯意識を育成するため、球技大会（種目：キンボール）を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 入賞メダル等 4 万円
- ・ 参加賞（インクペン） 10 万円
- ・ 需用費 14 万円
- ・ クリーニング代 3 万円

(2) 活動指標

- ・ 7月28日（日）開催 会場：総合体育館、中学校体育館
- ・ 小学生の部 26育成会 40チーム参加
【優勝】中央育成会（アスジェット中央チーム）【準優勝】松村育成会（松村Bチーム）
【3位】栗ガ丘育成会（栗ガ丘ファイヤーチーム）
- ・ 中学生の部 24育成会 31チーム参加
【優勝】山王島育成会（I' II be backチーム）【準優勝】中町育成会（中町ブラウンチーム）
【3位】六川育成会（六川Aチーム）

(3) 活動指標の推移

- 参加チーム数の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加チーム数	76チーム	79チーム	69チーム	71チーム
(内訳) 小学校	26育成会 (45チーム)	26育成会 (44チーム)	26育成会 (37チーム)	26育成会 (40チーム)
(内訳) 中学校	24育成会 (31チーム)	26育成会 (35チーム)	24育成会 (32チーム)	24育成会 (31チーム)

子どもみこし大会の開催（子ども教育グループ）

予算事業名：青少年育成事業費

当初予算額 10,000 円 最終予算額 10,000 円 決算額 0 円

夏のイベント「くりんこ祭り」に合わせて、子どもみこし大会を開催する予定でしたが、雨天のため中止となりました。

(1) 主な支出

- なし

(2) 活動指標

- 7月27日（土） 雨天中止

(3) 活動指標の推移

- 参加育成会数の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加育成会数	28育成会	28育成会	28育成会	中止

子ども教室の運営、親子わんぱく教室の開催（子ども教育グループ）

予算事業名：子ども教室推進事業費、親子わんぱく教室事業費

当初予算額 6,327,000 円 最終予算額 6,327,000 円 決算額 5,078,778 円

小学生の放課後や週末の保護を行うとともに、スポーツ・文化活動や農業・福祉体験などを通じたくましい子どもを育むため支援しました。登録区分を、一般登録及び体験活動付きに分け、地域の皆さんとの交流や自主的な活動を実施しました。

(1) 主な支出

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|-------|
| ・ 嘱託職員人件費 | 313 万円 | ・ 臨時職員の賃金 | 91 万円 |
| ・ 講師謝礼等 | 30 万円 | ・ 需用費 | 64 万円 |
| | | ・ その他の経費 | 9 万円 |

(2) 活動指標

- 子ども教室（一般・体験） 登録人数 180名
受入時間 学校終了時～午後6時（冬時間 午後5時）
長期休業日 午前10時～午後3時
- 親子わんぱく教室 平成25年度 11回開催 延べ357名参加

(3) 成果指標

- 子どもたちの自主性を大切にしたい運営を心掛けており、子ども達が自ら実行する力を養うことができました。
- 農業体験活動は農作業の体験及び収穫の喜びなどを勉強しながら、自ら考え、大人の手を借りず自らの力でできました。

14	文書館費	11,819,900	決算事項別明細書 P61 ~
文書館の管理運営（生涯学習グループ）		予算事業名：文書館管理運営費	
当初予算額 11,618,000 円		最終予算額 13,561,000 円	決算額 11,819,900 円
<p>文書館は、全国の町村で5番目、県内の市町村では3番目の設置と、他に先駆けた開館となりました。県下で初となる公文書管理条例も制定し、初年度である平成25年度は、古文書の収蔵、公文書の移管を行い、情報提供・調査研究活動として、各種講演会等を開催するほか、ボランティア組織である文書館サポーターを設置しました。</p>			
(1) 主な支出			
	・ 職員の人件費・賃金	602 万円	・ 講師等謝礼 18 万円
	・ 消耗品費	143 万円	・ 修繕料 235 万円
	・ 図書購入費	61 万円	・ 備品購入費 52 万円
(2) 活動指標			
○ 実施事業			
	・ 文書館開館記念セレモニー 4月24日 参加者51人		
	・ 開館記念特別展示 4月24日～3月31日 内山家ガラス乾板パネル展示		
	・ 文書館開館記念講演会 5月11日 講師：横浜国立大 多和田雅保氏 参加者63人		
	・ 文書館サポーター会議 10月23日 出席11人（登録18人）		
	・ 文書館講演会 10月30日 講師：国立公文書館 小原由美子氏 参加者33人		
	・ 文書館だより（町報に掲載） 5回		
	○ 入館者数 535人（4月24日～3月31日：開館日数231日 2.3人/日）		
	○ 歴史資料の収蔵状況		
	・ 役場文書 200冊、行政刊行物 383点、広報写真 314冊		
	・ 古文書 2件、私文書 1件、写真 2件		
	・ 郷土資料 322冊（このほか他県資料4冊） ・ 参考図書 139冊		

6	保健体育費	26,129,935	決算事項別明細書 P62 ~
1	保健体育総務費	4,167,880	予算事業名：保健体育総務費
体育団体の支援など（生涯学習グループ）		当初予算額 2,452,000 円	
		最終予算額 2,502,000 円	決算額 2,501,690 円
<p>スポーツの普及のために活動している各体育団体へ支援を行いました。</p>			
(1) 主な支出			
	・ 体育団体補助金		
	・ 町体育協会(40周年)	160 万円	・ スポーツ少年団 15 万円
	・ 少年硬式野球連盟	10 万円	・ 早起き野球連盟 5 万円
	・ 全国スポーツ大会出場補助金	45 万円	・ 海の家利用料 15 万円
(2) 活動指標			
	・ 町体育協会の活動内容		
	町長杯・町民大会競技開催運営（バドミントン・テニス・バレー・ゴルフほか）		
	分館対抗球技大会運営協力、教室開催（スキー・テニスほか）		
	町民運動会運営、各種行事ボランティア（見にマラソン・アートウォーク）		

- ・ 少年硬式野球連盟の活動内容
各種大会参加 シニア（信越秋季大会・東北信ブロック新人大会・ライオンズ杯・日本選手権予選ほか）リトル（信越マイナー大会・信越秋季大会・須高少年硬式大会 ジョイフル大会ほか）
- ・ スポーツ少年団の活動内容
各単位団競技交流（バドミントン・野球・サッカー・ソフトテニス・剣道・バレー・ミニバスケットボール）
- ・ 早起き野球連盟の活動内容
グラウンド整備、大会開催、各種大会参加（北信ダークホース・各市町村杯大会出場）
- ・ 海の家の利用者数
休憩 2箇所 延べ 257 人利用（平成24年度 275人）
宿泊 1箇所 延べ 0 人利用（平成24年度 0人）

スポーツ推進委員活動（生涯学習グループ）

予算事業名：スポーツ推進委員活動費

当初予算額	487,000 円	最終予算額	437,000 円	決算額	427,055 円
-------	-----------	-------	-----------	-----	-----------

町民の皆さんにスポーツへの関心や理解を深めていただくため、魅力あるスポーツ行事の企画立案やスポーツ教室での指導を行いました。

(1) 主な支出

- ・ スポーツ推進委員報酬 委員8人 17 万円
- ・ スポーツ推進委員ウエア 14 万円
- ・ 各種大会・協議会負担金など 11 万円

(2) 活動指標

- ・ スポーツ推進委員の出労：小山田杯、分館対抗、町民運動会等
スポーツ教室の企画・立案などを協議
- ・ レクリエーションスポーツ教室の実技指導 3回

(3) 成果指標

- ・ スポーツ教室や町民運動会の企画立案から実施まで幅広く活動しており、町のスポーツ振興、町民の体力づくりに寄与しています。

健康づくりの推進（生涯学習グループ）

予算事業名：健康づくり事業費

当初予算額	167,000 円	最終予算額	42,000 円	決算額	24,308 円
-------	-----------	-------	----------	-----	----------

子どもから大人まで、スポーツ経験のほとんどない人を対象にして、運動に親しむことを目的にレクリエーションスポーツ教室を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ スキー・スノーボード教室 1 万円
- ・ 消耗品など 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 生涯学習一般教養講座 スポーツ教室（ふらばーるバレー、ふわっとテニスほか）
2月18日、25日、3月11日開催 延べ70名参加

町民運動会の開催（生涯学習グループ）

予算事業名：町民運動会事業費

当初予算額 1,091,000 円 最終予算額 999,000 円 決算額 998,758 円

町民の皆さんの親睦と交流を深めることを目的に、自治会やコミュニティ対抗で行う第49回目の町民運動会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 参加賞、トロフィー 4 万円
- ・ 大会経費など 95 万円

(2) 活動指標

- ・ 期日：10月13日（日）
- ・ 場所：栗ガ丘小学校グラウンド
- ・ 参加：28自治会 約3,000人
- ・ 成績 【優勝】 林 【準優勝】 中条 【3位】 押羽

分館対抗球技大会の開催（生涯学習グループ）

予算事業名：分館対抗球技大会事業費

当初予算額 40,000 円 最終予算額 48,000 円 決算額 47,464 円

町民の体力向上や親睦を図るため、ソフトミニバレーボールとバドミントンの分館対抗の球技大会を開催しました。

(1) 主な支出

- ・ 大会消耗品（トロフィー、ラインテープ、シャトルなど） 4 万円

(2) 活動指標

- ・ ソフトミニバレーボール大会 6月23日（日） 25分館参加 【優勝】 松村
- ・ バドミントン大会 3月9日（日） 26分館参加
【優勝】 1部・東町、2部・林

市町村対抗駅伝大会等への出場（生涯学習グループ）

予算事業名：各種競技大会経費

当初予算額 209,000 円 最終予算額 201,000 円 決算額 168,605 円

縣市町村対抗駅伝競走大会へ出場しました。また、県縦断駅伝競走大会へ須高チームとして出場する須高陸上協会の経費を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 県縦断駅伝競走大会負担金 6 万円
- ・ 市町村対抗駅伝競走大会負担金 2 万円
- ・ その他大会経費 8 万円

(2) 活動指標

- ・ 縣市町村対抗駅伝競走大会 4月29日 総合30位（町の部：7位）
- ・ 縣市町村対抗小学生駅伝競走大会 4月29日 総合20位（町の部：6位）

2	体育施設費	21,962,055	決算事項別明細書	P62 ~
体育施設の維持管理（生涯学習グループ）			予算事業名：体育施設管理費	
当初予算額 17,082,000 円 最終予算額 17,299,000 円			決算額 16,767,305 円	
町民の皆さんのスポーツ活動の場として、気持ちよくご利用いただけるよう施設の維持管理を行いました。				
(1) 主な支出				
	・ 光熱水費	427 万円	・ 施設の清掃委託等	82 万円
	・ 土地借上料	483 万円	・ 体育施設の修繕料	129 万円
	・ 火災保険	16 万円	・ 体育施設備品	17 万円
	・ 北部体育館委託料	8 万円	・ 電気保安業務委託等	6 万円
	・ 須高行政事務組合負担金	405 万円	・ 消耗品等	103 万円
(2) 活動指標				
	・ 施設の維持管理			
	・ 総合体育館、文化体育館、農業者トレーニングセンター、北部体育館			
	・ 町営グラウンド、松川総合グラウンド、町営テニスコート他			
	・ サマーランドの管理負担			
	・ 体育施設等利用者会議 (8月28日、2月27日開催)			
(3) 成果指標				
	・ 会議により利用者の皆さんのマナーの向上が図られています。			
体育施設の整備（生涯学習グループ）			予算事業名：体育施設整備事業費	
当初予算額 5,459,000 円 最終予算額 5,459,000 円			決算額 5,194,750 円	
町営グラウンド(昭和52年)の土盛り、整地やフェンスのかさ上げ、テニスコートのひび割れ修繕、総合体育館の屋根修繕調査等を行いました。				
(1) 主な支出				
	・ 町営グラウンドの土盛り、整地等	439 万円		
	・ テニスコートのひび割れ修繕	32 万円		
	・ 総合体育館の屋根修繕調査	20 万円		
	・ 設計管理委託費	19 万円		
	・ 雁田山ハイキングコース整備	10 万円		
7	給食センター費	54,366,711	決算事項別明細書	P62 ~
1	給食センター費	54,366,711	予算事業名：給食センター管理費	
学校給食センターの管理運営（子ども教育グループ）			決算額 54,366,711 円	
当初予算額 54,792,000 円 最終予算額 54,792,000 円			決算額 54,366,711 円	
幼稚園・小中学校の給食約1,200食を、おいしく、安全で、衛生的に提供するように努めました。また、お米は農家等の皆さんの協力を得て、小布施で収穫されたものだけを使用しました。野菜等についても、可能な限り地元産のものを取り入れ「食育」と「地産地消」を進めました。				

(1) 主な支出

- | | | | |
|--------------|----------|------------------|----------|
| ・ 光熱水費 | 1,204 万円 | ・ 調理器具の保守点検などの委託 | 294 万円 |
| ・ 施設用地の借上げ | 160 万円 | ・ 臨時調理員賃金 | 1,802 万円 |
| ・ 施設の修繕料 | 214 万円 | ・ 衛生用品、調理用品 | 646 万円 |
| ・ 学校給食会への負担金 | 29 万円 | ・ その他の経費 | 125 万円 |
| ・ 食器洗浄機等購入 | 963 万円 | | |

(2) 活動指標

① 給食数(延べ)及び給食費

区 分	学 級 数	給食日数	給 食 数	月額給食費 (円)		1食当たり(円)
				4月～1月	2月	
幼 稚 園	5	202	19,796	4,700	3,702	251
小 学 校	22	206	132,046	5,000	3,972	262
中 学 校	11	206	70,246	5,800	4,830	305
計	38	614	222,088			

② 学校給食センター運営委員会の開催

- ・ 委員構成 町理事者代表 1人、小中学校長及び幼稚園長 3人、学校医代表 1人、学校薬剤師代表 1人、小中学校PTA代表 2人、幼稚園保護者会代表 1人
計9人
- ・ 委員会開催数 年3回開催 (10月2日 8人出席、1月27日 8人出席、3月24日 8人出席)
- ・ 内 容 給食費の改定、決算の認定や業務計画の決定に関すること等を審議しました。

③ 学校給食会の開催

- ・ 委員構成 幼稚園 1人、小学校 4人、中学校 3人、教育委員会 5人、給食センター 1人
計14人
- ・ 委員会開催数 年2回開催(10月2日 9人出席、3月24日 13人出席)
- ・ 内 容 予算、決算及び給食会運営上の反省と給食に対する要望等を協議しました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	
10			公債費	476,933,178	主要な施策の成果説明及び実績
	1		公債費	476,933,178	
		1	元金	423,193,938	
町債(借金)の返済(総務グループ)					予算事業名: 償還元金
			当初予算額 423,100,000 円	最終予算額 423,194,000 円	決算額 423,193,938 円
道路や教育施設、福祉施設、公園や美術館などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(元金)を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 償還元金 4億2,319 万円					
(2) 成果指標					
・ 一般会計町債残高(平成25年度末) 34億2,591万円 (普通会計町債の詳細については、「4. 普通会計決算の状況」に記載)					
		2	利子	53,739,240	決算事項別明細書 P63 ~
町債(借金)の返済(総務グループ)					予算事業名: 支払利子
			当初予算額 57,365,000 円	最終予算額 57,271,000 円	決算額 53,739,240 円
道路や教育施設、福祉施設、公園や美術館などを整備するために借り入れた町債(借金)の返済(利子)を行いました。					
(1) 主な支出					
・ 支払利子 5,374 万円					
		3	公債諸費	0	決算事項別明細書 P63 ~
返済等に係る諸経費(総務グループ)					予算事業名: 公債諸費
			当初予算額 50,000 円	最終予算額 50,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	
11			予備費	0	主要な施策の成果説明及び実績
	1		予備費	0	
		1	予備費	0	
一般会計の予備費(総務グループ)					予算事業名: 予備費
			当初予算額 24,000,000 円	最終予算額 77,635,000 円	決算額 0 円
予備費は、予算外の支出または予算超過の支出に充てるための経費で、他の予算に充用して支出されるものです。(予備費としての支出はありません)					
(1) 主な支出 なし					

6. 会計別決算概要

II 国民健康保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 25 年度の国民健康保険財政は、歳入で前年比 944 万 7 千円増の 13 億 413 万 4 千円、歳出では前年比 1,884 万円増の 12 億 6,454 万 5 千円となり、実質収支額は 3,958 万 9 千円となりました。

2 歳入

(1) 国民健康保険税

国民健康保険税は 3 億 248 万 7 千円で、対前年比 3.6% (1,053 万 7 千円) の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は 3 億 151 万 6 千円で、対前年比 1.7% (511 万 7 千円) の減となりました。

(3) 前期高齢者交付金

65 歳から 74 歳までの前期高齢者に係る保険者間の費用負担の財政調整によるもので、25 年度は 3 億 1,819 万 3 千円の交付があり、前年比 19.7% (5,236 万 9 千円) の増となっています。

(4) 県支出金

県支出金は 6,426 万 5 千円で、対前年比 4.7% (313 万 9 千円) の減となりました。

(5) 療養給付費交付金

療養給付費交付金は 8,703 万 7 千円で、対前年比 28.0% (3,380 万 2 千円) の減となりました。

(6) 共同事業交付金

共同事業交付金は 1 億 2,754 万 5 千円で、対前年比 6.2% (839 万 1 千円) の減となりました。

(7) その他

繰入金は、5,273 万 4 千円で、対前年比 36.7% (3,051 万円) の減となりました。

3 歳出

(1) 総務費

総務費は1,420万9千円で、対前年比10.7%（137万6千円）の増になりました。

(2) 保険給付費

保険給付費は8億5,898万7千円で、対前年比0.4%（313万9千円）の増になりました。

(3) 後期高齢者支援金等、前期高齢者納付金等

後期高齢者支援金は、1億7,434万円となり、対前年比3.8%（641万1千円）の増に、前期高齢者納付金等は、17万9千円を支出し、前年同数となりました。

(4) 老人保健拠出金

老人保健拠出金は7千円で、対前年比12.5%（1千円）の減になりました。

(5) 介護納付金

介護納付金は7,457万8千円で、対前年比3.4%（245万3千円）の増になりました。

(6) 共同事業拠出金

共同事業拠出金は1億1,387万1千円で、対前年比1.1%（126万4千円）の減になりました。

(7) 保健事業費

保健事業費は1,412万3千円で、対前年比1.0%（13万4千円）の増になりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成25年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
国民健康保険税	302,487	23.2%	291,950	22.5%	10,537	3.6%
使用料及び手数料	68	0.0%	81	0.0%	△ 13	△ 16.0%
国庫支出金	301,516	23.1%	306,633	23.7%	△ 5,117	△ 1.7%
前期高齢者交付金	318,193	24.4%	265,824	20.5%	52,369	19.7%
県支出金	64,265	4.9%	67,404	5.2%	△ 3,139	△ 4.7%
療養給付費交付金	87,037	6.7%	120,839	9.3%	△ 33,802	△ 28.0%
共同事業交付金	127,545	9.8%	135,936	10.5%	△ 8,391	△ 6.2%
財産収入	141	0.0%	170	0.0%	△ 29	△ 17.1%
繰入金	52,734	4.0%	83,244	6.4%	△ 30,510	△ 36.7%
繰越金	48,982	3.8%	20,637	1.6%	28,345	137.4%
諸収入	1,166	0.1%	1,969	0.2%	△ 803	△ 40.8%
合 計	1,304,134	100.0%	1,294,687	100.0%	9,447	0.7%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	14,209	1.1%	12,833	1.0%	1,376	10.7%
保険給付費	858,987	67.9%	855,848	68.7%	3,139	0.4%
後期高齢者支援金等	174,340	13.8%	167,929	13.5%	6,411	3.8%
前期高齢者納付金等	179	0.0%	179	0.0%	0	0.0%
老人保健拠出金	7	0.0%	8	0.0%	△ 1	△ 12.5%
介護納付金	74,578	5.9%	72,125	5.8%	2,453	3.4%
共同事業拠出金	113,871	9.0%	115,135	9.2%	△ 1,264	△ 1.1%
保健事業費	14,123	1.1%	13,989	1.1%	134	1.0%
基金積立金	141	0.0%	170	0.0%	△ 29	△ 17.1%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
諸支出金	14,110	1.1%	7,489	0.6%	6,621	88.4%
合 計	1,264,545	100.0%	1,245,705	100.0%	18,840	1.5%

歳入歳出差引額 39,589 千円

48,982 千円

2	連合会負担金	630,835	決算事項別明細書 P77 ~	
連合会負担金（健康グループ）				
当初予算額		634,000 円	最終予算額	634,000 円
			決算額	630,835 円
医療機関への医療費の支払い等を委託している長野県国民健康保険団体連合会に対し負担金を支払いました。				
(1) 主な支出				
・ 長野県国民健康保険団体連合会負担金 63 万円				
(2) 活動指標				
・ 医療費の審査、取りまとめ、医療費支払いの代行等を委託しました。				

2	徴税费	3,418,303	決算事項別明細書 P77 ~	
1	賦課徴收費	3,418,303		
2	滞納処分費	0		

保険税の賦課・徴収（税務グループ）				
当初予算額		4,038,000 円	最終予算額	4,038,000 円
			決算額	3,418,303 円

加入者に収めていただく保険税の計算と徴収を行いました。

- (1) 主な支出
- ・ 課税及び収納業務委託（保守を含む） 153 万円
 - ・ 国保業務ソフトウェア使用料 119 万円

- (2) 活動指標
- ・ 国民健康保険税の状況（過年度遡及分除く）

税 率	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割	5.80 %	1.60 %	1.70 %
資 産 割	17.00 %	5.00 %	7.50 %
均 等 割	22,100 円	6,400 円	9,500 円
平 等 割	20,300 円	5,700 円	6,000 円
賦 課 限 度 額	510,000 円	140,000 円	120,000 円

算出税額（軽減等前）	医 療 分	支 援 分	介 護 分
所 得 割 額	10,978 万円	3,029 万円	1,385 万円
資 産 割 額	1,815 万円	534 万円	308 万円
均 等 割 額	7,375 万円	2,136 万円	1,135 万円
平 等 割 額	3,332 万円	935 万円	545 万円
計	23,500 万円	6,634 万円	3,373 万円

軽減・限度額超		医 療 分		支 援 分		介 護 分		合計 軽減額
		対象数	軽減額	対象数	軽減額	軽減数	軽減額	
7割	均 等 割（人）	537	831万円	537	241万円	204	136万円	1,208万円
	平 等 割（世帯）	369	497万円	369	140万円	177	74万円	711万円
5割	均 等 割（人）	271	299万円	271	87万円	90	43万円	429万円
	平 等 割（世帯）	110	105万円	110	29万円	64	19万円	153万円
2割	均 等 割（人）	465	205万円	465	60万円	150	29万円	294万円
	平 等 割（世帯）	241	90万円	241	25万円	113	14万円	129万円
合計	均 等 割（人）	1,273	1,335万円	1,273	388万円	444	208万円	1,931万円
	平 等 割（世帯）	720	692万円	720	194万円	354	107万円	993万円
限度超過額（世帯）		21	652万円	28	186万円	22	106万円	944万円

	医療分	支援分	介護分
算出税額	20,888万円	5,879万円	3,099万円
1世帯当り国保税(円)	121,803	34,295	33,397
1人当り国保税(円)	61,900	17,428	25,127

※ 応益割合 = (均等割額 + 平等割額) ÷ (算出税額(計) - 限度超過額)

47.17 % (医療分) 47.95 % (支援分) 50.92 % (介護分)

・ 収 納 率 (現年課税分)

(単位：円)

区 分	調 定 額	収入済額	収 納 率
一 般	269,644,634	263,264,766	97.6%
退 職	32,045,766	31,669,834	98.8%
計	301,690,400	294,934,600	97.8%

(3) 活動指標の推移

・ 1人当たり国保税の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
医 療 分	61,838	58,914	59,070	60,047	61,900
支 援 分	17,304	16,520	16,660	16,948	17,428
介 護 分	25,898	23,940	23,981	24,172	25,127

・ 収納率(現年度)の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
一 般	97.4%	96.7%	97.4%	97.4%	97.6%
退 職	99.3%	97.8%	98.6%	98.6%	98.8%
計	97.6%	96.8%	97.6%	97.6%	97.8%

2 滞納処分費 0

(1) 主な支出

なし

3 運営協議会費 59,500

1 運営協議会費 59,500

決算事項別明細書 P77 ~

運営協議会費(健康グループ)

当初予算額 189,000円 最終予算額 189,000円 決算額 59,500円

国保の運営上重要な一部負担金の負担割合、保険税の賦課方法等について、町長の諮問に応じ答申を行うとともに、保健事業等の実施状況について協議を行っています。

(1) 主な支出

・ 委員報酬 6万円

(2) 活動指標

国保運営協議会

・ 委員 9人(構成: 被保険者代表、保険医等代表、公益代表 各3人)

・ 協議会の開催 2回

開催日 8月21日、2月4日

内 容

平成24年度町国保特別会計決算状況について

平成26年度国民健康保険当初予算(案)について

2	保険給付費	858,986,848
1	療養諸費	766,120,668
1	一般被保険者療養給付費	686,035,025

決算事項別明細書 P77 ~

医療機関等へ一般被保険者の医療費の支払い（健康グループ）

当初予算額 672,657,000円 最終予算額 686,036,000円 決算額 686,035,025円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ一般被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

- ・療養給付費 6億8,604万円

(2) 活動指標

- ・療養給付費の状況 (単位：万円)

区 分			件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被一 保 険 者 分 般	合 計		48,479	61,334	75,856	68,594	22,087	2,825	
	内 訳	診 療 費	入 院	625	9,277	30,868	/		
		入 院 外	27,202	43,103	35,607				
		歯 科	4,198	8,713	5,576				
	調 剤	16,430	20,066	1,961					
	食 事 療 養	599	24,246	1,610					
	訪 問 看 護	24	241	234					

- ・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
一 般	入 院	20.3件	14.8日	33,274円	100,286円	493,888円
	入 院 外	883.8件	1.6日	8,261円	115,682円	13,090円
	歯 科	136.4件	2.1日	6,400円	18,116円	13,283円
	計	1,040.4件	1.9日	11,794円	234,084円	22,498円

- ア 受診率 = 年間診療件数 ÷ 年間平均被保険者数 … (100人当り受診件数)
 イ 1件当り日数 = 診療日数 ÷ 診療件数 … (1カ月における平均日数)
 ウ 1日当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療日数 … (1日当り費用単価)
 エ 1人当り費用額 = 診療費用額 ÷ 年間平均被保険者数 … (年間1人当りの平均費用額)
 オ 1件当り費用額 = 診療費用額 ÷ 診療件数 … (1件当りの費用単価)

(3) 活動指標の推移

- ・1人当たり費用額の推移

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入 院	111,178円	81,466円	88,896円	110,143円	100,286円
入院外	161,228円	100,617円	103,889円	104,054円	115,682円
歯 科	27,873円	20,749円	17,707円	16,760円	18,116円
計	300,279円	202,832円	210,492円	230,957円	234,084円

2	退職被保険者等療養給付費	68,207,537
---	--------------	------------

決算事項別明細書 P78 ~

医療機関等へ退職被保険者の医療費の支払い（健康グループ）

当初予算額 85,634,000円 最終予算額 72,255,000円 決算額 68,207,537円

長野県国民健康保険団体連合会を通じ、医療機関等へ退職被保険者の医療費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養給付費 6,821 万円

(2) 活動指標

・療養給付費の状況

(単位：万円)

区 分		件 数 (件)	日 数 (日)	費 用 額	保 険 者 負 担 分	一 部 負 担 金	他 法 分	
被退 保 險 者 分 職	合 計	5,477	6,506	9,752	8,077	3,398	86	
	内 診 療 費	入 院	42	443	2,169			
		入 院 外	3,195	5,036	4,484			
		歯 科	474	887	657			
	調 剤	1,754	2,142	2,212				
	食 事 療 養	40	1,373	95				
	訪 問 看 護	12	140	135				

・療養の給付費(診療費)等諸率

対 象	種 別	受 診 率 (ア)	1 件 当 り 日 数 (イ)	1 日 当 り 費 用 額 (ウ)	1 人 当 り 費 用 額 (エ)	1 件 当 り 費 用 額 (オ)
退 職 者	入 院	14.0件	10.5日	48,962円	72,300円	516,429円
	入 院 外	1,065.0件	1.6日	8,904円	149,467円	14,034円
	歯 科	158.0件	1.9日	7,407円	21,900円	13,861円
	計	1,237.0件	1.7日	11,483円	243,667円	19,698円

(3) 活動指標の推移

・1人当り費用額の推移

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入 院	90,996円	136,667円	126,585円	124,387円	72,300円
入 院 外	125,277円	119,263円	138,985円	149,645円	149,467円
歯 科	25,351円	20,032円	20,123円	18,742円	21,900円
計	241,624円	275,962円	285,693円	292,774円	243,667円

3 一般被保険者療養費 8,637,609 決算事項別明細書 P78 ~

加入者等へ一般被保険者の療養費の支払い(健康グループ)

当初予算額 8,914,000 円 最終予算額 8,914,000 円 決算額 8,637,609 円

国保加入者(一般被保険者)の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・療養費 864 万円

(2) 活動指標

・療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	11	100,900	70,935	29,965
柔道整復師・補装具・ハリ等	1,485	11,534,845	8,490,904	2,660,862
計	1,496	11,635,745	8,561,839	2,690,827

(3) 活動指標の推移

・ 件数と金額の推移

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	1,306	1,306	1,238	1,454	1,496
保険者負担額	8,035,966円	8,035,966円	8,499,879円	9,745,077円	8,561,839円

4 退職被保険者等療養費 540,847 決算事項別明細書 P78 ~

加入者等へ退職被保険者の医療費の支払い（健康グループ）

当初予算額 695,000 円 最終予算額 695,000 円 決算額 540,847 円

国保加入者（退職被保険者）の方等へ、療養費を支払いました。

(1) 主な支出

・ 療養費 54 万円

(2) 活動指標

・ 療養費の内容

医療の内容	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)
診療費	8	54,040	37,828	16,212
柔道整復師・補装具・ハリ 等	132	718,631	503,019	215,612
計	140	772,671	540,847	231,824

(3) 活動指標の推移

・ 件数と金額の推移

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	120	144	157	148	140
保険者負担額	753,880円	995,980円	936,153円	739,566円	540,847円

5 審査支払手数料 2,699,650 決算事項別明細書 P78 ~

医療内容の審査（健康グループ）

当初予算額 2,710,000 円 最終予算額 2,710,000 円 決算額 2,699,650 円

長野県国民健康保険団体連合会で行っている医療内容の審査にかかる手数料を支払いました。

(1) 主な支出

・ 審査手数料 270 万円

(2) 活動指標

・ 主な審査手数料

医療の内容	件数(件)	単価(円)	金額(円)
療養給付費	53,973	50	2,698,650
療養費	1,443	50	72,150
計	55,416		2,770,800

※平成25年3月診療分から平成26年2月診療分

2	高額療養費	86,583,834
1	一般被保険者高額療養費	77,676,944
2	退職被保険者等高額療養費	8,906,890
3	一般被保険者高額介護合算療養費	0
4	退職被保険者等高額介護合算療養費	0

決算事項別明細書 P78 ~

加入者へ高額医療費の支払い（健康グループ）

当初予算額 96,328,000 円 最終予算額 96,328,000 円 決算額 86,583,834 円

医療費が高額となった場合、自己負担限度額を超えた額を加入者にお支払いしました。

(1) 主な支出

- ・ 一般被保険者高額療養費 7,768 万円
- ・ 退職被保険者等高額療養費 891 万円
- ・ 一般被保険者高額介護合算療養費 0 万円
- ・ 退職被保険者等高額介護合算療養費 0 万円

(2) 活動指標

高額療養費支出状況

- ・ 一般被保険者高額療養費 1,428 件
- ・ 退職被保険者高額療養費 122 件
- ・ 一般被保険者高額介護合算療養費 0 件
- ・ 退職被保険者高額介護合算療養費 0 件

3	移送費	0
1	一般被保険者移送費	0
2	退職被保険者等移送費	0

決算事項別明細書 P79 ~

移送費（健康グループ）

当初予算額 20,000 円 最終予算額 20,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

なし

4	出産育児諸費	3,361,680
1	出産育児一時金	3,361,680

決算事項別明細書 P79 ~

国民健康保険加入者の出産費の支払い（健康グループ）

当初予算額 5,463,000 円 最終予算額 5,463,000 円 決算額 3,361,680 円

国保加入者の方の出産費用に対する給付金として、出産育児一時金をお支払いしました。

(1) 主な支出

- ・ 出産育児一時金 336 万円

(2) 活動指標

- ・ 妊娠4カ月を超える出産に係るもの 1人42万円(胎児数に応じて支給) × 8人

(3) 活動指標の推移

- ・ 過去の推移

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	11件	16件	7件	9件	8件
保険者負担額	436万円	672万円	294万円	378万円	336万円

5	葬祭諸費	750,000
---	------	---------

1	葬祭費	750,000
---	-----	---------

決算事項別明細書 P79 ~

国民健康保険加入者の葬祭費の支払い（健康グループ）

当初予算額 900,000 円 最終予算額 900,000 円 決算額 750,000 円

国保加入者の方の葬祭にかかった費用に対する給付金として、葬祭費をお支払いしました。

(1) 主な支出

・ 葬祭費 75 万円

(2) 活動指標

・ 葬祭を行った者 5万円×15 件

(3) 活動指標の推移

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	19件	18件	15件	12件	15件
保険者負担額	95万円	90万円	75万円	60万円	75万円

6	精神諸費	2,170,666
---	------	-----------

1	精神給付金	2,170,666
---	-------	-----------

決算事項別明細書 P79 ~

精神給付金の支払い（健康グループ）

当初予算額 2,357,000 円 最終予算額 2,357,000 円 決算額 2,170,666 円

精神障害者の方の通院治療費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

・ 精神給付金 217 万円

(2) 活動指標

・ 自立支援医療（旧精神通院公費）の自己負担相当額を支給 1,315 件

(3) 活動指標の推移

年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	1,343件	1,309件	1,296件	1,345件	1,315件
保険者負担額	199万円	204万円	198万円	218万円	217万円

3	後期高齢者支援金等	174,339,730
---	-----------	-------------

1	後期高齢者支援金等	174,339,730
---	-----------	-------------

1	後期高齢者支援金	174,325,656
---	----------	-------------

2	後期高齢者関係事務費拠出金	14,074
---	---------------	--------

決算事項別明細書 P80 ~

後期高齢者医療保険のための負担金の支払い（健康グループ）

当初予算額 175,023,000 円 最終予算額 175,024,000 円 決算額 174,339,730 円

後期高齢者医療保険への支援金（医療費・事務費拠出金）です。

(1) 主な支出

・ 後期高齢者支援金等 1 億 7,434 万円

4	前期高齢者納付金等	178,685				
1	前期高齢者納付金等	178,685				
1	前期高齢者納付金	164,611				
2	前期高齢者関係事務費拠出金	14,074	決算事項別明細書	P80 ~		
前期高齢者のための負担金の支払い（健康グループ）						
当初予算額		111,000円	最終予算額	180,000円	決算額	178,685円
前期高齢者納付金負担調整額（医療費・事務費拠出金）です。						
(1) 主な支出						
・ 前期高齢者納付金等		18万円				
5	老人保健拠出金	6,991				
1	老人保健拠出金	6,991				
1	老人保健事務費拠出金	6,991	決算事項別明細書	P80 ~		
老人保健のための負担金の支払い（健康グループ）						
当初予算額		8,000円	最終予算額	8,000円	決算額	6,991円
老人保健の事務費についての拠出金です。						
(1) 主な支出						
・ 老人保健拠出金		0.7万円				
6	介護納付金	74,577,820				
1	介護納付金	74,577,820				
1	介護納付金	74,577,820	決算事項別明細書	P81 ~		
介護保険のための負担金の支払い（健康グループ）						
当初予算額		75,026,000円	最終予算額	75,026,000円	決算額	74,577,820円
国保被保険者のうち介護保険の第2号被保険者より徴収した保険税を社会保険診療報酬支払基金へ納付しました。						
(1) 主な支出						
・ 介護納付金		7,458万円				
(2) 活動指標の推移						
	年 度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	負担額	6,181万円	6,128万円	6,839万円	7,212万円	7,458万円
7	共同事業拠出金	113,870,823				
1	共同事業拠出金	113,870,823				
1	高額医療費共同事業拠出金	20,178,217				
2	保険財政共同安定化事業拠出金	93,692,606	決算事項別明細書	P81 ~		
市町村間の保険事業の掛金の支払い（健康グループ）						
当初予算額		120,275,000円	最終予算額	123,334,000円	決算額	113,870,823円
医学、薬学の進歩、疾病構造の変化等に伴い、高額な医療費が発生する機会が増加したため、国民健康保険団体連合会が事業主体となり、各保険者からの拠出金により高額医療費の発生による保険者の財政運営の安定化を図りました。						
(1) 主な支出						
・ 高額医療費共同事業拠出金		2,018万円				
・ 保険財政共同安定化事業拠出金		9,369万円				

8	保健事業費	14,123,200																						
1	特定健康診査等事業費	13,818,700																						
1	特定健康診査等事業費	13,818,700	決算事項別明細書	P81 ~																				
特定健康診査の実施、特定保健指導の実施（健康グループ）																								
当初予算額 12,182,000 円 最終予算額 11,777,000 円 決算額 7,868,700 円																								
生活習慣病が増え、その元となるメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的に、「特定健診」を行い、生活習慣の改善が必要な場合は「特定保健指導」を行いました。																								
(1) 主な支出																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別特定健診の委託 694 万円 ・ 集団特定健診の委託 88 万円 ・ 保健指導委託料 10 万円 																								
人間ドック費用の補助（健康グループ）																								
当初予算額 5,705,000 円 最終予算額 6,110,000 円 決算額 5,950,000 円																								
町国民健康保険加入者の皆さんの人間ドック受診費用に対し補助しました。																								
(1) 主な支出																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人間ドック受診補助金 595 万円 																								
(2) 活動指標																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人間ドック補助数 																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">一 般</th> <th colspan="2">節 目 (40、50歳)</th> </tr> <tr> <th>一日ドック</th> <th>一泊ドック</th> <th>一日ドック</th> <th>一泊ドック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助単価 (万円)</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3.5</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>補助人数 (人)</td> <td>244</td> <td>25</td> <td>9</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	一 般		節 目 (40、50歳)		一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック	補助単価 (万円)	2	3	3.5	4.5	補助人数 (人)	244	25	9	1
区 分	一 般		節 目 (40、50歳)																					
	一日ドック	一泊ドック	一日ドック	一泊ドック																				
補助単価 (万円)	2	3	3.5	4.5																				
補助人数 (人)	244	25	9	1																				
(3) 活動指標の推移																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人間ドック受診者数 (単位：人) 																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>受診者数 (人)</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>209</td> <td>211</td> <td>234</td> <td>239</td> <td>279</td> </tr> </tbody> </table>						受診者数 (人)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		209	211	234	239	279							
受診者数 (人)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																			
	209	211	234	239	279																			
2	保健事業費	304,500																						
1	保健衛生普及費	304,500	決算事項別明細書	P82 ~																				
制度周知パンフレットの配布（健康グループ）																								
当初予算額 486,000 円 最終予算額 486,000 円 決算額 304,500 円																								
10月の保険証更新に伴い、制度周知パンフレットとエイズ啓発パンフレットを配布しました。																								
(1) 主な支出																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ パンフレットの購入 30 万円 																								
(2) 活動指標																								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 制度周知パンフレット 「いつもあなたのそばに国保」 2,500部 ・ 後発医薬品利用促進パンフレット 「ジェネリック医薬品を上手に活用してみましよう」 2,500部 																								

9	基金積立金	141,000				
1	基金積立金	141,000				
1	基金積立金	141,000	決算事項別明細書 P82 ~			
財政調整基金など基金への積立て（健康グループ）						
当初予算額		55,000 円	最終予算額	141,000 円	決算額	141,000 円
財政調整基金など、基金への積み立てを行いました。						
(1) 主な支出						
・ 基金積立金 14 万円						
(2) 活動指標						
・ 基金の状況 (単位：万円)						
	区 分	平成24 年度末	平成25年度 積立金額			平成25 年度末
			積立	利子	計	取崩額
	財政調整基金	17,963		13.2	13.2	
	出産資金貸付基金	102		0.1	0.1	
	高額医療費資金貸付基金	1,023		0.8	0.8	
(3) 活動指標の推移						
・ 基金残高の推移 (単位：万円)						
	区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	財政調整基金	20,844	20,884	20,900	17,963	17,976
	出産資金貸付基金	102	102	102	102	102
	高額医療費資金貸付基金	1,019	1,021	1,022	1,023	1,023
10	公債費	0				
1	公債費	0				
1	利子	0	決算事項別明細書 P82 ~			
償還金（健康グループ）						
当初予算額		47,000 円	最終予算額	47,000 円	決算額	0 円
(1) 主な支出						
なし						
11	諸支出金	14,110,609				
1	償還金及び還付加算金	14,110,609				
1	一般被保険者保険税還付金	1,094,004				
2	退職被保険者等保険税還付金	2,500	決算事項別明細書 P82 ~			
保険税の還付（税務グループ）						
当初予算額		842,000 円	最終予算額	1,684,000 円	決算額	1,096,504 円
(1) 主な支出						
・ 保険税の還付 59 万円						

3	償還金	0	決算事項別明細書 P82 ~		
償還金（健康グループ）					
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					
4	一般被保険者還付加算金	26,900	決算事項別明細書 P83 ~		
5	退職被保険者等還付加算金	0			
還付加算金（健康グループ）					
当初予算額		18,000 円	最終予算額	55,000 円	決算額 26,900 円
(1) 主な支出 ・ 還付加算金 3 万円					
6	返納金	12,987,205	決算事項別明細書 P83 ~		
返納金（健康グループ）					
当初予算額		2,000 円	最終予算額	12,989,000 円	決算額 12,987,205 円
(1) 主な支出 ・ 療養給付費等負担金返還金等 1,299 万円					
12	予備費	0	決算事項別明細書 P83 ~		
1	予備費	0			
1	予備費	0			
予備費（健康グループ）					
当初予算額		20,180,000 円	最終予算額	25,681,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					

6. 会計別決算概要

Ⅲ 後期高齢者医療特別会計

1 決算規模及び収支

本会計は、長野県後期高齢者医療広域連合が行う主に 75 歳以上の人に係る保険給付事業に対応するため、加入市町村（県内全市町村）における保険料徴収業務に係る特別会計です。

歳入の主なものは、長野県後期高齢者医療広域連合により算出された保険料 7,768 万 2 千円であり、歳入総額は 1 億 886 万 8 千円となりました。

歳出の主なものは、広域連合への保険料納付金 7,920 万 3 千円、保険基盤安定負担金 2,162 万 6 千円、事務費負担金 344 万 8 千円であり、歳出総額は 1 億 587 万円となり、実質収支は 299 万 8 千円となりました。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成25年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保険料	77,682	71.4%	78,013	71.3%	△ 331	△ 0.4%
使用料及び手数料	2	0.0%	7	0.0%	△ 5	△ 71.4%
繰入金	26,654	24.5%	27,813	25.4%	△ 1,159	△ 4.2%
繰越金	4,511	4.1%	3,488	3.2%	1,023	29.3%
諸収入	19	0.0%	53	0.0%	△ 34	△ 64.2%
合 計	108,868	100.0%	109,374	100.0%	△ 506	△ 0.5%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総務費	1,580	1.5%	1,172	1.1%	408	34.8%
後期高齢者医療広域連合納付金	104,277	98.5%	103,648	98.8%	629	0.6%
諸支出金	13	0.0%	43	-	△ 30	△ 69.8%
予備費	-	-	-	-	-	-
合 計	105,870	100.0%	104,863	100.0%	1,007	1.0%

歳入歳出差引額

2,998 千円

4,511 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																								
1			総務費	1,579,942	決算事項別明細書 P87 ~																																																								
	1		総務管理費	758,423																																																									
		1	一般管理費	758,423																																																									
電算事務処理委託ほか (健康グループ)																																																													
当初予算額 964,000 円 最終予算額 964,000 円 決算額 758,423 円																																																													
後期高齢者医療システムの保守業務について、(株)電算に委託しました。また、8月に更新となる被保険者証を郵送しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 電算処理委託料 53 万円 ・ 被保険者証等の郵送 11 万円 																																																													
2			徴収費	821,519	決算事項別明細書 P87 ~																																																								
	1		徴収費	821,519																																																									
		2	滞納処分費	0																																																									
保険料納付事務 (健康グループ)																																																													
当初予算額 1,237,000 円 最終予算額 1,237,000 円 決算額 821,519 円																																																													
後期高齢者医療保険料納付事務に係る保険料額決定通知・納入通知書作成業務等を(株)電算に委託しました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期高齢者業務委託料 44 万円 ・ 納入通知書等の郵送 20 万円 																																																													
(2) 活動指標																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 徴収区分別納付者数 (年度末現在) 																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">軽減区分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> <th>件数</th> <th>調定額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9割</td> <td>235</td> <td>805,000</td> <td>91</td> <td>240,600</td> <td>326</td> <td>1,045,600</td> </tr> <tr> <td>7割</td> <td>302</td> <td>1,727,900</td> <td>94</td> <td>381,100</td> <td>396</td> <td>2,109,000</td> </tr> <tr> <td>5割</td> <td>188</td> <td>1,538,200</td> <td>44</td> <td>342,400</td> <td>232</td> <td>1,880,600</td> </tr> <tr> <td>2割</td> <td>138</td> <td>5,458,900</td> <td>40</td> <td>1,036,400</td> <td>178</td> <td>6,495,300</td> </tr> <tr> <td>軽減なし</td> <td>619</td> <td>44,564,600</td> <td>227</td> <td>21,409,200</td> <td>846</td> <td>65,973,800</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,482</td> <td>54,094,600</td> <td>496</td> <td>23,409,700</td> <td>1,978</td> <td>77,504,300</td> </tr> </tbody> </table>							軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計		件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	9割	235	805,000	91	240,600	326	1,045,600	7割	302	1,727,900	94	381,100	396	2,109,000	5割	188	1,538,200	44	342,400	232	1,880,600	2割	138	5,458,900	40	1,036,400	178	6,495,300	軽減なし	619	44,564,600	227	21,409,200	846	65,973,800	合計	1,482	54,094,600	496	23,409,700	1,978	77,504,300
軽減区分	特別徴収		普通徴収		合計																																																								
	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)	件数	調定額 (円)																																																							
9割	235	805,000	91	240,600	326	1,045,600																																																							
7割	302	1,727,900	94	381,100	396	2,109,000																																																							
5割	188	1,538,200	44	342,400	232	1,880,600																																																							
2割	138	5,458,900	40	1,036,400	178	6,495,300																																																							
軽減なし	619	44,564,600	227	21,409,200	846	65,973,800																																																							
合計	1,482	54,094,600	496	23,409,700	1,978	77,504,300																																																							
2			後期高齢者医療広域連合納付金	104,277,169	決算事項別明細書 P87 ~																																																								
	1		後期高齢者医療広域連合納付金	104,277,169																																																									
		1	後期高齢者医療広域連合納付金	104,277,169																																																									
医療給付費負担金の支払い (健康グループ)																																																													
当初予算額 104,325,000 円 最終予算額 108,835,000 円 決算額 104,277,169 円																																																													
納めていただいた後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定分、事務費の負担金について、長野県後期高齢者医療広域連合に支払いました。																																																													
(1) 主な支出																																																													
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料納付金 7,920 万円 ・ 保険基盤安定負担金 2,162 万円 ・ 事務費負担金 344 万円 																																																													

3	諸支出金	12,800			
1	償還金及び還付加算金	12,800			
1	保険料還付金	0			
2	還付加算金	12,800	決算事項別明細書 P87 ~		
諸支出金（健康グループ）					
当初予算額		151,000 円	最終予算額	151,000 円	決算額 12,800 円
(1) 主な支出					
・ 保険料還付加算金 1 万円					
2	繰出金	0			
1	一般会計繰出金	0	決算事項別明細書 P88 ~		
繰出金（健康グループ）					
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出					
なし					
4	予備費	0			
1	予備費	0			
1	予備費	0	決算事項別明細書 P88 ~		
予備費（健康グループ）					
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出					
なし					

6. 会計別決算概要

IV 介護保険特別会計

1 決算規模及び収支

平成 25 年度の決算額は、歳入総額 8 億 7,422 万 5 千円、歳出総額 8 億 5,530 万円で、形式収支額、実質収支額ともに 1,892 万 5 千円となりました。

これを前年度と比較すると、歳入においては 621 万 7 千円、0.7%の増、歳出においては 1,111 万 9 千円、1.3%の増、実質収支においては 490 万 2 千円、20.6%の減となりました。

2 歳入

(1) 保険料

保険料収入は、1 億 7,321 万 1 千円で、対前年比 3.7% (619 万 9 千円) の増となりました。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は、1 億 8,707 万 6 千円で、対前年度比 3.8% (683 万 6 千円) の増となりました。

(3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、2 億 2,792 万 4 千円で、対前年比 2.2% (508 万 2 千円) の減となりました。

(4) 県支出金

県支出金は、1 億 1,538 万円で、対前年度比 3.4% (402 万 6 千円) の減となりました。

(5) その他

繰入金は、1 億 4,498 万 5 千円で、対前年度比 0.8% (117 万 8 千円) 減となりました。

3 歳出

前年度に比べ、保険給付費全体で 1.4% (1,083 万 8 千円) の増となりました。増減の主な内訳は、地域密着型介護サービス給付費が対前年度比 1,593 万 5 千円の増、居宅介護サービス給付費が対前年度 1,084 万円の増、施設介護サービス給付費が対前年度比 1,423 万 1 千円の減となっています。

主な施策の成果は、次のとおりです。

平成25年度 介護保険特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 険 料	173,211	19.8%	167,012	19.2%	6,199	3.7%
使用料及び手数料	1,699	0.2%	1,856	0.2%	△ 157	△ 8.5%
国庫支出金	187,076	21.4%	180,240	20.8%	6,836	3.8%
支払基金交付金	227,924	26.1%	233,006	26.8%	△ 5,082	△ 2.2%
県支出金	115,380	13.2%	119,406	13.8%	△ 4,026	△ 3.4%
財産収入	41	0.0%	44	0.0%	△ 3	△ 6.8%
繰 入 金	144,985	16.6%	146,163	16.8%	△ 1,178	△ 0.8%
繰 越 金	23,827	2.7%	20,273	2.3%	3,554	17.5%
諸 収 入	82	0.0%	8	0.0%	74	925.0%
町 債	-	-	-	-	-	-
合 計	874,225	100.0%	868,008	100.0%	6,217	0.7%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費	38,438	4.5%	34,586	4.1%	3,852	11.1%
保険給付費	781,681	91.4%	770,843	91.3%	10,838	1.4%
地域支援事業費	31,715	3.7%	31,359	3.7%	356	1.1%
財政安定化基金拠出金	-	-	-	-	-	-
基金積立金	41	0.0%	4,729	0.6%	△ 4,688	△ 99.1%
諸支出金	3,425	0.4%	2,664	0.3%	761	28.6%
公 債 費	-	-	-	-	-	-
合 計	855,300	100.0%	844,181	100.0%	11,119	1.3%

歳入歳出差引額

18,925 千円

23,827 千円

款	項	目	款項目名	決算額（円）	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																																															
1			総務費	38,438,330	決算事項別明細書 P94～ 介護保険運営 総務管理（福祉グループ） 当初予算額 28,881,000円 最終予算額 29,842,000円 決算額 28,884,126円 介護保険を運営するためのシステムの保守や関連団体との情報交換を行いました。 (1) 主な支出 ・ 人件費 2,661万円 ・ 事務用品の購入等 19万円 ・ 介護保険システム委託料、改修費 199万円 ・ 通信料（WISH接続料等） 6万円 ・ 特別徴収情報経由業務負担金 3万円 (2) 活動指標 ・ 介護保険総務費の主な内容 資格記録管理（被保険者証発行など） ・ 保険料納付管理（納入通知書発行など） 受給者管理（認定登録など） ・ 給付実績管理（償還払い申請登録など）																																																																																																															
	1		総務管理費	28,884,126																																																																																																																
		1	一般管理費	28,884,126																																																																																																																
2			徴収費	472,910	決算事項別明細書 P94～ 介護保険の運営 介護保険料の徴収（福祉グループ） 当初予算額 1,147,000円 最終予算額 1,147,000円 決算額 472,910円 第1号被保険者から介護保険制度を運営するための保険料徴収に要する経費を支出しました。 (1) 主な支出 ・ 介護保険料口座振替手数料、臨時職員賃金 3万円 ・ 特別徴収開始通知書印刷委託料ほか 44万円 (2) 活動指標 ① 平成25年度保険料 (単位：円) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第1・第2段階</th> <th>第3段階</th> <th>第4段階</th> <th>第5段階</th> <th>第6段階</th> <th>第7段階</th> <th>第8段階</th> <th>第9段階</th> <th>第10段階</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年額</td> <td>24,200</td> <td>36,400</td> <td>44,400</td> <td>50,500</td> <td>63,100</td> <td>63,600</td> <td>75,800</td> <td>76,300</td> <td>76,800</td> </tr> </tbody> </table> 低所得者の負担軽減を図るため、平成24年度からは所得区分を10段階に細分化しています。（平成23年度までは7段階） ② 平成25年度調定額 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">特別徴収</th> <th colspan="2">普通徴収</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>人 員（人）</th> <th>調定額(万円)</th> <th>人 員（人）</th> <th>調定額(万円)</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1段階</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>内併徴者 1</td> </tr> <tr> <td>第2段階</td> <td>274</td> <td>630</td> <td>48</td> <td>79</td> <td>322</td> <td>内併徴者 15</td> </tr> <tr> <td>第3段階</td> <td>290</td> <td>1,024</td> <td>25</td> <td>46</td> <td>315</td> <td>内併徴者 12</td> </tr> <tr> <td>第4段階</td> <td>655</td> <td>2,806</td> <td>104</td> <td>266</td> <td>759</td> <td>内併徴者 29</td> </tr> <tr> <td>第5段階</td> <td>609</td> <td>3,046</td> <td>35</td> <td>88</td> <td>644</td> <td>内併徴者 5</td> </tr> <tr> <td>第6段階</td> <td>649</td> <td>3,987</td> <td>105</td> <td>349</td> <td>754</td> <td>内併徴者 26</td> </tr> <tr> <td>第7段階</td> <td>340</td> <td>2,083</td> <td>72</td> <td>209</td> <td>412</td> <td>内併徴者 24</td> </tr> <tr> <td>第8段階</td> <td>191</td> <td>1,392</td> <td>43</td> <td>171</td> <td>234</td> <td>内併徴者 12</td> </tr> <tr> <td>第9段階</td> <td>54</td> <td>398</td> <td>19</td> <td>86</td> <td>73</td> <td>内併徴者 2</td> </tr> <tr> <td>第10段階</td> <td>75</td> <td>557</td> <td>21</td> <td>90</td> <td>96</td> <td>内併徴者 6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,143</td> <td>15,935</td> <td>478</td> <td>1,396</td> <td>3,621</td> <td>内併徴者132</td> </tr> </tbody> </table>			第1・第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	年額	24,200	36,400	44,400	50,500	63,100	63,600	75,800	76,300	76,800	区 分	特別徴収		普通徴収		合 計		人 員（人）	調定額(万円)	人 員（人）	調定額(万円)			第1段階	6	12	6	12	12	内併徴者 1	第2段階	274	630	48	79	322	内併徴者 15	第3段階	290	1,024	25	46	315	内併徴者 12	第4段階	655	2,806	104	266	759	内併徴者 29	第5段階	609	3,046	35	88	644	内併徴者 5	第6段階	649	3,987	105	349	754	内併徴者 26	第7段階	340	2,083	72	209	412	内併徴者 24	第8段階	191	1,392	43	171	234	内併徴者 12	第9段階	54	398	19	86	73	内併徴者 2	第10段階	75	557	21	90	96	内併徴者 6	計	3,143	15,935	478	1,396	3,621	内併徴者132
	第1・第2段階	第3段階	第4段階	第5段階			第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階																																																																																																									
年額	24,200	36,400	44,400	50,500			63,100	63,600	75,800	76,300	76,800																																																																																																									
区 分	特別徴収		普通徴収		合 計																																																																																																															
	人 員（人）	調定額(万円)	人 員（人）	調定額(万円)																																																																																																																
第1段階	6	12	6	12	12	内併徴者 1																																																																																																														
第2段階	274	630	48	79	322	内併徴者 15																																																																																																														
第3段階	290	1,024	25	46	315	内併徴者 12																																																																																																														
第4段階	655	2,806	104	266	759	内併徴者 29																																																																																																														
第5段階	609	3,046	35	88	644	内併徴者 5																																																																																																														
第6段階	649	3,987	105	349	754	内併徴者 26																																																																																																														
第7段階	340	2,083	72	209	412	内併徴者 24																																																																																																														
第8段階	191	1,392	43	171	234	内併徴者 12																																																																																																														
第9段階	54	398	19	86	73	内併徴者 2																																																																																																														
第10段階	75	557	21	90	96	内併徴者 6																																																																																																														
計	3,143	15,935	478	1,396	3,621	内併徴者132																																																																																																														
	1		賦課徴収費	472,910																																																																																																																

③ 収 納 率 (現年度分)

区 分	調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 納 率 (%)
特別徴収保険料	159,348,700	159,373,400	100.0
普通徴収保険料	13,965,100	13,701,000	98.1
計	173,313,800	173,074,400	99.9

(3) 活動指標の推移

・ 収納率の推移

(単位：%)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
特別徴収保険料	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
普通徴収保険料	97.6	96.4	97.2	97.5	98.1
計	99.8	99.8	99.8	99.8	99.9

3 介護認定審査会費 9,081,294

1 認定調査費 5,459,294

決算事項別明細書 P94 ~

介護保険の運営 介護認定調査 (福祉グループ)

当初予算額 6,300,000 円 最終予算額 6,017,000 円 決算額 5,459,294 円

介護保険サービスを受けるための認定調査や、主治医意見書の作成、長野広域連合への判定依頼を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 臨時職員賃金 (認定調査等5人) 304 万円
- ・ 主治医意見書作成手数料 238 万円
- ・ 封筒印刷等 4 万円

(2) 活動指標

・ 平成25年度判定件数

	区 分	単価 (税込：円)	件 数	金 額 (円)
在 宅	新 規	5,250	134	703,500
	継 続	4,200	279	1,171,800
施 設	新 規	4,200	79	331,800
	継 続	3,150	48	151,200

2 認定審査会共同設置負担金 3,622,000

決算事項別明細書 P94 ~

介護保険の運営 認定審査会共同設置負担金 (福祉グループ)

当初予算額 3,622,000 円 最終予算額 3,622,000 円 決算額 3,622,000 円

長野広域連合に認定審査会を設置するための負担金を支払いました。

(1) 主な支出

- ・ 認定審査会共同設置負担金 362 万円

(2) 活動指標

- ・ 介護認定申請に対し、認定審査会 (保健、医療、福祉の学識経験者で構成) にて、主治医意見書や訪問調査の結果をもとに介護認定申請者がどのくらいの介護が必要かの審査・認定を行いました。

(3) 活動指標の推移

・ 認定者数の推移

(単位：人)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
第1号被保険者	438	455	460	468	476
第2号被保険者	7	9	10	4	4
計	445	464	470	472	480

2 保険給付費 781,680,693

1 介護サービス等諸費 705,994,810

1 1 居宅介護サービス給付費 319,506,899

決算事項別明細書 P95 ~

介護保険の運営 居宅介護サービス（福祉グループ）

当初予算額 318,505,000 円 最終予算額 319,507,000 円 決算額 319,506,899 円

訪問介護、通所介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

・ 居宅介護サービス給付費 3億1,951 万円

(2) 活動指標

・ 年間居宅介護サービス受給者延人数と給付額（H25.4～H26.3審査）

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額（万円）
要介護1	913人	0人	913人	6,313
要介護2	628人	2人	630人	5,981
要介護3	401人	0人	401人	5,666
要介護4	513人	2人	515人	8,133
要介護5	298人	0人	298人	5,858
計	2,753人	4人	2,757人	3億1,951

(3) 活動指標の推移

・ 居宅介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総数（人）	2,349	2,439	2,521	2,681	2,757
給付額（万円）	2億6,201	2億6,280	2億7,481	3億0,867	3億1,951

2 地域密着型介護サービス給付費 99,252,135

決算事項別明細書 P95 ~

介護保険の運営 地域密着型介護サービス（福祉グループ）

当初予算額 95,007,000 円 最終予算額 99,253,000 円 決算額 99,252,135 円

認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

(1) 主な支出

・ 地域密着型介護サービス給付費 9,925 万円

(2) 活動指標

・ 年間地域密着型サービス受給件数と給付額

	第1号被保険者	第2号被保険者	総 数	給付額（万円）
認知症対応型通所介護	0 件	0 件	0 件	0
小規模多機能型居宅介護	189 件	3 件	192 件	3,547
認知症対応型共同生活介護	262 件	1 件	263 件	6,378
計	451 件	4 件	455 件	9,925

(3) 活動指標の推移

- ・ 地域密着型サービス受給件数と給付額

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	319	375	386	396	455
給付額(万円)	6,420	7,595	7,745	8,332	9,925

3 施設介護サービス給付費 249,067,943 決算事項別明細書 P95 ~

介護保険の運営 施設介護サービス（福祉グループ）

当初予算額 270,259,000 円 最終予算額 265,011,000 円 決算額 249,067,943 円

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の施設サービスに対して給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 施設介護サービス給付費 2億4,907 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間施設介護サービス受給者延人数と給付額

	1号被保険者	2号被保険者	人 数	給付額（万円）
介護老人福祉施設	479 人	12 人	491 人	1億2,131
介護老人保健施設	440 人	3 人	443 人	1億1,430
介護療養型医療施設	37 人	0 人	37 人	1,346
計	956 人	15 人	971 人	2億4,907

(3) 活動指標の推移

- ・ 施設介護サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総数(人)	1,077	1,067	984	1,044	971
給付額(万円)	2億6,739	2億7,747	2億5,441	2億6,330	2億4,907

4 居宅介護福祉用具購入費 735,968 決算事項別明細書 P95 ~

介護保険の運営 要介護者対象の福祉用具購入費の支給（福祉グループ）

当初予算額 1,011,000 円 最終予算額 1,011,000 円 決算額 735,968 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者に対し、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護福祉用具購入費（支給限度額9万円/年度） 74 万円

(2) 活動指標

- ・ 福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 38 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	36	23	39	37	38
給付額(万円)	71	67	78	86	74

5	居宅介護住宅改修費	1,570,026	決算事項別明細書	P95 ~
---	-----------	-----------	----------	-------

介護保険の運営 要介護者対象の住宅改修費の支給（福祉グループ）

当初予算額 2,457,000 円 最終予算額 2,457,000 円 決算額 1,570,026 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修費の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護住宅改修費（支給限度額18万円） 157 万円

(2) 活動指標

- ・ 住宅改修（手すり、段差解消等）の支給 22 件

(3) 活動指標の推移

- ・ 住宅改修件数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	26	19	18	16	22
給付額(万円)	250	209	144	118	157

6	居宅介護サービス計画給付費	35,861,839	決算事項別明細書	P95 ~
---	---------------	------------	----------	-------

介護保険の運営 居宅介護サービス計画作成費の支給（福祉グループ）

当初予算額 36,192,000 円 最終予算額 36,192,000 円 決算額 35,861,839 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を支給しました。

(1) 主な支出

- ・ 居宅介護サービス計画給付費 3,586 万円

(2) 活動指標

- ・ 年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額（万円）
要介護1	916	1,074
要介護2	622	739
要介護3	406	624
要介護4	466	704
要介護5	276	445
合計	2,686	3,586

(3) 活動指標の推移

- ・ 居宅介護サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	2,288	2,388	2,444	2,579	2,686
給付額(万円)	2,677	3,026	3,194	3,409	3,586

2	介護予防サービス等諸費	38,306,936	決算事項別明細書	P96 ~
1	介護予防サービス給付費	29,567,189		

介護保険の運営 居宅介護予防サービス（福祉グループ）

当初予算額 33,832,000 円 最終予算額 33,832,000 円 決算額 29,567,189 円

訪問介護、通所介護、訪問リハビリテーションなどの在宅サービスに対して給付を行いました。

- (1) 主な支出
 ・ 居宅介護予防サービス費 2,956 万円

- (2) 活動指標
 ・ 年間居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額 (H25.4～H26.3審査)

	1号被保険者	2号被保険者	総 数	給 付 額 (万円)
要 支 援1	467人	12人	479人	934
要 支 援2	499人	0人	499人	2,022
計	966人	12人	978人	2,956

- (3) 活動指標の推移
 ・ 居宅介護予防サービス受給者延人数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
総数(人)	1,612	1,561	1,164	1,052	978
給付額(万円)	3,857	3,433	3,422	3,123	2,956

2 地域密着型介護予防サービス給付費 3,694,059 決算事項別明細書 P96 ~

介護保険の運営 地域密着型介護予防サービス(福祉グループ)

当初予算額 4,735,000 円 最終予算額 4,735,000 円 決算額 3,694,059 円

介護予防小規模多機能型居宅介護への給付を行いました。

- (1) 主な支出
 ・ 地域密着型介護予防サービス給付費 369 万円

- (2) 活動指標
 ・ 年間地域密着型介護予防サービス受給者件数と給付額

	第1号被保険者	第2号被保険者	総 数	給付額 (万円)
介護予防認知症対応型通所介護	0 件	0 件	0 件	0
介護予防小規模多機能型居宅介護	49 件	0 件	49 件	369
介護予防認知症対応型共同生活介護	0 件	0 件	0 件	0
計	49 件	0 件	49 件	369

- (3) 活動指標の推移
 ・ 小規模多機能型介護予防サービス受給者件数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	0	2	39	49	49
給付額(万円)	0	12	200	302	369

3 介護予防福祉用具購入費 133,987 決算事項別明細書 P96 ~

介護保険の運営 要支援者対象の福祉用具購入費の支給(福祉グループ)

当初予算額 370,000 円 最終予算額 370,000 円 決算額 133,987 円

入浴や排泄などに使用する福祉用具の購入者に対し、費用の9割を支給しました。

- (1) 主な支出
 ・ 居宅予防介護福祉用具購入費(支給限度額9万円/年度) 13 万円

(2) 活動指標

- ・福祉用具購入費の支給（腰掛便座、入浴補助用具） 7 件

(3) 活動指標の推移

- ・福祉用具購入件数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	15	14	10	16	7
給付額(万円)	24	34	15	26	13

4 介護予防住宅改修費 851,501 決算事項別明細書 P96 ~

介護保険の運営 要支援者対象の住宅改修費の支給（福祉グループ）

当初予算額 1,161,000 円 最終予算額 1,161,000 円 決算額 851,501 円

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修をした際、費用の9割を支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防住宅改修費（支給限度額18万円） 85 万円

(2) 活動指標

- ・住宅改修費（手すり、段差解消等）の支給 8 件

(3) 活動指標の推移

- ・住宅改修件数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	9	9	9	8	8
給付額(万円)	91	95	79	93	85

5 介護予防サービス計画給付費 4,060,200 決算事項別明細書 P96 ~

介護保険の運営 介護予防サービス計画作成費の支給（福祉グループ）

当初予算額 4,877,000 円 最終予算額 4,877,000 円 決算額 4,060,200 円

介護サービスを利用される方のケアプラン作成費用を全額支給しました。

(1) 主な支出

- ・居宅介護予防サービス計画給付費 406 万円

(2) 活動指標

- ・年間居宅サービス計画作成件数と給付額

介護度	件数	給付額(万円)
要支援1	477	202
要支援2	483	204
計	960	406

(3) 活動指標の推移

- ・居宅介護予防サービス計画作成件数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	1,154	1,108	1,155	1,033	960
給付額(万円)	478	468	482	432	406

3	その他諸費	801,180			
1	審査支払手数料	801,180	決算事項別明細書 P96 ~		
介護保険の運営 国保連合会への審査依頼（福祉グループ）					
当初予算額		870,000 円	最終予算額	870,000 円	決算額 801,180 円
介護給付費の審査支払のための手数料を国保連合会へ支払いました。					
(1) 主な支出					
・ 審査支払手数料 80 万円					
(2) 活動指標					
・ 審査件数 13,353 件（単価@60円）					
(3) 活動指標の推移					
・ 審査支払手数料の推移					
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	12,147	12,292	12,645	13,229	13,353
手数料(万円)	91	80	76	79	80
・ 介護認定者と給付費の増加に伴い、審査依頼件数が増加が続いています。					

4	高額介護サービス等諸費	10,116,534			
1	高額介護サービス費	10,102,014	決算事項別明細書 P96 ~		
高額介護サービス費の支給（福祉グループ）					
当初予算額		11,262,000 円	最終予算額	11,262,000 円	決算額 10,102,014 円
個人または世帯内で1カ月のサービスにかかる利用者負担の上限額を超える場合に、超えた分を払い戻しました。					
(1) 主な支出					
・ 高額介護サービス費 1,010 万円					
(2) 活動指標					
・ 所得段階別給付状況					
所得段階	件数	給付額（万円）			
高齢福祉年金受給者等	41	42			
利用者負担第二段階	688	835			
利用者負担第三段階	176	100			
利用者負担第四段階	113	33			
合計	1,018	1,010			
(3) 活動指標の推移					
・ 高額介護サービス費支給件数と給付額の推移					
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	999	996	996	1,007	1,018
給付額(万円)	1,071	1,136	1,136	1,104	1,010
・ 給付額、件数ともに増加しています。これは、平成18年度の制度改正前に世帯単位で負担上限額が定められていたものが、個人単位でも負担上限額が定められたことや給付額増加の影響により、支給対象件数が増加したものと考えられます。					

2	高額介護予防サービス費	14,520	決算事項別明細書 P97 ~	
介護保険の運営 高額介護予防サービス費の支給（福祉グループ）				
当初予算額		60,000 円	最終予算額	60,000 円
			決算額	14,520 円

- (1) 主な支出
- ・ 高額介護予防サービス費 1 万円

- (2) 活動指標
- ・ 所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
高齢福祉年金受給者等	0	0
利用者負担第二段階	0	0
利用者負担第三段階	7	1
利用者負担第四段階	0	0
合計	7	1

- (3) 活動指標の推移
- ・ 高額介護予防サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	4	12	25	18	7
給付額(万円)	2	3	3	4	1

5	高額医療合算介護サービス等費	929,135	決算事項別明細書 P97 ~	
1	高額医療合算介護サービス費	921,031	決算事項別明細書 P97 ~	
介護保険の運営 高額医療合算介護サービス費の支給（福祉グループ）				
当初予算額		1,150,000 円	最終予算額	1,150,000 円
			決算額	921,031 円

個人または世帯内で1年間（8月～翌年7月）、医療と介護、両方のサービスの負担があった世帯で、一定の金額を超えた分についてを払い戻しました。

- (1) 主な支出
- ・ 高額医療合算介護サービス費 92 万円

- (2) 活動指標
- ・ 所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
低所得Ⅰ	27	61
低所得Ⅱ	11	20
一般	3	11
現役並所得者	0	0
合計	41	92

- (3) 活動指標の推移
- ・ 高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	34	25	41	41
給付額(万円)	121	56	86	92

2	高額医療合算介護予防サービス費	8,104	決算事項別明細書	P97 ~
介護保険の運営 高額医療合算介護予防サービス費の支給（福祉グループ）				
当初予算額		50,000 円	最終予算額	50,000 円
決算額			8,104 円	

(1) 主な支出

- ・ 高額医療合算介護予防サービス費 1 万円

(2) 活動指標

- ・ 所得段階別給付状況

所得段階	件数	給付額（万円）
低所得Ⅰ	0	0
低所得Ⅱ	0	0
一般	1	1
現役並所得者	0	0
合計	1	1

(3) 活動指標の推移

- ・ 高額医療合算介護サービス費支給延人数と給付額の推移

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	0	1	1	1
給付額(万円)	0	5	1	1

6	特定入所者介護サービス等諸費	25,532,098	決算事項別明細書	P97 ~
1	特定入所者介護サービス給付費	25,486,338		

介護保険の運営 特定入所介護サービス費の支給（福祉グループ）				
当初予算額		28,166,000 円	最終予算額	
決算額		28,145,000 円		25,486,338 円

住民税の課税状況や所得額により、被保険者が介護保険施設に入所（入院）したときや短期入所サービスを利用したときの負担を軽減するため食費・居住費について補足的な給付を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 特定入所介護サービス費 2,548 万円

(2) 活動指標

- ・ 要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総数	給付額（万円）
要介護1	98	32	130	208
要介護2	94	19	113	216
要介護3	109	43	152	412
要介護4	250	131	381	992
要介護5	193	98	291	720
計	744	323	1,067	2,548

(3) 活動指標の推移

- ・ 件数と給付費の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	1,121	1,172	1,124	1,382	1,067
給付額(万円)	2,890	2,955	2,771	2,667	2,548

2	特定入所介護予防サービス給付費	45,760	決算事項別明細書	P97 ~
介護保険の運営 特定入所介護予防サービス費の支給 (福祉グループ)				
当初予算額		25,000 円	最終予算額	46,000 円
			決算額	45,760 円

- (1) 主な支出
- ・ 特定入所介護サービス費 5 万円

- (2) 活動指標
- ・ 要介護別件数と給付費

	食費	居住費	総 数	給付額 (万円)
要支援1	3	2	5	5
要支援2	1	0	1	0
計	4	2	6	5

- (3) 活動指標の推移
- ・ 件数と給付費の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
件数	0	0	4	0	6
給付額(万円)	0	0	2	0	5

3	地域支援事業費	31,714,732
1	介護予防事業費	15,885,004
1	介護予防特定高齢者施策事業費	1,587,917
2	介護予防一般高齢者施策事業費	14,297,087

決算事項別明細書 P98 ~

高齢者の介護予防 (福祉グループ)				
当初予算額		18,487,000 円	最終予算額	18,487,000 円
			決算額	15,885,004 円

高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるよう、各種教室の開催を、ボランティアの皆さんにご協力をいただきながら実施しました。

- (1) 主な支出
- ・ 社会福祉協議会等への事業の委託 479 万円
 - ・ 敬老会「ふれあい寄席」出演者の謝礼 121 万円
 - ・ 在宅保健師等の賃金 120 万円
 - ・ 各種教室講師、出演者等の謝礼 26 万円
 - ・ 高齢者スポーツ大会の補助 12 万円

- (2) 活動指標
- ① 特定高齢者把握事業

基本チェックリスト対象者	2,807
基本チェックリスト提出者	47
特定高齢者	19

- ② 介護予防事業

事業名	内容等	回数	延人員 (実人員)
転倒教室予防 骨コツ貯筋教室：新規 (特定高齢者対象)	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力づくり 体力測定、ストレッチ、筋力づくりの運動	105	105人 (21人)

認知症予防教室	ダンスで脳元気教室	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 レクリエーションダンス	11	274人 (45人)
	チャレンジのど自慢教室	歌を歌うことで心身ともにリフレッシュし、認知症の 予防 カラオケ	12	108人 (23人)
	はつらつお笑い演芸会	6/19寸劇、コンサート 9/13ふれあい寄席 10/6千年樹の里まつり (和太鼓、コーラス他) 3/14交通安全教室	4	1,158人 1,158人
	認知症学習会 (はつらつお達人教 室)	脳のいきいき度チェック、認知症予防の講話	5	138人 138人
	ボケ予防講演会	「ボケは防げる・治せる」 エイジングライフ研究所 高槻絹子氏 6/22 健康福祉センター	1	103人 103人
	脳のリフレッシュ教室 交流会	2/21各教室 (11地区) の交流 歌、踊り等	1	170人 170人
	たけのこの会：継続 (脳のリハビリ教室)	脳のいきいき度チェック、個人面談、生活指導等 リズム運動、ゲーム、工作ほか	24	452人 (32人)
自主活動	転倒予防教室：継続 「ひまわり」「さくら」	転倒による骨折等での寝たきりを予防するための体力 づくり ストレッチ、ウォーキングピクス、歩行訓練ほか	24	344人 (52人)
	ダンスで脳元気教室：継 続 「フレッシュ」	音楽で体を動かし、脳を刺激して認知症の予防と改善 フォークダンス	12	255人 (40人)
	脳のリフレッシュ教室 (山王島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	11	300人 (42人)
	脳のリフレッシュ教室 (北部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13	240人 (26人)
	脳のリフレッシュ教室 (東部：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	146人 (17人)
	脳のリフレッシュ教室 (大島：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	212人 (24人)
	脳のリフレッシュ教室 (都住：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	97人 (11人)
	脳のリフレッシュ教室 (飯田：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	121人 (14人)
	脳のリフレッシュ教室 (東町・上町：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	11	136人 (18人)
	脳のリフレッシュ教室 (林・中扇：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	134人 (18人)
	脳のリフレッシュ教室 (上松川：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	34人 (3人)
	脳のリフレッシュ教室 (中町・中央：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	13	174人 (17人)
	脳のリフレッシュ教室 (伊勢町地区：継続)	脳のいきいき度チェック、工作、ゲーム、クリスマス会等 講師：エイジングライフ研究所 高槻絹子氏	12	71人 (10人)

(3) 活動指標の推移

- ・ 介護予防に最も重要なのは「認知症予防」であるという理念に立ち、他に先駆けて取り組んだ認知症予防事業は、住民自ら取り組む「脳のリフレッシュ教室」に見られるように、参加者の皆さんが目に見えて元気になられていくのが分かります。また、教室ボランティアも育ちつつあり、自主活動地区を支える大きな力となっています。

2	包括的支援事業費	9,329,613
1	介護予防ケアマネジメント事業費	7,712,958
2	総合相談支援・権利擁護事業費	1,333,282
3	包括的・継続的マネジメント事業費	283,373

決算事項別明細書 P98 ~

在宅介護支援センター(地域包括支援センター)の運営(福祉グループ)

当初予算額 10,354,000円 最終予算額 10,354,000円 決算額 9,329,613円

在宅介護に関する総合的な相談に応じ、各種保健福祉サービスを総合的に受けられるよう、地域住民の助け合い活動なども含め、関係機関との連絡調整を行い、高齢者とその家族等の福祉の向上を図りました。

(1) 主な支出

・ 保健師給料・手当等人件費	708万円
・ ケアマネ研修講師謝礼	24万円
・ 電話料金等	29万円
・ 総合福祉事務支援システム等保守料・使用料	64万円
・ 臨時職員賃金	101万円
・ センター運営協議会委員等への謝礼	4万円

(2) 活動指標

- ・ 在宅介護等に関する総合相談・助言・指導(来所による面接・電話・訪問)

項目	延件数	主な内容
他機関との連絡調整	555	他機関への連絡調整
状況把握	110	身体状況の確認
福祉サービスに関する相談	338	サービス内容、利用の対象になるか等の相談
事業所からの相談	22	利用者の状況について
予防給付に関する相談	248	ケアプランの確認
介護保険に関する相談	167	介護保険、ケアプラン、在宅サービスの内容についての問合せ
認定調査	93	新規、困難事例、区分変更
認知症に関する相談	50	認知症かどうかの判断、認知症高齢者への対応の方法について
二段階方式実施	38	脳のいきいき度チェック
住宅改修に関する相談	25	段差改修。手すりの取り付け
介護用品に関する相談	69	介護用品の紹介、使用方法について
施設入所に関する相談	50	施設の紹介、入所申込み、施設の空き具合について
介護予防に関する相談	17	教室への参加
ケース検討会	10	ケースカンファレンス
介護方法に関する相談	37	在宅での介護方法について(体位交換、排泄介助等)
定期訪問指導	0	健康相談、生活指導等
医療等に関する相談	38	医療費、受診する病院についての問い合わせ
健康相談(状況確認)	8	健診結果について
高齢者虐待	1	介護人からの暴力、家庭内不和
療養上の精神的支援	11	介護者の精神的支援
特定高齢者把握	0	介護予防教室へのお勧め
お元気訪問	45	安否確認
サービス担当者会議	17	サービス担当者会議
その他(家庭内関係等)	165	経済、法律、家庭内関係等
計	2,114	

- ・ 前記件数うち時間外・祝祭日相談受付件数
 - ・ 介護保険・町福祉サービス関係 76件
 - その他232件（教室等の問い合わせ、住民・業者から職員あての電話等）
- ※ 土日の昼間は社会福祉協議会の日直者が、時間外・祝祭日は携帯電話により在宅介護支援センター職員が対応

- ・ 要援護高齢者の情報集約と実態把握
 - ・ 要援護高齢者の家庭訪問 延訪問件数 306件
 - 訪問指導者（介護認定自立判定者・要観察者等） 306人
 - 予防給付に関する相談3人、介護認定調査86人、認知症関連16人
 - お元気訪問45人、その他156人

- ・ 地域ケア会議の開催

保健・福祉・医療に係るサービスの総合調整を図るため、居宅介護支援事業所、サービス事業所等関係機関が集まり、定期または随時会議を開催しました。

 - ① 在宅支援連絡会（定例会） 年12回(月1回)

各関係機関相互の情報交換、連絡調整、課題の検討等を行いました。
 - ② ケース検討会 年8回

個別の困難事例を、関係者により相談、検討しました。

- ・ ケアマネジャー等サービス事業者の指導支援
 - ① 介護給付費適正化研修

（対象：介護保険サービス事業所に従事する職員、ケアマネジャー等）

 - ・ 8月20日 事例提供事業所：小布施町社会福祉協議会
講師：中澤 茂氏 14人出席
 - ・ 10月18日 事例提供事業所：高山おんせんホーム
講師：磯野 有樹子氏 17人出席
 - ・ 12月24日 事例提供事業所：新生病院
講師：中澤 茂氏 24人出席
 - ・ 2月25日 事例提供事業所：小布施町社会福祉協議会
講師：中澤 茂氏 18人出席
 - ② 相談援助者等養成研修
 - ・ 7月6日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第11回 相談援助の基礎講座
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 15人出席
 - ・ 8月9日 相談援助職者養成研修
内容：相談援助の基礎講座 第7回「スーパービジョン」
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 13人出席
 - ・ 9月14日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第12回 相談援助の基礎講座
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 13人出席
 - ・ 12月12日 相談援助職者養成研修
内容：相談援助の基礎講座 第8回「スーパービジョン」
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 11人出席
 - ・ 2月2日 相談援助職者養成研修「一般」
内容：第13回 相談援助の基礎講座
講師：河野 聖夫氏（新潟医療福祉大学 社会福祉学部 准教授） 15人出席

- ・ 地域包括（在宅介護）支援センター運営協議会 年1回

7月25日 平成24年度事業報告及び平成25年度事業計画について

(3) 活動指標の推移

- ・ 相談件数の推移

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
相談件数	2,728件	3,081件	3,116件	2,756件	2,114件

- ・ 24時間体制の総合相談は年々困難事例が増えており、1件に費やす時間が長くなっています。中でも、介護保険外の福祉サービスに関する相談件数や関係機関との連絡調整に費やす件数が大きく伸びており、地域ケア体制の要としての大きな役割を果たしています。

3 任意事業費 6,500,115

1 家族介護支援事業費 4,187,141

決算事項別明細書 P99 ~

家族介護の支援（福祉グループ）

当初予算額 4,322,000 円 最終予算額 4,322,000 円 決算額 4,187,141 円

介護者の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図るため、家庭介護に携わっている方たちの連絡会や交流事業などを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 社会福祉協議会への事業の委託（家族介護支援） 414 万円

(2) 活動指標

- ・ 要援護高齢者を抱える家族の会 年6回 参加者延42人
- ・ 在宅介護者のつどい(社会福祉協議会委託) 12月18日 参加者25人
- ・ 在宅介護者リフレッシュの旅(社会福祉協議会委託) 1月30日 参加者6人
タケヤ味噌、諏訪湖オルゴール博物館奏鳴館ほか
- ・ 介護講座 11月19日、2月18日（計2日間） 参加者31人
- ・ おむつ給付サービス対象 60人

(3) 活動指標の推移

- ・ 事業等への参加者数の推移 (単位：人)

項目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
要援護高齢者を抱える家族の会	45	41	45	45	42
在宅介護者のつどい	35	32	30	21	25
在宅介護者リフレッシュの旅	7	9	9	7	6
介護講座	13	15	29	17	31
おむつ給付サービス	48	65	63	71	60
食の自立支援（ふれあい給食）	33	31	24	47	43

- ・ 介護者間の情報交換や悩みを共有する場としての家族の会が徐々に定着しつつあります。リフレッシュのための事業への参加も誘い合って参加するなど、介護者間のコミュニケーションもより深まっています。

2 その他事業費 2,312,974

決算事項別明細書 P100 ~

その他事業（福祉グループ）

当初予算額 2,931,000 円 最終予算額 2,931,000 円 決算額 2,312,974 円

高齢者が地域で自立した日常生活を送るため、地域住民等が協力し合い、安否確認を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 夢工房福祉会への事業の委託（ふれあい給食） 204 万円

(2) 活動指標

- ・ 配食サービスふれあい給食（夢工房委託） 昼延べ1,320食 夕延べ2,857食
- ・ お元気コール（社会福祉協議会委託） 延べ461回

(3) 活動指標の推移

- ・ 事業等への参加者数の推移 (単位：人)

項 目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
食の自立支援（ふれあい給食）	33	31	24	47	43
お元気コール	—	—	11	11	9

4 基金積立金 41,000

1 基金積立金 41,000

1 介護給付費準備基金積立金 41,000

決算事項別明細書 P100 ~

介護保険の運営 介護給付費準備基金積立金（福祉グループ）

当初予算額 14,000 円 最終予算額 41,000 円 決算額 41,000 円

介護保険サービス利用増による保険料額増を抑えて、介護保険財政の健全な運営を行うため介護給付費準備基金に積み立てを行いました。

(1) 主な支出

- ・ 介護給付費準備基金積立金 4 万円

5 諸支出金 3,425,174

1 償還金及び還付加算金 3,425,174

1 第1号被保険者保険料還付金 57,600

決算事項別明細書 P100 ~

介護保険料の還付（福祉グループ）

当初予算額 100,000 円 最終予算額 100,000 円 決算額 57,600 円

所得更正によって、過年度に賦課した保険料額に変更が生じたため、還付金を支払うものです。

(1) 主な支出

- ・ 過年度還付金 6 万円

2 償還金 3,367,574

決算事項別明細書 P100 ~

交付金に対する償還（福祉グループ）

当初予算額 2,000 円 最終予算額 3,369,000 円 決算額 3,367,574 円

過年度の交付金と補助金の精算を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 国に対するもの 0 万円
- ・ 社会保険診療報酬支払基金に対するもの 337 万円

3 第1号被保険者還付加算金 0

決算事項別明細書 P100 ~

長期間経過後の介護保険料の還付（福祉グループ）

当初予算額 1,000 円 最終予算額 1,000 円 決算額 0 円

- (1) 主な支出 なし

2	繰出金	0			
	1 他会計繰出金	0	決算事項別明細書 P101 ~		
繰出金（福祉グループ）					
当初予算額		1,000 円	最終予算額	1,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					
6	予備費	0			
	1 予備費	0	決算事項別明細書 P101 ~		
予備費（福祉グループ）					
当初予算額		19,902,000 円	最終予算額	20,770,000 円	決算額 0 円
(1) 主な支出 なし					

6. 会計別決算概要

V 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 25 年度同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計は、歳入は前年比 7 千円増の 102 万 8 千円、歳出は前年比 1 千円増の 96 万円となりました。

2 歳入

諸収入は、前年度に比べて同額の収入となりました。

3 歳出

公債費は、84 万円を償還しました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成25年度 同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
財産収入	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
繰入金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
繰越金	62	6.0%	55	5.4%	7	12.7%
諸 収 入	965	93.9%	965	94.5%	0	0.0%
合 計	1,028	100.0%	1,021	100.0%	7	0.7%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
住宅新築資金等貸付事業費	16	1.7%	15	1.6%	1	6.7%
積立金	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
公債費	840	87.5%	840	87.6%	0	0.0%
繰出金	103	10.7%	103	10.7%	0	0.0%
合 計	960	100.0%	959	100.0%	1	0.1%

歳入歳出差引額

68 千円

62 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績			
1			住宅新築資金等貸付事業費	118,913	決算事項別明細書 P104 ~			
	1		総務費	118,913				
		1	貸付事業総務費	118,913				
住宅新築資金等貸付事業(生涯学習グループ)								
			当初予算額	125,000 円	最終予算額	125,000 円		
			決算額	118,913 円				
<p>予算書、決算書の印刷など、住宅新築資金等貸付事業にかかる経費です。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷製本費 2 万円 ・ 繰出金 10 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 決算書、予算書の印刷 								
2			公債費	840,096	決算事項別明細書 P104 ~			
	1		公債費	840,096				
		1	元金	701,418				
住宅新築資金等貸付事業(元金)(生涯学習グループ)								
			当初予算額	702,000 円	最終予算額	702,000 円		
			決算額	701,418 円				
<p>住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金の返済を行いました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 元利償還金 70 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付金の徴収(元金分) 87 万円 (3件) ・ 平成25年度末貸付返済件数 平成25年度末残高 19,981,525 円 ・ 新築資金 3 件 うち償還猶予 2 件 ・ 宅地取得資金 3 件 うち償還猶予 1 件 計 6 件 3 件 								
	2		利子	138,678	決算事項別明細書 P104 ~			
住宅新築資金等貸付事業(利子)(生涯学習グループ)								
			当初予算額	139,000 円			最終予算額	139,000 円
			決算額	138,678 円				
<p>住宅新築資金等の貸付金の徴収、借入金に対する利子を支払いしました。</p> <p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利子の支払い 14 万円 <p>(2) 活動指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付金の徴収(利子分) 10 万円 (3件) 								
3			積立金	1,000	決算事項別明細書 P104 ~			
	1		積立金	1,000				
		1	積立金	1,000				
基金(預金)利子の積立て(生涯学習グループ)								
			当初予算額	0 円	最終予算額	1,000 円		
			決算額	1,000 円				
<p>(1) 主な支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 積立金 0.1 万円 								

6. 会計別決算概要

VI 下水道事業特別会計

1 決算規模及び収支

平成 25 年度末の下水道への接続率は 95.7%となりました。

決算額は歳入総額 4 億 4,641 万 7 千円、歳出総額 4 億 4,590 万 6 千円で、実質収支額は 51 万 1 千円となりました。

これを前年と比較すると、歳入においては 376 万 9 千円、0.9%の増、歳出においては 367 万 9 千円、0.8%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金収入は 502 万 1 千円（前年度比 315 万 9 千円の増）になりました。

町債収入は 3,130 万円（前年度比 810 万円の減）になりました。

3 歳出

公債費は 3 億 2,501 万 3 千円（前年度比 250 万 3 千円の増）になりました。これは、償還額の増によるものです。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成25年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	5,021	1.1%	1,862	0.4%	3,159	169.7%
使用料及び手数料	144,427	32.4%	146,110	33.0%	△ 1,683	△ 1.2%
国庫支出金	-	-	-	-	-	-
繰入金	257,400	57.7%	248,100	56.0%	9,300	3.7%
繰越金	421	0.1%	555	0.1%	△ 134	△ 24.1%
諸収入	7,848	1.8%	6,621	1.5%	1,227	18.5%
町 債	31,300	7.0%	39,400	8.9%	△ 8,100	△ 20.6%
合 計	446,417	100.0%	442,648	100.0%	3,769	0.9%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
下水道費	120,893	27.1%	119,717	27.1%	1,176	1.0%
公債費	325,013	72.9%	322,510	72.9%	2,503	0.8%
合 計	445,906	100.0%	442,227	100.0%	3,679	0.8%

歳入歳出差引額

511 千円

421 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績																																																																																
1			下水道費	120,893,369	決算事項別明細書 P108 ~ 公共下水道事業の運営 (建設水道グループ) 当初予算額 22,484,000 円 最終予算額 23,881,000 円 決算額 22,835,679 円 人件費・負担金等下水道事業を運営していくための経費です。 (1) 主な支出 ・ 日本下水道協会等負担金 9 万円 ・ 消費税納付金 1,028 万円 ・ 職員人件費 946 万円 (2) 活動指標 ・ 公共下水道事業の概要 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>整備状況</th> <th>区 分</th> <th>整備状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体計画面積</td> <td>284 ha</td> <td>処理区域内人口</td> <td>9,031 人</td> </tr> <tr> <td>整備面積</td> <td>284 ha</td> <td>水洗化人口</td> <td>8,642 人</td> </tr> <tr> <td>全体計画人口</td> <td>10,700 人</td> <td>管渠延長</td> <td>57.3 km</td> </tr> <tr> <td>処理面積(告示)</td> <td>284 ha</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ・ 公共下水道への接続状況 (単位: 戸) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接 続</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>累 計</td> <td>2,859</td> <td>2,860</td> <td>2,860</td> </tr> </tbody> </table> (3) 活動指標の推移 ・ 接続率の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成21年度末</th> <th>平成22年度末</th> <th>平成23年度末</th> <th>平成24年度末</th> <th>平成25年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>92.0%</td> <td>93.9%</td> <td>94.0%</td> <td>95.2%</td> <td>95.7%</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	整備状況	区 分	整備状況	全体計画面積	284 ha	処理区域内人口	9,031 人	整備面積	284 ha	水洗化人口	8,642 人	全体計画人口	10,700 人	管渠延長	57.3 km	処理面積(告示)	284 ha			区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	接 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	累 計	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,860	2,860	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	92.0%	93.9%	94.0%	95.2%	95.7%
区 分	整備状況	区 分	整備状況																																																																																		
全体計画面積	284 ha	処理区域内人口	9,031 人																																																																																		
整備面積	284 ha	水洗化人口	8,642 人																																																																																		
全体計画人口	10,700 人	管渠延長	57.3 km																																																																																		
処理面積(告示)	284 ha																																																																																				
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																								
接 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1																																																																								
累 計	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,859	2,860	2,860																																																																								
平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末																																																																																	
92.0%	93.9%	94.0%	95.2%	95.7%																																																																																	
1			総務管理費	22,835,679																																																																																	
1			一般管理費	22,835,679																																																																																	
2			維持管理費	41,652,666	決算事項別明細書 P108 ~ 公共下水道施設の維持管理 (建設水道グループ) 当初予算額 41,121,000 円 最終予算額 42,175,000 円 決算額 41,652,666 円 下水道施設の機能を維持するため管渠・マンホールの清掃・修繕、また、マンホールポンプ・雨水排水ポンプ場の修繕・保守点検を行いました。 (1) 主な支出 ・ マンホールポンプとマンホール維持点検の委託 189 万円 ・ マンホールポンプの修繕 294 万円 ・ マンホールポンプ制御盤の移設 504 万円 ・ 雨水排水ポンプ場維持点検の委託 129 万円 ・ 汚水管渠清掃・調査の委託 250 万円 ・ 管の補修工事 (汚水・雨水) 1,543 万円 (2) 活動指標 ・ マンホールポンプ管理業務 日常管理、異常時対応 (年間24回対応) 使用開始から10年以上経過しており、施設の老朽化による異常も増えてきているが、専門家による迅速な対応が来ています。																																																																																
1			施設管理費	41,652,666																																																																																	

- ・ 雨水排水ポンプ場保守点検業務 年5回
定期的な点検を行うことにより、河川の増水時に正常にポンプが作動しています。
- ・ 管渠・マンホール清掃調査業務委託 清掃 L=8, 156m (L…延長)
定期的な清掃調査を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応が来ています。

3	流域下水道事業費	56,405,024	
1	流域下水道事業費	56,405,024	決算事項別明細書 P109 ~

流域下水道事業負担金（建設水道グループ）

当初予算額 60,932,000 円 最終予算額 56,591,000 円 決算額 56,405,024 円

町の公共下水道をつなぎ込んでいる千曲川流域下水道・クリーンピア千曲の維持管理費と建設費の経費の一部を負担しました。

(1) 主な支出

- ・ 千曲川流域下水道事業費建設負担金 155 万円
- ・ 千曲川流域下水道維持管理負担金 5,484 万円

(2) 活動指標

- ・ 千曲川流域下水道事業建設に伴う負担金
- ・ 千曲川流域下水道維持管理負担金 885,337m³×59円×1.05（消費税）

2	公債費	325,013,268	
1	公債費	325,013,268	
1	元金	235,954,555	
2	利子	89,058,713	決算事項別明細書 P109 ~

下水道施設の借金の返済（建設水道グループ）

当初予算額 325,040,000 円 最終予算額 325,040,000 円 決算額 325,013,268 円

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 2億3,595 万円
- ・ 利子の支払い 8,906 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

償還金額			未償還元金 (平成25年度末現在高)
元 金	利 子	計	
23,595	8,906	32,501	245,078

(3) 活動指標の推移

- ・ 起債残高 (単位：万円)

平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
356,438	339,555	317,880	295,248	245,078

3	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	

予備費（建設水道グループ）

当初予算額 500,000 円 最終予算額 534,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

なし

6. 会計別決算概要

Ⅶ 農業集落排水事業特別会計

1 予算規模及び収支

平成 25 年度末の農業集落排水への接続率は、96.1%となりました。

決算額は、歳入総額 1 億 4,613 万 2 千円、歳出総額 1 億 4,563 万 2 千円で実質収支額は 50 万円となりました。これを前年と比較すると、歳入においては 9,063 万 8 千円、163.3%の増、歳出においては 9,056 万 5 千円、164.5%の増となりました。

2 歳入

分担金及び負担金は 49 万 7 千円（前年度比 43 万 2 千円の減）になりました。

町債収入は、新規事業により 4,470 万円（前年度比皆増）になりました。

3 歳出

歳出については、新規事業により施設建設事業費が 8,948 万 6 千円（前年度比皆増）になりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成25年度 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の状況

【歳 入】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
分担金及び負担金	497	0.3%	929	1.7%	△ 432	△ 46.5%
使用料及び手数料	27,983	19.1%	28,006	50.5%	△ 23	△ 0.1%
国庫支出金	44,739	30.6%	-	0.0%	44,739	皆増
繰入金	27,700	19.0%	26,100	47.0%	1,600	6.1%
繰越金	427	0.3%	456	0.8%	△ 29	△ 6.4%
諸収入	86	0.1%	3	0.0%	83	2766.7%
町債	44,700	30.6%	-	0.0%	44,700	皆増
合 計	146,132	100.0%	55,494	100.0%	90,638	163.3%

【歳 出】

(単位：千円)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
集落排水事業費	131,407	90.2%	40,309	73.2%	91,098	226.0%
公債費	14,225	9.8%	14,758	26.8%	△ 533	△ 3.6%
合 計	145,632	100.0%	55,067	100.0%	90,565	164.5%

歳入歳出差引額

500 千円

427 千円

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
1			集落排水事業費	131,407,320	
	1		総務管理費	21,262,332	
		1	一般管理費	21,262,332	

決算事項別明細書 P114 ~

農業集落排水事業の運営 (建設水道グループ)

当初予算額 25,188,000 円 最終予算額 21,721,000 円 決算額 21,262,332 円

農業集落排水事業を運営していくための経費です。

(1) 主な支出

- ・ 職員人件費 1,248 万円
- ・ 公営企業会計移行業務委託 804 万円

(2) 活動指標

- ・ 農業集落排水事業の概要

区 分	北 部	雁 中
事 業 名	農業集落排水事業	農業集落排水事業
地 区 名	北 部	雁 中
世 帯 数 (計 画)	410戸	192戸
世 帯 数 (現 在)	443戸	234戸
人 口 (計 画)	1,930人	886人
人 口 (現 在)	1,520人	790人
供 用 開 始 日	昭和63年3月1日	昭和63年3月1日
供 用 人 口	1,520人	790人
供 用 率	100.0%	100.0%
処 理 方 式	J A R U S - III	J A R U S - I
管 種	V U 管	V U 管
管 径	150mm~350mm	150mm~200mm
管 路 延 長	L = 10,600m	L = 5,870m
中 継 ポ ン プ	2箇所	-
処理施設敷地面積	1,355㎡	995㎡
計画日平均汚水量	521㎡/日	239㎡/日
日最大汚水量	814㎡/日(注)	481㎡/日(注)
放流水質(計画)	BOD20mg/l S S 30mg/l	BOD20mg/l S S 30mg/l
放流水質(実績)	BOD 7mg/l S S 17mg/l	BOD 5mg/l S S 15mg/l
放 流 先	準用河川 赤川	通 堰

注:機能強化事業実施中による汚泥排出により大幅に計画汚水量を上回っている

- ・ 農業集落排水への接続状況

(単位: 戸)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
接 続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
累 計	643	643	643	643	643	643	643	643	643	643	643	645	645

(3) 活動指標の推移

- ・ 接続率の推移

平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
94.7%	95.9%	95.6%	96.0%	96.1%

2	維持管理費	20,659,488	
1	施設管理費	20,659,488	決算事項別明細書 P114 ~

農業集落排水施設の維持管理（建設水道グループ）

当初予算額 19,700,000 円 最終予算額 20,661,000 円 決算額 20,659,488 円

下水道施設の機能を維持するため管渠マンホールの清掃、修繕及びマンホールポンプ及び処理場の点検、修繕を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 管渠・処理施設等の修繕 137 万円
- ・ 処理場管理保守点検の委託 935 万円
- ・ 管の清掃委託 100 万円
- ・ 処理施設等の維持管理費 858 万円

(2) 活動指標

- ・ 処理施設の修繕 メッシュベルト等修繕一式
- ・ 処理場運転管理 週2～3日

日頃の運転管理及び点検による破損箇所の早期発見や修繕等に対応し経費節減を図っています。しかしながら、平成9年度に機能強化事業を行い15年を経過し劣化が進んできているため再度、計画的に機能強化を進めます。

- ・ 管渠清掃業務 L=3,395m (L…延長)

定期的な清掃を行うことにより、施設の機能維持、破損箇所等の早期発見ができ迅速な対応ができています。

3	集落排水事業建設費	89,485,500	
1	施設改良費	89,485,500	決算事項別明細書 P114 ~

農業集落排水施設の更新（建設水道グループ）

当初予算額 85,800,000 円 最終予算額 157,010,000 円 決算額 89,485,500 円

老朽化した農業集落排水処理場の機能強化事業の設計及び工事を実施しました。

(1) 主な支出

- ・ 北部地区処理場機能強化事業設計監理委託 323 万円
- ・ 北部地区処理場機能強化工事 8,197 万円
- ・ 雁中地区処理場機能強化事業調査計画委託 180 万円
- ・ 雁中地区処理場機能強化事業設計監理委託 248 万円

(2) 活動指標

- ・ 北部地区処理場機能強化事業 嫌気そう・接触ばっ気槽等の防食、機械設備改修
- ・ 雁中地区処理場機能強化事業 嫌気そう・接触ばっ気槽等の防食

前回、平成9～10年度に機能強化事業を行ってから15年を経過し劣化が進んできているため国庫補助により処理場の機能強化事業を順次進めます。

北部地区	事業年度H25～28年度	事業費	2億3,437 万円
雁中地区	事業年度H25～27年度	事業費	9,324 万円
		総事業費	3億2,761 万円

2	公債費	14,225,120	
1	公債費	14,225,120	
1	元金	11,167,585	
2	利子	3,057,535	決算事項別明細書 P114 ~

農業集落排水施設の借金の返済（建設水道グループ）

当初予算額 14,226,000 円 最終予算額 14,226,000 円 決算額 14,225,120 円

下水道施設を建設するために借りたお金の返済を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 1,117 万円
- ・ 利子の支払い 305 万円

(2) 活動指標

(単位：万円)

償還金額			未償還元金 (平成25年度末現在高)
元金	利子	計	
1,117	305	1,422	14,206

(3) 活動指標の推移

- ・ 起債残高の推移 (単位：万円)

平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末
13,770	12,889	11,917	10,853	14,206

3	予備費	0	
1	予備費	0	
1	予備費	0	決算事項別明細書 P115 ~

予備費（建設水道グループ）

当初予算額 500,000 円 最終予算額 656,000 円 決算額 0 円

(1) 主な支出

なし

6. 会計別決算概要

Ⅷ 水道事業会計

(営業)

平成 26 年 3 月 31 日現在の給水人口は、11,326 人で普及率は 99.97%となりました。

給水戸数は 3,609 戸で、平成 24 年度と比較して給水人口は 19 人減少、給水戸数は 26 戸減少しました。

給水量については、8 月以降高温であったことにより増加し、全体として減少したため 1,217,064 m³となり、平成 24 年度 (1,246,461 m³) と比較して 2.4%の減となりました。

給水収益を有収水量で除した給水単価は、160 円 59 銭で前年度対比 33 銭の増、総費用から受託工事費を差し引いたものを有収水量で除した給水原価は 119 円 52 銭で前年度対比 2 円 1 銭の増となりました。

(建設改良)

平成 25 年度の建設改良工事の総事業費は 3,919 万円 (消費税込み) で、福原、中子塚地区で配水管布設替 706m、横町地区配水管布設 104.2mを行いました。

(経理)

平成 25 年度の収益的収支は、事業収益 2 億 336 万 2 千円 (消費税抜き) に対し、事業費用 1 億 4,876 万 5 千円 (消費税抜き) で、5,459 万 7 千円の利益を生じました。

事業収益の内、給水収益は 1 億 9,544 万 4 千円で、前年度対比 2.2% (前年 1 億 9,975 万 5 千円) の減、受託工事収益は 330 万 1 千円、その他営業収益等は 461 万 6 千円で前年度対比 0.57% (前年 459 万円) の増でありました。事業費用の内、営業費用は 1 億 2,024 万 8 千円で前年度比 1.04% (前年 1 億 1,900 万 6 千円) の増、営業外費用は 2,851 万 6 千円で、9.4% (前年 3,147 万 6 千円) の減となりました。

資本的収支は、収入 476 万 2 千円 (消費税込み) に対し、支出 1 億 508 万 5 千円 (消費税込み) で、不足する額 1 億 32 万 3 千円は当年度分損益勘定留保資金 3,868 万 8 千円、当年度分消費税資本的収支調整額 163 万 5 千円及び減債積立金取崩額 6,000 万円で補てんしました。

資本的収入は、水道事業負担金が 476 万 2 千円で前年度と同額 (前年 476 万 2 千円) でありました。資本的支出の内、建設改良費は 3,919 万円で前年度比 24.0% (前年 3,161 万 2 千円) の増、企業債償還金は 6,589 万 5 千円で前年度比 4.7% (前年 6,293 万 4 千円) の増となりました。

主要な施策の成果は、次のとおりです。

平成25年度 水道事業会計決算の状況

1. 収益的収入及び支出

【収 入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 水道事業収益	203,508	213,362	9,854	うち仮受消費税 10,000
第1項 営業収益	201,263	210,922	9,659	うち仮受消費税 9,928
第2項 営業外収益	2,245	2,440	195	うち仮受消費税 72

【支 出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 水道事業費用	217,788	157,126	60,662	うち仮払消費税 2,560
第1項 営業費用	182,497	122,808	59,689	うち仮払消費税 2,560
第2項 営業外費用	34,370	34,318	52	
第3項 予 備 費	921	-	921	

2. 資本的収入及び支出

【収 入】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
第1款 資本的収入	2,362	4,762	2,400	うち仮受消費税 227
第2項 負 担 金	2,362	4,762	2,400	うち仮受消費税 227

【支 出】

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	備 考
第1款 資本的支出	130,333	105,085	25,248	うち仮払消費税 1,862
第1項 建設改良費	64,438	39,190	25,248	うち仮払消費税 1,862
第2項 企業債償還金	65,895	65,895	-	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 100,323千円は、当年度分損益勘定留保資金 38,688千円、当年度分消費税資本的収支調整額 1,635千円及び減債積立金取崩額60,000千円で補てんしました。

款	項	目	款項目名	決算額 (円)	主要な施策の成果説明及び実績
1			水道事業費用	151,316,052	
	1		営業費用	122,807,789	
	2		営業外費用	28,508,263	
	3		予備費	0	
水道事業費用 (建設水道グループ)					
(1) 職員数 主幹1人、技師1人					
(2) 給水					
		計画給水人口	14,700人	現在給水人口	11,323人
(3) 業務					
		配水能力	8,400m ³ /日	有収水量	1,217千m ³ /年
(4) 料金					
		基本料金 (13mm 1ヶ月、消費税含む)			987円
		10m ³ 当り料金 (基本料金含む1ヶ月、消費税含む)			1,318円
(5) 施設					
		水源数	5箇所	浄水施設数	2箇所
		消火栓数	414基	導配送水管延長	87,010m
		配水池	3箇所		
水道事業の運営 (建設水道グループ)					
人件費、営業経費等水道事業を運営していくための経費です。					
(1) 主な支出					
		・ポンプの動力費	2,451万円		
		・配水管などの修繕	910万円		
		・電算システム賃借料など	294万円		
		・検針業務の委託	302万円		
		・職員人件費	1,358万円		
		・その他経費	492万円		
(2) 活動指標					
		・深井戸ポンプ動力費	4カ所	送水ポンプ動力費	3カ所
		・水道料金・企業会計システム賃借			
		・検針業務委託者数	個人2人	企業3社	シルバー人材センター (2人) へ委託
水道施設の減価償却 (建設水道グループ)					
水道施設の減価償却を行いました。					
(1) 主な支出					
		・有形固定資産減価償却費	5,177万円		
		・有形固定資産除却費	4万円		

水道施設の維持管理（建設水道グループ）

安全な水を安定して供給できるよう、水道施設の適正な維持管理、水質の検査を行い水道水の安全を確認しました。

(1) 主な支出

- ・ 水道施設の維持管理 1,169 万円
- ・ 水道水質検査 124 万円

(2) 活動指標

- ・ 高圧受電盤保安業務
- ・ 雁田浄水場浄水設備点検
- ・ 水道施設保守点検
- ・ 水道施設草刈り委託
- ・ 検満量水器交換業務

・ 平成26年3月6日付の水質調査結果

項目	p h 値	塩化物イオン	有機物の量	一般細菌	大腸菌	臭気	味	色度	濁度
基準値	5.8以上8.6以下	200mg/l以下	5mg/l以下	100CFU/以下	検出されないこと	異常でないこと	異常でないこと	5度以下	2度以下
調査結果	7.1	23.4	0.2未満	0	検出なし	異臭なし	異味なし	0.5度未満	0.1度未満

水道施設の借金の返済[企業債利息]（建設水道グループ）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 利子の支払い 2,851 万円

2	資本的支出	105,084,559
1	建設改良費	39,189,930
2	企業債償還金	65,894,629

中子塚・福原地区上水道配水管の布設替（建設水道グループ）

老朽配水管の布設替を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設替工事等 2,902 万円

(2) 活動指標

- ・ 中子塚（その1）地区工事

Φ 75mm	L = 197.9m
Φ 100mm	L = 3.0m
- ・ 中子塚（その2）地区工事

Φ 75mm	L = 285.1m
--------	------------
- ・ 福原地区工事

Φ 75mm	L = 3.5m
Φ 100mm	L = 216.5m

耐震化も兼ね耐用年数を過ぎた老朽管の取り換えを行うことができました。

横町地区上水道配水管布設（建設水道グループ）

横町地区の配水管布設を行いました。

(1) 主な支出

- ・ 布設工事 502 万円

(2) 活動指標

- ・ 六川地区工事 $\Phi 75\text{mm}$ L = 104.2m

水道施設の借金の返済[元金の返済]（建設水道グループ）

水道管や水道施設を建設するために借りたお金を返済しました。

(1) 主な支出

- ・ 元金の返済 6,589 万円

予備ポンプの購入（建設水道グループ）

予備ポンプの購入をしました。

(1) 主な支出

- ・ 大日堂水源池取水予備ポンプ購入 343 万円
- ・ 雁田第一浄水場ろ過予備ポンプ購入 163 万円

量水器の購入（建設水道グループ）

新設に伴う量水器を購入しました。

(1) 主な支出

- ・ 新規用量水器の購入 9 万円